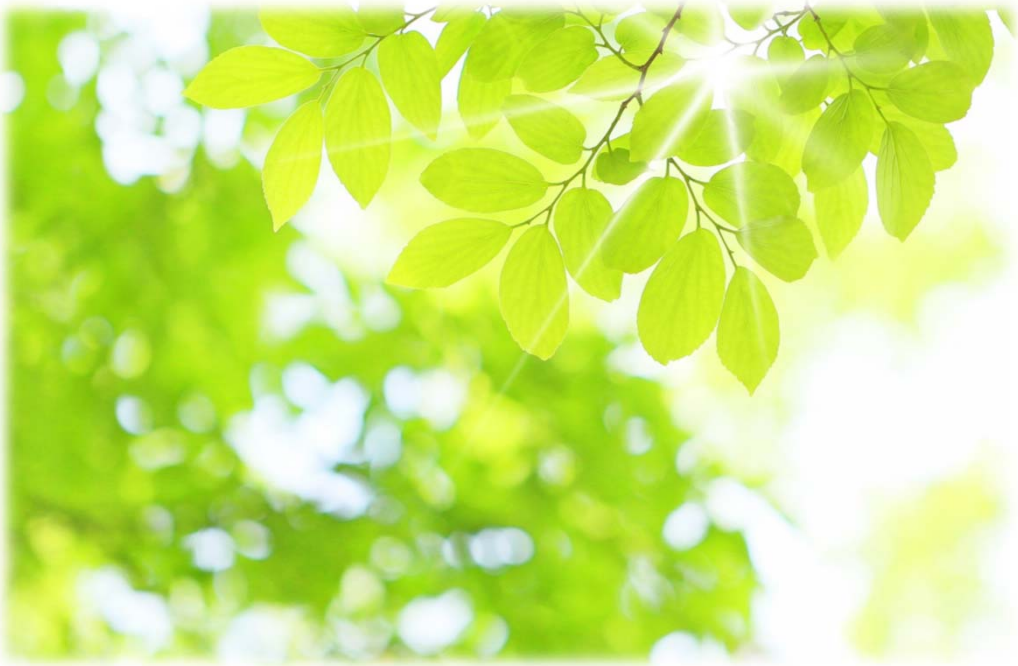
令和3年度

事　業　年　報

Activity Report 2021



けんこうリンク

公益財団法人 茨城県総合健診協会

Ibaraki Health Service Association

ま　え　が　き

当協会の事業運営につきましては、平素より格別のご支援、ご指導を賜り厚く御礼申し上げます。

このたび、令和３年度に実施いたしました各種健診・検査実績を事業年報として編集し、発刊する運びとなりました。本年報では、地域、職域、学校及び母子保健などの実績を、実施主体や性・年齢階級別に示しております。併せて、当協会が実施した普及啓発活動の報告や、各種研究委員会の開催状況も掲載しております。

さて、令和３年度においても、当協会の事業目的である茨城県民の疾病予防・健康の保持増進、並びに健康寿命を延伸するための健康づくり支援を推進するため、各種事業を積極的に展開してまいりました。

健診検査事業におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、健診の中止や、感染拡大防止対策による実施基準人員の上限設定があったものの、市町村や医療保険者等へ幅広い受診率向上対策を提案したところ、受診者数は前年度を上回りました。職域健診や、児童・生徒を対象とした学校健診についても、複数の事業所や教育委員会を新規に受託できたことにより、概ね計画どおり実施することができました。

これらの健診・検査の実施にあたっては、県民の皆様へ品質の高いサービスを提供できるよう、健診・検査機器や検診車の保守を継続し、精度の維持に努めてまいりました。また、技術スタッフの育成・教育のため外部研修及び関係学会へ積極的に参加するとともに、読影や検査の判定を行い、各種診断を担う専門医師による研究委員会を開催し、健診・検査精度の向上に努めてまいりました。

そのほか、予防医学運動の一環として、関係機関の協力を得て、広報誌やポスターの配布などを行い、疾病予防に対する正しい知識の普及と受診率向上に向けた活動も展開してきました。

今後も、県民の皆様の健康づくりを総合的に支援することで、豊かで活力ある生活に貢献すべく、引き続き真摯に事業運営に取り組んでまいります。

最後となりましたが、各方面の皆様には本年報をご高覧いただき、当協会の事業活動へのご理解を深めていただくとともに、県民の皆様の公衆衛生向上を目的とした活動などにご活用いただく一助となれば幸いに存じます。

公益財団法人　茨城県総合健診協会
会　長　　永　田　博　司

目　　次

1　はじめに

１－１　協会概要 …… 1
１－２　令和３年度事業概要 …… 2
１－３　品質方針・個人情報保護方針 …… 3
１－４　協会の沿革と法令等の移り変わり …… 5
１－５　役員名簿 …… 10
１－６　トピックス …… 11
表 1-1-1　年度別健診検査実績 …… 12

２ 結核健診

２－１　結核定期健康診断等 …… 14
2-1-1　概要 …… 14
2-1-2　実施状況 …… 14
2-1-3　検査方法 …… 14
図 2-1-1　胸部X線検査実績の年度推移 …… 14
表 2-1-1　クォンティフェロン TB ゴールドプラス検査の判定区分 …… 15
表 2-1-2　年度別健診実績（胸部Ｘ線検査） …… 16
表 2-1-3　住民健診（市町村別）実績 …… 17
表 2-1-4　事業所実績 …… 18
表 2-1-5　学校（区分別）実績 …… 18
表 2-1-6　市町村教職員結核・肺がん検診（市町村別）実績 …… 19
表 2-1-7　年度別IGRA検査実績（結核患者接触者及び医療従事者） …… 21
表 2-1-8　保健所別IGRA検査実績（県受託分） …… 21

３ 地域保健

３－１　特定健康診査等 …… 23
3-1-1　概要 …… 23
3-1-2　実施状況 …… 23
図 3-1-1　特定健康診査等区分別実績の年度推移 …… 23
表 3-1-1　実施項目 …… 23
表 3-1-2　年度別健診実績 …… 24
表 3-1-3　特定健康診査等実績(総計) …… 25
表 3-1-4　市町村別総合判定内訳 …… 26
表 3-1-5　市町村別メタボリックシンドローム判定・保健指導レベル内訳〔特定健康診査〕 …… 30
表 3-1-6　健診区分別実績〔特定健康診査（国保）〕 …… 34
表 3-1-7　健診区分別実績〔特定健康診査（被用者保険）〕 …… 35
表 3-1-8　健診区分別実績（高齢者健康診査） …… 36
表 3-1-9　健診区分別実績（生活習慣病予防健診） …… 37

３－２　肝炎ウイルス検診 …… 38
3-2-1　概要 …… 38
3-2-2　実施状況 …… 38
図 3-2-1　肝炎ウイルス検診実績の年度推移 …… 38
3-2-3　検査方法 …… 38
表 3-2-1　検査の判定基準 …… 38
表 3-2-2　年度別検診実績 …… 39
表 3-2-3　検診実績 …… 39
表 3-2-4　性・年齢階級別実績 …… 40
表 3-2-5　市町村別実績 …… 41

３－３　二次予防事業対象者把握事業 …… 42
3-3-1　概要 …… 42
3-3-2　実施状況 …… 42

図 3-3-1　二次予防事業対象者の割合 …… 42
表 3-3-1　年度別事業実績 …… 42
表 3-3-2　性・年齢階級別実績 …… 43

３－４　肺がん検診 …… 44
3-4-1　概要 …… 44
3-4-2　実施状況 …… 44
図 3-4-1　肺がん（X線検査）検診実績と発見がん数の年度推移 …… 44
3-4-3　各検査方法 …… 44
表 3-4-1　胸部X線検査の判定区分と指導区分 …… 45
表 3-4-2　喀痰細胞診検査の判定区分と指導区分 …… 45
表 3-4-3　胸部CT検査の判定区分と指導区分 …… 45
表 3-4-4　年度別検診実績（胸部Ｘ線検査） …… 46
表 3-4-5　年度別検診実績（喀痰細胞診検査） …… 46
表 3-4-6　年度別検診実績（胸部CT検査） …… 47
表 3-4-7　検診実績 …… 47
表 3-4-8　胸部X線検査（性・年齢階級別）実績 …… 48
表 3-4-9　喀痰細胞診検査（性・年齢階級別）実績 …… 49
表 3-4-10　胸部X線検査・喀痰細胞診検査（市町村別）実績 …… 50
表 3-4-11　胸部CT検査（性・年齢階級別）実績 …… 53

３－５　胃がん検診 …… 54
3-5-1　概要 …… 54
3-5-2　実施状況 …… 54
図 3-5-1　胃がん検診実績と発見がん数の年度推移 …… 54
3-5-3　各検査方法 …… 54
表 3-5-1　X線検査判定区分等 …… 55
表 3-5-2　ペプシノゲン検査判定基準 …… 55
表 3-5-3　胃がんリスク検診（層別化検査）判定基準 …… 55
表 3-5-4　年度別検診実績（X線検査） …… 56
表 3-5-5　年度別検診実績（ペプシノゲン検査） …… 56
表 3-5-6　年度別検診実績（胃がんリスク検診） …… 56
表 3-5-7　検診実績 …… 57
表 3-5-8　X線検査（性・年齢階級別）実績 …… 58
表 3-5-9　X線検査（市町村別）実績 …… 59
表 3-5-10　ペプシノゲン検査（性・年齢階級別）実績 …… 61
表 3-5-11　胃がんリスク検診（層別化検査）（性・年齢階級別）実績 …… 62

３－６　大腸がん検診 …… 63
3-6-1　概要 …… 63
3-6-2　実施状況 …… 63
図 3-6-1　大腸がん検診実績と発見がん数の年度推移 …… 63
3-6-3　検査方法 …… 63
表 3-6-1　年度別検診実績 …… 64
表 3-6-2　検診実績 …… 64
表 3-6-3　要精密検査者の状況 …… 64
表 3-6-4　性・年齢階級別実績 …… 65
表 3-6-5　市町村別実績 …… 66

３－７　乳がん検診 …… 68
3-7-1　概要 …… 68
3-7-2　実施状況 …… 68
図 3-7-1　乳房X線　年齢別受診者数と発見がん数 …… 68
図 3-7-2　乳房超音波　年齢別受診者数と発見がん数 …… 68
3-7-3　各検査方法 …… 69
表 3-7-1　マンモグラフィ及び超音波画像読影判定区分等 …… 69
表 3-7-2　年度別検診実績（乳房X線） …… 70
表 3-7-3　年度別検診実績（乳房超音波） …… 70
表 3-7-4　検診実績 …… 71

表 3-7-5　検診方法別実績 …… 71
表 3-7-6　年齢階級別・検診方法別実績 …… 72
表 3-7-7　市町村別・検診方法別実績 …… 73

３－８　子宮がん検診 …… 78
3-8-1　概要 …… 78
3-8-2　実施状況 …… 78
図 3-8-1　子宮頸がん検診年齢別受診者数と発見がん数 …… 78
3-8-3　検査方法 …… 79
表 3-8-1　年度別検診実績(巡回) …… 80
表 3-8-2　年度別検診実績(医療機関) …… 80
表 3-8-3　検診実績 …… 81
表 3-8-4　発見 CIN3 と AIS …… 81
表 3-8-5　発見子宮がんの内訳 …… 81
表 3-8-6　受託検査実績 …… 81
表 3-8-7　年齢階級別・検診方法別実績 …… 82
表 3-8-8　市町村別・検診方法別実績 …… 84
表 3-8-9　HPV検査実績 …… 98

３－９　腹部超音波検診 …… 99
3-9-1　概要 …… 99
3-9-2　実施状況 …… 99
図 3-9-1　腹部超音波検診実績と発見がん数の年度推移 …… 99
3-9-3　検査方法 …… 99
表 3-9-1　判定区分等 …… 99
表 3-9-2　年度別検診実績 …… 99
表 3-9-3　性・年齢階級別実績 …… 100
表 3-9-4　市町村別実績 …… 102
表 3-9-5　検診実績 …… 104

３－１０　前立腺がん検診 …… 105
3-10-1　概要 …… 105
3-10-2　実施状況 …… 105
図 3-10-1　前立腺がん検診実績と発見がん数の年度推移 …… 105
3-10-3　検査方法 …… 105
表 3-10-1　判定基準 …… 105
表 3-10-2　年度別検診実績 …… 106
表 3-10-3　検診実績 …… 106
表 3-10-4　年齢階級別実績 …… 107
表 3-10-5　市町村別実績 …… 108

３－１１　骨粗鬆症検診 …… 110
3-11-1　概要 …… 110
3-11-2　実施状況 …… 110
図 3-11-1　骨粗鬆症検診要精密検査率と骨量平均値 …… 110
3-11-3　検査方法 …… 110
表 3-11-1　判定区分等 …… 110
表 3-11-2　年度別検診実績 …… 111
表 3-11-3　検診実績 …… 111
表 3-11-4　年齢階級別実績 …… 112
表 3-11-5　市町村別実績 …… 113

３－１２　風しん抗体検査 …… 115
3-12-1　概要 …… 115
3-12-2　実施状況 …… 115
図 3-12-1　風しん抗体検査受検者の割合 …… 115
3-12-3　検査方法 …… 115
表 3-12-1　判定区分等 …… 115
表 3-12-2　年度別検査実績 …… 115

３－１３　新型コロナウイルス感染症検査……116
3-13-1　概要……116
3-13-2　実施状況……116
図 3-13-1　新型コロナウイルス感染症検査 受託割合……116
3-13-3 検査方法……116
表 3-13-1　判定区分等……116
表 3-13-2　年度別検査実績……116
表 3-13-3　受託区分別実績……116

４ 職域保健（その他の健診含む）

４－１　定期健康診断等……117
4-1-1　概要……117
4-1-2　実施状況……117
図 4-1-1　定期健康診断項目別実施内訳……117
図 4-1-2　定期健康診断実績の年度推移……117
表 4-1-1　年度別実績……117
表 4-1-2　健診実績（定期健康診断等）……117
表 4-1-3　検査項目別実績……118

４－２　特殊健康診断……119
4-2-1　概要……119
図 4-2-1　特殊健康診断受診者数に対する有所見者の割合……119
4-2-2　実施根拠と検査項目……119
表 4-2-1　健診実績……121

４－３　各種がん検診等……122
4-3-1　概要……122
4-3-2　実施状況……122
図 4-3-1　各種がん検診等実績数……122
4-3-3　胃がんリスク検診（層別化検査）……122
表 4-3-1　胃がんリスク検診（層別化検査）判定基準……122
表 4-3-2　各種がん検診等実績数……123
表 4-3-3　年度別実績……124
表 4-3-4　肺がん検診 胸部X線検査（性・年齢階級別）実績……125
表 4-3-5　肺がん検診 喀痰細胞診検査（性・年齢階級別）実績……126
表 4-3-6　肺がん検診 胸部CT検査（性・年齢階級別）実績……127
表 4-3-7　胃がん検診 X線検査（性・年齢階級別）実績……128
表 4-3-8　胃がんリスク検診(層別化検査)（性・年齢階級別）実績……129
表 4-3-9　大腸がん検診（性・年齢階級別）実績……130
表 4-3-10　乳がん検診（検診方法別・年齢階級別）実績……131
表 4-3-11　子宮頸がん検診（年齢階級別）実績……132
表 4-3-12　腹部超音波検診（性・年齢階級別）実績……133
表 4-3-13　前立腺がん検診（年齢階級別）実績……135
表 4-3-14　骨粗鬆症検診（年齢階級別）実績……136

４－４　総合健康診断（人間ドック）……137
4-4-1　概要……137
4-4-2　実施状況……137
図 4-4-1　総合健康診断受診者に対する判定結果の割合……137
図 4-4-2　総合健康診断実績の年度推移……137
表 4-4-1　年度別実績……137
表 4-4-2　検査項目……138
表 4-4-3　健診実績……139
表 4-4-4　各種がん検診実績数……139
表 4-4-5　検査項目別実績……140

４－５　特定保健指導……141
4-5-1　概要……141
4-5-2　実施状況……141

図 4-5-1　特定保健指導支援別男女比（全体）……141
図 4-5-2　特定保健指導実績の年度推移……141
4-5-3　支援の方法……141
表 4-5-1　特定保健指導の実績……142
表 4-5-2　初回面接時と３か月以降の体重の変化……143
表 4-5-3　初回面接時と３か月以降の腹囲の変化……143

４－６　腸内病原細菌検査……144
4-6-1　概要……144
4-6-2　実施状況……144
図 4-6-1　腸内病原細菌検査実績の年度推移……144
4-6-3　検査方法……144
表 4-6-1　年度別実績（赤痢・サルモネラ菌）……145
表 4-6-2　年度別実績（腸管出血性大腸菌）……145

５　学校保健
５－１　尿検査……146
5-1-1　概要……146
5-1-2　実施状況……146
図 5-1-1　尿二次検査陽性者の結果内訳……146
5-1-3　検査方法（腎臓病・糖尿病スクリーニング）……146
表 5-1-1　年度別検査実績……147
表 5-1-2　検査実績（学校区分別）……149
表 5-1-3　市町村別実績……151
表 5-1-4　幼児・児童・生徒実績（市町村教育委員会を除く）……155
表 5-1-5　教職員実績……155
表 5-1-6　尿中ヘリコバクター・ピロリ抗体定性検査……155

５－２　心臓病検診……156
5-2-1　概要……156
5-2-2　実施状況……156
図 5-2-1　心臓病検診検査方法別実績……156
5-2-3　検査方法等……157
表 5-2-1　年度別一次検診実績……158
表 5-2-2　心臓病一次スクリーニング検診……159
表 5-2-3　心臓病二次スクリーニング検診……159
表 5-2-4　心電図検査……160
表 5-2-5　市町村別実績（一次・二次スクリーニング検診）（小学校）……161
表 5-2-6　市町村別実績（一次・二次スクリーニング検診）（中学校）……163
表 5-2-7　国・私立学校実績（心電図検査）……165
表 5-2-8　心臓病検診所見内訳（一次スクリーニング検診）……166
表 5-2-9　心臓病検診所見内訳（心電図検査）……167

５－３　貧血検査……168
5-3-1　概要……168
5-3-2　実施状況……168
図 5-3-1　貧血検査結果の割合……168
5-3-3　検査方法……168
表 5-3-1　判定基準……168
表 5-3-2　年度別検査実績……169
表 5-3-3　検査実績（学校区分別）……170
表 5-3-4　ヘリコバクター・ピロリ菌検査実績……170

５－４　小児生活習慣病予防健診……172
5-4-1　概要……172
5-4-2　実施状況……172
図 5-4-1　小児生活習慣病予防健診区分別総合判定有所見者の割合……172
5-4-3　検査方法……173
表 5-4-1　総合判定と指導区分等……173

表 5-4-2　項目別判定基準……174
表 5-4-3　判定評価内容……174
表 5-4-4　年度別健診実績……175
表 5-4-5　健診実績(総合判定別)……176
表 5-4-6　健診実績(検査項目別)……176
表 5-4-7　市町村別実績(総合判定内訳)(小学校)……177
表 5-4-8　市町村別実績(総合判定内訳)(中学校)……179
表 5-4-9　市町村別実績(項目別有所見者内訳)(小学校)……181
表 5-4-10　市町村別実績(項目別有所見者内訳)(中学校)……183
表 5-4-11　市町村別実績(項目別平均値)(小学校)……185
表 5-4-12　市町村別実績(項目別平均値)(中学校)……186

５－５　寄生虫卵検査……188
5-5-1　概要……188
5-5-2　実施状況……188
5-5-3　検査方法……188
表 5-5-1　年度別検査実績……188
表 5-5-2　検査実績(学校区分別)……189
表 5-5-3　市町村別実績……189

６　母子保健
６－１　先天性代謝異常等検査……190
6-1-1　概要……190
6-1-2　実施状況……190
図 6-1-1　先天性代謝異常等検査初回受付実績の年度推移……190
6-1-3　検査方法……190
表 6-1-1　先天性代謝異常等検査項目一覧……191
表 6-1-2　年度別検査実績……192
表 6-1-3　検査実績(検査項目別)……193
表 6-1-4　精密検査結果……195

７　研究会・学会への発表
７－１　研究会・学会への発表……197

８　普及啓発事業
８－１　普及啓発活動……208

９　協会案内
９－１　各種研究委員会……210
9-1-1　令和 3 年度研究委員会開催事項……210
9-1-2　研究委員会委員名簿……211
９－２　令和３年度 各種研修会・講習会・学会参加状況……217
９－３　組織図……219
９－４　案内図……220

数表について

- 百分率(%)は、原則として小数点第二位で四捨五入している。ただし、第二位で差異が読み取れない個所については、小数点第三位で四捨五入している。
- 数字が、【0】の場合は【-】にて表記している。
- がん検診追跡調査結果については、令和 5 年 5 月末現在集計値。

１　はじめに

１－１ 協会概要

■ 設立趣旨

（公財）茨城県総合健診協会は、県民を対象に、疾病予防及び健康の保持増進に関する正しい知識の普及啓発と調査研究、並びに結核・がん・循環器疾患等の疾病予防を目的とする健康診断を、より効果的に行うため、（公財）結核予防会、（公財）日本対がん協会、（公財）予防医学事業中央会の各茨城県支部を統合し、昭和56年に設立した団体である。

■ 経営理念

県民の健康づくりを総合的に支援することで、県民の豊かで活力ある生活に貢献します。

■ スローガン

Do our best with smile 「受診者の立場に立って健診を、先ずは明るい笑顔から」

■ ネーミング 「けんこうリンク」

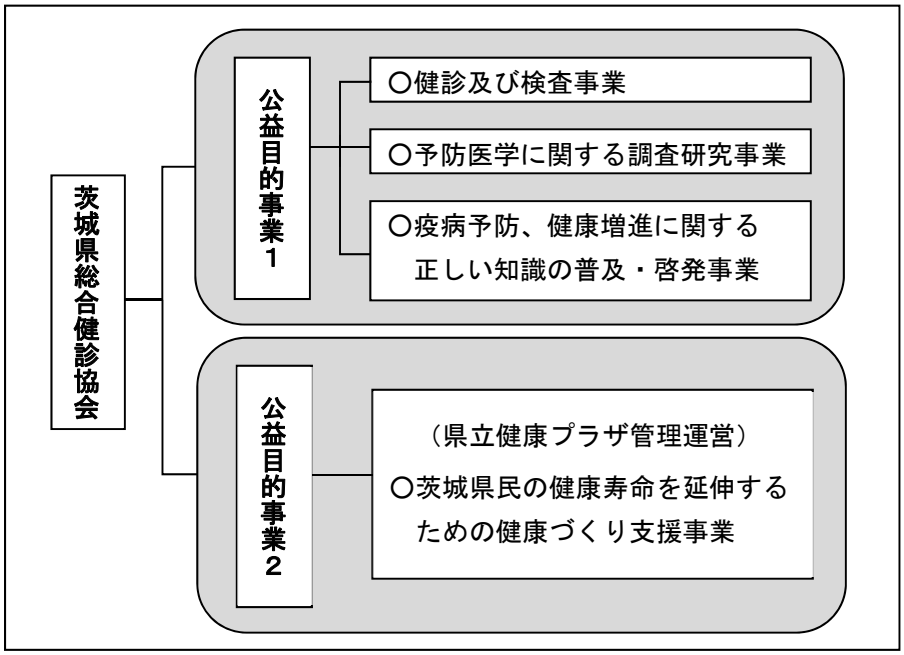
安心できる健康診断をとおして、健康で充実した日常生活へ″つながる″。また、お客様と当協会が健康に関する課題の共有によって日常的に″つながっている″という意味を込めて、同意の英語である「リンク」を用い、「けんこうリンク」と名付けた。

けんこうリンク

■ シンボルマーク 「ハートの聴診器」

「聴診器」を図形化している。聴診器は、お客様と当協会をつなげるアイコンでもある。さらにハートで優しさを添え、心と体を軽くする安心感を表現している。

■ 事業内容



１－２ 令和３年度事業概要

当協会の事業目的である、茨城県民に対する疾病の予防・健康の保持増進、並びに健康寿命を延伸するための健康づくり支援を推進するため、各種事業を展開した。

当期の主な事業の概要は、以下のとおりである。

◇ 公益目的事業１

１ 健診・検査事業

① 地域保健

新型コロナウイルス感染症の拡大により、特定健診や女性のがん検診で一部の日程が中止となったものの、多くの市町村で当初の計画どおりの健診を実施することができた。

また、各市町村においても、前年度には控えていた受診勧奨を積極的に行った結果、受診者数は、前年度に比べ全ての項目で増加した。

しかしながら、感染拡大防止の観点から、1 日あたりの予約件数の制限や狭隘会場を廃止したことによる利便性の低下に加え、予約に対する抵抗感などの理由により、コロナ禍前の受診者数を回復するには至らなかった。

② 職域保健

一部の老人福祉施設や障がい者福祉施設等の職員及び入所者の健診において、施設内の感染拡大や感染防止の理由により、延期や中止があったものの、その他の事業所においては概ね計画どおりの健診を実施することができた。

定期健康診断では、100 人規模の事業所を新たに複数受託したことや、前年度に対象年齢を制限して実施した大学職員の健診が、全年齢に戻したことなどにより増加した。

また、がん検診は、教職員の受診者が増加したことにより、肺がん検診や定期健康診断と同時に実施する大腸がん及び前立腺がん検診が大幅に増加した。

さらに､新型コロナウイルスワクチンの職域接種を１事業所から受託し､2 回の接種を行った。

③ 学校保健

年度当初から、概ね計画どおりの健診を実施することができた。

尿検査や心臓病検診では、一部の市教育委員会を新たに受託したことにより大幅に増加した。

学生等の健診では、一部の学校で留学生が来日できないことによる日程の延期や中止があった一方、前年度にリモート授業や実施学年を限定したことにより大幅に減少した大学等の健診が通常どおりに実施できたことなどから、学校保健全体で前年度を上回った。

２ 疾病予防、健康増進に関する正しい知識の普及・啓発事業

① 普及啓発活動

健康教材の無料貸し出しのほか、結核予防週間、がん征圧月間、世界禁煙デーにおいて、県内全域にポスター配付、ホームページによる告知、横断幕掲示、茨城県公式ツイッター (現エックス)による周知等を実施した。

② 健康教育活動

児童・生徒を対象とした小児生活習慣病予防健診の要精密検査者及び希望者に対し、保護者を交えて、結果の見方並びに生活習慣病改善に向けた動画を上映するとともに、オンラインによる小児科専門医師の個別相談を行った。

◇ 公益目的事業２

県立健康プラザの管理運営を行い、健康づくりの情報発信基地として幅広い事業を展開した。

○ シルバーリハビリ体操指導士の養成事業を推進し累計養成数は 9,686 人を突破した。

○ 地域における健康づくりの実践を促進するため、保健所や市町村の健康づくり指導者等を対象とした専門的な研修を開催した。

１－３ 品質方針・個人情報保護方針

品質方針

けんこうリンク（公益財団法人茨城県総合健診協会）は、皆様に安心と信頼していただける健診機関を目指して以下の方針を定め、取り組んでまいります。

1　私たちは、疾病予防のための健診を通じて、県民の健康の保持増進に貢献します。
2　私たちは、常に明るく、誠実に、思いやりのある優しい心を持って、安心・安全かつ信頼される健診サービスの提供に努めます。
3　私たちは、健診サービスに関係する皆様の要望を的確に把握し、一人ひとりが創意工夫と改善に取り組むことにより、満足度の向上に努めます。
4　私たちは、健診サービスに関係する各種法令や指針、規格等を順守するとともに、顧客要求事項を満たします。

公益財団法人茨城県総合健診協会
会　長　　永田　博司
制定日　平成16年9月1日
改定日　令和2年6月19日

個人情報保護方針

公益財団法人茨城県総合健診協会は、皆様に安心して各種健診・検査をお受けいただくため、社会的責務である個人情報の保護を事業運営上の最重要事項と位置づけ、全職員が個人情報保護の重要性を認識し適切に管理するため以下の方針を定め、個人情報の保護を推進いたします。

1　個人情報の取得・利用・提供

当協会では、各種健診・検査事業、普及啓発事業を行うにあたり、個人情報の取得、利用及び提供に関し、あらかじめ取得・利用の目的を明らかにし、目的達成のための必要な範囲を超える利用や不正な情報取得をいたしません。

また、法令に基づく場合などの正当な理由がある場合を除き、ご本人の同意なしに第三者への提供をいたしません。

2　個人情報に関する法令・国が定める指針等の遵守

当協会は、事業運営で取り扱う全ての個人情報について、個人情報に関する法令、国が定める指針及び関連するその他の規範を遵守いたします。

3　個人情報の安全対策及び教育の徹底

個人情報の漏洩、滅失又はき損などのリスクに対処するため、物理的安全措置を講じるとともに、職員に対する教育の徹底を行い、厳正な個人情報保護の管理体制を整備し、安全性・正確性の確保を図ります。

また、定期的に安全措置に関する見直しを行い、不具合な点が発覚した場合やお客様からの要望等により改善が必要とされた時には、速やかな是正対策を講じてまいります。

4　個人情報に関する苦情及び相談への対応

個人情報の取り扱いに関しての苦情・相談につきましては、所定の窓口においてお客様の視点に立ち、迅速かつ誠意をもって対応いたします。

また、お客様ご本人から情報の開示・訂正・削除等の要請があった際には、事業の適正な実施に支障をきたすなどの特別な理由のない限り、合理的な範囲でこれに対応いたします。

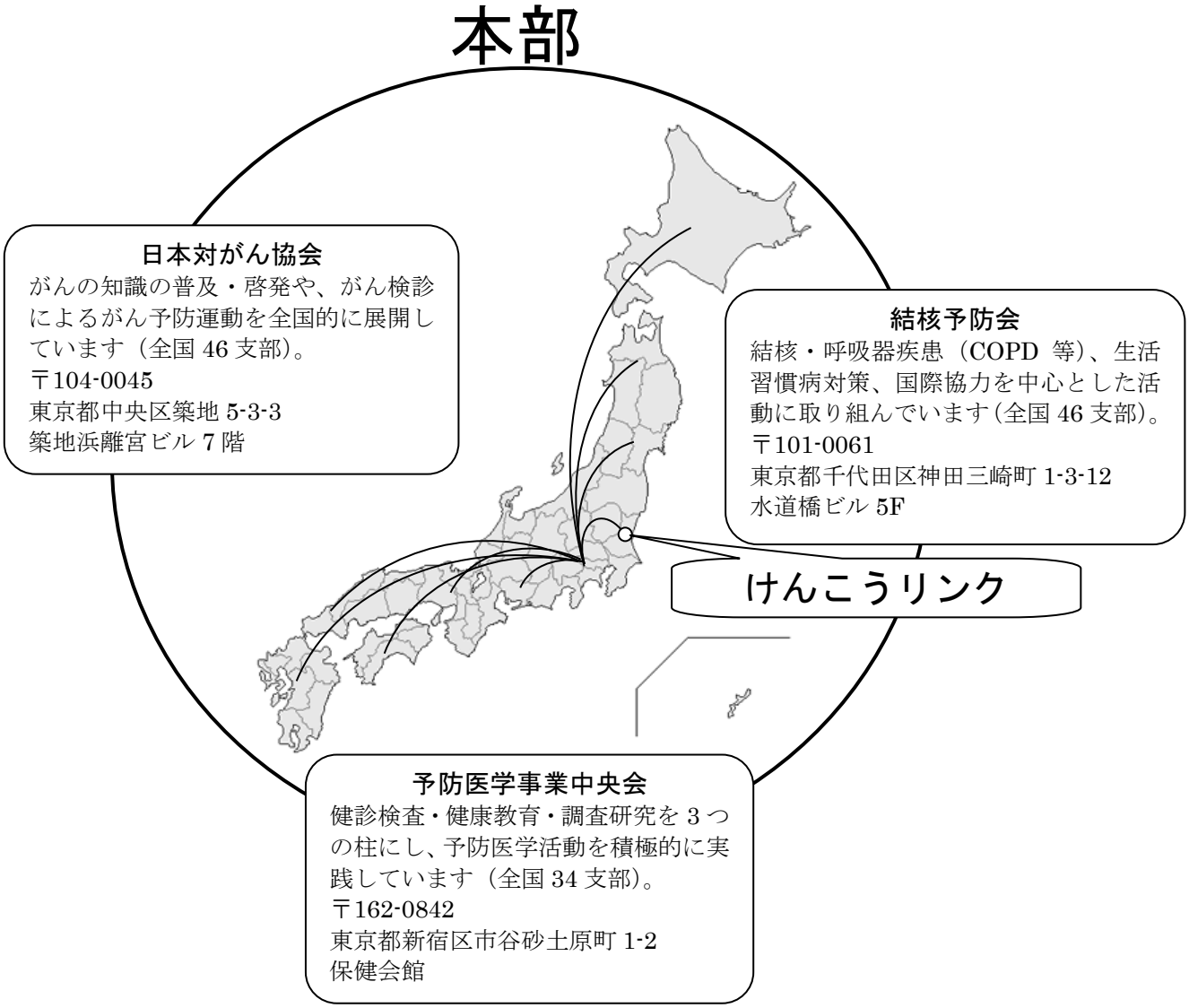
5　個人情報保護マネジメントシステムの継続的改善

個人情報の取り扱いにつきましては、内部規定に基づくマネジメントシステムを策定し、お取り扱いいたします。また、定期的に内部監査を実施し、個人情報の管理体制について検証及び見直しを行うとともに、法令の改正や社会情勢の変化等に適合した継続的な業務改善への取り組みを実施いたします。

公益財団法人茨城県総合健診協会
会　長　　永田　博司
制定日　平成17年6月1日
改定日　令和2年6月19日

■ 全国的組織（広域ネットワーク）

当協会は、結核予防会・日本対がん協会・予防医学事業中央会の三つの団体の支部です。各都道府県の支部が連携をとって全国的に活動を行っています。



■ 個人情報管理

皆様に安心して各種健診・検査をお受けいただくため、社会的責務である個人情報の保護を事業運営上の最重要事項と位置づけ、全職員が個人情報保護の重要性を認識し適切に管理するための方針を定め、個人情報の保護を推進いたします。

プライバシーマーク【(一財)日本情報経済社会推進協議会】

個人情報を適正に扱っている団体を認定し、プライバシーマークの使用を許諾する制度です。

当協会は、平成17年に県内の保健医療分野で初めてプライバシーマークを取得しました。

１－４　協会の沿革と法令等の移り変わり

(1) 統合前

年	結核予防会	日本対がん協会	予防医学事業中央会	法令等の移り変わり
S15	結核予防会茨城県支部設立			
S26				結核予防法改正　大正8年に制定された旧法から、感染・発病・進展を阻止する手段が体系的に組み立てられる状態となったことから全面改正された。
S30				結核予防法改正　胸部Ｘ線間接撮影の対象が30歳以上から学童以上に拡大された。
S33			茨城県寄生虫予防協会設立	学校保健法施行　戦前の省令等は多くが失効し、学校における保健管理の推進が伸び悩んでいた。それらを打破し学校教育の法体系・制度上に確立した画期的な法律となった。
S34	けいりんA24号にて結核健診事業開始			電離放射線障害防止規則施行
S35			日本寄生虫予防会茨城県支部となる	有機溶剤中毒予防規則施行
S36				高圧作業安全衛生規則施行
S37		茨城県対ガン協会設立同年胃がん検診開始		
S39			蟯虫検査開始	
S41			腸内細菌検査開始	
S42			尿検査開始 貧血検査開始	鉛中毒予防規則施行
S43		子宮がん検診開始		四アルキル鉛中毒予防規則施行
S45			予防医学事業中央会茨城県支部となる	
S46				特定化学物質等障害予防規則施行
S47			循環器健診開始	労働安全衛生法施行　労働基準法の一部から独自の法として制定された。 定期健康診断・特殊健康診断について規定 学校保健法施行令･施行規則改正　健診の内容等について大幅に改正された。

年	結核予防会	日本対がん協会	予防医学事業中央会	法令等の移り変わり
S49				結核予防法改正 胸部Ｘ線間接撮影の対象を小中学生全員から小1、中2とした。小4及び中1・3年はツ反強陽性者かハイリスク者を対象とした。
S50			寄生虫から疾病予防全般へ業務が移行（予防医学の基礎確立） 官公庁の職員に成人病健診開始	
S51			㈶茨城県予防医学協会として法人格を取得	通達で循環器健診が国の補助事業となる（特定項目のみ）
S52		子宮がん施設検診開始	先天性代謝異常等検査開始	学校保健法改正 結核健診の実施主体を都道府県から市町村へ移行した。これに伴い費用も一般財源化された。

(2) 統合後

年	事　業	沿　革	その他	法令等の移り変わり
S55	㈶結核予防会茨城県支部、㈶茨城県対がん協会、㈶茨城県予防医学協会及び㈶茨城県寄生虫予防協会解散。全ての事業を㈶茨城県総合健診協会が継承する。			
S56	㈶茨城県総合健診協会として事業開始			
S58	老人保健法による一般健康診査、胃、子宮がん検診事業開始			老人保健法施行 一般健康診査、がん検診（胃・子宮）が法に基づく事業となった。
S60	県単独補助事業により全国に先駆け全県下を対象とした肺がん検診開始			VDT作業のための労働衛生上の指針施行
S61		本部にもれ者受入のためクリニック設備完成		結核予防法改正 健診が一般財源化される。 老人保健法改正 検診項目の一部が改正される。
S63	県実施要領に基づく、胃、肺、乳がん検診開始 大腸がん検診開始			老人保健法改正 基本健康診査が導入される。

年	事　業	沿　革	その他	法令等の移り変わり
H元	県の実施要領に基づく、子宮がん検診開始			労働安全衛生規則改正 貧血・肝機能・血中脂質・心電図検査が追加 有機溶剤中毒予防規則改正 鉛中毒予防規則改正
H2				学校保健法施行規則改正 貧血・肝機能・血中脂質・心電図検査が追加
H4	老人保健法に基づく一般健康診査が、基本健康診査に全面移行		ガン征圧全国大会を主催	厚生省保健医療局通知 小中学生の胸部X線間接撮影が原則廃止となる。
H5	県から「がん精密検査追跡調査事業」受託	会長に橋本昌氏就任 県西地区事務所を八千代町に開所 健康科学センター開設		
H6	骨粗鬆症検診開始	県南地区事務所（石岡市）、鹿行地区事務所（現潮来市）開所		学校保健法施行規則改正 小4～6年生の寄生虫卵検査を省略することが可能となる。
H7	マンモグラフィ検診開始			
H8	0157検査開始			
H9	健康管理オンラインシステム導入 前立腺検診開始 ヘモグロビンA1c検査を追加実施			
H10	精神病院入院患者の結核検診、結核精密検査を受託			老人保健法改正 がん検診が一般財源化される。
H11	東海村臨界事故に伴う緊急健康診断を実施		「結核緊急事態宣言」発せられる	労働安全衛生規則改正 検査項目にHDL-C、血糖が追加 学校保健法施行規則改正 検査項目にHDL-Cが追加
H12	腹部超音波検診を開始			茨城県がん検診実施指針策定（胃・子宮・肺・大腸）
H13	乳房超音波検診開始 肝炎ウイルス検査開始	県南及び鹿行地区事務所を統合し、土浦市に県南センター開所 県西地区事務所を県西センターと改称		茨城県乳がん検診実施指針策定

年	事 業	沿 革	その他	法令等の移り変わり
H14	ペプシノゲン検診開始 健康度評価事業開始			「VDT作業のための労働衛生上の指針」から「VDT作業における労働衛生管理のためのガイドライン」に改正（通達） 健康増進法施行
H15				結核予防法改正 小中学生の結核健診方法が変更となる。 健康増進法改正
H16	胸部らせんCTによる肺がん検診開始			厚労省がん検診実施指針改正 健康増進事業実施者に対する健康診査の実施等に関する指針策定
H17		県西センターを筑西市に新築移転		結核予防法改正：結核健診対象者が変更となる。
H18	介護予防スクリーニング健診開始			労働安全衛生法改正 特殊健康診断の労働者本人への通知が義務化 介護保険法改正 要介護状態の軽減・悪化防止の為の地域支援事業を創設
H19		・会長に山口巖氏就任 ・名誉会長に橋本昌氏就任		結核予防法が感染症法と統合
H20	特定健康診査・特定保健指導開始 QFT検査を受託	特例民法法人となる	日本対がん協会創立50周年	従来の「老人保健法」に代わる「高齢者の医療の確保に関する法律」施行 後期高齢者制度の開始 公益法人制度改革関連三法施行 民法改正
H21			茨城よろこびの会創立25周年	学校保健法が学校保健安全法へ改題 労働安全衛生法改正 胸部X線検査対象者の見直し
H22			日本対がん協会、結核予防会が公益財団法人へ移行	地域支援事業実施要綱改正 改正じん肺法施行規則改正
H23	二次予防事業 対象者把握事業開始	創立30周年		肝炎対策の推進に関する基本的な指針策定 従来の「女性特有のがん検診推進事業」が「がん検診推進事業」へ改題し、大腸がん検診が新たに対象として加わる
H24	胃がんリスク（ABC）判定開始	・公益財団法人に移行 ・ネーミングの制定及びシンボルマーク刷新	予防医学事業中央会が公益財団法人へ移行	茨城県肺がん検診実施指針改正 茨城県乳がん検診実施指針改正 茨城県子宮がん検診実施指針改正
H25	「HPV（ヒトパピローマウイルス）検査」及び「婦人科病理組織診断」業務開始	本部施設内健診利用施設の改装	日本対がん協会関東甲信越グループ連絡協議会を開催	茨城県胃がん検診実施指針改正 茨城県大腸がん検診実施指針改正 茨城県乳がん検診実施指針改正 茨城県子宮がん検診実施指針改正 がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針改正（子宮がん検診関係）

年	事　業	沿　革	その他	法令等の移り変わり
H26		・会長に金子道夫氏就任 ・会議棟を新設	第59回予防医学事業推進全国大会を開催	茨城県肺がん検診実施指針改正 がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針改正（肺がん検診関係） 労働安全衛生法施行令、労働安全衛生規則、特定化学物質障害予防規則の改正（クロロホルム等の追加）
H27	NT-proBNP検査開始茨城県がん検診受診率向上モデル事業受託	会議棟を増設（読影室設置）	結核予防会関東甲信越支部ブロック会議を開催	茨城県がん検診実施指針改正（胃・大腸・乳・子宮頸がん） がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針改正（胃がん検診関係） 労働安全衛生法改正（ストレスチェック新設） 学校保健安全法改正(H28年度から寄生虫検査廃止）
H28	健診予約センター開設 ｽﾄﾚｯﾁｬｰ付き胸部X線検診開始 ｽﾄﾚｽﾁｪｯｸ開始	本部施設内健診利用施設の改装		茨城県乳がん検診実施指針改正（視触診検査の廃止） がん予防重点教育及びがん検診実施のための指針改正（胃がん検診関係）
H29	中学生を対象としたヘリコバクター･ピロリ菌検査開始		・予防医学事業推進関東甲信越地区会議を開催 ・休憩時間を含めた勤務時間内禁煙の規則化	茨城県がん検診実施指針改正 （胃：対象年齢及び受診間隔の改正、内視鏡検査の導入、5がん共通:事業評価の改正（国の「事業評価のためのチェックリスト」の改正に伴う））
H30			・第53回全国予防医学技術研究会議を開催	茨城県乳がん検診実施指針改正（対象年齢の改正）
H31 (R元)	健診Web予約サービス開始			茨城県がん検診実施指針改正（胃・肺・大腸） 「情報機器作業における労働衛生管理のためのガイドライン」の制定（平成14年4月5日付け基発第0405001号「VDT作業における労働衛生管理のためのガイドラインについて」は廃止）
R2	新型コロナウイルス感染症検査開始	会長に永田博司氏就任		茨城県がん検診実施指針改正(各「がん検診精密検査結果通知書」に「偶発症の把握」を追加)
R3	学校心臓病検診を標準12誘導心電図に全面移行			診療放射線技師法改正（乳房X線検査の巡回検診において医師の立会いを不要とする見直し） 労働安全衛生法電離放射線障害防止規則改正（電離放射線健康診断結果報告書の様式の一部改正）
R4	新生児マススクリーニング検査追加検査開始			改正個人情報保護法の施行（保有個人データの開示方法として電磁的記録での対応の追加等） 茨城県乳がん検診実施指針改正（X線検査の巡回検診において医師の立会いを不要とする見直し）

１－５ 役員名簿

令和5年6月24日現在

評　議　員	森　川　博　司	茨城県保健医療部部長
	土　井　幹　雄	水戸市保健所所長
	緒　方　　剛	茨城県潮来保健所所長
	瀧ケ崎　孝　子	茨城県地域女性団体連絡会副会長
	大和田　一　雄	弁護士
	真　家　栄　子	茨城県食生活改善推進員協議会会長
	菊　池　　勉	茨城県国民健康保険団体連合会事務局長
	堀　江　英　夫	茨城県市長会・町村会常務理事
	太　田　博　紀	茨城県市町村職員共済組合事務局長

理　　事	永　田　博　司	茨城県総合健診協会会長(代表理事)
	大　田　仁　史	茨城県総合健診協会副会長（業務執行理事） 茨城県立健康プラザ管理者
	鈴　木　邦　彦	茨城県総合健診協会副会長 茨城県医師会会長
	吉　添　裕　明	茨城県総合健診協会副会長（業務執行理事）
	加　藤　勝　義	茨城県総合健診協会専務理事（業務執行理事）
	富　沢　巧　治	茨城県総合健診協会常務理事（業務執行理事）
	櫻　井　よう子	茨城県地域女性団体連絡会会長
	石　渡　　勇	日本産婦人科医会会長
	金　澤　秀　房	茨城県総合健診協会理事
	戸　田　一　男	茨城県総合健診協会理事

監　　事	大　川　雅　弘	税理士
	椎　名　　操	元茨城県生活環境部部長

１－６　トピックス

■ 令和３年度の精度管理調査事業結果

精度管理調査事業名称	実施機関	分野	評価
総合精度管理事業	全国労働衛生団体連合会	胸部X線	A（優）
		胃部X線	A（優）
		臨床検査	A（優）
臨床検査精度管理評価事業	日本医師会	臨床検査	99.6/100 点
	日本臨床衛生検査技師会		A
		細胞検査	A

■ 第三者機関による認定等の取得状況

令和５年９月１日現在

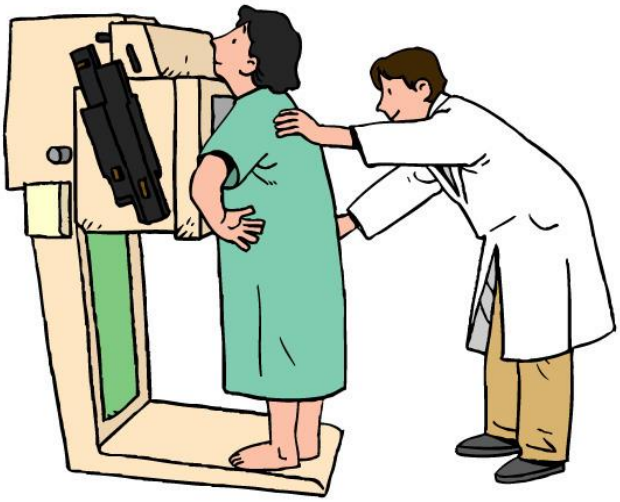
名　　称	認定･認証機関	認定条件
プライバシーマーク（JISQ15001）	日本情報経済社会推進協会（JIPDEC）	個人情報管理体制及び運用が適正であること
CDC 脂質標準化プログラム認証	国立循環器病研究センター	脂質検査の検査値が、国際標準に合致していること
マンモグラフィ検診施設画像認定	日本乳がん検診精度管理中央機構	良いマンモグラフィ検診を確保するために、撮影設備・施設・画像・線量等が一定基準を満たしていること
日本消化器がん検診学会認定指導施設	日本消化器がん検診学会	指導医１名、認定医１名が勤務し、指導医のもとに十分な指導体制がとれていること
日本臨床細胞学会認定施設	日本臨床細胞学会	施設、スタッフ（細胞診専門医、検査士）並びに学会等の参加状況等が一定の基準を満たしていること
労働衛生サービス機能評価認定施設	全国労働衛生団体連合会労働衛生サービス機能評価委員会	施設、スタッフ（医師・技師・看護師等）、データ管理、精度管理等が一定基準を満たしていること

表1-1-1 年度別健診検査実績

項目 / 年度	結核健診	地域保健				職域保健			学校保健					がん検診		
		健康診査	健康度評価	生活機能評価	二次予防	定期健康診断	特殊健康診断	総合健康診断	尿検査	寄生虫卵検査	心臓病検診	貧血検査	小児生活習慣病健診	肺がん		
														X線	喀痰	CT
昭和 56	458,825	141,373	—	—	—	26,233	683	—	359,701	241,032	24,804	26,828	—	—	—	—
57	462,608	147,929	—	—	—	26,733	781	—	358,495	233,691	25,130	30,542	—	—	—	—
58	447,279	196,464	—	—	—	30,204	1,435	—	337,226	221,895	28,964	31,519	—	—	—	—
59	448,409	209,821	—	—	—	33,421	1,561	—	357,947	222,196	30,545	31,363	—	—	—	—
60	464,943	241,719	—	—	—	31,444	2,504	—	362,533	218,628	30,305	34,717	—	230,462	4,233	—
61	501,616	250,475	—	—	—	35,097	2,796	—	368,739	213,934	30,360	38,581	—	290,128	5,621	—
62	498,668	278,579	—	—	—	36,821	2,299	—	364,882	208,948	30,181	40,337	—	299,050	6,614	—
63	485,643	264,318	—	—	—	40,236	3,922	—	363,557	213,439	30,778	43,635	—	276,422	9,220	—
平成 元	486,413	343,657	—	—	—	43,688	4,743	—	377,823	226,111	36,070	50,182	—	269,592	11,154	—
2	478,199	265,531	—	—	—	58,058	4,495	321	366,651	229,035	38,290	47,974	—	284,615	12,534	—
3	471,626	264,907	—	—	—	61,912	5,144	299	366,837	242,246	37,120	55,728	8,032	276,221	11,240	—
4	430,587	253,600	—	—	—	61,931	5,222	253	351,212	232,893	35,704	49,828	8,807	260,979	11,291	—
5	397,825	259,442	—	—	—	62,097	5,548	398	342,439	227,665	35,735	50,170	12,155	271,978	13,454	—
6	436,639	248,993	—	—	—	66,780	5,341	393	335,899	220,480	35,340	44,920	13,083	252,916	11,913	—
7	429,731	227,568	—	—	—	95,073	5,593	586	333,083	192,546	35,755	43,903	12,916	249,897	11,900	—
8	391,825	226,278	—	—	—	76,168	5,816	694	325,216	152,053	34,850	43,303	13,411	235,636	11,815	—
9	422,775	233,071	—	—	—	77,951	6,144	587	315,753	141,977	32,946	38,201	20,117	244,704	9,193	—
10	426,024	234,748	—	—	—	75,789	8,542	508	308,011	138,377	32,345	32,535	15,140	246,176	13,958	—
11	422,329	238,883	—	—	—	73,287	9,184	761	301,146	133,064	32,475	29,010	14,195	246,678	14,941	—
12	420,282	242,320	—	—	—	66,733	8,025	835	295,708	131,180	31,982	28,343	14,161	250,441	14,728	—
13	413,831	245,751	—	—	—	66,686	7,832	786	254,753	128,508	46,552	27,153	13,717	252,092	14,436	—
14	394,548	252,654	1,253	—	—	63,502	9,974	753	209,479	123,539	30,816	25,648	13,901	260,314	13,791	—
15	393,220	256,383	13,456	—	—	40,750	11,299	707	207,048	122,874	31,037	24,450	12,599	262,788	10,409	—
16	386,559	256,184	18,722	—	—	39,443	14,155	618	204,603	119,100	30,717	25,638	14,549	260,743	9,551	960
17	370,606	255,650	13,807	—	—	38,012	15,996	1,259	201,622	112,299	29,716	21,040	15,851	255,039	8,865	943
18	355,181	257,027	17,081	109,619	—	40,767	17,663	663	206,917	107,279	29,886	19,622	12,453	246,978	8,878	1,608
19	347,567	254,041	13,622	111,373	—	40,677	19,381	687	212,633	103,942	31,327	3,215	14,793	244,355	8,818	1,608
20	299,732	201,936	—	100,648	—	45,123	22,636	685	191,567	88,393	30,284	3,195	14,334	211,714	7,767	1,608
21	306,059	206,345	—	99,811	—	49,275	24,025	703	218,600	92,669	30,090	2,752	14,467	215,104	7,051	1,326
22	310,274	208,049	—	101,911	—	49,164	23,915	746	197,139	80,626	29,566	2,875	14,510	216,127	7,002	963
23	302,134	203,595	—	7,377	87,016	45,938	24,899	691	189,038	78,168	29,202	3,024	14,305	210,527	6,252	887
24	298,423	205,148	—	—	53,600	42,018	22,731	699	186,084	76,630	28,560	2,945	13,936	211,171	6,085	939
25	304,423	211,897	—	—	28,077	45,814	25,780	605	184,282	75,846	29,728	2,940	12,949	214,223	5,978	750
26	305,897	213,005	—	—	37,567	46,015	26,149	602	181,355	77,169	29,385	2,875	12,764	214,626	6,009	651
27	306,062	215,398	—	—	16,507	46,764	27,617	614	180,192	74,873	28,711	2,779	11,941	223,522	6,002	731
28	304,901	214,647	—	—	9,864	47,550	27,773	630	178,213	6,230	29,989	2,828	11,690	221,774	4,681	537
29	294,739	210,459	—	—	1,051	48,496	27,952	544	176,473	—	29,113	2,645	11,228	217,574	4,273	337
30	295,299	211,691	—	—	1,034	48,990	27,251	557	173,983	—	28,564	2,701	9,531	227,944	4,100	337
令和 元	290,976	209,572	—	—	1,035	47,502	25,504	529	170,919	—	28,899	2,495	9,659	226,193	3,814	328
2	196,311	114,835	—	—	1,249	50,871	19,369	534	163,890	—	28,832	2,522	8,845	141,271	3,320	262
3	241,256	156,484	—	—	1,412	51,240	21,130	521	203,427	628	30,877	2,233	7,372	182,042	3,351	299

項目 / 年度	がん検診										母子保健	その他の健診			
	胃がん			大腸がん	乳がん			子宮頸がん	腹部超音波	前立腺がん	先天性代謝異常等検査	IGRA検査	肝炎ウイルス検診	骨粗鬆症検診	腸内病原細菌検査
	X線	ﾘｽｸ（層別化）	ペプシノゲン		視触診	X線	超音波								
昭和 56	76,718	—	—	—	—	—	—	68,563	—	—	32,052	—	—	—	46,748
57	79,268	—	—	—	—	—	—	73,251	—	—	33,434	—	—	—	56,614
58	80,263	—	—	—	—	—	—	79,166	—	—	33,300	—	—	—	74,321
59	88,565	—	—	—	—	—	—	86,256	—	—	33,700	—	—	—	82,757
60	92,863	—	—	—	—	—	—	92,515	—	—	32,821	—	—	—	105,833
61	101,993	—	—	—	—	—	—	94,038	—	—	30,178	—	—	—	97,067
62	102,775	—	—	—	—	—	—	93,566	—	—	30,775	—	—	—	99,636
63	96,346	—	—	5,250	4,846	—	—	92,609	—	—	29,735	—	—	—	124,962
平成 元	96,258	—	—	18,886	18,930	—	—	88,723	—	—	28,772	—	—	—	130,115
2	100,755	—	—	35,743	26,756	—	—	92,178	—	—	28,277	—	—	—	137,463
3	100,523	—	—	53,396	31,187	—	—	96,961	—	—	28,446	—	—	—	153,396
4	99,842	—	—	66,378	34,380	—	—	93,644	—	—	28,745	—	—	—	171,506
5	102,910	—	—	79,149	40,484	—	—	97,576	—	—	28,715	—	—	—	179,851
6	103,582	—	—	88,997	30,473	415	—	96,560	—	—	29,493	—	—	2,799	208,238
7	102,741	—	—	97,479	31,813	3,990	—	92,759	—	—	27,517	—	—	21,957	206,046
8	99,436	—	—	101,155	32,541	5,659	—	92,135	—	—	28,519	—	—	22,771	241,772
9	101,629	—	—	106,689	31,118	7,544	—	89,374	—	542	28,527	—	—	20,000	221,799
10	105,757	—	—	117,306	33,819	8,195	—	80,183	—	5,047	28,798	—	—	23,322	223,962
11	103,328	—	—	116,506	30,337	13,630	—	79,356	251	10,783	28,897	—	—	20,586	216,719
12	103,823	—	—	120,062	30,211	13,880	—	78,866	6,165	16,890	28,799	—	—	20,290	212,252
13	104,256	—	—	124,886	31,594	16,415	1,433	84,868	11,512	21,114	28,637	—	6,582	20,762	208,457
14	102,952	—	2,358	126,744	24,077	17,632	8,637	79,649	13,135	22,498	27,924	—	37,521	22,258	203,514
15	107,623	—	3,582	131,111	22,581	20,454	14,499	80,434	15,344	33,403	27,649	—	38,213	23,236	196,271
16	104,924	—	4,443	129,103	13,729	22,649	19,162	76,616	16,592	37,843	26,743	—	31,781	39,184	184,207
17	105,705	—	2,919	132,180	11,249	22,766	20,001	78,918	18,282	34,652	25,618	—	25,774	18,979	167,679
18	105,566	—	2,965	136,515	10,140	25,528	21,652	82,370	19,089	43,403	25,931	—	28,135	17,956	152,330
19	103,941	—	2,140	140,701	10,191	27,692	24,345	83,846	18,253	43,171	25,786	—	11,620	14,976	140,752
20	94,609	—	2,161	128,790	7,258	28,599	27,523	83,406	17,399	39,057	25,794	907	8,767	13,685	134,820
21	97,626	—	1,138	135,110	8,406	35,535	29,972	91,160	19,106	42,213	25,292	1,117	12,530	14,144	127,442
22	96,026	—	1,535	138,032	8,568	34,211	30,935	94,906	17,174	46,227	24,995	1,751	11,523	11,965	123,945
23	93,029	—	848	148,709	7,737	35,030	32,259	96,936	17,061	47,973	23,685	1,756	18,963	13,819	118,687
24	92,110	1,335	1,104	152,983	6,312	34,686	31,413	95,190	15,698	48,612	23,703	1,395	22,010	13,807	121,726
25	93,628	1,834	343	160,620	4,412	35,960	31,807	92,158	15,233	49,791	23,345	1,233	21,041	13,540	118,756
26	91,469	2,760	773	163,141	2,668	33,754	32,135	99,877	16,024	52,244	23,239	1,434	24,201	14,889	115,915
27	91,542	2,397	372	174,561	126	33,844	33,212	95,595	15,506	53,658	22,878	2,205	23,399	15,222	103,995
28	84,568	3,112	806	170,778	—	33,636	34,268	95,902	15,990	54,177	21,937	2,530	22,136	14,649	103,462
29	76,103	4,202	327	168,045	—	33,264	34,909	95,794	15,257	53,171	21,202	2,642	16,581	14,838	104,727
30	73,841	8,305	143	170,079	—	33,282	34,672	94,183	14,911	54,062	20,041	2,892	16,225	14,250	104,202
令和 元	68,632	6,489	124	168,437	—	33,374	31,977	94,274	14,458	55,142	19,023	3,379	14,922	13,005	102,048
2	39,999	3,730	77	118,873	—	16,377	14,844	69,529	8,312	33,145	17,904	2,928	7,813	8,922	38,657
3	54,469	3,848	120	146,344	—	28,758	25,782	88,213	12,449	44,154	17,318	2,246	10,930	11,326	34,931

２　結 核 健 診



２－１　結核定期健康診断等

2-1-1 概要

結核とは結核菌（*Mycobacterium tuberculosis*）に感染することで引き起こされる感染症である。特に肺が冒される肺結核が全体の8割を占めることから、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律（平成10年10月2日法律第114号）に基づき、早期発見のために胸部Ｘ線検査による結核定期健康診断が行われている。

厚生労働省の報告によると、日本で2021年に新たに結核患者として登録された者の数は11,519人で、結核罹患率は9.2%であり、結核低まん延国となったが、結核による死亡率は前年と同じく1.5%である。

また、新登録結核患者のうち、受診が遅れた（症状発現から受診までの期間が2か月以上）患者の割合は20.8％、発見が遅れた（症状発現から結核の診断までの期間が3か月以上）患者の割合は22.0%と、いずれも前年度より高い割合となっており、早期発見・早期治療のためにも結核健診は以前にも増して重要である。

当協会は結核予防会茨城県支部として、結核罹患者の早期発見及び集団感染を未然に防止することと、発見患者の治療成績の向上に寄与することを目的に、老人保健施設等で寝たきりの方などのハイリスクグループもＸ線検査が受診できるよう、平成28年度からストレッチャー対応型胸部検診車を整備した。

2-1-2 実施状況

胸部Ｘ線検査

「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律」に基づき、65歳以上の一般住民（市町村が必要と認めた場合は65歳未満の住民も実施）、事業所の業務従事者並びに施設の業務従事者及び入居者、学校の教職員・生徒・学生に対し結核定期健康診断を実施した。健診実績は241,256人（一般住民144,644人、事業所72,704人、学校23,908人）であった。

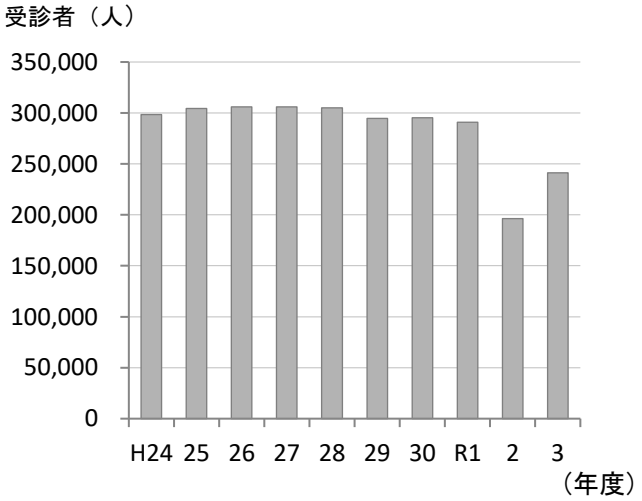


図2-1-1 **胸部Ｘ線検査実績の年度推移**

2-1-3 検査方法

胸部Ｘ線検査

胸部Ｘ線検査とは、体に直接Ｘ線を透過させて写し出す検査で、肺や筋肉、脂肪などＸ線が通りやすいところは黒く、骨のように通りにくいところは白く写し出されるため、濃淡をもった画像となる。腫瘍や炎症があると、病変部が白い影として写し出される。

なお、撮影された画像には肺のほか、心臓や縦隔なども一緒に写し出されるため、様々な情報を得ることができる。

結核菌特異的インターフェロン - γ産生能検査（ＩＧＲＡ）

結核患者接触者と医療従事者に対して、令和3年度は2,246人実施した。そのうち県委託分（結核にかかっていると疑うに足りる正当な理由があり、保健所から依頼があった者）は962人、一般扱い分は1,284人であった。判定の内訳は、陰性2,120人（94.4％）、陽性124人（5.5％）、判定不可2人（0.1%）であった。

検査は、インターフェロン - γ産生能検査の一種で、血液中のＴリンパ球と特異蛋白（ＥＳＡＴ - 6、ＣＦＰ - 10の2種類のＴＢ抗原）を反応させ、インターフェロン - γの有無をクォンティフェロンＴＢゴールドプラスの試薬キットを用いて測定する。結核菌に感染したことのない人では、Ｔリンパ球が反応しないため陰性となる。一方、感染のある人ではインターフェロン - γを産生するため陽性と判定される。

表2-1-1　クォンティフェロンＴＢゴールドプラス検査の判定区分

<table>
<tr><th>Nil値
(IU/mL)</th><th>TB1値
(IU/mL)</th><th>TB2値
(IU/mL)</th><th>Mitogen値
(IU/mL)</th><th>結果</th><th>解釈</th></tr>
<tr><td rowspan="4">8.0以下</td><td>0.35以上かつ
Nil値の25%以上</td><td>不問</td><td rowspan="2">不問</td><td rowspan="2">陽性</td><td rowspan="2">結核感染を疑う</td></tr>
<tr><td>不問</td><td>0.35以上かつ
Nil値の25%以上</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">0.35未満、あるいは0.35以上
かつNil値の25%未満</td><td>0.5以上</td><td>陰性</td><td>結核感染していない</td></tr>
<tr><td>0.5未満</td><td rowspan="2">判定
不可</td><td rowspan="2">結核感染の有無について判定できない</td></tr>
<tr><td>8.0を超える</td><td colspan="3">不問</td></tr>
</table>

Nil値（IU/mL）=IFN-γN

TB1値（IU/mL）＝IFN-γTB1ーIFN-γN

TB2値（IU/mL）＝IFN-γTB2ーIFN-γN

Mitogen値（IU/mL）=IFN-γMーIFN-γN

※ TB1値、TB2値、Mitogen値は、それぞれNil値を減じて求める。

表2-1-2 年度別健診実績(胸部Ｘ線検査)

単位:人(%)

年度	総数			一般住民			事業所			学校		
	受診者	要精密検査		受診者	要精密検査		受診者	要精密検査		受診者	要精密検査	
平成 23	302,134	9,053	(3.0)	189,864	5,001	(2.6)	79,749	3,718	(4.7)	32,521	334	(1.0)
24	298,423	10,743	(3.6)	191,158	6,085	(3.2)	75,787	4,312	(5.7)	31,478	346	(1.1)
25	304,423	10,980	(3.6)	194,920	6,631	(3.4)	78,324	4,013	(5.1)	31,179	336	(1.1)
26	305,897	10,759	(3.5)	195,348	7,052	(3.6)	78,846	3,415	(4.3)	31,703	292	(0.9)
27	306,062	8,842	(2.9)	198,278	6,204	(3.1)	79,215	2,429	(3.1)	28,569	209	(0.7)
28	304,901	7,368	(2.4)	196,021	4,795	(2.4)	79,694	2,445	(3.1)	29,186	128	(0.4)
29	294,739	8,247	(2.8)	191,600	5,335	(2.8)	77,165	2,798	(3.6)	25,974	114	(0.4)
30	295,299	10,558	(3.6)	192,853	6,028	(3.1)	77,357	4,435	(5.7)	25,089	95	(0.4)
令和 元	290,978	10,911	(3.7)	190,355	6,347	(3.3)	76,324	4,327	(5.7)	24,299	237	(1.0)
2	196,311	7,486	(3.8)	105,690	2,734	(2.6)	69,960	4,431	(6.3)	20,661	321	(1.6)
3	241,256	7,354	(3.0)	144,644	3,060	(2.1)	72,704	4,060	(5.6)	23,908	234	(1.0)

表2-1-3 住民健診（市町村別）実績

単位:人(%)

	総計			39歳以下			40歳以上		
	受診者	要精密検査		受診者	要精密検査		受診者	要精密検査	
合計	**144,644**	**3,060**	**(2.1)**	**3,815**	**17**	**(0.4)**	**140,829**	**3,043**	**(2.2)**
水戸市	5,738	141	(2.5)	－	－	－	5,738	141	(2.5)
笠間市	6,848	173	(2.5)	－	－	－	6,848	173	(2.5)
茨城町	3,104	90	(2.9)	28	－	(0.0)	3,076	90	(2.9)
小美玉市	3,723	96	(2.6)	19	－	(0.0)	3,704	96	(2.6)
城里町	2,389	81	(3.4)	－	－	－	2,389	81	(3.4)
大洗町	1,612	36	(2.2)	－	－	－	1,612	36	(2.2)
ひたちなか市	6,505	163	(2.5)	－	－	－	6,505	163	(2.5)
東海村	3,851	66	(1.7)	－	－	－	3,851	66	(1.7)
那珂市	3,578	86	(2.4)	－	－	－	3,578	86	(2.4)
常陸大宮市	3,939	97	(2.5)	－	－	－	3,939	97	(2.5)
大子町	2,182	61	(2.8)	47	－	(0.0)	2,135	61	(2.9)
鉾田市	7,596	161	(2.1)	872	4	(0.5)	6,724	157	(2.3)
行方市	3,557	81	(2.3)	248	3	(1.2)	3,309	78	(2.4)
鹿嶋市	4,353	89	(2.0)	－	－	－	4,353	89	(2.0)
神栖市	6,953	152	(2.2)	713	3	(0.4)	6,240	149	(2.4)
潮来市	2,446	55	(2.2)	256	1	(0.4)	2,190	54	(2.5)
龍ケ崎市	3,608	66	(1.8)	－	－	－	3,608	66	(1.8)
牛久市	4,264	97	(2.3)	64	－	(0.0)	4,200	97	(2.3)
稲敷市	2,628	60	(2.3)	－	－	－	2,628	60	(2.3)
河内町	610	9	(1.5)	－	－	－	610	9	(1.5)
土浦市	3,251	79	(2.4)	－	－	－	3,251	79	(2.4)
石岡市	4,303	101	(2.3)	－	－	－	4,303	101	(2.3)
美浦村	1,377	32	(2.3)	100	－	(0.0)	1,277	32	(2.5)
阿見町	2,624	49	(1.9)	－	－	－	2,624	49	(1.9)
かすみがうら市	2,718	62	(2.3)	－	－	－	2,718	62	(2.3)
つくば市	7,101	167	(2.4)	－	－	－	7,101	167	(2.4)
つくばみらい市	3,287	49	(1.5)	384	1	(0.3)	2,903	48	(1.7)
筑西市	7,024	104	(1.5)	92	1	(1.1)	6,932	103	(1.5)
結城市	3,313	61	(1.8)	170	－	(0.0)	3,143	61	(1.9)
桜川市	3,188	44	(1.4)	32	1	(3.1)	3,156	43	(1.4)
下妻市	3,526	57	(1.6)	269	1	(0.4)	3,257	56	(1.7)
常総市	4,438	68	(1.5)	259	1	(0.4)	4,179	67	(1.6)
坂東市	5,125	85	(1.7)	262	1	(0.4)	4,863	84	(1.7)
八千代町	2,186	36	(1.6)	－	－	－	2,186	36	(1.6)
古河市	7,851	120	(1.5)	－	－	－	7,851	120	(1.5)
五霞町	809	14	(1.7)	－	－	－	809	14	(1.7)
境町	3,039	72	(2.4)	－	－	－	3,039	72	(2.4)
特定健診施設	－	－	－	－	－	－	－	－	－

※ 要精密検査には、判定結果が「Ｄ１・Ｅ１・Ｅ２」の者を集計

表2-1-4 事業所実績

単位:人(%)

	総数			結核健診			結核・肺がん検診		
	受診者	要精密検査		受診者	要精密検査		受診者	要精密検査	
合計	72,704	4,060	(5.6)	39,296	3,267	(8.3)	33,408	793	(2.4)

※ 人間ドック及び県外事業所含む

表2-1-5 学校（区分別）実績

単位:人(%)

	総数	生徒・学生			教職員		
		受診者	要精密検査		受診者	要精密検査	
合計	23,908	19,679	141	(0.7)	4,229	93	(2.2)
私立保育・幼稚園	−	−	−	−	−	−	−
私立小・中学校	61	61	−	(0.0)	−	−	−
私立高等学校	3,103	3,103	31	(1.0)	−	−	−
高等専門学校	208	208	1	(0.5)	−	−	−
短大・大学・他	16,301	16,301	109	(0.7)	−	−	−
特別支援学校	6	6	−	(0.0)	−	−	−
市町村立学校	4,229	−	−	−	4,229	93	(2.2)

※ 市町村立学校のうち、市町村職員健診として実施している公立幼稚園職員は受診者数に含まない。

表2-1-6 市町村教職員結核・肺がん検診（市町村別）実績

単位:人(%)

	受診者	要精密検査	
合計	**4,229**	**93**	**(2.2)**
水戸市	352	1	(0.3)
笠間市	118	1	(0.8)
茨城町	45	－	(0.0)
小美玉市	138	5	(3.6)
城里町	19	－	(0.0)
大洗町	98	－	(0.0)
ひたちなか市	189	2	(1.1)
東海村	59	－	(0.0)
那珂市	82	4	(4.9)
常陸大宮市	87	4	(4.6)
大子町	72	1	(1.4)
鉾田市	77	2	(2.6)
行方市	36	－	(0.0)
潮来市	38	1	(2.6)
鹿嶋市	274	13	(4.7)
神栖市	209	5	(2.4)
牛久市	123	4	(3.3)
土浦市	343	22	(6.4)
石岡市	107	2	(1.9)
美浦村	108	1	(0.9)
阿見町	95	6	(6.3)
かすみがうら市	84	－	(0.0)
つくば市	407	13	(3.2)

単位：人（%）

	受診者	要精密検査	
筑西市	169	－	(0.0)
結城市	80	－	(0.0)
桜川市	71	2	(2.8)
下妻市	58	1	(1.7)
常総市	100	－	(0.0)
坂東市	133	－	(0.0)
八千代町	32	－	(0.0)
古河市	267	－	(0.0)
境町	137	3	(2.2)
五霞町	22	－	(0.0)

※ 市町村立学校のうち、市町村職員健診として実施している公立幼稚園職員は受診者数に含まない。

表2-1-7 年度別ＩＧＲＡ検査実績（結核患者接触者及び医療従事者）

単位:人(%)

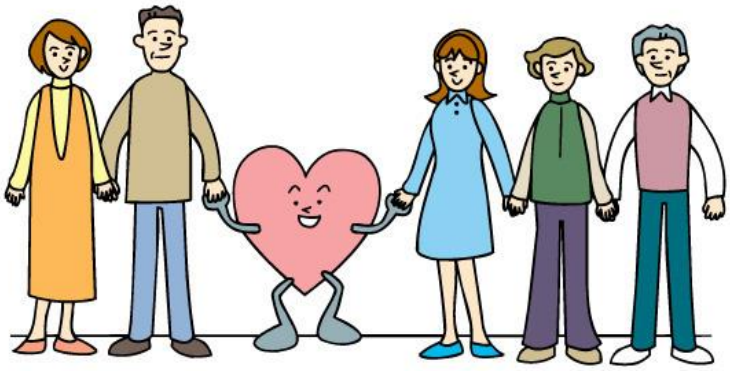
年度	受検者	陰性		陽性		判定不可		判定保留	
平成 24	1,395	1,221	(87.5)	87	(6.2)	2	(0.1)	85	(6.1)
25	1,233	1,090	(88.4)	80	(6.5)	13	(1.1)	50	(4.1)
26	1,434	1,249	(87.1)	88	(6.1)	6	(0.4)	91	(6.3)
27	2,205	2,014	(91.3)	99	(4.5)	1	(0.05)	91	(4.1)
28	2,530	2,275	(89.9)	138	(5.5)	5	(0.2)	112	(4.4)
29	2,642	2,412	(91.3)	124	(4.7)	1	(0.04)	105	(4.0)
30	2,892	2,580	(89.2)	149	(5.2)	3	(0.1)	160	(5.5)
令和 元	3,379	3,193	(94.5)	180	(5.3)	6	(0.2)	－	(0.0)
2	2,928	2,768	(94.5)	152	(5.2)	8	(0.3)	－	(0.0)
3	2,246	2,120	(94.4)	124	(5.5)	2	(0.1)	－	(0.0)

表2-1-8 保健所別ＩＧＲＡ検査実績（県受託分）

単位:人(%)

	受検者	陰性		陽性		判定不可	
合　　計	**962**	**861**	**(89.5)**	**99**	**(10.3)**	**2**	**(0.2)**
水　戸　市	142	129	(90.8)	13	(9.2)	－	(0.0)
中　　央	84	74	(88.1)	9	(10.7)	1	(1.2)
ひたちなか	62	58	(93.5)	4	(6.5)	－	(0.0)
日　　立	58	52	(89.7)	6	(10.3)	－	(0.0)
潮　　来	40	31	(77.5)	9	(22.5)	－	(0.0)
竜　ケ　崎	100	93	(93.0)	7	(7.0)	－	(0.0)
土　　浦	143	138	(96.5)	5	(3.5)	－	(0.0)
つ　く　ば	102	90	(88.2)	11	(10.8)	1	(1.0)
筑　　西	166	142	(85.5)	24	(14.5)	－	(0.0)
古　　河	65	54	(83.1)	11	(16.9)	－	(0.0)

３　地 域 保 健



３－１ 特定健康診査等

3-1-1 概要

当協会では、特定健康診査等を、特定健康診査（対象：市町村国保被保険者及び被用者保険被扶養者等の40～74歳）、高齢者健康診査（対象：後期高齢者医療広域連合被保険者）、生活習慣病予防健診（対象：健康保険未加入者及び市町村が任意で対象とする者）に区分して実施している。

なお、平成30年度から「第3期特定健康診査・特定保健指導」が始まり、詳細な健診の項目に、血清クレアチニン検査が追加された。

3-1-2 実施状況

令和3年度の特定健康診査等は、県内37市町村で156,484人に実施した。

健診区分別では、特定健康診査108,890人(69.6%)〔うち市町村国保90,398人(83.0%)、被用者保険等18,492人(17.0%)〕、高齢者健康診査36,246人(23.2%)、生活習慣病予防健診11,348人(7.3%)である。

有所見率(受診項目に基準以上の値又は所見がある者の割合)は特定健康診査で95％超、高齢者健康診査では98％超、若年層が多い生活習慣病予防健診でも76％超であった。

特定健康診査に付加されるメタボリックシンドローム判定で、「予備群該当」又は「該当」いずれかになった者の割合は26.9％、保健指導レベルで「動機づけ支援」又は「積極的支援」のいずれかに該当した者の割合は13.7％であった。

実績年度推移では、新型コロナウイルス感染症の影響が大きく、回復傾向にあるがコロナ禍前の水準にはまだ程遠い状況である。

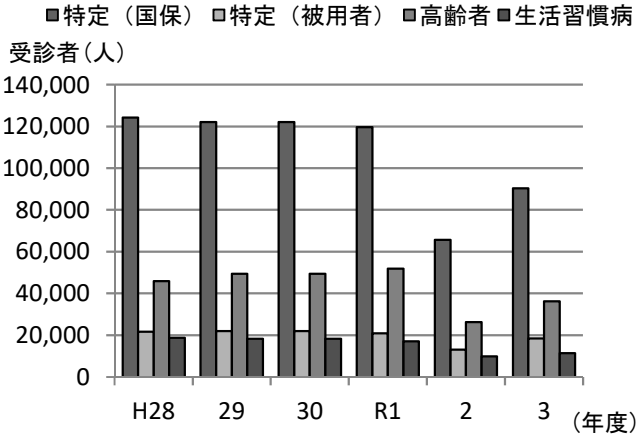


図3-1-1　特定健康診査等区分別実績の年度推移

表3-1-1　実施項目

項目			特定健康診査	高齢者健康診査	生活習慣病予防健診
基本項目	問診		●	●	●
	身体計測	身長・体重・BMI	●	●	●
		腹囲	●		○（40-74歳）
	血圧		●	●	●
	血液	血中脂質	●	●	●
		肝機能	●	●	●
		ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝA1c	■	■	■
		空腹時血糖	■	■	■
		随時血糖 注１）	■	■	■
	尿（蛋白・糖）		●	●	●
詳細項目	心電図		○		○（40-74歳）
	眼底		○		○（40-74歳）
	貧血		○		○（40-74歳）
	血清クレアチニン		○		○（40-74歳）

※　●=全員実施　■=いずれかの項目を実施　○=該当者のみ実施

※　注1）やむを得ず空腹時以外に採血を行い、HbA1c（NGSP値）を測定しない場合は、食直後（食事開始時から3.5時間未満）を除き随時血糖により血糖検査を行うことを可とする。

表3-1-2 年度別健診実績

単位:人

年度	総人数	特定健康診査（国保）	特定健康診査（被用者）	高齢者健康診査	生活習慣病予防健診
平成 24	205,148	134,703	14,311	35,206	20,928
25	211,897	136,524	18,345	36,828	20,200
26	213,005	135,538	19,804	38,225	19,438
27	215,398	133,647	21,588	40,637	19,526
28	214,647	130,056	21,968	43,134	19,489
29	210,459	124,215	21,704	45,839	18,701
30	211,691	122,091	21,957	49,356	18,287
令和 元	209,572	119,680	20,928	51,870	17,094
2	114,835	65,641	13,071	26,248	9,875
3	156,484	90,398	18,492	36,246	11,348

表3-1-3 特定健康診査等実績（総計）

単位:人(%)

判定内訳		実施数	健診区分 特定健康診査		高齢者健康診査		生活習慣病予防健診	
総計		**156,484**	**108,890**	**(69.6)**	**36,246**	**(23.2)**	**11,348**	**(7.3)**
総合判定	異常認めず	7,404	4,227	(3.9)	528	(1.5)	2,649	(23.3)
	要指導	48,126	33,594	(30.9)	9,547	(26.3)	4,985	(43.9)
	要精密検査	100,954	71,069	(65.3)	26,171	(72.2)	3,714	(32.7)
メタボリックシンドローム	非該当	79,638	79,638	(73.1)	－	(0.0)	－	(0.0)
	予備群該当	10,663	10,663	(9.8)	－	(0.0)	－	(0.0)
	該当	18,588	18,588	(17.1)	－	(0.0)	－	(0.0)
	判定不能	1	1	(0.001)	－	(0.0)	－	(0.0)
保健指導レベル	なし（情報提供）	93,889	93,889	(86.2)	－	(0.0)	－	(0.0)
	動機づけ支援	10,810	10,810	(9.9)	－	(0.0)	－	(0.0)
	積極的支援	4,190	4,190	(3.8)	－	(0.0)	－	(0.0)
	判定不能	1	1	(0.001)	－	(0.0)	－	(0.0)

（男性）

単位:人(%)

判定内訳		実施数	健診区分 特定健康診査		高齢者健康診査		生活習慣病予防健診	
総計		**63,548**	**41,168**	**(64.8)**	**18,388**	**(28.9)**	**3,992**	**(6.3)**
総合判定	異常認めず	1,840	933	(2.3)	293	(1.6)	614	(15.4)
	要指導	17,210	11,021	(26.8)	4,629	(25.2)	1,560	(39.1)
	要精密検査	44,498	29,214	(71.0)	13,466	(73.2)	1,818	(45.5)
メタボリックシンドローム	非該当	21,703	21,703	(52.7)	－	(0.0)	－	(0.0)
	予備群該当	7,176	7,176	(17.4)	－	(0.0)	－	(0.0)
	該当	12,288	12,288	(29.8)	－	(0.0)	－	(0.0)
	判定不能	1	1	(0.002)	－	(0.0)	－	(0.0)
保健指導レベル	なし（情報提供）	32,588	32,588	(79.2)	－	(0.0)	－	(0.0)
	動機づけ支援	5,864	5,864	(14.2)	－	(0.0)	－	(0.0)
	積極的支援	2,715	2,715	(6.6)	－	(0.0)	－	(0.0)
	判定不能	1	1	(0.002)	－	(0.0)	－	(0.0)

（女性）

単位:人(%)

判定内訳		実施数	健診区分 特定健康診査		高齢者健康診査		生活習慣病予防健診	
総計		**92,936**	**67,722**	**(72.9)**	**17,858**	**(19.2)**	**7,356**	**(7.9)**
総合判定	異常認めず	5,564	3,294	(4.9)	235	(1.3)	2,035	(27.7)
	要指導	30,916	22,573	(33.3)	4,918	(27.5)	3,425	(46.6)
	要精密検査	56,456	41,855	(61.8)	12,705	(71.1)	1,896	(25.8)
メタボリックシンドローム	非該当	57,935	57,935	(85.5)	－	(0.0)	－	(0.0)
	予備群該当	3,487	3,487	(5.1)	－	(0.0)	－	(0.0)
	該当	6,300	6,300	(9.3)	－	(0.0)	－	(0.0)
	判定不能	－	－	(0.0)	－	(0.0)	－	(0.0)
保健指導レベル	なし（情報提供）	61,301	61,301	(90.5)	－	(0.0)	－	(0.0)
	動機づけ支援	4,946	4,946	(7.3)	－	(0.0)	－	(0.0)
	積極的支援	1,475	1,475	(2.2)	－	(0.0)	－	(0.0)
	判定不能	－	－	(0.0)	－	(0.0)	－	(0.0)

※ 特定健康診査には、国民健康保険・被用者保険のほか、国民健康保険組合・全額自己負担実施者（特定健診扱い）を含む。

表3-1-4 市町村別総合判定内訳

	総実施数	特定健康診査			
		計	異常認めず	要指導	要精密検査
総計	**156,484**	**108,890**	**4,227 (3.9)**	**33,594 (30.9)**	**71,069 (65.3)**
水戸市	5,798	3,793	151 (4.0)	1,084 (28.6)	2,558 (67.4)
笠間市	6,916	4,267	118 (2.8)	1,217 (28.5)	2,932 (68.7)
茨城町	3,038	2,036	59 (2.9)	535 (26.3)	1,442 (70.8)
小美玉市	3,572	2,430	82 (3.4)	751 (30.9)	1,597 (65.7)
城里町	2,245	1,695	47 (2.8)	500 (29.5)	1,148 (67.7)
大洗町	1,574	1,050	29 (2.8)	313 (29.8)	708 (67.4)
ひたちなか市	6,700	3,915	130 (3.3)	1,158 (29.6)	2,627 (67.1)
東海村	3,797	1,823	63 (3.5)	513 (28.1)	1,247 (68.4)
那珂市	3,399	2,476	112 (4.5)	989 (39.9)	1,375 (55.5)
常陸大宮市	3,730	2,787	88 (3.2)	900 (32.3)	1,799 (64.5)
大子町	2,244	1,547	39 (2.5)	489 (31.6)	1,019 (65.9)
鉾田市	7,487	4,687	145 (3.1)	1,309 (27.9)	3,233 (69.0)
行方市	3,356	2,805	93 (3.3)	844 (30.1)	1,868 (66.6)
鹿嶋市	4,771	3,084	87 (2.8)	875 (28.4)	2,122 (68.8)
神栖市	6,419	4,155	176 (4.2)	1,281 (30.8)	2,698 (64.9)
潮来市	2,404	1,452	44 (3.0)	437 (30.1)	971 (66.9)
龍ケ崎市	3,516	2,451	72 (2.9)	708 (28.9)	1,671 (68.2)
牛久市	4,144	2,435	64 (2.6)	657 (27.0)	1,714 (70.4)
稲敷市	2,535	1,868	43 (2.3)	492 (26.3)	1,333 (71.4)
河内町	560	408	10 (2.5)	111 (27.2)	287 (70.3)

単位:人(%)

高齢者健康診査				生活習慣病予防健診			
計	異常認めず	要指導	要精密検査	計	異常認めず	要指導	要精密検査
36,246	**528 (1.5)**	**9,547 (26.3)**	**26,171 (72.2)**	**11,348**	**2,649 (23.3)**	**4,985 (43.9)**	**3,714 (32.7)**
1,242	11 (0.9)	278 (22.4)	953 (76.7)	763	199 (26.1)	347 (45.5)	217 (28.4)
2,012	60 (3.0)	652 (32.4)	1,300 (64.6)	637	108 (17.0)	291 (45.7)	238 (37.4)
710	14 (2.0)	245 (34.5)	451 (63.5)	292	75 (25.7)	124 (42.5)	93 (31.8)
955	13 (1.4)	327 (34.2)	615 (64.4)	187	42 (22.5)	73 (39.0)	72 (38.5)
459	9 (2.0)	152 (33.1)	298 (64.9)	91	18 (19.8)	39 (42.9)	34 (37.4)
384	5 (1.3)	77 (20.1)	302 (78.6)	140	25 (17.9)	59 (42.1)	56 (40.0)
2,125	15 (0.7)	468 (22.0)	1,642 (77.3)	660	174 (26.4)	287 (43.5)	199 (30.2)
1,413	15 (1.1)	311 (22.0)	1,087 (76.9)	561	151 (26.9)	246 (43.9)	164 (29.2)
785	28 (3.6)	347 (44.2)	410 (52.2)	138	39 (28.3)	57 (41.3)	42 (30.4)
771	12 (1.6)	310 (40.2)	449 (58.2)	172	37 (21.5)	72 (41.9)	63 (36.6)
603	7 (1.2)	142 (23.5)	454 (75.3)	94	12 (12.8)	37 (39.4)	45 (47.9)
1,393	12 (0.9)	265 (19.0)	1,116 (80.1)	1,407	326 (23.2)	617 (43.9)	464 (33.0)
286	13 (4.5)	88 (30.8)	185 (64.7)	265	53 (20.0)	116 (43.8)	96 (36.2)
1,423	19 (1.3)	369 (25.9)	1,035 (72.7)	264	62 (23.5)	105 (39.8)	97 (36.7)
1,476	43 (2.9)	479 (32.5)	954 (64.6)	788	231 (29.3)	336 (42.6)	221 (28.0)
664	16 (2.4)	216 (32.5)	432 (65.1)	288	76 (26.4)	126 (43.8)	86 (29.9)
914	9 (1.0)	206 (22.5)	699 (76.5)	151	26 (17.2)	67 (44.4)	58 (38.4)
1,532	19 (1.2)	352 (23.0)	1,161 (75.8)	177	32 (18.1)	78 (44.1)	67 (37.9)
573	2 (0.3)	123 (21.5)	448 (78.2)	94	19 (20.2)	34 (36.2)	41 (43.6)
126	− (0.0)	27 (21.4)	99 (78.6)	26	9 (34.6)	7 (26.9)	10 (38.5)

	総実施数	特定健康診査			
		計	異常認めず	要指導	要精密検査
土浦市	2,921	1,489	47 (3.2)	458 (30.8)	984 (66.1)
石岡市	4,287	2,960	75 (2.5)	903 (30.5)	1,982 (67.0)
美浦村	1,184	734	20 (2.7)	194 (26.4)	520 (70.8)
阿見町	2,569	1,519	28 (1.8)	390 (25.7)	1,101 (72.5)
かすみがうら市	2,596	1,630	34 (2.1)	431 (26.4)	1,165 (71.5)
つくば市	7,303	4,408	137 (3.1)	1,252 (28.4)	3,019 (68.5)
つくばみらい市	2,990	1,716	48 (2.8)	461 (26.9)	1,207 (70.3)
筑西市	6,239	4,408	113 (2.6)	1,445 (32.8)	2,850 (64.7)
結城市	2,904	2,098	64 (3.1)	659 (31.4)	1,375 (65.5)
桜川市	2,741	2,061	76 (3.7)	658 (31.9)	1,327 (64.4)
下妻市	3,282	2,319	66 (2.8)	683 (29.5)	1,570 (67.7)
常総市	3,778	2,665	68 (2.6)	792 (29.7)	1,805 (67.7)
坂東市	4,402	3,176	88 (2.8)	997 (31.4)	2,091 (65.8)
八千代町	1,882	1,438	45 (3.1)	414 (28.8)	979 (68.1)
古河市	7,334	4,494	126 (2.8)	1,296 (28.8)	3,072 (68.4)
五霞町	660	430	13 (3.0)	97 (22.6)	320 (74.4)
境町	2,719	1,695	50 (2.9)	457 (27.0)	1,188 (70.1)
被用者保険	18,488	18,486	1,477 (8.0)	6,844 (37.0)	10,165 (55.0)

※ 各市町村の特定健康診査実施数は、国民健康保険加入者のみを対象としている。

※ 被用者保険には、被用者保険被扶養者のほか、国民健康保険組合、全額自己負担実施者、県外後期高齢者医療広域連合加入者及びその他の特例者を含む。

高齢者健康診査				生活習慣病予防健診			
計	異常認めず	要指導	要精密検査	計	異常認めず	要指導	要精密検査
1,288	12 (0.9)	287 (22.3)	989 (76.8)	144	26 (18.1)	76 (52.8)	42 (29.2)
1,172	13 (1.1)	265 (22.6)	894 (76.3)	155	34 (21.9)	77 (49.7)	44 (28.4)
340	1 (0.3)	73 (21.5)	266 (78.2)	110	29 (26.4)	53 (48.2)	28 (25.5)
956	13 (1.4)	245 (25.6)	698 (73.0)	94	15 (16.0)	50 (53.2)	29 (30.9)
823	11 (1.3)	188 (22.8)	624 (75.8)	143	23 (16.1)	61 (42.7)	59 (41.3)
2,088	17 (0.8)	369 (17.7)	1,702 (81.5)	807	213 (26.4)	380 (47.1)	214 (26.5)
855	5 (0.6)	203 (23.7)	647 (75.7)	419	111 (26.5)	197 (47.0)	111 (26.5)
1,494	17 (1.1)	378 (25.3)	1,099 (73.6)	337	84 (24.9)	133 (39.5)	120 (35.6)
608	14 (2.3)	209 (34.4)	385 (63.3)	198	46 (23.2)	91 (46.0)	61 (30.8)
514	11 (2.1)	150 (29.2)	353 (68.7)	166	38 (22.9)	70 (42.2)	58 (34.9)
606	11 (1.8)	205 (33.8)	390 (64.4)	357	66 (18.5)	158 (44.3)	133 (37.3)
830	21 (2.5)	291 (35.1)	518 (62.4)	283	57 (20.1)	121 (42.8)	105 (37.1)
943	18 (1.9)	317 (33.6)	608 (64.5)	283	50 (17.7)	132 (46.6)	101 (35.7)
366	10 (2.7)	115 (31.4)	241 (65.8)	78	20 (25.6)	30 (38.5)	28 (35.9)
2,443	26 (1.1)	555 (22.7)	1,862 (76.2)	397	82 (20.7)	168 (42.3)	147 (37.0)
192	2 (1.0)	48 (25.0)	142 (74.0)	38	7 (18.4)	15 (39.5)	16 (42.1)
880	4 (0.5)	215 (24.4)	661 (75.1)	144	34 (23.6)	55 (38.2)	55 (38.2)
2	(0.0)	(0.0)	2 (100.0)	－	－ －	－ －	－ －

表3-1-5 市町村別メタボリックシンドローム判定・保健指導レベル内訳
〔特定健康診査〕

	実施数	メタボリックシンドローム判定内訳			
		非該当	予備群該当	該当	判定不能
総計	**108,890**	**79,638 (73.1)**	**10,663 (9.8)**	**18,588 (17.1)**	**1 (0.001)**
水戸市	3,793	2,761 (72.8)	410 (10.8)	622 (16.4)	－ (0.0)
笠間市	4,267	3,077 (72.1)	405 (9.5)	785 (18.4)	－ (0.0)
茨城町	2,036	1,320 (64.8)	252 (12.4)	464 (22.8)	－ (0.0)
小美玉市	2,430	1,701 (70.0)	254 (10.5)	475 (19.5)	－ (0.0)
城里町	1,695	1,123 (66.3)	178 (10.5)	394 (23.2)	－ (0.0)
大洗町	1,050	688 (65.5)	133 (12.7)	229 (21.8)	－ (0.0)
ひたちなか市	3,915	2,882 (73.6)	420 (10.7)	613 (15.7)	－ (0.0)
東海村	1,823	1,301 (71.4)	202 (11.1)	320 (17.6)	－ (0.0)
那珂市	2,476	1,830 (73.9)	283 (11.4)	363 (14.7)	－ (0.0)
常陸大宮市	2,787	2,013 (72.2)	305 (10.9)	469 (16.8)	－ (0.0)
大子町	1,547	1,119 (72.3)	116 (7.5)	312 (20.2)	－ (0.0)
鉾田市	4,687	3,031 (64.7)	565 (12.1)	1,091 (23.3)	－ (0.0)
行方市	2,805	1,864 (66.5)	340 (12.1)	601 (21.4)	－ (0.0)
鹿嶋市	3,084	2,151 (69.7)	372 (12.1)	561 (18.2)	－ (0.0)
神栖市	4,155	2,802 (67.4)	455 (11.0)	898 (21.6)	－ (0.0)
潮来市	1,452	1,022 (70.4)	167 (11.5)	263 (18.1)	－ (0.0)
龍ケ崎市	2,451	1,836 (74.9)	224 (9.1)	390 (15.9)	1 (0.04)
牛久市	2,435	1,835 (75.4)	223 (9.2)	377 (15.5)	－ (0.0)
稲敷市	1,868	1,287 (68.9)	179 (9.6)	402 (21.5)	－ (0.0)
河内町	408	268 (65.7)	58 (14.2)	82 (20.1)	－ (0.0)

単位:人(%)

保健指導レベル内訳			
なし(情報提供)	動機づけ支援	積極的支援	判定不能
93,889 (86.2)	**10,810 (9.9)**	**4,190 (3.8)**	**1 (0.001)**
3,216 (84.8)	390 (10.3)	187 (4.9)	- (0.0)
3,666 (85.9)	456 (10.7)	145 (3.4)	- (0.0)
1,669 (82.0)	277 (13.6)	90 (4.4)	- (0.0)
2,079 (85.6)	269 (11.1)	82 (3.4)	- (0.0)
1,439 (84.9)	193 (11.4)	63 (3.7)	- (0.0)
889 (84.7)	117 (11.1)	44 (4.2)	- (0.0)
3,340 (85.3)	422 (10.8)	153 (3.9)	- (0.0)
1,588 (87.1)	186 (10.2)	49 (2.7)	- (0.0)
2,189 (88.4)	216 (8.7)	71 (2.9)	- (0.0)
2,494 (89.5)	229 (8.2)	64 (2.3)	- (0.0)
1,376 (88.9)	129 (8.3)	42 (2.7)	- (0.0)
3,899 (83.2)	486 (10.4)	302 (6.4)	- (0.0)
2,339 (83.4)	307 (10.9)	159 (5.7)	- (0.0)
2,633 (85.4)	352 (11.4)	99 (3.2)	- (0.0)
3,551 (85.5)	436 (10.5)	168 (4.0)	- (0.0)
1,247 (85.9)	154 (10.6)	51 (3.5)	- (0.0)
2,128 (86.8)	249 (10.2)	73 (3.0)	1 (0.04)
2,141 (87.9)	230 (9.4)	64 (2.6)	- (0.0)
1,622 (86.8)	189 (10.1)	57 (3.1)	- (0.0)
356 (87.3)	39 (9.6)	13 (3.2)	- (0.0)

	実施数	メタボリックシンドローム判定内訳			
		非該当	予備群該当	該当	判定不能
土浦市	1,489	1,074 (72.1)	170 (11.4)	245 (16.5)	－ (0.0)
石岡市	2,960	2,128 (71.9)	267 (9.0)	565 (19.1)	－ (0.0)
美浦村	734	517 (70.4)	68 (9.3)	149 (20.3)	－ (0.0)
阿見町	1,519	1,076 (70.8)	138 (9.1)	305 (20.1)	－ (0.0)
かすみがうら市	1,630	1,081 (66.3)	174 (10.7)	375 (23.0)	－ (0.0)
つくば市	4,408	3,256 (73.9)	420 (9.5)	732 (16.6)	－ (0.0)
つくばみらい市	1,716	1,251 (72.9)	171 (10.0)	294 (17.1)	－ (0.0)
筑西市	4,408	3,176 (72.1)	467 (10.6)	765 (17.4)	－ (0.0)
結城市	2,098	1,501 (71.5)	227 (10.8)	370 (17.6)	－ (0.0)
桜川市	2,061	1,461 (70.9)	225 (10.9)	375 (18.2)	－ (0.0)
下妻市	2,319	1,642 (70.8)	238 (10.3)	439 (18.9)	－ (0.0)
常総市	2,665	1,822 (68.4)	278 (10.4)	565 (21.2)	－ (0.0)
坂東市	3,176	2,246 (70.7)	326 (10.3)	604 (19.0)	－ (0.0)
八千代町	1,438	986 (68.6)	151 (10.5)	301 (20.9)	－ (0.0)
古河市	4,494	3,230 (71.9)	492 (10.9)	772 (17.2)	－ (0.0)
五霞町	430	315 (73.3)	40 (9.3)	75 (17.4)	－ (0.0)
境町	1,695	1,162 (68.6)	193 (11.4)	340 (20.1)	－ (0.0)
被用者保険	18,486	15,803 (85.5)	1,077 (5.8)	1,606 (8.7)	－ (0.0)

※（　）内の％は、各市町村の健診区分の計を100％として計算している。
※ 市町村の特定健康診査実施数は、国民健康保険加入者のみを対象にしている。
※ 被用者保険には、被用者保険被扶養者のほか、国民健康保険組合、全額自己負担実施者及びその他の特例者を含む。

保健指導レベル内訳			
なし（情報提供）	動機づけ支援	積極的支援	判定不能
1,306 (87.7)	147 (9.9)	36 (2.4)	－ (0.0)
2,561 (86.5)	297 (10.0)	102 (3.4)	－ (0.0)
640 (87.2)	71 (9.7)	23 (3.1)	－ (0.0)
1,326 (87.3)	141 (9.3)	52 (3.4)	－ (0.0)
1,367 (83.9)	188 (11.5)	75 (4.6)	－ (0.0)
3,766 (85.4)	469 (10.6)	167 (3.8)	－ (0.0)
1,461 (85.1)	194 (11.3)	61 (3.6)	－ (0.0)
3,850 (87.3)	425 (9.6)	134 (3.0)	－ (0.0)
1,836 (87.5)	205 (9.8)	57 (2.7)	－ (0.0)
1,789 (86.8)	196 (9.5)	76 (3.7)	－ (0.0)
2,015 (86.9)	230 (9.9)	74 (3.2)	－ (0.0)
2,277 (85.4)	271 (10.2)	117 (4.4)	－ (0.0)
2,701 (85.0)	321 (10.1)	154 (4.8)	－ (0.0)
1,215 (84.5)	154 (10.7)	69 (4.8)	－ (0.0)
3,821 (85.0)	511 (11.4)	162 (3.6)	－ (0.0)
375 (87.2)	48 (11.2)	7 (1.6)	－ (0.0)
1,419 (83.7)	191 (11.3)	85 (5.0)	－ (0.0)
16,303 (88.2)	1,425 (7.7)	763 (4.1)	－ (0.0)

表3-1-6 健診区分別実績〔特定健康診査（国保）〕

単位:人(%)

		合計		対象年齢階級 40～49		50～59		60～64		65～69		70～74	
総計		90,398		8,572		10,164		9,282		22,994		39,386	
総合判定	異常認めず	2,750	(3.0)	974	(11.4)	482	(4.7)	277	(3.0)	456	(2.0)	561	(1.4)
	要指導	26,748	(29.6)	3,202	(37.4)	3,332	(32.8)	2,784	(30.0)	6,485	(28.2)	10,945	(27.8)
	要精密検査	60,900	(67.4)	4,396	(51.3)	6,350	(62.5)	6,221	(67.0)	16,053	(69.8)	27,880	(70.8)
メタボ判定	非該当	63,830	(70.6)	6,572	(76.7)	7,202	(70.9)	6,654	(71.7)	16,093	(70.0)	27,309	(69.3)
	予備群該当	9,585	(10.6)	1,070	(12.5)	1,330	(13.1)	998	(10.8)	2,349	(10.2)	3,838	(9.7)
	該当	16,982	(18.8)	930	(10.8)	1,632	(16.1)	1,630	(17.6)	4,552	(19.8)	8,238	(20.9)
	判定不能	1	(0.001)	－	(0.0)	－	(0.0)	－	(0.0)	－	(0.0)	1	(0.003)
保健指導レベル	なし(情報提供)	77,585	(85.8)	6,530	(76.2)	7,989	(78.6)	7,857	(84.6)	19,988	(86.9)	35,221	(89.4)
	動機づけ支援	9,385	(10.4)	815	(9.5)	836	(8.2)	564	(6.1)	3,006	(13.1)	4,164	(10.6)
	積極的支援	3,427	(3.8)	1,227	(14.3)	1,339	(13.2)	861	(9.3)	－	(0.0)	－	(0.0)
	判定不能	1	(0.001)	－	(0.0)	－	(0.0)	－	(0.0)	－	(0.0)	1	(0.003)
腹囲	実施数	90,398		8,572		10,164		9,282		22,994		39,386	
	(再掲)省略	－		－		－		－		－		－	
	異常者数	29,680	(32.8)	2,780	(32.4)	3,525	(34.7)	2,942	(31.7)	7,527	(32.7)	12,906	(32.8)
血圧	実施数	90,398		8,572		10,164		9,282		22,994		39,386	
	異常者数	40,440	(44.7)	1,967	(22.9)	3,497	(34.4)	3,857	(41.6)	10,836	(47.1)	20,283	(51.5)
	服薬中	29,107	(32.2)	434	(5.1)	1,596	(15.7)	2,500	(26.9)	7,842	(34.1)	16,735	(42.5)
脂質	実施数	90,397		8,572		10,164		9,282		22,994		39,385	
	異常者数	57,726	(63.9)	5,171	(60.3)	7,045	(69.3)	6,342	(68.3)	15,099	(65.7)	24,069	(61.1)
	服薬中	20,324	(22.5)	292	(3.4)	1,135	(11.2)	1,817	(19.6)	5,627	(24.5)	11,453	(29.1)
糖尿病	実施数	90,398		8,572		10,164		9,282		22,994		39,386	
	異常者数	57,321	(63.4)	2,779	(32.4)	5,050	(49.7)	5,715	(61.6)	15,514	(67.5)	28,263	(71.8)
	服薬中	7,219	(8.0)	149	(1.7)	460	(4.5)	601	(6.5)	1,940	(8.4)	4,069	(10.3)
肝機能	実施数	90,397		8,572		10,164		9,282		22,994		39,385	
	異常者数	21,883	(24.2)	2,574	(30.0)	3,213	(31.6)	2,439	(26.3)	5,425	(23.6)	8,232	(20.9)
心電図	実施数	89,492		8,471		10,061		9,173		22,729		39,058	
	(再掲)詳細該当	27,165	(30.4)	1,799	(21.2)	2,647	(26.3)	2,573	(28.0)	7,132	(31.4)	13,014	(33.3)
眼底	実施数	87,092		8,325		9,874		8,991		22,128		37,774	
	(再掲)詳細該当	24,915	(28.6)	1,091	(13.1)	2,069	(21.0)	2,283	(25.4)	6,689	(30.2)	12,783	(33.8)
貧血	実施数	85,819		8,132		9,621		8,784		21,761		37,521	
	(再掲)詳細該当	6,916	(8.1)	760	(9.3)	1,133	(11.8)	992	(11.3)	1,767	(8.1)	2,264	(6.0)
血清クレアチニン	実施数	90,397		8,572		10,164		9,282		22,994		39,385	
	(再掲)詳細該当	70,331	(77.8)	3,877	(45.2)	6,594	(64.9)	7,082	(76.3)	18,926	(82.3)	33,852	(86.0)

※　（　）内の%は、各対象の年齢階級の総計を100%として計算している。
※　「異常者数」とは、その項目の判定が“異常”又は“軽度異常”に該当した者の数。
※　「服薬中」とは、問診で該当既往歴が“服薬治療中”の者の数。
※　脂質は、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪が対象。
※　糖尿病は、ヘモグロビンA1c、血糖、尿糖が対象。
※　肝機能は、AST、ALT、γ-GTが対象。
※　心電図・眼底・貧血・血清クレアチニンの実施数には、自己負担で実施した数を含む。

表3-1-7 健診区分別実績〔特定健康診査（被用者保険）〕

単位:人(%)

		合計	対象年齢階級 40～49	50～59	60～64	65～69	70～74
総計		18,492	5,447	5,233	3,089	2,579	2,144
総合判定	異常認めず	1,477 (8.0)	975 (17.9)	319 (6.1)	88 (2.8)	50 (1.9)	45 (2.1)
	要指導	6,846 (37.0)	2,379 (43.7)	1,940 (37.1)	1,032 (33.4)	803 (31.1)	692 (32.3)
	要精密検査	10,169 (55.0)	2,093 (38.4)	2,974 (56.8)	1,969 (63.7)	1,726 (66.9)	1,407 (65.6)
メタボ判定	非該当	15,808 (85.5)	4,980 (91.4)	4,555 (87.0)	2,525 (81.7)	2,072 (80.3)	1,676 (78.2)
	予備群該当	1,078 (5.8)	277 (5.1)	307 (5.9)	193 (6.2)	176 (6.8)	125 (5.8)
	該当	1,606 (8.7)	190 (3.5)	371 (7.1)	371 (12.0)	331 (12.8)	343 (16.0)
	判定不能	－ (0.0)	－ (0.0)	－ (0.0)	－ (0.0)	－ (0.0)	－ (0.0)
保健指導レベル	なし(情報提供)	16,304 (88.2)	4,736 (86.9)	4,577 (87.5)	2,737 (88.6)	2,293 (88.9)	1,961 (91.5)
	動機づけ支援	1,425 (7.7)	420 (7.7)	368 (7.0)	168 (5.4)	286 (11.1)	183 (8.5)
	積極的支援	763 (4.1)	291 (5.3)	288 (5.5)	184 (6.0)	－ (0.0)	－ (0.0)
	判定不能	－ (0.0)	－ (0.0)	－ (0.0)	－ (0.0)	－ (0.0)	－ (0.0)
腹囲	実施数	18,492	5,447	5,233	3,089	2,579	2,144
	(再掲)省略	－	－	－	－	－	－
	異常者数	3,250 (17.6)	697 (12.8)	863 (16.5)	637 (20.6)	548 (21.2)	505 (23.6)
血圧	実施数	18,492	5,447	5,233	3,089	2,579	2,144
	異常者数	6,027 (32.6)	871 (16.0)	1,532 (29.3)	1,222 (39.6)	1,256 (48.7)	1,146 (53.5)
	服薬中	3,159 (17.1)	174 (3.2)	675 (12.9)	651 (21.1)	776 (30.1)	883 (41.2)
脂質	実施数	18,492	5,447	5,233	3,089	2,579	2,144
	異常者数	11,353 (61.4)	2,535 (46.5)	3,490 (66.7)	2,209 (71.5)	1,769 (68.6)	1,350 (63.0)
	服薬中	2,671 (14.4)	109 (2.0)	560 (10.7)	654 (21.2)	660 (25.6)	688 (32.1)
糖尿病	実施数	18,492	5,447	5,233	3,089	2,579	2,144
	異常者数	9,710 (52.5)	1,739 (31.9)	2,696 (51.5)	1,951 (63.2)	1,778 (68.9)	1,546 (72.1)
	服薬中	623 (3.4)	43 (0.8)	122 (2.3)	137 (4.4)	157 (6.1)	164 (7.6)
肝機能	実施数	18,492	5,447	5,233	3,089	2,579	2,144
	異常者数	3,151 (17.0)	626 (11.5)	1,021 (19.5)	615 (19.9)	502 (19.5)	387 (18.1)
心電図	実施数	14,595	3,874	4,236	2,554	2,162	1,769
	(再掲)詳細該当	4,421 (30.3)	941 (24.3)	1,199 (28.3)	798 (31.2)	794 (36.7)	689 (38.9)
眼底	実施数	14,067	3,682	4,137	2,475	2,081	1,692
	(再掲)詳細該当	3,097 (22.0)	380 (10.3)	787 (19.0)	640 (25.9)	680 (32.7)	610 (36.1)
貧血	実施数	14,502	4,073	4,261	2,460	2,046	1,662
	(再掲)詳細該当	3,322 (22.9)	1,152 (28.3)	1,150 (27.0)	545 (22.2)	288 (14.1)	187 (11.3)
血清クレアチニン	実施数	14,386	3,441	4,084	2,623	2,304	1,934
	(再掲)詳細該当	11,418 (79.4)	2,099 (61.0)	3,217 (78.8)	2,287 (87.2)	2,066 (89.7)	1,749 (90.4)

※ （ ）内の%は、各対象の年齢階級の総計を100%として計算している。
※ 被用者保険には、被用者保険被扶養者のほか、国民健康保険組合、全額自己負担実施者及びその他の特例者を含む。
※ 「異常者数」とは、その項目の判定が“異常”又は“軽度異常”に該当した者の数。
※ 「服薬中」とは、問診で該当既往歴が“服薬治療中”の者の数。
※ 脂質は、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪が対象。
※ 糖尿病は、ヘモグロビンA1c、血糖、尿糖が対象。
※ 肝機能は、AST、ALT、γ-GTが対象。
※ 心電図・眼底・貧血・血清クレアチニンの実施数には、自己負担で実施した数を含む。

表3-1-8 健診区分別実績（高齢者健康診査）

単位:人(%)

		合計		対象年齢階級 65～69		70～74		75～	
総計		36,246		228		369		35,649	
総合判定	異常認めず	528	(1.5)	2	(0.9)	4	(1.1)	522	(1.5)
	要指導	9,547	(26.3)	58	(25.4)	112	(30.4)	9,377	(26.3)
	要精密検査	26,171	(72.2)	168	(73.7)	253	(68.6)	25,750	(72.2)
腹囲	実施数	－		－		－		－	
	（再掲）省略	－	－	－	－	－	－	－	－
	異常者数	－	－	－	－	－	－	－	－
血圧	実施数	36,246		228		369		35,649	
	異常者数	20,175	(55.7)	107	(46.9)	189	(51.2)	19,879	(55.8)
	服薬中	18,797	(51.9)	118	(51.8)	180	(48.8)	18,499	(51.9)
脂質	実施数	36,202		227		367		35,608	
	異常者数	19,628	(54.2)	131	(57.7)	202	(55.0)	19,295	(54.2)
	服薬中	10,831	(29.9)	68	(30.0)	117	(31.9)	10,646	(29.9)
糖尿病	実施数	36,244		228		369		35,647	
	異常者数	26,975	(74.4)	145	(63.6)	269	(72.9)	26,561	(74.5)
	服薬中	4,075	(11.2)	35	(15.4)	52	(14.1)	3,988	(11.2)
肝機能	実施数	36,202		227		367		35,608	
	異常者数	6,798	(18.8)	65	(28.6)	91	(24.8)	6,642	(18.7)
心電図	実施数	29,603		176		254		29,173	
眼底	実施数	28,223		157		240		27,826	
貧血	実施数	29,322		176		258		28,888	

※　（　）内の%は、各対象の年齢階級の総計を100%として計算している。
※　高齢者健康診査には、県外後期高齢者医療広域連合加入者を含む。
※　「異常者数」とは、その項目の判定が“異常”又は“軽度異常”に該当した者の数。
※　「服薬中」とは、問診で該当既往歴が“服薬治療中”の者の数。
※　脂質は、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪が対象。
※　糖尿病は、ヘモグロビンA1c、血糖、尿糖が対象。
※　肝機能は、AST、ALT、γ-GTが対象。
※　心電図・眼底・貧血の実施数には、自己負担で実施した数を含む。

表3-1-9 健診区分別実績（生活習慣病予防健診）

単位:人(%)

		合計	対象年齢階級						
			～39	40～49	50～59	60～64	65～69	70～74	75～
総計		**11,348**	**10,376**	**154**	**207**	**155**	**173**	**167**	**116**
総合判定	異常認めず	2,649 (23.3)	2,582 (24.9)	23 (14.9)	19 (9.2)	7 (4.5)	9 (5.2)	5 (3.0)	4 (3.4)
	要指導	4,985 (43.9)	4,711 (45.4)	52 (33.8)	62 (30.0)	50 (32.3)	45 (26.0)	34 (20.4)	31 (26.7)
	要精密検査	3,714 (32.7)	3,083 (29.7)	79 (51.3)	126 (60.9)	98 (63.2)	119 (68.8)	128 (76.6)	81 (69.8)
腹囲	実施数	6,027	5,172	151	204	150	170	163	17
	(再掲)省略	－	－	－	－	－	－	－	－
	異常者数	1,469 (24.4)	1,089 (21.1)	69 (45.7)	101 (49.5)	64 (42.7)	73 (42.9)	66 (40.5)	7 (41.2)
血圧	実施数	11,336	10,376	153	205	152	173	163	114
	異常者数	1,401 (12.4)	984 (9.5)	37 (24.2)	73 (35.6)	52 (34.2)	85 (49.1)	98 (60.1)	72 (63.2)
	服薬中	383 (3.4)	80 (0.8)	14 (9.2)	41 (20.0)	48 (31.6)	65 (37.6)	74 (45.4)	61 (53.5)
脂質	実施数	11,208	10,365	143	181	136	152	138	93
	異常者数	5,181 (46.2)	4,634 (44.7)	92 (64.3)	116 (64.1)	90 (66.2)	97 (63.8)	94 (68.1)	58 (62.4)
	服薬中	233 (2.1)	72 (0.7)	10 (7.0)	26 (14.4)	28 (20.6)	26 (17.1)	38 (27.5)	33 (35.5)
糖尿病	実施数	11,336	10,375	152	205	152	173	163	116
	異常者数	2,299 (20.3)	1,813 (17.5)	50 (32.9)	100 (48.8)	68 (44.7)	93 (53.8)	101 (62.0)	74 (63.8)
	服薬中	122 (1.1)	37 (0.4)	6 (3.9)	17 (8.3)	14 (9.2)	19 (11.0)	18 (11.0)	11 (9.5)
肝機能	実施数	11,208	10,365	143	181	136	152	138	93
	異常者数	2,149 (19.2)	1,897 (18.3)	34 (23.8)	71 (39.2)	44 (32.4)	39 (25.7)	38 (27.5)	26 (28.0)
心電図	実施数	7,223	6,455	135	161	122	140	138	72
眼底	実施数	7,023	6,229	139	175	129	140	142	69
貧血	実施数	9,576	8,844	126	158	122	133	123	70

※　（　）内の%は、各対象の年齢階級の総計を100%として計算している。
※　「異常者数」とは、その項目の判定が“異常”又は“軽度異常”に該当した者の数。
※　「服薬中」とは、問診で該当既往歴が“服薬治療中”の者の数。
※　脂質は、HDLコレステロール、LDLコレステロール、中性脂肪が対象。
※　糖尿病は、ヘモグロビンA1c、血糖、尿糖が対象。
※　肝機能は、AST、ALT、γ-GTが対象。
※　心電図・眼底・貧血の実施数には、自己負担で実施した数を含む。

３－２ 肝炎ウイルス検診

3-2-1 概要

健康増進法の健康増進事業に位置づけられる肝炎ウイルス検診は、肝炎対策の一環として、肝炎ウイルスに関する正しい知識の普及と自身の感染状況の確認、必要に応じ医療機関を受診することによる健康障害の回避・症状軽減・進行遅延を目的に実施される。実施対象者は、満40歳以上で当該検診を過去に受けたことがない者となっている。

3-2-2 実施状況

地域住民を対象に、県内37市町村で10,930人（うちＣ型肝炎ウイルス検査単独2人）に実施した。

Ｃ型肝炎ウイルス検査では、受診者10,930人のうち、判定結果が「感染している可能性が高い者」は、28人（0.3%）であった。

Ｂ型肝炎ウイルス検査では、受診者10,928人のうち、判定結果が「陽性」は25人（0.2%）であった。

なお、市町村における対象者への受診勧奨が一巡して個別通知等が縮小していることから近年は減少傾向となっている中、新型コロナウイルス感染症が減少に拍車をかけたが、令和3年度は受診者数が増加した。

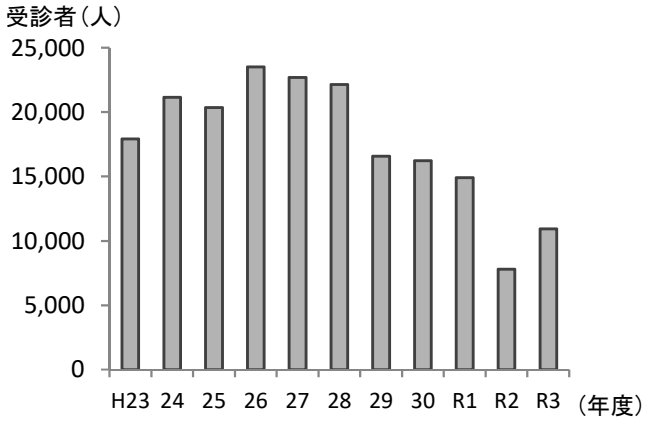


図3-2-1 **肝炎ウイルス検診実績の年度推移**

3-2-3 検査方法

血液検査により、Ｃ型肝炎ウイルス検査ではＨＣＶ抗体検査を行い、中力価又は低力価陽性に対してＨＣＶ核酸増幅検査を行う。Ｂ型肝炎ウイルス検査では、ＨＢｓ抗原検査を行う。

表3-2-1　検査の判定基準

検査項目	検査結果		判定結果
C型肝炎ウイルス検査	①	HCV抗体検査「高力価」	現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が高い
	②	HCV抗体検査「中力価」または「低力価」 かつHCV核酸増幅検査「陽性」	
	③	HCV抗体検査「中力価」または「低力価」 かつHCV核酸増幅検査「陰性」	現在、C型肝炎ウイルスに感染している可能性が低い
	④	HCV抗体検査「陰性」	
B型肝炎ウイルス検査	C．O．I（ｶｯﾄｵﾌｲﾝﾃﾞｯｸｽ）	1.0以上	陽　　性
	C．O．I（ｶｯﾄｵﾌｲﾝﾃﾞｯｸｽ）	1.0未満	陰　　性

表3-2-2 年度別検診実績

単位:人(％)

年度	総受診者	C型肝炎ウイルス検査			B型肝炎ウイルス検査		
		受診者	感染の可能性が高い者		受診者	陽性者	
平成 23	17,921	17,913	95	(0.5)	17,909	113	(0.6)
24	21,158	21,151	118	(0.6)	21,144	118	(0.6)
25	20,366	20,365	81	(0.4)	20,363	108	(0.5)
26	23,517	23,516	96	(0.4)	23,513	97	(0.4)
27	22,689	22,687	87	(0.4)	22,687	91	(0.4)
28	22,136	22,135	77	(0.3)	22,133	99	(0.4)
29	16,581	16,579	50	(0.3)	16,579	70	(0.4)
30	16,225	16,222	45	(0.3)	16,224	73	(0.4)
令和 元	14,922	14,920	41	(0.3)	14,922	50	(0.3)
2	7,813	7,811	23	(0.3)	7,812	14	(0.2)
3	10,930	10,930	28	(0.3)	10,928	25	(0.2)

表3-2-3 検診実績

単位:人(％)

年度	総受診者	C型肝炎ウイルス検査			B型肝炎ウイルス検査		
		受診者	感染の可能性が高い者		受診者	陽性者	
計	**10,930**	**10,930**	**28**	**(0.3)**	**10,928**	**25**	**(0.2)**
男	5,064	5,064	20	(0.4)	5,062	14	(0.3)
女	5,866	5,866	8	(0.1)	5,866	11	(0.2)

表3-2-4 性・年齢階級別実績

単位:人(%)

		総受診者	C型肝炎ウイルス検査							B型肝炎ウイルス検査			
			受診者	判定内訳						受診者	判定内訳		
				①	②	①+②			③+④		陽性		陰性
合計	男	5,064	5,064	19	1	20	(0.4)		5,044	5,062	14	(0.3)	5,048
	女	5,866	5,866	7	1	8	(0.1)		5,858	5,866	11	(0.2)	5,855
	計	10,930	10,930	26	2	28	(0.3)		10,902	10,928	25	(0.2)	10,903
満40歳	男	572	572	1	−	1	(0.2)		571	572	−	(0.0)	572
	女	967	967	−	−	−	(0.0)		967	967	−	(0.0)	967
	計	1,539	1,539	1	−	1	(0.1)		1,538	1,539	−	(0.0)	1,539
満40歳以外	男	4,492	4,492	18	1	19	(0.4)		4,473	4,490	14	(0.3)	4,476
	女	4,899	4,899	7	1	8	(0.2)		4,891	4,899	11	(0.2)	4,888
	計	9,391	9,391	25	2	27	(0.3)		9,364	9,389	25	(0.3)	9,364
～39	男	61	61	−	−	−	(0.0)		61	61	−	(0.0)	61
	女	120	120	−	−	−	(0.0)		120	120	−	(0.0)	120
	計	181	181	−	−	−	(0.0)		181	181	−	(0.0)	181
40～44	男	1,105	1,105	2	−	2	(0.2)		1,103	1,105	−	(0.0)	1,105
	女	1,808	1,808	1	−	1	(0.1)		1,807	1,808	−	(0.0)	1,808
	計	2,913	2,913	3	−	3	(0.1)		2,910	2,913	−	(0.0)	2,913
45～49	男	476	476	1	−	1	(0.2)		475	476	2	(0.4)	474
	女	677	677	−	−	−	(0.0)		677	677	3	(0.4)	674
	計	1,153	1,153	1	−	1	(0.1)		1,152	1,153	5	(0.4)	1,148
50～54	男	474	474	1	−	1	(0.2)		473	473	1	(0.2)	472
	女	583	583	−	1	1	(0.2)		582	583	1	(0.2)	582
	計	1,057	1,057	1	1	2	(0.2)		1,055	1,056	2	(0.2)	1,054
55～59	男	375	375	1	1	2	(0.5)		373	375	−	(0.0)	375
	女	413	413	2	−	2	(0.5)		411	413	−	(0.0)	413
	計	788	788	3	1	4	(0.5)		784	788	−	(0.0)	788
60～64	男	512	512	3	−	3	(0.6)		509	512	1	(0.2)	511
	女	641	641	1	−	1	(0.2)		640	641	1	(0.2)	640
	計	1,153	1,153	4	−	4	(0.3)		1,149	1,153	2	(0.2)	1,151
65～69	男	1,016	1,016	8	−	8	(0.8)		1,008	1,015	6	(0.6)	1,009
	女	798	798	1	−	1	(0.1)		797	798	3	(0.4)	795
	計	1,814	1,814	9	−	9	(0.5)		1,805	1,813	9	(0.5)	1,804
70～	男	1,045	1,045	3	−	3	(0.3)		1,042	1,045	4	(0.4)	1,041
	女	826	826	2	−	2	(0.2)		824	826	3	(0.4)	823
	計	1,871	1,871	5	−	5	(0.3)		1,866	1,871	7	(0.4)	1,864

※ C型肝炎ウイルス検査の判定（①～④）の内訳については、表3-2-1検査の判定基準を参照

表3-2-5 市町村別実績

単位:人(%)

	総受診者	C型肝炎ウイルス検査						B型肝炎ウイルス検査			
		受診者	判定内訳					受診者	判定内訳		
			①	②	①+②		③+④		陽性		陰性
合計	**10,930**	**10,930**	**26**	**2**	**28**	**(0.3)**	**10,902**	**10,928**	**25**	**(0.2)**	**10,903**
水戸市	651	651	−	−	−	(0.0)	651	651	3	(0.5)	648
笠間市	408	408	3	−	3	(0.7)	405	408	1	(0.2)	407
茨城町	300	300	2	−	2	(0.7)	298	300	−	(0.0)	300
小美玉市	338	338	−	−	−	(0.0)	338	338	−	(0.0)	338
城里町	74	74	−	−	−	(0.0)	74	74	−	(0.0)	74
大洗町	200	200	1	−	1	(0.5)	199	200	2	(1.0)	198
ひたちなか市	531	531	−	−	−	(0.0)	531	531	2	(0.4)	529
東海村	377	377	−	−	−	(0.0)	377	377	−	(0.0)	377
那珂市	185	185	−	−	−	(0.0)	185	185	−	(0.0)	185
常陸大宮市	174	174	−	−	−	(0.0)	174	174	1	(0.6)	173
大子町	153	153	−	1	1	(0.7)	152	153	−	(0.0)	153
鉾田市	358	358	−	−	−	(0.0)	358	358	−	(0.0)	358
行方市	128	128	−	−	−	(0.0)	128	128	1	(0.8)	127
鹿嶋市	557	557	3	−	3	(0.5)	554	557	1	(0.2)	556
神栖市	1,129	1,129	5	−	5	(0.4)	1,124	1,129	2	(0.2)	1,127
潮来市	60	60	−	−	−	(0.0)	60	60	−	(0.0)	60
龍ケ崎市	224	224	−	−	−	(0.0)	224	224	−	(0.0)	224
牛久市	148	148	−	−	−	(0.0)	148	148	−	(0.0)	148
稲敷市	178	178	−	−	−	(0.0)	178	178	−	(0.0)	178
河内町	35	35	−	−	−	(0.0)	35	35	−	(0.0)	35
土浦市	92	92	−	−	−	(0.0)	92	92	1	(1.1)	91
石岡市	687	687	−	1	1	(0.1)	686	685	1	(0.1)	684
美浦村	78	78	1	−	1	(1.3)	77	78	−	(0.0)	78
阿見町	136	136	−	−	−	(0.0)	136	136	−	(0.0)	136
かすみがうら市	235	235	1	−	1	(0.4)	234	235	−	(0.0)	235
つくば市	649	649	4	−	4	(0.6)	645	649	2	(0.3)	647
つくばみらい市	206	206	−	−	−	(0.0)	206	206	1	(0.5)	205
筑西市	214	214	−	−	−	(0.0)	214	214	2	(0.9)	212
結城市	202	202	1	−	1	(0.5)	201	202	−	(0.0)	202
桜川市	232	232	−	−	−	(0.0)	232	232	1	(0.4)	231
下妻市	181	181	−	−	−	(0.0)	181	181	−	(0.0)	181
常総市	577	577	1	−	1	(0.2)	576	577	1	(0.2)	576
坂東市	348	348	1	−	1	(0.3)	347	348	−	(0.0)	348
八千代町	74	74	1	−	1	(1.4)	73	74	−	(0.0)	74
古河市	750	750	2	−	2	(0.3)	748	750	3	(0.4)	747
五霞町	34	34	−	−	−	(0.0)	34	34	−	(0.0)	34
境町	27	27	−	−	−	(0.0)	27	27	−	(0.0)	27

※ C型肝炎ウイルス検査の判定（①～④）の内訳については、表3-2-1検査の判定基準を参照

３－３ 二次予防事業対象者把握事業

3-3-1 概要

二次予防事業対象者把握事業は、平成22年8月6日付の介護保険事業の地域支援事業実施要綱改正により、従来の生活機能評価に代わり平成23年度から実施することとなった。

当初の内容は、市町村在住の65歳以上の住民に「介護予防のためのチェックリスト」を配布し、その回答内容により二次予防事業対象者の選定を行うことであった。しかし、その後要綱の改正により、二次予防対象者把握事業は地域支援事業の総合事業に統合され、廃止もしくは自治体が任意で実施することとなった結果、令和2年度以降は1町の実施となった。

3-3-2 実施状況

実施市町村が年々減少し、令和3年度は1町のみで、実施者数は1,412人であった。

うち二次予防事業対象者の人数は341人（24.2%）であった。

二次予防事業対象者の選定要因内訳をみると、問診情報10項目以上該当者は86人（6.1%）、運動機能向上該当者は202人（14.3%）、栄養改善該当者は8人（0.6%）、口腔機能向上該当者は192人（13.6%）であった。また、閉じこもり予防・支援該当者は52人（3.7%）、認知症予防・支援該当者は153人（10.8%）、うつ予防・支援該当者は160人（11.3%）となっていた（重複回答があるため、延べ人数）。

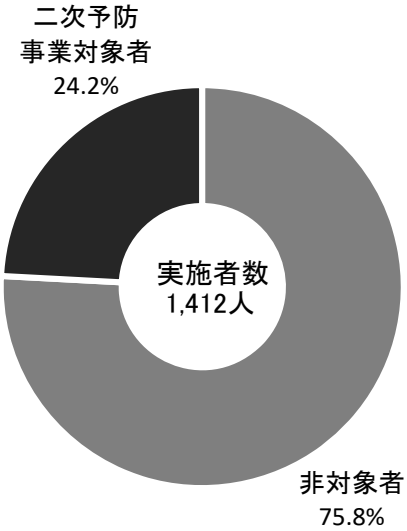


図3-3-1 二次予防事業対象者の割合

表3-3-1　年度別事業実績

単位:人(%)

年度	実施者数	二次予防事業対象者数	二次予防事業対象者選定要因内訳				閉じこもり予防・支援	認知症予防・支援	うつ予防・支援
			10項目以上該当	運動機能向上	栄養改善	口腔機能向上			
平成27	16,507	3,620 (21.9)	669 (4.1)	1,868 (11.3)	148 (0.9)	2,315 (14.0)	547 (3.3)	1,732 (10.5)	1,847 (11.2)
28	9,864	2,077 (21.1)	394 (4.0)	1,154 (11.7)	90 (0.9)	1,229 (12.5)	321 (3.3)	914 (9.3)	915 (9.3)
29	1,051	287 (27.3)	50 (4.8)	186 (17.7)	4 (0.4)	156 (14.8)	56 (5.3)	130 (12.4)	120 (11.4)
30	1,034	294 (28.4)	58 (5.6)	171 (16.5)	8 (0.8)	175 (16.9)	37 (3.6)	126 (12.2)	139 (13.4)
令和元	1,035	264 (25.5)	47 (4.5)	145 (14.0)	5 (0.5)	152 (14.7)	42 (4.1)	126 (12.2)	133 (12.9)
2	1,249	345 (27.6)	80 (6.4)	202 (16.2)	11 (0.9)	198 (15.9)	76 (6.1)	165 (13.2)	172 (13.8)
3	1,412	341 (24.2)	86 (6.1)	202 (14.3)	8 (0.6)	192 (13.6)	52 (3.7)	153 (10.8)	160 (11.3)

※　重複回答があるため延べ人数

表3-3-2 性・年齢階級別実績

単位:人(%)

		実施者数	二次予防事業対象者数	二次予防事業対象者選定要因内訳				閉じこもり予防・支援	認知症予防・支援	うつ予防・支援
				10項目以上該当	運動機能向上	栄養改善	口腔機能向上			
合計(五霞町)	男	700	127 (18.1)	29 (4.1)	60 (8.6)	3 (0.4)	85 (12.1)	13 (1.9)	63 (9.0)	67 (9.6)
	女	711	213 (30.0)	57 (8.0)	141 (19.8)	5 (0.7)	107 (15.0)	39 (5.5)	89 (12.5)	93 (13.1)
	不詳	1	1 (100.0)	- (0.0)	1 (100.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	1 (100.0)	- (0.0)
	計	1,412	341 (24.2)	86 (6.1)	202 (14.3)	8 (0.6)	192 (13.6)	52 (3.7)	153 (10.8)	160 (11.3)
65～69	男	-	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	女	-	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	不詳	-	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	計	-	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
70～74	男	269	39 (14.5)	6 (2.2)	18 (6.7)	1 (0.4)	25 (9.3)	1 (0.4)	14 (5.2)	19 (7.1)
	女	274	54 (19.7)	2 (0.7)	27 (9.9)	1 (0.4)	34 (12.4)	2 (0.7)	18 (6.6)	17 (6.2)
	不詳	-	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	計	543	93 (17.1)	8 (1.5)	45 (8.3)	2 (0.4)	59 (10.9)	3 (0.6)	32 (5.9)	36 (6.6)
75～79	男	210	32 (15.2)	6 (2.9)	8 (3.8)	- (0.0)	25 (11.9)	3 (1.4)	19 (9.0)	19 (9.0)
	女	201	49 (24.4)	11 (5.5)	26 (12.9)	3 (1.5)	30 (14.9)	5 (2.5)	19 (9.5)	23 (11.4)
	不詳	-	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	計	411	81 (19.7)	17 (4.1)	34 (8.3)	3 (0.7)	55 (13.4)	8 (1.9)	38 (9.2)	42 (10.2)
80～84	男	146	37 (25.3)	7 (4.8)	20 (13.7)	2 (1.4)	20 (13.7)	6 (4.1)	21 (14.4)	16 (11.0)
	女	141	50 (35.5)	16 (11.3)	35 (24.8)	1 (0.7)	22 (15.6)	7 (5.0)	21 (14.9)	25 (17.7)
	不詳	-	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	計	287	87 (30.3)	23 (8.0)	55 (19.2)	3 (1.0)	42 (14.6)	13 (4.5)	42 (14.6)	41 (14.3)
85～	男	75	19 (25.3)	10 (13.3)	14 (18.7)	- (0.0)	15 (20.0)	3 (4.0)	9 (12.0)	13 (17.3)
	女	94	59 (62.8)	28 (29.8)	53 (56.4)	- (0.0)	20 (21.3)	25 (26.6)	30 (31.9)	28 (29.8)
	不詳	-	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	計	169	78 (46.2)	38 (22.5)	67 (39.6)	- (0.0)	35 (20.7)	28 (16.6)	39 (23.1)	41 (24.3)
不詳	男	-	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	女	1	1 (100.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	1 (100.0)	- (0.0)	1 (100.0)	- (0.0)
	不詳	1	1 (100.0)	- (0.0)	1 (100.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	1 (100.0)	- (0.0)
	計	2	2 (100.0)	- (0.0)	1 (50.0)	- (0.0)	1 (50.0)	- (0.0)	2 (100.0)	- (0.0)

３－４ 肺がん検診

3-4-1 概要

現在、肺がんは部位別死亡率第一位であり、肺がんと新たに診断される人数は、「茨城県がん登録事業報告(2019年)」によると1年間に10万人あたり97.6人となっている。年齢別にみた罹患率は、50歳代から増加し始め、男性では、60歳代から著しく高くなる傾向にある。また、男女別の罹患率では、男性は女性の2倍以上となっている。

肺がんは他の臓器に比べて自覚症状が現れにくく、症状が出る頃には既に進行してしまった状態であることが多い疾患であり、死亡率の高いがんである。しかし、早い段階で発見し適切に治療すれば負担も小さく治療後のＱＯＬ（生活の質）を維持しながら元の生活に戻ることができるとされている。

当協会では、胸部Ｘ線検査と喀痰細胞診検査、胸部ＣＴ検査を実施している。

3-4-2 実施状況

胸部Ｘ線検査は、受診者数140,829人、要精密検査者3,007人(2.1%)、精密検査受診者2,625人(87.3%)、発見がん数は103人(0.07%)であった。

喀痰細胞診検査は、受診者数1,364人、要精密検査者4人(0.3%)、精密検査受診者4人(100.0%)、発見がん数は0人(0.00%)であった。

胸部ＣＴ検査は、受診者数146人、要精密検査者14人(9.6%)、精密検査受診者14人(100.0%)、発見がん数は0人(0.00%)であった。

令和2年度における日本対がん協会の全国実績では、要精密検査率1.92%、精密検査受診率82.2%、がん発見率は0.06%であった。

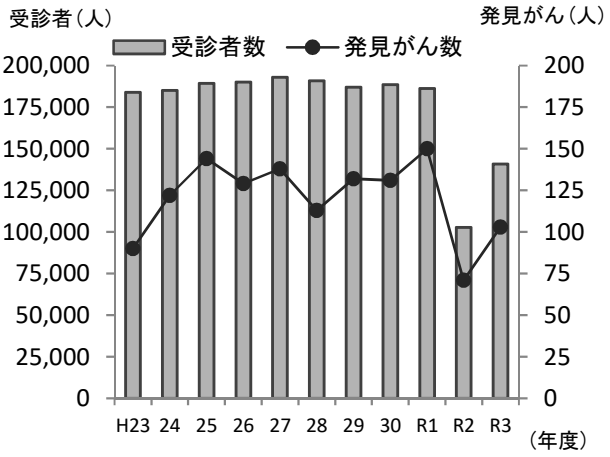


図3-4-1 **肺がん（Ｘ線検査）検診実績と発見がん数の年度推移**

3-4-3 各検査方法

胸部Ｘ線検査

Ｘ線を用いて胸部の前面を装置（受光面）に付け、背中側から撮影する検査である、主に肺の異常を発見することができる。その他に、心臓・大動脈・肺動脈の異常やリンパ節腫大などが発見できる。

喀痰細胞診検査

採取された3日分の痰(蓄痰法)を、顕微鏡で調べる検査である。
なお、気管支などの肺門部にできるがん(主に扁平上皮がん)は、喀痰細胞診で見つけやすいといわれている。

胸部ＣＴ検査

Ｘ線を用いて胸部の断層写真を撮影する（コンピューター断層撮影）検査である。肺・気管・気管支の病変（肺がん、肺炎、肺結核、肺気腫）などの発見に役立つ。また、胸部Ｘ線検査では、血管や心臓と重なった腫瘍や小さな腫瘍は見つけることが難しいため、１ｃｍ以下のがん発見も可能な胸部ＣＴ検査は有効である。

表3-4-1　胸部Ｘ線検査の判定区分と指導区分

判定区分	X線所見	指導区分
B	「異常所見を認めない」	定期検診
C	「異常所見等を認めるが、精査を必要としない」明らかな石灰陰影、陳旧性病変などで精査や治療を必要としないと判定できる陰影	
D1	「活動性肺結核」治療を要する肺結核を強く疑う	肺癌以外の該当疾患に対する精査
D2	「活動性非結核性病変」肺炎、気胸など治療を要する状態	
D3	「循環器疾患」冠状動脈石灰化、大動脈瘤など心大血管異常	
D4	「その他」縦隔腫瘍、胸壁腫瘍など精査を要する状態	
E1	「肺癌の疑いを否定しえない」	肺癌に対する精査
E2	「肺癌を強く疑う」孤立性陰影、陳旧性病変に新しい陰影が出現、腫瘤影など、気管支狭窄・閉塞による二次変化、その他肺癌を疑う所見	

表3-4-2　喀痰細胞診検査の判定区分と指導区分

判定区分	細胞診所見	指導区分
A	口腔や上気道の上皮細胞のみ	可能ならば再検
B	正常細胞または軽度核異型細胞	検診受診継続を勧奨
C	軽度と高度の中間の核異型細胞	次年度喀痰検査
D1	高度核異型細胞	ただちに胸部CT検査及び気管支鏡検査
D2	早期がん細胞または悪性の可能性のある少数細胞	
E	悪性細胞	

表3-4-3　胸部ＣＴ検査の判定区分と指導区分

判定区分	CT所見	指導区分
B	「異常所見を認めない」	定期検診
C	「異常所見等を認めるが、精査を必要としない」明らかな石灰陰影、陳旧性病変などで精査や治療を必要としないと判定できる陰影	
D1	「活動性肺結核」治療を要する肺結核を強く疑う	肺癌以外の該当疾患に対する精査
D2	「活動性非結核性病変」肺炎、気胸など治療を要する状態	
D3	「循環器疾患」冠状動脈石灰化、大動脈瘤など心大血管異常	
D4	「その他」縦隔腫瘍、胸壁腫瘍など精査を要する状態	肺癌以外の該当疾患に対する精査
E1	「肺癌の疑いを否定しえない」	肺癌に対する精査
E2	「肺癌を強く疑う」孤立性陰影、陳旧性病変に新しい陰影が出現、腫瘤影など、気管支狭窄・閉塞による二次変化、その他肺癌を疑う所見	
F	「乳房、甲状腺、胃、その他の疾患」	肺癌以外の該当疾患に対する精査

表3-4-4 年度別検診実績(胸部Ｘ線検査)

単位:人(％)

年度	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見がん		陽性反応適中度
平成 23	183,975	4,835	(2.6)	4,173	(86.3)	90	(0.05)	(1.86)
24	185,146	5,718	(3.1)	4,888	(85.5)	122	(0.07)	(2.13)
25	189,229	6,381	(3.4)	5,584	(87.5)	148	(0.08)	(2.32)
26	190,016	6,911	(3.6)	5,969	(86.4)	134	(0.07)	(1.94)
27	192,965	6,108	(3.2)	5,143	(84.2)	138	(0.07)	(2.26)
28	190,839	4,729	(2.5)	3,956	(83.7)	113	(0.06)	(2.39)
29	186,978	5,297	(2.8)	4,552	(85.9)	132	(0.07)	(2.49)
30	188,443	5,944	(3.2)	5,149	(86.6)	131	(0.07)	(2.20)
令和 元	186,232	6,278	(3.4)	5,391	(85.9)	150	(0.08)	(2.39)
2	102,709	2,707	(2.6)	2,325	(85.9)	71	(0.07)	(2.62)
3	140,829	3,007	(2.1)	2,625	(87.3)	103	(0.07)	(3.43)

※　陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-4-5 年度別検診実績(喀痰細胞診検査)

単位:人(％)

年度	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見がん		陽性反応適中度
平成 23	3,115	8	(0.3)	6	(75.0)	1	(0.03)	(12.50)
24	3,176	7	(0.2)	7	(100.0)	2	(0.06)	(28.57)
25	3,104	8	(0.3)	7	(87.5)	6	(0.19)	(75.00)
26	3,115	4	(0.1)	4	(100.0)	1	(0.03)	(25.00)
27	2,811	12	(0.4)	11	(91.7)	3	(0.11)	(25.00)
28	2,451	7	(0.3)	7	(100.0)	2	(0.08)	(28.57)
29	2,195	9	(0.4)	9	(100.0)	1	(0.05)	(11.11)
30	2,002	7	(0.3)	6	(85.7)	3	(0.15)	(42.86)
令和 元	2,019	4	(0.2)	2	(50.0)	1	(0.05)	(25.00)
2	1,309	1	(0.1)	1	(100.0)	－	(0.00)	(0.00)
3	1,364	4	(0.3)	4	(100.0)	－	(0.00)	(0.00)

※　陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-4-6 年度別検診実績(胸部ＣＴ検査)

単位:人(％)

年度	受診者	要精密検査	精検受診者	発見がん	陽性反応適中度
平成 23	221	22 (10.0)	18 (81.8)	－ (0.00)	(0.00)
24	200	13 (6.5)	11 (84.6)	－ (0.00)	(0.00)
25	181	19 (10.5)	17 (89.5)	1 (0.55)	(5.26)
26	198	26 (13.1)	24 (92.3)	1 (0.51)	(3.85)
27	202	22 (10.9)	18 (81.8)	－ (0.00)	(0.00)
28	176	21 (11.9)	18 (85.7)	2 (1.14)	(9.52)
29	166	11 (6.6)	9 (81.8)	－ (0.00)	(0.00)
30	192	7 (3.6)	7 (100.0)	－ (0.00)	(0.00)
令和 元	178	17 (9.6)	16 (94.1)	－ (0.00)	(0.00)
2	115	5 (4.3)	5 (100.0)	－ (0.00)	(0.00)
3	146	14 (9.6)	14 (100.0)	－ (0.00)	(0.00)

※　陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-4-7 検診実績

単位:人(％)

	検査法	受診者	要精密検査	精検受診者	発見がん	陽性反応適中度
計	Ｘ 線	140,829	3,007 (2.1)	2,625 (87.3)	103 (0.07)	(3.43)
	喀 痰	1,364	4 (0.3)	4 (100.0)	－ (0.00)	(0.00)
	Ｃ Ｔ	146	14 (9.6)	14 (100.0)	－ (0.00)	(0.00)
男	Ｘ 線	59,274	1,709 (2.9)	1,456 (85.2)	68 (0.11)	(3.98)
	喀 痰	1,182	4 (0.3)	4 (100.0)	－ (0.00)	(0.00)
	Ｃ Ｔ	63	3 (4.8)	3 (100.0)	－ (0.00)	(0.00)
女	Ｘ 線	81,555	1,298 (1.6)	1,169 (90.1)	35 (0.04)	(2.70)
	喀 痰	182	－ (0.0)	－ －	－ (0.00)	－
	Ｃ Ｔ	83	11 (13.3)	11 (100.0)	－ (0.00)	(0.00)

※　陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-4-8 胸部Ｘ線検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(％)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						確定原発性肺がん	0期, ⅠA期
					報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし	検査中		
合計	**男**	**59,274**	**1,709 (2.9)**	**1,456 (85.2)**	**80**	**13**	**14**	**708**	**473**	**168**	**68 (0.11)**	**30**
	女	**81,555**	**1,298 (1.6)**	**1,169 (90.1)**	**36**	**12**	**10**	**501**	**483**	**127**	**35 (0.04)**	**23**
	計	**140,829**	**3,007 (2.1)**	**2,625 (87.3)**	**116**	**25**	**24**	**1,209**	**956**	**295**	**103 (0.07)**	**53**
40～44	男	2,447	15 (0.6)	10 (66.7)	－	－	－	4	6		－ (0.00)	－
	女	4,564	14 (0.3)	11 (78.6)	－	－	－	3	7	1	－ (0.00)	－
	計	7,011	29 (0.4)	21 (72.4)	－	－	－	7	13	1	－ (0.00)	－
45～49	男	2,680	23 (0.9)	21 (91.3)	1	－	－	10	8	2	1 (0.04)	－
	女	4,857	23 (0.5)	19 (82.6)	－	－	－	8	9	2	－ (0.00)	－
	計	7,537	46 (0.6)	40 (87.0)	1	－	－	18	17	4	1 (0.01)	－
50～54	男	2,829	48 (1.7)	36 (75.0)	2	－	1	11	19	3	1 (0.04)	－
	女	4,878	35 (0.7)	31 (88.6)	4	－	－	5	18	4	4 (0.08)	3
	計	7,707	83 (1.1)	67 (80.7)	6	－	1	16	37	7	5 (0.06)	3
55～59	男	2,544	30 (1.2)	23 (76.7)	1	－	－	7	11	4	1 (0.04)	1
	女	5,248	43 (0.8)	38 (88.4)	1	－	－	20	13	4	1 (0.02)	－
	計	7,792	73 (0.9)	61 (83.6)	2	－	－	27	24	8	2 (0.03)	1
60～64	男	4,015	85 (2.1)	75 (88.2)	－	1	－	38	28	8	－ (0.00)	－
	女	8,058	93 (1.2)	87 (93.5)	－	1	－	36	34	16	－ (0.00)	－
	計	12,073	178 (1.5)	162 (91.0)	－	2	－	74	62	24	－ (0.00)	－
65～69	男	10,012	243 (2.4)	206 (84.8)	11	1	2	90	80	22	10 (0.10)	4
	女	15,005	243 (1.6)	220 (90.5)	9	4	2	80	99	26	9 (0.06)	6
	計	25,017	486 (1.9)	426 (87.7)	20	5	4	170	179	48	19 (0.08)	10
70～74	男	16,091	490 (3.0)	419 (85.5)	32	1	2	198	135	51	26 (0.16)	11
	女	20,534	349 (1.7)	316 (90.5)	7	2	3	135	136	33	7 (0.03)	5
	計	36,625	839 (2.3)	735 (87.6)	39	3	5	333	271	84	33 (0.09)	16
75～79	男	10,384	380 (3.7)	325 (85.5)	19	2	5	172	89	38	17 (0.16)	9
	女	11,179	258 (2.3)	239 (92.6)	8	4	3	102	95	27	8 (0.07)	5
	計	21,563	638 (3.0)	564 (88.4)	27	6	8	274	184	65	25 (0.12)	14
80～	男	8,272	395 (4.8)	341 (86.3)	14	8	4	178	97	40	12 (0.15)	5
	女	7,232	240 (3.3)	208 (86.7)	7	1	2	112	72	14	6 (0.08)	4
	計	15,504	635 (4.1)	549 (86.5)	21	9	6	290	169	54	18 (0.12)	9

表3-4-9 喀痰細胞診検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(％)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						確定原発性肺がん	0期, ⅠA期
					報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし	検査中		
合計	**男**	**1,182**	**4 (0.3)**	**4 (100.0)**	**－**	**1**	**－**	**－**	**3**	**－**	**－ (0.00)**	**－**
	女	**182**	**－ (0.0)**	**－ －**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－ (0.00)**	**－**
	計	**1,364**	**4 (0.3)**	**4 (100.0)**	**－**	**1**	**－**	**－**	**3**	**－**	**－ (0.00)**	**－**
40～44	男	10	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	2	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	12	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
45～49	男	7	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	1	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	8	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
50～54	男	41	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	13	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	54	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
55～59	男	57	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	18	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	75	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
60～64	男	85	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	19	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	104	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
65～69	男	242	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	36	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	278	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
70～74	男	371	3 (0.8)	3 (100.0)	－	1	－	－	2	－	－ (0.00)	－
	女	55	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	426	3 (0.7)	3 (100.0)	－	1	－	－	2	－	－ (0.00)	－
75～79	男	227	1 (0.4)	1 (100.0)	－	－	－	－	1	－	－ (0.00)	－
	女	21	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	248	1 (0.4)	1 (100.0)	－	－	－	－	1	－	－ (0.00)	－
80～	男	142	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	17	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	159	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－

表3-4-10 胸部Ｘ線検査・喀痰細胞診検査（市町村別）実績

単位:人(％)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳						確定原発性肺がん	
					報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし	検査中		0期, ⅠA期
合計	**X線**	**140,829**	**3,007 (2.1)**	**2,625 (87.3)**	**116**	**25**	**24**	**1,209**	**956**	**295**	**103 (0.07)**	**53**
	喀痰	**1,364**	**4 (0.3)**	**4 (100.0)**	**－**	**－**	**1**	**－**	**3**	**－**	**－ (0.00)**	**－**
水戸市	X線	5,738	137 (2.4)	121 (88.3)	4		1	51	54	11	4 (0.07)	2
	喀痰	43	1 (2.3)	1 (100.0)	－	－	1	－	－	－	－ (0.00)	－
笠間市	X線	6,848	171 (2.5)	147 (86.0)	4	2	－	67	57	17	3 (0.04)	1
	喀痰	42	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
茨城町	X線	3,076	90 (2.9)	75 (83.3)	4	－	－	40	29	2	4 (0.13)	2
	喀痰	17	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
小美玉市	X線	3,704	95 (2.6)	77 (81.1)	4	－	－	33	29	11	2 (0.05)	1
	喀痰	26	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
城里町	X線	2,389	75 (3.1)	65 (86.7)	3	1	－	30	23	8	2 (0.08)	－
	喀痰	26	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
大洗町	X線	1,612	35 (2.2)	27 (77.1)	－	－	－	13	9	5	－ (0.00)	－
	喀痰	10	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
ひたちなか市	X線	6,505	161 (2.5)	149 (92.5)	8	－	1	78	52	10	8 (0.12)	3
	喀痰	72	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
東海村	X線	3,851	65 (1.7)	60 (92.3)	5	1	1	27	22	4	5 (0.13)	5
	喀痰	19	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
那珂市	X線	3,578	85 (2.4)	77 (90.6)	3	－	1	32	29	12	3 (0.08)	1
	喀痰	11	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
常陸大宮市	X線	3,939	97 (2.5)	87 (89.7)	2	－	－	42	29	14	2 (0.05)	－
	喀痰	20	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
大子町	X線	2,135	59 (2.8)	50 (84.7)	2	1	－	23	17	7	2 (0.09)	1
	喀痰	130	1 (0.8)	1 (100.0)	－	－	－	－	1	－	－ (0.00)	－
鉾田市	X線	6,724	153 (2.3)	130 (85.0)	5	－	3	60	44	18	3 (0.04)	1
	喀痰	38	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
行方市	X線	3,309	78 (2.4)	62 (79.5)	2	－	－	29	25	6	2 (0.06)	－
	喀痰	19	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
鹿嶋市	X線	4,353	86 (2.0)	77 (89.5)	4	－	5	19	40	9	4 (0.09)	2
	喀痰	26	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－

単位:人(％)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳 報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし	検査中	確定原発性肺がん	0期,ⅠA期
潮来市	X線	2,190	54 (2.5)	45 (83.3)	1	－	1	19	21	3	1 (0.05)	－
	喀痰	16	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
神栖市	X線	6,240	148 (2.4)	111 (75.0)	4	－	4	42	48	13	2 (0.03)	2
	喀痰	94	1 (1.1)	1 (100.0)	－	－	－	－	1	－	－ (0.00)	－
龍ケ崎市	X線	3,608	65 (1.8)	61 (93.8)	3	1	－	21	29	7	3 (0.08)	－
	喀痰	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－ －	－
牛久市	X線	4,200	97 (2.3)	88 (90.7)	5	2	1	54	23	3	5 (0.12)	4
	喀痰	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－ －	－
稲敷市	X線	2,628	60 (2.3)	55 (91.7)	1	－	－	23	27	4	1 (0.04)	1
	喀痰	10	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
河内町	X線	610	9 (1.5)	9 (100.0)	1	－	－	3	4	1	－ (0.00)	－
	喀痰	5	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
土浦市	X線	3,251	79 (2.4)	73 (92.4)	2	1	－	46	14	10	2 (0.06)	2
	喀痰	50	1 (2.0)	1 (100.0)	－	－	－	－	1	－	－ (0.00)	－
石岡市	X線	4,303	99 (2.3)	86 (86.9)	5	2		35	32	12	5 (0.12)	2
	喀痰	18	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
美浦村	X線	1,277	32 (2.5)	28 (87.5)	1	－	－	9	16	2	1 (0.08)	1
	喀痰	12	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
阿見町	X線	2,624	49 (1.9)	37 (75.5)	4	1	－	18	14	－	4 (0.15)	2
	喀痰	63	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
かすみがうら市	X線	2,718	62 (2.3)	51 (82.3)	1	1	－	24	21	4	1 (0.04)	1
	喀痰	21	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
つくば市	X線	7,101	167 (2.4)	144 (86.2)	5	2	1	67	42	27	4 (0.06)	3
	喀痰	34	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
つくばみらい市	X線	2,903	47 (1.6)	37 (78.7)	2	－	－	13	13	9	2 (0.07)	2
	喀痰	33	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
筑西市	X線	6,932	103 (1.5)	98 (95.1)	2	2	3	46	37	8	1 (0.01)	－
	喀痰	44	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
結城市	X線	3,143	61 (1.9)	58 (95.1)	4	1	－	27	16	10	4 (0.13)	3
	喀痰	7	－ (0.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－

単位:人(％)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳 報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし	検査中	確定原発性肺がん	0期, ⅠA期
桜川市	X線	3,156	43 (1.4)	41 (95.3)	4	1	−	15	18	3	4 (0.13)	−
	喀痰	12	− (0.0)	− (0.0)	−	−	−	−	−	−	− (0.00)	−
下妻市	X線	3,257	56 (1.7)	48 (85.7)	1	−	−	20	22	5	1 (0.03)	1
	喀痰	169	− (0.0)	− (0.0)	−	−	−	−	−	−	− (0.00)	−
常総市	X線	4,179	65 (1.6)	57 (87.7)	4	−	−	29	18	6	3 (0.07)	2
	喀痰	39	− (0.0)	− (0.0)	−	−	−	−	−	−	− (0.00)	−
坂東市	X線	4,863	84 (1.7)	69 (82.1)	5	3	1	35	18	7	5 (0.10)	2
	喀痰	40	− (0.0)	− (0.0)	−	−	−	−	−	−	− (0.00)	−
八千代町	X線	2,186	36 (1.6)	36 (100.0)	1	−	−	20	13	2	1 (0.05)	−
	喀痰	24	− (0.0)	− (0.0)	−	−	−	−	−	−	− (0.00)	−
古河市	X線	7,851	120 (1.5)	115 (95.8)	7	2	−	59	34	13	6 (0.08)	4
	喀痰	134	− (0.0)	− (0.0)	−	−	−	−	−	−	− (0.00)	−
五霞町	X線	809	13 (1.6)	13 (100.0)	−	−	−	8	3	2	− (0.00)	−
	喀痰	5	− (0.0)	− (0.0)	−	−	−	−	−	−	− (0.00)	−
境町	X線	3,039	71 (2.3)	61 (85.9)	3	1	1	32	14	10	3 (0.10)	2
	喀痰	35	− (0.0)	− (0.0)	−	−	−	−	−	−	− (0.00)	−
特定健診施設	X線	−	− −	− −	−	−	−	−	−	−	− −	−
	喀痰	−	− −	− −	−	−	−	−	−	−	− −	−

表3-4-11 胸部ＣＴ検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(％)

		受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳						確定原発性肺がん		0期, ⅠA期
							報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし	検査中			
合 計	男	63	3	(4.8)	3	(100.0)	−	−	−	1	1	1	−	(0.00)	−
	女	83	11	(13.3)	11	(100.0)	−	−	−	5	4	2	−	(0.00)	−
	計	146	14	(9.6)	14	(100.0)	−	−	−	6	5	3	−	(0.00)	−
40～44	男	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	女	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	計	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
45～49	男	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	女	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	計	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
50～54	男	1	1	(100.0)	1	(100.0)	−	−	−	−	1	−	−	(0.00)	−
	女	2	1	(50.0)	1	(100.0)	−	−	−	−	1	−	−	(0.00)	−
	計	3	2	(66.7)	2	(100.0)	−	−	−	−	2	−	−	(0.00)	−
55～59	男	3	−	(0.0)	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	女	8	−	(0.0)	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	計	11	−	(0.0)	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
60～64	男	6	−	(0.0)	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	女	7	1	(14.3)	1	(100.0)	−	−	−	−	1	−	−	(0.00)	−
	計	13	1	(7.7)	1	(100.0)	−	−	−	−	1	−	−	(0.00)	−
65～69	男	10	−	(0.0)	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	女	11	1	(9.1)	1	(100.0)	−	−	−	1	−	−	−	(0.00)	−
	計	21	1	(4.8)	1	(100.0)	−	−	−	1	−	−	−	(0.00)	−
70～74	男	17	2	(11.8)	2	(100.0)	−	−	−	1	−	1	−	(0.00)	−
	女	25	4	(16.0)	4	(100.0)	−	−	−	2	1	1	−	(0.00)	−
	計	42	6	(14.3)	6	(100.0)	−	−	−	3	1	2	−	(0.00)	−
75～79	男	10	−	(0.0)	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	女	16	2	(12.5)	2	(100.0)	−	−	−	1	−	1	−	(0.00)	−
	計	26	2	(7.7)	2	(100.0)	−	−	−	1	−	1	−	(0.00)	−
80～	男	16	−	(0.0)	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	女	14	2	(14.3)	2	(100.0)	−	−	−	1	1	−	−	(0.00)	−
	計	30	2	(6.7)	2	(100.0)	−	−	−	1	1	−	−	(0.00)	−

３－５　胃がん検診

3-5-1 概要

胃がんは特に日本人に多いがんで、1998年に肺がんに追い抜かれるまでは部位別死因の第一位であった。現在は第三位となっており、罹患数も大腸がん・肺がんに次いで三番目に多いがんである。

胃がんは早期の段階で発見されれば良好な経過が期待できるがんといわれている。

当協会では、バリウムによる胃部Ｘ線検査を対策型の巡回検診として実施しているが、平成28年度から国や県の指針が改正となり、胃内視鏡検査も対策型検診として自治体での実施が可能となった。

そのほか、ピロリ菌の有無を調べる検査や胃粘膜の萎縮度を測るペプシノゲン検査、その両方を組み合わせて実施する胃がんリスク検診（層別化検査）を実施している。

3-5-2 実施状況

Ｘ線検査の実績は、受診者46,188人に対し、要精密検査者が2,557人(5.5%)、精密検査受診者2,119人(82.9%)、発見がんは57人(0.12%)で、うち40人(70.2%)が早期がんであった。

ペプシノゲン検査の実績は、受診者116人に対し、要精密検査者3人(2.6%)で、精密検査受診者は2人(66.7%)であった。

なお、令和2年度における日本対がん協会の全国実績（Ｘ線検査）では、要精密検査率5.4%、精密検査受診率は79.1%、がん発見率0.09%となっている。

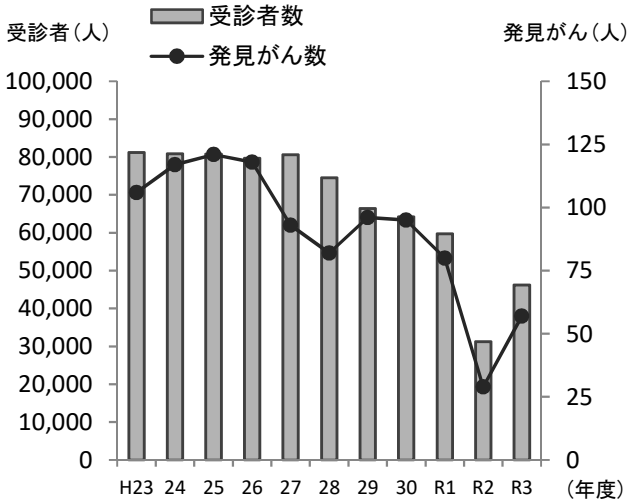


図3-5-1 **胃がん検診実績と発見がん数の年度推移**

3-5-3 各検査方法

Ｘ線検査

造影剤のバリウムと、胃を膨らませる炭酸ガスを発生させる発泡剤を飲んで病変そのものをＸ線で撮影する検査方法である。発泡剤で胃を風船のように膨らませ、身体を仰向けやうつ伏せなど向きを様々に変えることにより、胃の粘膜にバリウムを付着させて胃粘膜の変化を画像で判断する。

ペプシノゲン検査

血液中のペプシノゲンという物質の量により胃の萎縮性変化を調べるものである。ペプシノゲンのほとんどは胃の中にあるが、一部は血液中に流れ出るため、その流れ出たペプシノゲンの量を測ることで、胃がん発生との関連性がある萎縮性胃炎の進行度を調べるものである。この検査は、早期がんを発見するひとつの手法となっている。

胃がんリスク検診（層別化検査）

「ペプシノゲン検査」と「ヘリコバクター・ピロリ菌検査」の二つの検査結果を組み合わせて、将来胃がんになりやすいかどうか調べる検査である。ヘリコバクター・ピロリ菌は、胃粘膜にすむ菌で幼少期の経口感染などが原因と考えられており、慢性的に持続することで、萎縮性胃炎、胃潰瘍などの病気が起こりやすいとされている。

表3-5-1　Ｘ線検査判定区分等

区分	所見	指示
0	読影不能	再撮影又は精密検査
1	異常なし	精密検査不要
2	軽度の異常	精密検査不要（経過観察）
3	病変の存在を疑い、かつ悪性疑い	精密検査
4	病変確実、かつ悪性疑い	必ず精密検査
5	病変確実、かつ悪性確実	至急精密検査

※精検指示の中で悪性を疑う判定は、５＞４＞３で強くなる。

表3-5-2　ペプシノゲン検査判定基準

判定基準			指示
（－）	正常範囲	PGⅠ＞70ng/mLまたはⅠ/Ⅱ比＞3.0	異常認めず
（＋）	胃粘膜軽度萎縮	PGⅠ:70ng/mL以下かつⅠ/Ⅱ比　3.0以下	経過観察
(2+)	胃粘膜中等度萎縮	PGⅠ:50ng/mL以下かつⅠ/Ⅱ比　3.0以下	要精密検査
(3+)	胃粘膜高度萎縮	PGⅠ:30ng/mL以下かつⅠ/Ⅱ比　2.0以下	

表3-5-3　胃がんリスク検診（層別化検査）判定基準

		ヘリコバクター・ピロリ菌検査＊2	
		（－）	（＋）
ペプシノゲン検査＊1	（－）	A（胃粘膜は健康的）	B（胃疾患の軽度危険群）
	（＋）	D（胃疾患の高危険群）	C（胃疾患の中等度危険群）
	(2+)		
	(3+)		

（胃疾患 … がん、潰瘍など）

＊1　ペプシノゲン検査判定基準

判　　定		判 定 基 準
（－）	異常認めず	PGⅠ＞70ng/mLまたはⅠ/Ⅱ比＞3.0
（＋）	胃粘膜軽度萎縮	PGⅠ70ng/mL以下かつⅠ/Ⅱ比3.0以下
(2+)	胃粘膜中等度萎縮	PGⅠ50ng/mL以下かつⅠ/Ⅱ比3.0以下
(3+)	胃粘膜高度萎縮	PGⅠ30ng/mL以下かつⅠ/Ⅱ比2.0以下

＊2　ヘリコバクター・ピロリ菌検査判定基準

判　　定		判 定 基 準
（－）	陰性	4.0単位/mL未満
（＋）	陽性	4.0単位/mL以上

表3-5-4　年度別検診実績（Ｘ線検査）

単位：人（％）

年度	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見がん		陽性反応適中度
平成　23	81,217	10,501	(12.9)	8,767	(83.5)	106	(0.13)	(1.01)
24	80,871	8,689	(10.7)	7,257	(83.5)	117	(0.14)	(1.35)
25	80,746	7,763	(9.6)	6,606	(85.1)	122	(0.15)	(1.57)
26	79,681	7,273	(9.1)	6,157	(84.7)	118	(0.15)	(1.62)
27	80,580	7,065	(8.8)	5,892	(83.4)	93	(0.12)	(1.32)
28	74,543	5,891	(7.9)	4,877	(82.8)	82	(0.11)	(1.39)
29	66,395	5,311	(8.0)	4,457	(83.9)	96	(0.14)	(1.81)
30	64,215	4,768	(7.4)	3,952	(82.9)	95	(0.15)	(1.99)
令和　元	59,722	3,851	(6.4)	3,227	(83.8)	80	(0.13)	(2.08)
2	31,219	1,928	(6.2)	1,588	(82.4)	29	(0.09)	(1.50)
3	46,188	2,557	(5.5)	2,119	(82.9)	57	(0.12)	(2.23)

※　陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-5-5　年度別検診実績（ペプシノゲン検査）

単位：人（％）

年度	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見がん		陽性反応適中度
平成　23	64	8	(12.5)	4	(50.0)	－	(0.00)	(0.00)
24	98	8	(8.2)	5	(62.5)	－	(0.00)	(0.00)
25	82	4	(4.9)	2	(50.0)	－	(0.00)	(0.00)
26	122	17	(13.9)	13	(76.5)	－	(0.00)	(0.00)
27	197	21	(10.7)	3	(14.3)	－	(0.00)	(0.00)
28	218	19	(8.7)	14	(73.7)	－	(0.00)	(0.00)
29	161	15	(9.3)	5	(33.3)	－	(0.00)	(0.00)
30	142	7	(4.9)	6	(85.7)	－	(0.00)	(0.00)
令和　元	124	7	(5.6)	4	(57.1)	－	(0.00)	(0.00)
2	76	7	(9.2)	4	(57.1)	－	(0.00)	(0.00)
3	116	3	(2.6)	2	(66.7)	－	(0.00)	(0.00)

※　陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-5-6　年度別検診実績（胃がんリスク検診）

単位：人（％）

年度	受診者	判定内訳							
		A群		B群		C群		D群	
		胃粘膜は健康的		胃疾患の軽度危険群		胃疾患の中等度危険群		胃疾患の高危険群	
平成　29	1,036	683	(65.9)	159	(15.3)	176	(17.0)	18	(1.7)
30	6,157	4,126	(67.0)	977	(15.9)	926	(15.0)	128	(2.1)
令和　元	4,929	3,296	(66.9)	717	(14.5)	794	(16.1)	122	(2.5)
2	2,171	1,521	(70.1)	363	(16.7)	238	(11.0)	49	(2.3)
3	2,273	1,632	(71.8)	384	(16.9)	229	(10.1)	28	(1.2)

表3-5-7　検診実績

単位:人(％)

	検査法	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見がん		陽性反応適中度
計	X　線	46,188	2,557	(5.5)	2,119	(82.9)	57	(0.12)	(2.23)
	ﾍﾟﾌﾟｼﾉｹﾞﾝ	116	3	(2.6)	2	(66.7)	－	(0.00)	(0.00)
	リスク検診	2,273	641	(28.2)	追 跡 調 査 未 実 施				
男	X　線	22,231	1,593	(7.2)	1,278	(80.2)	50	(0.22)	(3.14)
	ﾍﾟﾌﾟｼﾉｹﾞﾝ	46	2	(4.3)	1	(50.0)	－	(0.00)	(0.00)
	リスク検診	952	286	(30.0)	追 跡 調 査 未 実 施				
女	X　線	23,957	964	(4.0)	841	(87.2)	7	(0.03)	(0.73)
	ﾍﾟﾌﾟｼﾉｹﾞﾝ	70	1	(1.4)	1	(100.0)	－	(0.00)	(0.00)
	リスク検診	1,321	355	(26.9)	追 跡 調 査 未 実 施				

※　陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

※　胃がんリスク検診の要精密検査は、判定が(B・C・D群)該当者

表3-5-8 Ｘ線検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(％)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							確定胃がん	早期（再掲）
					報告胃がん	胃潰瘍	胃ポリープ	胃炎	十二指腸潰瘍	その他	異常なし		
合計	**男**	**22,231**	**1,593 (7.2)**	**1,278 (80.2)**	**56**	**114**	**128**	**830**	**7**	**98**	**45**	**50 (0.22)**	**35**
	女	**23,957**	**964 (4.0)**	**841 (87.2)**	**8**	**54**	**146**	**531**	**2**	**56**	**44**	**7 (0.03)**	**5**
	計	**46,188**	**2,557 (5.5)**	**2,119 (82.9)**	**64**	**168**	**274**	**1,361**	**9**	**154**	**89**	**57 (0.12)**	**40**
～39	男	495	6 (1.2)	4 (66.7)	－	－	－	4	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	670	9 (1.3)	9 (100.0)	－	－	1	6	－	2	－	－ (0.00)	－
	計	1,165	15 (1.3)	13 (86.7)	－	－	1	10	－	2	－	－ (0.00)	－
40～44	男	1,254	23 (1.8)	16 (69.6)	－	1	4	11	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	2,003	37 (1.8)	27 (73.0)	－	1	5	14	－	2	5	－ (0.00)	－
	計	3,257	60 (1.8)	43 (71.7)	－	2	9	25	－	2	5	－ (0.00)	－
45～49	男	1,324	42 (3.2)	30 (71.4)	－	2	3	19	1	4	1	－ (0.00)	－
	女	2,097	22 (1.0)	19 (86.4)	－	1	5	9	－	1	3	－ (0.00)	－
	計	3,421	64 (1.9)	49 (76.6)	－	3	8	28	1	5	4	－ (0.00)	－
50～54	男	1,451	60 (4.1)	38 (63.3)	－	2	5	28	－	2	1	－ (0.00)	－
	女	2,131	45 (2.1)	37 (82.2)	2	4	6	22	－	1	2	2 (0.09)	1
	計	3,582	105 (2.9)	75 (71.4)	2	6	11	50	－	3	3	2 (0.06)	1
55～59	男	1,235	62 (5.0)	46 (74.2)	－	6	4	27	－	4	5	－ (0.00)	－
	女	1,958	46 (2.3)	40 (87.0)	1	4	6	24	－	1	4	－ (0.00)	－
	計	3,193	108 (3.4)	86 (79.6)	1	10	10	51	－	5	9	－ (0.00)	－
60～64	男	1,788	116 (6.5)	85 (73.3)	1	12	12	53	－	6	1	1 (0.06)	－
	女	2,811	109 (3.9)	90 (82.6)	1	6	15	51	1	9	7	1 (0.04)	1
	計	4,599	225 (4.9)	175 (77.8)	2	18	27	104	1	15	8	2 (0.04)	1
65～69	男	4,049	316 (7.8)	246 (77.8)	9	28	26	150	1	21	11	7 (0.17)	4
	女	4,287	210 (4.9)	188 (89.5)	2	11	30	124	－	15	6	2 (0.05)	2
	計	8,336	526 (6.3)	434 (82.5)	11	39	56	274	1	36	17	9 (0.11)	6
70～74	男	5,507	506 (9.2)	418 (82.6)	20	37	32	279	1	33	16	17 (0.31)	15
	女	4,803	264 (5.5)	234 (88.6)	1	13	42	154	1	11	12	1 (0.02)	－
	計	10,310	770 (7.5)	652 (84.7)	21	50	74	433	2	44	28	18 (0.17)	15
75～79	男	3,188	290 (9.1)	246 (84.8)	9	13	26	174	3	14	7	9 (0.28)	5
	女	2,197	147 (6.7)	128 (87.1)	－	9	29	78	－	7	5	－ (0.00)	－
	計	5,385	437 (8.1)	374 (85.6)	9	22	55	252	3	21	12	9 (0.17)	5
80～	男	1,940	172 (8.9)	149 (86.6)	17	13	16	85	1	14	3	16 (0.82)	11
	女	1,000	75 (7.5)	69 (92.0)	1	5	7	49	－	7	－	1 (0.10)	1
	計	2,940	247 (8.4)	218 (88.3)	18	18	23	134	1	21	3	17 (0.58)	12

表3-5-9　Ｘ線検査（市町村別）実績

単位:人(％)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							確定胃がん	早期（再掲）
				報告がん	胃潰瘍	胃ポリープ	胃炎	十二指腸潰瘍	その他	異常なし		
合　計	**46,188**	**2,557 (5.5)**	**2,119 (82.9)**	**64**	**168**	**274**	**1,361**	**9**	**154**	**89**	**57 (0.12)**	**40**
水戸市	927	60 (6.5)	50 (83.3)	1	6	12	26	－	2	3	1 (0.11)	－
笠間市	1,325	68 (5.1)	53 (77.9)	2	3	5	40	－	1	2	2 (0.15)	2
茨城町	624	35 (5.6)	31 (88.6)	－	4	3	20	－	－	4	－ (0.00)	－
小美玉市	1,394	81 (5.8)	53 (65.4)	－	2	7	42	－	1	1	－ (0.00)	－
城里町	613	41 (6.7)	38 (92.7)	1	1	4	27	－	2	3	1 (0.16)	1
大洗町	398	32 (8.0)	30 (93.8)	－	3	4	18	－	3	2	－ (0.00)	－
ひたちなか市	2,117	110 (5.2)	105 (95.5)	6	9	18	61	1	4	6	6 (0.28)	5
東海村	2,645	128 (4.8)	106 (82.8)	5	8	13	65	3	8	4	5 (0.19)	4
那珂市	1,294	62 (4.8)	45 (72.6)	－	1	3	31	1	7	2	－ (0.00)	－
常陸大宮市	1,490	75 (5.0)	62 (82.7)	1	6	15	36	－	4	－	1 (0.07)	1
大子町	409	15 (3.7)	15 (100.0)	1	2	2	10	－	－	－	1 (0.24)	1
鉾田市	2,894	174 (6.0)	136 (78.2)	4	11	22	78	－	12	9	4 (0.14)	3
行方市	995	81 (8.1)	72 (88.9)	2	4	7	43	－	12	4	2 (0.20)	2
鹿嶋市	1,020	59 (5.8)	54 (91.5)	2	6	5	37	－	2	2	1 (0.10)	1
潮来市	827	55 (6.7)	42 (76.4)	－	1	6	31	－	4	－	－ (0.00)	－
神栖市	1,958	106 (5.4)	84 (79.2)	－	3	9	55	1	11	5	－ (0.00)	－
龍ケ崎市	1,183	60 (5.1)	47 (78.3)	2	8	7	25	－	2	3	2 (0.17)	1
牛久市	1,296	71 (5.5)	64 (90.1)	4	6	10	40	－	3	1	4 (0.31)	3
稲敷市	543	30 (5.5)	28 (93.3)	1	2	2	19	－	3	1	－ (0.00)	－
河内町	136	10 (7.4)	7 (70.0)	－	1	2	3	－	1	－	－ (0.00)	－
土浦市	1,532	76 (5.0)	59 (77.6)	3	2	8	41	－	2	3	3 (0.20)	3
石岡市	819	45 (5.5)	37 (82.2)	2	2	5	20	1	6	1	1 (0.12)	1
美浦村	434	26 (6.0)	18 (69.2)	－	1	－	14	－	3	－	1 (0.23)	－
阿見町	1,047	65 (6.2)	58 (89.2)	1	3	12	36	－	5	1	－ (0.00)	－
かすみがうら市	647	36 (5.6)	30 (83.3)	2	1	6	20	－	－	1	2 (0.31)	－

単位:人(％)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							確定胃がん	早期(再掲)
				報告がん	胃潰瘍	胃ポリープ	胃炎	十二指腸潰瘍	その他	異常なし		
つくば市	2,815	145 (5.2)	120 (82.8)	3	10	14	83	−	7	3	2 (0.07)	2
つくばみらい市	915	52 (5.7)	46 (88.5)	1	3	5	30	−	4	3	1 (0.11)	−
筑西市	2,254	124 (5.5)	104 (83.9)	5	4	12	71	−	9	3	5 (0.22)	3
結城市	1,305	69 (5.3)	58 (84.1)	3	5	7	33	−	6	4	2 (0.15)	−
桜川市	1,232	66 (5.4)	58 (87.9)	1	5	5	45	−	2	−	1 (0.08)	1
下妻市	1,028	44 (4.3)	37 (84.1)	−	5	2	26	−	2	2	− (0.00)	−
常総市	1,492	82 (5.5)	71 (86.6)	−	4	7	49	1	7	3	− (0.00)	−
坂東市	1,456	95 (6.5)	71 (74.7)	4	5	12	38	−	6	6	3 (0.21)	3
八千代町	429	19 (4.4)	17 (89.5)	−	5	2	8	−	−	2	− (0.00)	−
古河市	3,449	188 (5.5)	154 (81.9)	7	19	12	102	1	10	3	6 (0.17)	3
五霞町	454	29 (6.4)	22 (75.9)	−	1	3	14	−	3	1	− (0.00)	−
境町	792	43 (5.4)	37 (86.0)	−	6	6	24	−	−	1	− (0.00)	−
特定健診施設	−	− −	− −	−	−	−	−	−	−	−	− −	−

表3-5-10　ペプシノゲン検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(％)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							確定胃がん	早期（再掲）
					報告胃がん	胃潰瘍	胃ポリープ	胃炎	十二指腸潰瘍	その他	異常なし		
合　計	男	46	2 (4.3)	1 (50.0)	－	－	－	1	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	70	1 (1.4)	1 (100.0)	－	－	－	1	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	116	3 (2.6)	2 (66.7)	－	－	－	2	－	－	－	－ (0.00)	－
～39	男	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－
	女	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－
	計	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－
40～44	男	8	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	7	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	15	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
45～49	男	5	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	16	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	21	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
50～54	男	15	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	14	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	29	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
55～59	男	7	1 (14.3)	1 (100.0)	－	－	－	1	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	13	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	20	1 (5.0)	1 (100.0)	－	－	－	1	－	－	－	－ (0.00)	－
60～64	男	9	1 (11.1)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	17	1 (5.9)	1 (100.0)	－	－	－	1	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	26	2 (7.7)	1 (50.0)	－	－	－	1	－	－	－	－ (0.00)	－
65～69	男	2	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	3	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	5	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
70～74	男	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－
	女	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－
	計	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－
75～79	男	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－
	女	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－
	計	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－
80～	男	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－
	女	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－
	計	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－

表3-5-11　胃がんリスク検診（層別化検査）（性・年齢階級別）実績

単位:人(％)

		受診者	判定内訳 A群 胃粘膜は健康的		判定内訳 B群 胃疾患の軽度危険群		判定内訳 C群 胃疾患の中等度危険群		判定内訳 D群 胃疾患の高危険群	
合計	**男**	**952**	**666**	**(70.0)**	**181**	**(19.0)**	**91**	**(9.6)**	**14**	**(1.5)**
	女	**1,321**	**966**	**(73.1)**	**203**	**(15.4)**	**138**	**(10.4)**	**14**	**(1.1)**
	計	**2,273**	**1,632**	**(71.8)**	**384**	**(16.9)**	**229**	**(10.1)**	**28**	**(1.2)**
～39	男	43	36	(83.7)	6	(14.0)	1	(2.3)	－	(0.0)
	女	68	58	(85.3)	4	(5.9)	5	(7.4)	1	(1.5)
	計	111	94	(84.7)	10	(9.0)	6	(5.4)	1	(0.9)
40～44	男	193	155	(80.3)	35	(18.1)	3	(1.6)	－	(0.0)
	女	319	278	(87.1)	28	(8.8)	12	(3.8)	1	(0.3)
	計	512	433	(84.6)	63	(12.3)	15	(2.9)	1	(0.2)
45～49	男	90	71	(78.9)	13	(14.4)	6	(6.7)	－	(0.0)
	女	152	123	(80.9)	25	(16.4)	4	(2.6)	－	(0.0)
	計	242	194	(80.2)	38	(15.7)	10	(4.1)	－	(0.0)
50～54	男	104	80	(76.9)	20	(19.2)	4	(3.8)	－	(0.0)
	女	132	101	(76.5)	23	(17.4)	7	(5.3)	1	(0.8)
	計	236	181	(76.7)	43	(18.2)	11	(4.7)	1	(0.4)
55～59	男	66	51	(77.3)	11	(16.7)	3	(4.5)	1	(1.5)
	女	105	71	(67.6)	17	(16.2)	16	(15.2)	1	(1.0)
	計	171	122	(71.3)	28	(16.4)	19	(11.1)	2	(1.2)
60～64	男	77	49	(63.6)	11	(14.3)	15	(19.5)	2	(2.6)
	女	136	93	(68.4)	25	(18.4)	15	(11.0)	3	(2.2)
	計	213	142	(66.7)	36	(16.9)	30	(14.1)	5	(2.3)
65～69	男	142	84	(59.2)	38	(26.8)	16	(11.3)	4	(2.8)
	女	177	111	(62.7)	33	(18.6)	29	(16.4)	4	(2.3)
	計	319	195	(61.1)	71	(22.3)	45	(14.1)	8	(2.5)
70～74	男	168	110	(65.5)	26	(15.5)	30	(17.9)	2	(1.2)
	女	172	103	(59.9)	31	(18.0)	36	(20.9)	2	(1.2)
	計	340	213	(62.6)	57	(16.8)	66	(19.4)	4	(1.2)
75～79	男	33	13	(39.4)	12	(36.4)	6	(18.2)	2	(6.1)
	女	37	14	(37.8)	13	(35.1)	10	(27.0)	－	(0.0)
	計	70	27	(38.6)	25	(35.7)	16	(22.9)	2	(2.9)
80～	男	36	17	(47.2)	9	(25.0)	7	(19.4)	3	(8.3)
	女	23	14	(60.9)	4	(17.4)	4	(17.4)	1	(4.3)
	計	59	31	(52.5)	13	(22.0)	11	(18.6)	4	(6.8)

３－６ 大腸がん検診

3-6-1 概要

高齢化や食生活の変化などにより、大腸がんを発症する人数が増え、がん罹患数の第一位、がん死亡数の第二位となっている。

大腸がんは早期発見、早期治療で95％以上が完治するが、放置すると進行してしまう。

大腸がんは進行するまでほとんど自覚症状がないが、進行度によっては5年生存率は下がるため、定期的に検診を受けることが重要となる。

当協会では、40歳以上の地域住民に対して、年1回の便潜血反応検査を実施している。

3-6-2 実施状況

検診実績は、受診者123,001人に対し、要精密検査者が8,359人(6.8%)、精密検査受診者が6,323人(75.6%)、発見がんが252人(0.20%)で、うち168人(66.7%)が早期がんであった。

陽性反応適中度において2本提出のうち1本(+)が1.48%、１本のみ提出で(+)が4.78%に対し、2本とも(+)が8.25%と高くなっている。

令和2年度における日本対がん協会の全国実績では、要精密検査率は6.0%、精密検査受診率は65.1%、がん発見率は0.15%であった。

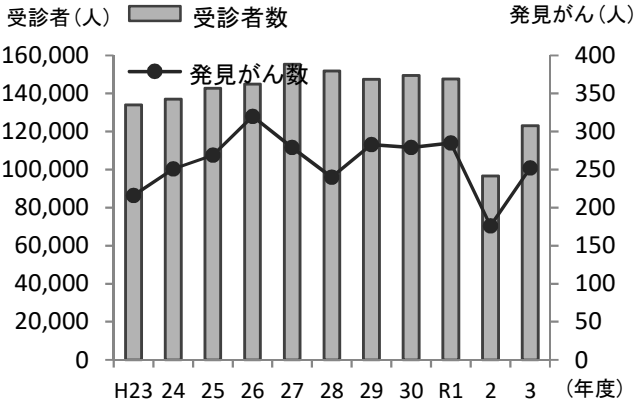


図3-6-1 **大腸がん検診実績と発見がん数の年度推移**

3-6-3 検査方法

糞便中のヘモグロビンの量を以下の方法で測定する。ヘモグロビン量は、消化管中、特に下部消化管の出血性病変を伴う疾患があると増大する。

- 免疫学的便潜血反応（ラテックス凝集反応）を応用し、便潜血全自動免疫化学分析装置を用いた光学的測定法。
- 2日法（原則として2日連続採便）

表3-6-1 年度別検診実績

単位:人(％)

年度	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見がん		陽性反応適中度
平成 23	134,052	9,375	(7.0)	6,900	(73.6)	216	(0.16)	(2.30)
24	137,013	9,508	(6.9)	6,927	(72.9)	251	(0.18)	(2.64)
25	142,703	10,308	(7.2)	7,815	(75.8)	275	(0.19)	(2.67)
26	144,966	11,014	(7.6)	8,431	(76.5)	320	(0.22)	(2.91)
27	155,380	11,053	(7.1)	8,381	(75.8)	279	(0.18)	(2.52)
28	151,827	10,516	(6.9)	7,802	(74.2)	240	(0.16)	(2.28)
29	147,452	10,405	(7.1)	7,867	(75.6)	283	(0.19)	(2.72)
30	149,542	10,232	(6.8)	7,816	(76.4)	279	(0.19)	(2.73)
令和 元	147,662	10,065	(6.8)	7,838	(77.9)	285	(0.19)	(2.83)
2	96,633	7,223	(7.5)	5,647	(78.2)	176	(0.18)	(2.44)
3	123,001	8,359	(6.8)	6,323	(75.6)	252	(0.20)	(3.01)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-6-2 検診実績

単位:人(％)

	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見がん		陽性反応適中度
計	**123,001**	**8,359**	**(6.8)**	**6,323**	**(75.6)**	**252**	**(0.20)**	**(3.01)**
男	50,431	4,223	(8.4)	3,080	(72.9)	138	(0.27)	(3.27)
女	72,570	4,136	(5.7)	3,243	(78.4)	114	(0.16)	(2.76)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-6-3 要精密検査者の状況

単位:人(％)

結果内訳		要精密検査		精密検査受診者		発見がん		早期がん		陽性反応適中度
1日目	2日目									
計		**8,359**	**(100.0)**	**6,323**	**(75.6)**	**252**	**(0.20)**	**168**	**(66.7)**	**(3.01)**
(＋)	(＋)	1,781	(21.3)	1,304	(73.2)	147	(0.12)	81	(55.1)	(8.25)
(＋)	(－)	3,292	(39.4)	2,498	(75.9)	43	(0.03)	38	(88.4)	(1.31)
(－)	(＋)	3,056	(36.6)	2,374	(77.7)	51	(0.04)	41	(80.4)	(1.67)
(＋)	なし	230	(2.8)	147	(63.9)	11	(0.009)	8	(72.7)	(4.78)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-6-4 性・年齢階級別実績

単位:人(％)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定大腸がん	早期(再掲)
					報告がん	ポリープ	ポリポーシス	潰瘍性大腸炎	大腸憩室	痔疾	その他	異常なし		
合計	男	50,431	4,223 (8.4)	3,080 (72.9)	151	1,954	−	20	306	248	61	340	138 (0.27)	94
	女	72,570	4,136 (5.7)	3,243 (78.4)	129	1,537	−	12	352	397	105	711	114 (0.16)	74
	計	123,001	8,359 (6.8)	6,323 (75.6)	280	3,491	−	32	658	645	166	1,051	252 (0.20)	168
～39	男	635	30 (4.7)	17 (56.7)	−	5	−	1	1	1	2	7	− (0.00)	−
	女	1,168	73 (6.3)	45 (61.6)	−	7	−	1	−	10	5	22	− (0.00)	−
	計	1,803	103 (5.7)	62 (60.2)	−	12	−	2	1	11	7	29	− (0.00)	−
40～44	男	2,208	105 (4.8)	63 (60.0)	1	26	−	1	3	7	5	20	1 (0.05)	−
	女	4,495	230 (5.1)	150 (65.2)	4	44	−	2	11	32	7	50	4 (0.09)	3
	計	6,703	335 (5.0)	213 (63.6)	5	70	−	3	14	39	12	70	5 (0.07)	3
45～49	男	2,396	109 (4.5)	70 (64.2)	1	33	−	1	4	10	5	16	1 (0.04)	1
	女	4,738	237 (5.0)	166 (70.0)	3	57	−	−	7	31	7	61	3 (0.06)	1
	計	7,134	346 (4.9)	236 (68.2)	4	90	−	1	11	41	12	77	4 (0.06)	2
50～54	男	2,575	148 (5.7)	101 (68.2)	4	62	−	3	10	10	1	11	3 (0.12)	2
	女	4,915	221 (4.5)	165 (74.7)	7	69	−	−	10	24	8	47	6 (0.12)	5
	計	7,490	369 (4.9)	266 (72.1)	11	131	−	3	20	34	9	58	9 (0.12)	7
55～59	男	2,347	133 (5.7)	84 (63.2)	4	51	−	1	8	7	3	10	4 (0.17)	2
	女	5,055	235 (4.6)	192 (81.7)	8	78	−	4	20	23	4	55	8 (0.16)	4
	計	7,402	368 (5.0)	276 (75.0)	12	129	−	5	28	30	7	65	12 (0.16)	6
60～64	男	3,604	267 (7.4)	194 (72.7)	10	120	−	2	22	12	2	26	10 (0.28)	4
	女	7,554	375 (5.0)	288 (76.8)	13	136	−	1	28	30	9	71	11 (0.15)	9
	計	11,158	642 (5.8)	482 (75.1)	23	256	−	3	50	42	11	97	21 (0.19)	13
65～69	男	8,382	678 (8.1)	476 (70.2)	35	301	−	3	46	35	11	45	34 (0.41)	27
	女	12,951	667 (5.2)	541 (81.1)	26	267	−	2	65	58	13	110	21 (0.16)	13
	計	21,333	1,345 (6.3)	1,017 (75.6)	61	568	−	5	111	93	24	155	55 (0.26)	40
70～74	男	13,088	1,146 (8.8)	855 (74.6)	52	558	−	4	92	57	16	76	45 (0.34)	33
	女	16,859	947 (5.6)	792 (83.6)	30	411	−	2	94	90	26	139	28 (0.17)	19
	計	29,947	2,093 (7.0)	1,647 (78.7)	82	969	−	6	186	147	42	215	73 (0.24)	52
75～79	男	8,581	831 (9.7)	655 (78.8)	27	425	−	2	67	61	12	61	25 (0.29)	14
	女	9,286	640 (6.9)	530 (82.8)	24	273	−	−	76	61	15	81	20 (0.22)	11
	計	17,867	1,471 (8.2)	1,185 (80.6)	51	698	−	2	143	122	27	142	45 (0.25)	25
80～	男	6,615	776 (11.7)	565 (72.8)	17	373	−	2	53	48	4	68	15 (0.23)	11
	女	5,549	511 (9.2)	374 (73.2)	14	195	−	−	41	38	11	75	13 (0.23)	9
	計	12,164	1,287 (10.6)	939 (73.0)	31	568	−	2	94	86	15	143	28 (0.23)	20

表3-6-5 市町村別実績

単位:人(％)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定大腸がん	早期(再掲)
				報告がん	ポリープ	ポリポーシス	潰瘍性大腸炎	大腸憩室	痔疾	その他	異常なし		
合計	**123,001**	**8,359 (6.8)**	**6,323 (75.6)**	**280**	**3,491**	**－**	**32**	**658**	**645**	**166**	**1,051**	**252 (0.20)**	**168**
水戸市	5,101	348 (6.8)	253 (72.7)	13	139	－	1	22	26	9	43	11 (0.22)	8
笠間市	4,673	350 (7.5)	270 (77.1)	11	163	－	－	20	27	9	40	11 (0.24)	10
茨城町	2,134	144 (6.7)	101 (70.1)	8	62	－	－	10	6	2	13	8 (0.37)	4
小美玉市	2,848	195 (6.8)	146 (74.9)	5	77	－	－	21	9	1	33	3 (0.11)	2
城里町	1,690	111 (6.6)	86 (77.5)	8	50	－	－	5	4	1	18	7 (0.41)	4
大洗町	1,349	104 (7.7)	84 (80.8)	4	56	－	－	2	5	2	15	4 (0.30)	3
ひたちなか市	5,455	394 (7.2)	292 (74.1)	10	154	－	3	26	35	5	59	9 (0.16)	3
東海村	4,218	298 (7.1)	217 (72.8)	5	146	－	－	14	15	3	34	5 (0.12)	3
那珂市	3,458	205 (5.9)	141 (68.8)	3	74	－	1	19	18	6	20	3 (0.09)	2
常陸大宮市	3,681	270 (7.3)	210 (77.8)	11	116	－	2	16	27	9	29	11 (0.30)	5
大子町	1,345	86 (6.4)	72 (83.7)	2	36	－	－	11	9	4	10	1 (0.07)	1
鉾田市	6,540	440 (6.7)	296 (67.3)	6	144	－	2	40	40	6	58	4 (0.06)	2
行方市	2,493	138 (5.5)	113 (81.9)	12	59	－	－	11	11	－	20	12 (0.48)	8
鹿嶋市	2,781	189 (6.8)	151 (79.9)	6	94	－	－	20	11	2	18	6 (0.22)	4
潮来市	2,179	171 (7.8)	121 (70.8)	7	57	－	1	15	15	3	23	7 (0.32)	7
神栖市	5,263	345 (6.6)	259 (75.1)	15	138	－	2	23	38	6	37	15 (0.29)	9
龍ケ崎市	3,001	170 (5.7)	138 (81.2)	14	65	－	－	17	14	4	24	12 (0.40)	9
牛久市	3,603	252 (7.0)	212 (84.1)	5	116	－	－	20	33	4	34	5 (0.14)	4
稲敷市	1,758	108 (6.1)	89 (82.4)	6	56	－	－	8	6	1	12	6 (0.34)	2
河内町	449	37 (8.2)	30 (81.1)	－	16	－	－	4	4	1	5	－ (0.00)	－

単位:人(％)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定大腸がん	早期(再掲)
				報告がん	ポリープ	ポリポーシス	潰瘍性大腸炎	大腸憩室	痔疾	その他	異常なし		
土浦市	4,405	255 (5.8)	188 (73.7)	8	94	−	−	23	16	7	40	7 (0.16)	6
石岡市	3,438	212 (6.2)	155 (73.1)	15	82	−	−	17	19	4	18	10 (0.29)	6
美浦村	1,014	61 (6.0)	53 (86.9)	4	32	−	1	4	3	−	9	4 (0.39)	2
阿見町	2,399	158 (6.6)	122 (77.2)	4	76	−	−	9	6	2	25	4 (0.17)	3
かすみがうら市	1,930	155 (8.0)	106 (68.4)	6	60	−	−	9	8	4	19	5 (0.26)	3
つくば市	5,602	397 (7.1)	292 (73.6)	10	187	−	−	25	18	8	44	8 (0.14)	5
つくばみらい市	2,956	224 (7.6)	164 (73.2)	6	81	−	1	10	38	5	23	5 (0.17)	3
筑西市	6,447	461 (7.2)	359 (77.9)	14	179	−	3	43	31	12	77	13 (0.20)	10
結城市	2,787	179 (6.4)	146 (81.6)	13	70	−	1	18	33	5	6	13 (0.47)	11
桜川市	3,037	208 (6.8)	160 (76.9)	5	79	−	2	16	18	7	33	5 (0.16)	4
下妻市	3,086	190 (6.2)	160 (84.2)	6	92	−	1	19	7	4	31	5 (0.16)	4
常総市	4,103	256 (6.2)	187 (73.0)	8	106	−	3	19	15	4	32	7 (0.17)	7
坂東市	4,462	330 (7.4)	239 (72.4)	10	123	−	4	26	24	6	46	8 (0.18)	4
八千代町	1,732	103 (5.9)	79 (76.7)	4	51	−	−	7	3	−	14	4 (0.23)	1
古河市	8,041	566 (7.0)	437 (77.2)	8	254	−	1	55	41	16	62	7 (0.09)	4
五霞町	840	64 (7.6)	51 (79.7)	2	30	−	−	9	1	1	8	1 (0.12)	1
境町	2,703	185 (6.8)	144 (77.8)	6	77	−	3	25	11	3	19	6 (0.22)	4
特定健診施設	−	− −	− −	−	−	−	−	−	−	−	−	− −	−

３－７ 乳がん検診

3-7-1 概要

乳がんは、女性の罹患率第一位のがんである。最近では乳がんの発生率は増加の一途をたどっており、それに比例する形で乳がんによる死亡数も増加している。令和2年度の乳がんによる死亡数は、大腸がん、肺がん、膵臓がんに続く第四位となっている。

40歳以上の女性を対象としたマンモグラフィによる乳がん検診は、乳がんによる死亡率減少効果があることが科学的に証明されているが、40歳代で乳腺が発達している場合は、マンモグラフィでは乳房全体が白く写ってしまい、異常を見つけにくくなることがある。

当協会では、平成13年度から検診車による乳房超音波検査を導入し、年代によってマンモグラフィと併用することで精度の向上を図っている。

3-7-2 実施状況

検診実績は、44,711人の受診者に対し、要精密検査者1,222人(2.7%)、精密検査受診者1,184人(96.9%)で、発見がんは117人(0.26%)、うち早期がんは92人(78.6%)であった。

検査項目別にみると、X線検査は27,707人の受診者に対し、要精密検査者751人(2.7%)、精密検査受診者735人(97.9%)で、発見がんは67人(0.24%)、うち早期がんは54人(80.6%)であった。

超音波検査は24,225人の受診者に対し、要精密検査者506人(2.1%)、精密検査受診者483人(95.5%)で、発見がんは63人(0.26%)、うち早期がんは49人(77.8%)であった。

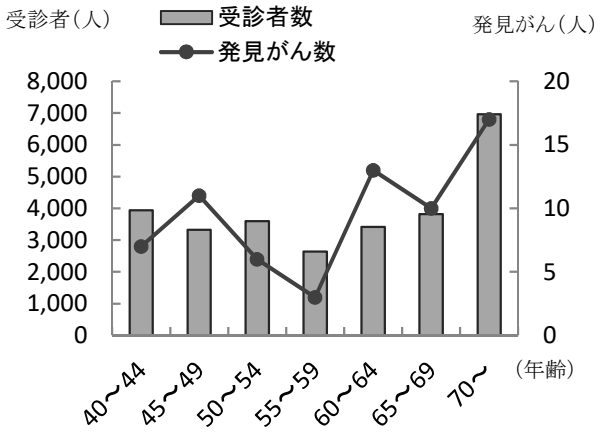


図3-7-1　乳房X線 年齢別受診者数と発見がん数

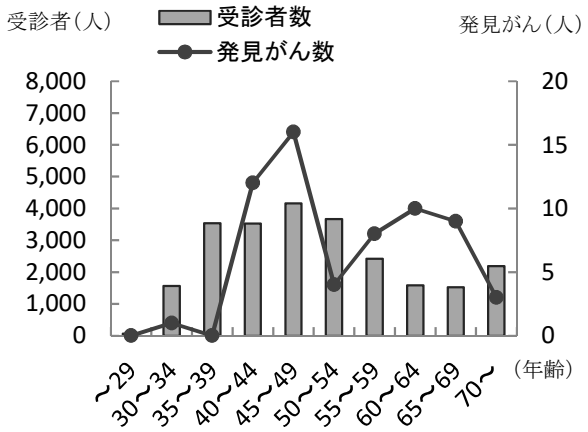


図3-7-2　乳房超音波 年齢別受診者数と発見がん数

3-7-3 各検査方法

乳房Ｘ線撮影（マンモグラフィ）

マンモグラフィ認定技師による両側の内外斜位1方向（ＭＬＯ）を撮影する。40歳以上50歳未満の者については、頭尾方向撮影（ＣＣ）を追加する。

読影は専門医師２名による二重読影と可及的に比較読影を行い、「マンモグラフィ読影判定基準」により判定している。

なお、当協会は、特定非営利活動法人日本乳がん検診精度管理中央機構より、「マンモグラフィ検診施設画像認定」を受けている。

乳房超音波

走査撮影法を用い、少しずつオーバーラップするようにして隙間をつくらないように検査し、異常所見がある場合は、その異常部位の最大断面とそれに直行する断面の2方向は最低限撮影する（異常の評価に必要と思われる画像は追加記録する）。発達した乳腺を観察するのに適しており、また、乳がん及びしこりの有無、その形状（形、大きさ、種類等）の観察も容易である。

読影は専門医師が静止画像によって行い、「超音波画像読影判定基準」により判定している。

表3-7-1 マンモグラフィ及び超音波画像読影判定区分等

判定区分	所　見
カテゴリー Ｎ	判定不能
カテゴリー １	異常なし
カテゴリー ２	良性又は精密検査不要
カテゴリー ３	良性しかし悪性否定できず（要精密検査）
カテゴリー ４	悪性疑い（要精密検査）
カテゴリー ５	悪性（要精密検査）

表3-7-2 年度別検診実績(乳房Ｘ線)

単位:人(％)

年度	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見がん		陽性反応適中度
平成 23	34,102	1,746	(5.1)	1,627	(93.2)	68	(0.20)	(3.89)
24	33,824	1,659	(4.9)	1,559	(94.0)	73	(0.22)	(4.40)
25	34,867	1,898	(5.4)	1,763	(92.9)	83	(0.24)	(4.37)
26	32,722	1,682	(5.1)	1,564	(93.0)	98	(0.30)	(5.83)
27	32,776	1,367	(4.2)	1,281	(93.7)	80	(0.24)	(5.85)
28	32,560	1,140	(3.5)	1,063	(93.2)	80	(0.25)	(7.02)
29	32,061	1,089	(3.4)	1,045	(96.0)	83	(0.26)	(7.62)
30	32,336	1,133	(3.5)	1,078	(95.1)	82	(0.25)	(7.24)
令和 元	32,283	933	(2.9)	886	(95.0)	100	(0.31)	(10.72)
2	15,051	420	(2.8)	405	(96.4)	34	(0.23)	(8.10)
3	27,707	751	(2.7)	735	(97.9)	67	(0.24)	(8.92)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-7-3 年度別検診実績(乳房超音波)

単位:人(％)

年度	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見がん		陽性反応適中度
平成 23	30,729	1,130	(3.7)	1,044	(92.4)	38	(0.12)	(3.36)
24	29,970	1,016	(3.4)	939	(92.4)	38	(0.13)	(3.74)
25	30,235	815	(2.7)	754	(92.5)	59	(0.20)	(7.24)
26	30,601	700	(2.3)	646	(92.3)	53	(0.17)	(7.57)
27	31,849	740	(2.3)	688	(93.0)	68	(0.21)	(9.19)
28	32,749	822	(2.5)	770	(93.7)	54	(0.16)	(6.57)
29	33,362	804	(2.4)	751	(93.4)	77	(0.23)	(9.58)
30	33,162	684	(2.1)	654	(95.6)	73	(0.22)	(10.67)
令和 元	30,500	664	(2.2)	625	(94.1)	72	(0.24)	(10.84)
2	13,161	348	(2.6)	328	(94.3)	38	(0.29)	(10.92)
3	24,225	506	(2.1)	483	(95.5)	63	(0.26)	(12.45)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-7-4 検診実績

単位:人(％)

検診方式	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見がん		早期がん		陽性反応適中度
実人数	**44,711**	**1,222**	**(2.7)**	**1,184**	**(96.9)**	**117**	**(0.26)**	**92**	**(78.6)**	**(9.57)**
乳房Ｘ線	27,707	751	(2.7)	735	(97.9)	67	(0.24)	54	(80.6)	(8.92)
乳房超音波	24,225	506	(2.1)	483	(95.5)	63	(0.26)	49	(77.8)	(12.45)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

※ それぞれの検診方法による発見がん数には重複あり

表3-7-5 検診方法別実績

単位:人(％)

検診区分	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見がん		早期がん		陽性反応適中度
計	**44,711**	**1,222**	**(2.7)**	**1,184**	**(96.9)**	**117**	**(0.26)**	**92**	**(78.6)**	**(9.57)**
Ｘ線・超音波併用	7,221	291	(4.0)	284	(97.6)	28	(0.39)	24	(85.7)	(9.62)
Ｘ線単独	20,486	584	(2.9)	571	(97.8)	49	(0.24)	38	(77.6)	(8.39)
超音波単独	17,004	347	(2.0)	329	(94.8)	40	(0.24)	30	(75.0)	(11.53)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

※ X線・超音波併用で要精密検査と判定される場合には、以下の3パターンがある。
X線のみ要精密検査／超音波のみ要精密検査／X線、超音波ともに要精密検査

表3-7-6 年齢階級別・検診方法別実績

単位:人(％)

	検診方式	受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳							確定乳がん		早期(再掲)
							報告がん	線維腺腫	乳腺症	乳頭腫	その他	未確定	異常なし			
合計	**実人数**	**44,711**	**1,222**	**(2.7)**	**1,184**	**(96.9)**	**127**	**153**	**420**	**28**	**65**	**65**	**326**	**117**	**(0.26)**	**92**
	乳房X線	**27,707**	**751**	**(2.7)**	**735**	**(97.9)**	**71**	**73**	**234**	**8**	**44**	**34**	**271**	**67**	**(0.24)**	**54**
	超音波	**24,225**	**506**	**(2.1)**	**483**	**(95.5)**	**70**	**85**	**193**	**21**	**24**	**33**	**57**	**63**	**(0.26)**	**49**
～29	実人数	62	3	(4.8)	3	(100.0)	－	2	1	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	乳房X線	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	超音波	62	3	(4.8)	3	(100.0)	－	2	1	－	－	－	－	－	(0.00)	－
30～34	実人数	1,563	27	(1.7)	25	(92.6)	1	11	7	－	1	3	2	1	(0.06)	－
	乳房X線	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	超音波	1,563	27	(1.7)	25	(92.6)	1	11	7	－	1	3	2	1	(0.06)	－
35～39	実人数	3,534	66	(1.9)	63	(95.5)	－	23	24	2	3	3	8	－	(0.00)	－
	乳房X線	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	超音波	3,534	66	(1.9)	63	(95.5)	－	23	24	2	3	3	8	－	(0.00)	－
40～44	実人数	5,497	223	(4.1)	217	(97.3)	17	43	82	6	12	10	47	15	(0.27)	12
	乳房X線	3,939	144	(3.7)	140	(97.2)	8	27	50	1	9	6	39	7	(0.18)	5
	超音波	3,530	91	(2.6)	88	(96.7)	13	18	34	5	4	6	8	12	(0.34)	10
45～49	実人数	5,624	234	(4.2)	232	(99.1)	25	28	111	8	12	14	34	24	(0.43)	16
	乳房X線	3,323	120	(3.6)	120	(100.0)	12	12	55	1	6	8	26	11	(0.33)	9
	超音波	4,163	125	(3.0)	123	(98.4)	17	17	60	7	7	6	9	16	(0.38)	10
50～54	実人数	5,405	143	(2.6)	136	(95.1)	11	12	67	2	5	4	35	10	(0.19)	9
	乳房X線	3,596	88	(2.4)	87	(98.9)	6	7	34	1	4	3	32	6	(0.17)	5
	超音波	3,663	58	(1.6)	52	(89.7)	5	6	33	2	2	1	3	4	(0.11)	4
55～59	実人数	4,218	107	(2.5)	99	(92.5)	10	10	27	2	5	4	41	10	(0.24)	9
	乳房X線	2,642	73	(2.8)	68	(93.2)	3	8	19	1	5	1	31	3	(0.11)	3
	超音波	2,417	37	(1.5)	34	(91.9)	8	3	9	1	－	3	10	8	(0.33)	7
60～64	実人数	4,591	107	(2.3)	107	(100.0)	20	11	22	2	9	4	39	20	(0.44)	18
	乳房X線	3,420	84	(2.5)	84	(100.0)	13	6	16	1	8	3	37	13	(0.38)	12
	超音波	1,584	27	(1.7)	27	(100.0)	10	5	6	1	1	1	3	10	(0.63)	8
65～69	実人数	5,241	111	(2.1)	106	(95.5)	19	5	25	3	6	7	41	17	(0.32)	14
	乳房X線	3,823	83	(2.2)	81	(97.6)	10	5	19	2	3	4	38	10	(0.26)	8
	超音波	1,520	30	(2.0)	27	(90.0)	11	－	6	1	3	3	3	9	(0.59)	8
70～74	実人数	5,975	129	(2.2)	124	(96.1)	16	6	33	2	6	11	50	13	(0.22)	8
	乳房X線	4,687	102	(2.2)	98	(96.1)	13	6	25	1	5	5	43	12	(0.26)	8
	超音波	1,412	27	(1.9)	26	(96.3)	3	－	8	1	1	6	7	1	(0.07)	－
75～79	実人数	2,233	53	(2.4)	53	(100.0)	6	2	14	1	5	4	21	6	(0.27)	5
	乳房X線	1,654	39	(2.4)	39	(100.0)	4	2	10	－	3	3	17	4	(0.24)	3
	超音波	608	14	(2.3)	14	(100.0)	2	－	4	1	2	1	4	2	(0.33)	2
80～	実人数	768	19	(2.5)	19	(100.0)	2	－	7	－	1	1	8	1	(0.13)	1
	乳房X線	623	18	(2.9)	18	(100.0)	2	－	6	－	1	1	8	1	(0.16)	1
	超音波	169	1	(0.6)	1	(100.0)	－	－	1	－	－	－	－	－	(0.00)	－

表3-7-7 市町村別・検診方法別実績

単位:人(％)

	検診方式	受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳							確定乳がん		早期(再掲)
							報告がん	線維腺腫	乳腺症	乳頭腫	その他	未確定	異常なし			
合計	**実人数**	**44,711**	**1,222**	**(2.7)**	**1,184**	**(96.9)**	**127**	**153**	**420**	**28**	**65**	**65**	**326**	**117**	**(0.26)**	**92**
	乳房X線	**27,707**	**751**	**(2.7)**	**735**	**(97.9)**	**71**	**73**	**234**	**8**	**44**	**34**	**271**	**67**	**(0.24)**	**54**
	超音波	**24,225**	**506**	**(2.1)**	**483**	**(95.5)**	**70**	**85**	**193**	**21**	**24**	**33**	**57**	**63**	**(0.26)**	**49**
水戸市	実人数	2,110	80	(3.8)	80	(100.0)	8	18	18	1	5	2	28	8	(0.38)	5
	乳房X線	1,026	51	(5.0)	51	(100.0)	5	5	12	−	3	2	24	5	(0.49)	4
	超音波	1,084	29	(2.7)	29	(100.0)	3	13	6	1	2	−	4	3	(0.28)	1
笠間市	実人数	1,633	44	(2.7)	43	(97.7)	5	6	8	2	2	1	19	5	(0.31)	5
	乳房X線	1,084	28	(2.6)	27	(96.4)	2	3	4	2	1	−	15	2	(0.18)	2
	超音波	964	16	(1.7)	16	(100.0)	3	3	4	−	1	1	4	3	(0.31)	3
茨城町	実人数	859	27	(3.1)	25	(92.6)	4	5	12	−	−	1	3	4	(0.47)	3
	乳房X線	534	16	(3.0)	15	(93.8)	1	3	8	−	−	−	3	1	(0.19)	−
	超音波	537	13	(2.4)	12	(92.3)	3	3	5	−	−	1	−	3	(0.56)	3
小美玉市	実人数	1,613	36	(2.2)	36	(100.0)	3	2	19	2	2	2	6	2	(0.12)	1
	乳房X線	1,083	23	(2.1)	23	(100.0)	2	2	10	−	1	2	6	2	(0.18)	1
	超音波	1,033	15	(1.5)	15	(100.0)	1	1	9	2	2	−	−	−	(0.00)	−
城里町	実人数	730	17	(2.3)	15	(88.2)	1	−	10	1	−	−	3	1	(0.14)	1
	乳房X線	420	7	(1.7)	7	(100.0)	−	−	3	1	−	−	3	−	(0.00)	−
	超音波	479	10	(2.1)	8	(80.0)	1	−	7	−	−	−	−	1	(0.21)	1
大洗町	実人数	513	16	(3.1)	16	(100.0)	4	4	7	1	−	−	−	3	(0.58)	1
	乳房X線	282	7	(2.5)	7	(100.0)	2	2	3	−	−	−	−	1	(0.35)	1
	超音波	379	10	(2.6)	10	(100.0)	3	2	4	1	−	−	−	3	(0.79)	1
ひたちなか市	実人数	2,257	78	(3.5)	77	(98.7)	10	10	32	−	6	1	18	9	(0.40)	7
	乳房X線	2,257	78	(3.5)	77	(98.7)	10	10	32	−	6	1	18	9	(0.40)	7
	超音波	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
東海村	実人数	1,552	44	(2.8)	41	(93.2)	3	5	16	−	1	3	13	2	(0.13)	2
	乳房X線	749	22	(2.9)	21	(95.5)	−	2	9	−	−	−	10	−	(0.00)	−
	超音波	803	22	(2.7)	20	(90.9)	3	3	7	−	1	3	3	2	(0.25)	2
那珂市	実人数	1,688	48	(2.8)	47	(97.9)	6	7	18	2	5	3	6	6	(0.36)	3
	乳房X線	1,149	27	(2.3)	26	(96.3)	4	4	9	−	2	1	6	4	(0.35)	2
	超音波	939	23	(2.4)	23	(100.0)	3	3	10	2	3	2	−	3	(0.32)	1
常陸大宮市	実人数	2,396	48	(2.0)	48	(100.0)	6	2	19	−	2	4	15	5	(0.21)	2
	乳房X線	1,178	29	(2.5)	29	(100.0)	3	1	8	−	2	2	13	3	(0.25)	2
	超音波	1,240	19	(1.5)	19	(100.0)	3	1	11	−	−	2	2	2	(0.16)	−

単位:人(％)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳 報告がん	線維腺腫	乳腺症	乳頭腫	その他	未確定	異常なし	確定乳がん	早期(再掲)
大子町	実人数	508	20 (3.9)	20 (100.0)	2	1	7	－	－	1	9	2 (0.39)	2
	乳房X線	332	17 (5.1)	17 (100.0)	2	－	6	－	－	1	8	2 (0.60)	2
	超音波	302	5 (1.7)	5 (100.0)	1	1	1	－	－	－	2	1 (0.33)	1
鉾田市	実人数	2,082	50 (2.4)	48 (96.0)	5	2	22	3	4	2	10	5 (0.24)	5
	乳房X線	1,360	34 (2.5)	34 (100.0)	3	－	15	1	3	2	10	3 (0.22)	3
	超音波	1,145	19 (1.7)	17 (89.5)	3	2	9	2	1	－	－	3 (0.26)	3
行方市	実人数	1,300	27 (2.1)	26 (96.3)	2	3	9	－	2	1	9	2 (0.15)	2
	乳房X線	974	18 (1.8)	18 (100.0)	1	2	5	－	1	1	8	1 (0.10)	1
	超音波	742	9 (1.2)	8 (88.9)	1	1	4	－	1	－	1	1 (0.13)	1
鹿嶋市	実人数	1,102	35 (3.2)	34 (97.1)	5	1	13	－	2	2	11	5 (0.45)	4
	乳房X線	854	20 (2.3)	20 (100.0)	3	1	3	－	2	2	9	3 (0.35)	3
	超音波	521	17 (3.3)	16 (94.1)	3	－	10	－	1	－	2	3 (0.58)	2
潮来市	実人数	1,079	28 (2.6)	25 (89.3)	2	4	12	1	－	－	6	1 (0.09)	1
	乳房X線	810	16 (2.0)	15 (93.8)	2	3	4	－	－	－	6	1 (0.12)	1
	超音波	502	14 (2.8)	12 (85.7)	1	1	9	1	－	－	－	－ (0.00)	－
神栖市	実人数	1,868	55 (2.9)	52 (94.5)	5	7	22	1	2	－	15	5 (0.27)	3
	乳房X線	1,236	32 (2.6)	29 (90.6)	5	3	7	1	2	－	11	5 (0.40)	3
	超音波	1,176	25 (2.1)	25 (100.0)	－	5	15	－	1	－	4	－ (0.00)	－
龍ケ崎市	実人数	541	11 (2.0)	11 (100.0)	2	－	3	－	－	1	5	2 (0.37)	2
	乳房X線	350	3 (0.9)	3 (100.0)	－	－	1	－	－		2	－ (0.00)	－
	超音波	359	8 (2.2)	8 (100.0)	2	－	2	－	－	1	3	2 (0.56)	2
牛久市	実人数	464	21 (4.5)	20 (95.2)	－	4	9	－	－	1	6	－ (0.00)	－
	乳房X線	292	15 (5.1)	15 (100.0)	－	－	8	－	－	1	6	－ (0.00)	－
	超音波	301	6 (2.0)	5 (83.3)	－	4	1	－	－	－	－	－ (0.00)	－
稲敷市	実人数	677	18 (2.7)	18 (100.0)	3	2	4	－	－	1	8	3 (0.44)	3
	乳房X線	493	13 (2.6)	13 (100.0)	3	1	4	－	－	－	5	3 (0.61)	3
	超音波	313	5 (1.6)	5 (100.0)	－	1	－	－	－	1	3	－ (0.00)	－
河内町	実人数	92	3 (3.3)	3 (100.0)	－	2	1	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	乳房X線	51	2 (3.9)	2 (100.0)	－	1	1	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	超音波	60	1 (1.7)	1 (100.0)	－	1	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
土浦市	実人数	1,182	34 (2.9)	32 (94.1)	4	1	11	1	5	1	9	4 (0.34)	2
	乳房X線	1,030	20 (1.9)	19 (95.0)	3	1	5	－	5	1	4	3 (0.29)	2
	超音波	922	17 (1.8)	16 (94.1)	4	－	6	1	－	－	5	4 (0.43)	2

単位:人(％)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳 報告がん	線維腺腫	乳腺症	乳頭腫	その他	未確定	異常なし	確定乳がん	早期(再掲)
石岡市	実人数	1,081	32 (3.0)	31 (96.9)	5	11	10	－	－	－	5	5 (0.46)	5
	乳房X線	720	22 (3.1)	22 (100.0)	5	5	8	－	－	－	4	5 (0.69)	5
	超音波	729	13 (1.8)	12 (92.3)	2	6	2	－	－	－	2	2 (0.27)	2
美浦村	実人数	688	21 (3.1)	20 (95.2)	3	1	4	1	2	2	7	3 (0.44)	3
	乳房X線	463	14 (3.0)	13 (92.9)	2	－	1	－	2	1	7	2 (0.43)	2
	超音波	359	8 (2.2)	8 (100.0)	1	1	3	1	－	2	－	1 (0.28)	1
阿見町	実人数	585	22 (3.8)	21 (95.5)	－	1	4	1	4	1	10	－ (0.00)	－
	乳房X線	483	15 (3.1)	14 (93.3)	－	－	2	－	3	－	9	－ (0.00)	－
	超音波	335	8 (2.4)	7 (87.5)	－	1	2	1	1	1	1	－ (0.00)	－
かすみがうら市	実人数	387	9 (2.3)	9 (100.0)	1	3	4	－	－	－	1	1 (0.26)	－
	乳房X線	287	5 (1.7)	5 (100.0)	－	3	1	－	－	－	1	－ (0.00)	－
	超音波	199	4 (2.0)	4 (100.0)	1	－	3	－	－	－	－	1 (0.50)	－
つくば市	実人数	1,421	41 (2.9)	40 (97.6)	2	11	13	1	1	4	8	2 (0.14)	2
	乳房X線	1,185	23 (1.9)	23 (100.0)	1	6	7	1	1	2	5	1 (0.08)	1
	超音波	1,067	24 (2.2)	23 (95.8)	2	7	7	1	－	3	3	2 (0.19)	2
つくばみらい市	実人数	640	27 (4.2)	26 (96.3)	3	5	13	1	2	－	2	3 (0.47)	3
	乳房X線	429	13 (3.0)	13 (100.0)	3	2	5	－	1	－	2	3 (0.70)	3
	超音波	436	17 (3.9)	16 (94.1)	2	3	9	1	1	－	－	2 (0.46)	2
筑西市	実人数	2,491	46 (1.8)	46 (100.0)	6	7	14	1	4	2	12	6 (0.24)	5
	乳房X線	1,165	25 (2.1)	25 (100.0)	1	4	9	－	1	1	9	1 (0.09)	1
	超音波	1,326	21 (1.6)	21 (100.0)	5	3	5	1	3	1	3	5 (0.38)	4
結城市	実人数	904	25 (2.8)	25 (100.0)	1	3	8	－	－	2	11	1 (0.11)	1
	乳房X線	392	15 (3.8)	15 (100.0)	－	1	4	－	－	1	9	－ (0.00)	－
	超音波	512	10 (2.0)	10 (100.0)	1	2	4	－	－	1	2	1 (0.20)	1
桜川市	実人数	1,996	36 (1.8)	33 (91.7)	5	4	10	2	2	3	7	5 (0.25)	5
	乳房X線	933	18 (1.9)	17 (94.4)	1	2	6	－	2	1	5	1 (0.11)	1
	超音波	1,063	18 (1.7)	16 (88.9)	4	2	4	2	－	2	2	4 (0.38)	4
下妻市	実人数	705	27 (3.8)	26 (96.3)	2	3	7	1	4	2	7	1 (0.14)	1
	乳房X線	457	15 (3.3)	14 (93.3)	2	1	3	－	2	－	6	1 (0.22)	1
	超音波	480	12 (2.5)	12 (100.0)	－	2	4	1	2	2	1	－ (0.00)	－
常総市	実人数	1,496	39 (2.6)	39 (100.0)	4	4	15	1	3	－	12	4 (0.27)	2
	乳房X線	742	19 (2.6)	19 (100.0)	1	1	6	－	2	－	9	1 (0.13)	－
	超音波	754	20 (2.7)	20 (100.0)	3	3	9	1	1	－	3	3 (0.40)	2

単位:人(％)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							確定乳がん	早期(再掲)
					報告がん	線維腺腫	乳腺症	乳頭腫	その他	未確定	異常なし		
坂東市	実人数	2,221	63 (2.8)	60 (95.2)	7	7	17	1	3	10	15	5 (0.23)	5
	乳房X線	1,021	33 (3.2)	32 (97.0)	2	1	9	1	1	4	14	2 (0.20)	2
	超音波	1,200	30 (2.5)	28 (93.3)	5	6	8	−	2	6	1	3 (0.25)	3
八千代町	実人数	739	13 (1.8)	13 (100.0)	−	3	3	1	−	1	5	− (0.00)	−
	乳房X線	409	10 (2.4)	10 (100.0)	−	1	2	1	−	1	5	− (0.00)	−
	超音波	330	3 (0.9)	3 (100.0)	−	2	1	−	−	−	−	− (0.00)	−
古河市	実人数	1,844	59 (3.2)	58 (98.3)	7	3	23	1	2	7	15	6 (0.33)	5
	乳房X線	903	33 (3.7)	33 (100.0)	1	1	14	−	1	6	10	1 (0.11)	−
	超音波	941	26 (2.8)	25 (96.2)	6	2	9	1	1	1	5	5 (0.53)	5
五霞町	実人数	447	4 (0.9)	3 (75.0)	−	−	−	−	−	1	2	− (0.00)	−
	乳房X線	203	3 (1.5)	2 (66.7)	−	−	−	−	−	−	2	− (0.00)	−
	超音波	244	1 (0.4)	1 (100.0)	−	−	−	−		1	−	− (0.00)	−
境町	実人数	819	18 (2.2)	17 (94.4)	1	1	3	1	−	3	8	1 (0.12)	1
	乳房X線	370	10 (2.7)	10 (100.0)	1	1	−	−	−	1	7	1 (0.27)	1
	超音波	449	8 (1.8)	7 (87.5)	−	−	3	1	−	2	1	− (0.00)	−
特定健診施設	実人数	1	− (0.0)	− −	−	−	−	−	−	−	−	− (0.00)	−
	乳房X線	1	− (0.0)	− −	−	−	−	−	−	−	−	− (0.00)	−
	超音波	−	− −	− −	−	−	−	−	−	−	−	− −	−

３－８　子宮がん検診

3-8-1 概要

子宮頸がんは、早期に発見し適切な治療を行えば完全治癒の可能ながんである。国においても、子宮頸がん死亡率減少効果を示す相応な根拠があるので、細胞診による子宮頸がん検診を推奨している。子宮体がん検診は、早期より不正出血がみられることが多いという点や、更年期以降に多い点などを考慮し、主にハイリスク者に対して行われている。

若年者に増加傾向が見られる子宮頸がんでは、子宮を温存し妊娠の可能性を維持するうえでも、前がん病変である子宮頸部上皮内腫瘍（CIN3）の時期に発見し、速やかに治療を行うことが大変重要となる。

子宮頸がんの多くは、ヒトパピローマウイルス（HPV）というウイルスの持続感染が原因であることが明らかになっており、子宮頸部の細胞にハイリスクHPVが感染しているかを調べるHPV検査も普及しつつある。検診においても従来の細胞診検査に加え、HPV検査を併用することで、前がん病変の発見精度の向上や将来的な子宮頸がんのリスクの予測が期待できる。

平成29年度から水戸市において、細胞診検査と同時にHPV検査を実施するHPV併用検診が開始された。細胞診およびHPV検査の両方が陰性判定の場合は、2～3年以内に子宮頸がんになる可能性は低いと考えられているため、次回の受診は2年後としている。

3-8-2 実施状況

子宮頸がん検診の受診者は、令和2年度に比べて18,554人増の86,216人であり、その内訳は巡回検診で37,044人、医療機関検診で49,172人であった。要精密検査者数は巡回検診で403人(1.1%)、医療機関検診で908人(1.8%)であり、その合計は1,311人(1.5%)であった。

精密検査受診率は、巡回検診92.1%、医療機関検診89.8%、全体で90.5%であった。

発見されたCIN3及びAISは、巡回検診33人(0.09%)で、医療機関検診では48人(0.10%)であった。また、発見されたがんの数は、巡回検診で3人(0.01%)、医療機関検診で12人(0.02%)であった。

なお、令和2年度における日本対がん協会の全国実績では、要精密検査率は1.6%、精密検査受診率は83.7%、がん発見率は0.01%となっている。

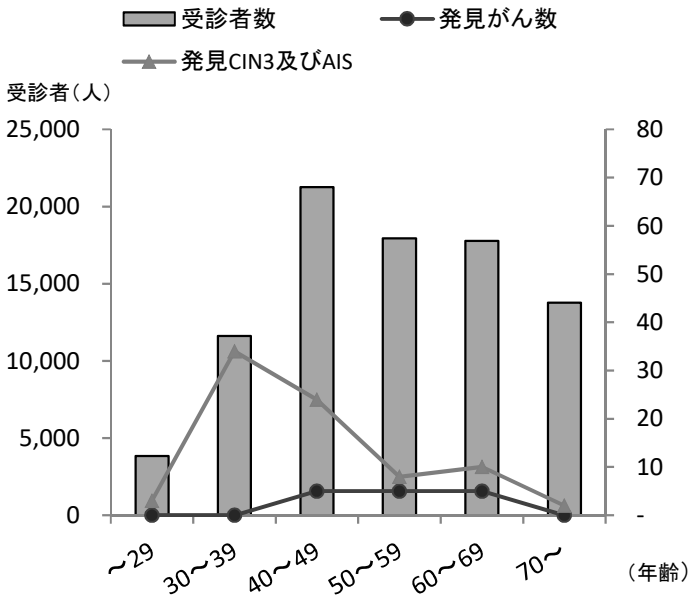


図3-8-1　子宮頸がん検診年齢別受診者数と発見がん数

3-8-3 検査方法

子宮頸がん検診の主体は子宮頸部擦過細胞診で、液状検体法（LBC）で実施している。

① 子宮の入り口付近から専用のブラシで擦り細胞を採取する。
② ブラシ先端をはずし、バイアル固定液に入れる(細胞全てがバイアルに回収される）。
③ 分離剤を用いて検鏡時の障害となる不純物を取り除き、目的とする上皮細胞をスライドガラスに接着させる。この工程は全て自動化され、検体の取り違いのないようバーコードで管理している。
④ 染色液で細胞に色を付ける。
⑤ 細胞診断の専門的なトレーニングを受けた細胞検査士がスクリーニングする。
なお、スクリーニングとは、顕微鏡下での目視により異型細胞の有無をチェックすることである。
⑥ チェックされた細胞を、細胞診専門医が判定する。判定は、ベセスダシステムによる分類としている。

子宮体がん検診は、従来と同様に細胞採取後スライドガラスに直接塗布し、染色検鏡している。

表3-8-1 年度別検診実績（巡回）

単位：人（％）

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見CIN3及びAIS	発見がん	陽性反応適中度
平成 23	54,634	702 (1.3)	632 (90.0)	－ －	35 (0.06)	(4.99)
24	52,480	934 (1.8)	848 (90.8)	－ －	31 (0.06)	(3.32)
25	51,787	893 (1.7)	814 (91.2)	66 (0.13)	4 (0.01)	(0.45)
26	50,955	849 (1.7)	735 (86.6)	54 (0.11)	5 (0.01)	(0.59)
27	50,049	732 (1.5)	646 (88.3)	56 (0.11)	6 (0.01)	(0.82)
28	48,595	708 (1.5)	585 (82.6)	42 (0.09)	11 (0.02)	(1.55)
29	48,184	697 (1.4)	639 (91.7)	61 (0.13)	9 (0.02)	(1.29)
30	47,420	588 (1.2)	530 (90.1)	43 (0.09)	8 (0.02)	(1.36)
令和 元	45,957	624 (1.4)	585 (93.8)	33 (0.07)	9 (0.02)	(1.44)
2	22,439	221 (1.0)	193 (87.3)	16 (0.07)	3 (0.01)	(1.36)
3	37,044	403 (1.1)	371 (92.1)	33 (0.09)	3 (0.01)	(0.74)

表3-8-2 年度別検診実績（医療機関）

単位：人（％）

年度	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見CIN3及びAIS	発見がん	陽性反応適中度
平成 23	40,690	1,143 (2.8)	988 (86.4)	－ －	46 (0.11)	(4.02)
24	40,981	1,131 (2.8)	971 (85.9)	－ －	34 (0.08)	(3.01)
25	38,553	1,304 (3.4)	1,201 (92.1)	111 (0.29)	7 (0.02)	(0.54)
26	47,301	1,602 (3.4)	1,391 (86.8)	120 (0.25)	7 (0.01)	(0.44)
27	43,814	1,118 (2.6)	1,049 (93.8)	63 (0.14)	14 (0.03)	(1.25)
28	45,649	1,113 (2.4)	950 (85.4)	57 (0.12)	11 (0.02)	(0.99)
29	45,922	1,092 (2.4)	973 (89.1)	90 (0.20)	17 (0.04)	(1.56)
30	44,962	962 (2.1)	881 (91.6)	67 (0.15)	10 (0.02)	(1.04)
令和 元	46,393	1,016 (2.2)	946 (93.1)	56 (0.12)	8 (0.02)	(0.79)
2	45,223	902 (2.0)	825 (91.5)	61 (0.13)	13 (0.03)	(1.44)
3	49,172	908 (1.8)	815 (89.8)	48 (0.10)	12 (0.02)	(1.32)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

※ CIN3は、高度異形成と上皮内癌を一括したもの

※ AISは、上皮内腺癌のこと

※ 平成24年度までは、発見がんに上皮内癌と上皮内腺癌を含む。平成25年度からは上皮内癌と上皮内腺癌は発見CIN3及びAISに含む。

表3-8-3 検診実績

単位:人(％)

	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見CIN3及びAIS		発見がん		陽性反応適中度
頸がん検診	**86,216**	**1,311**	**(1.5)**	**1,186**	**(90.5)**	**81**	**(0.09)**	**15**	**(0.02)**	**(1.14)**
巡　　回	37,044	403	(1.1)	371	(92.1)	33	(0.09)	3	(0.01)	(0.74)
医療機関	49,172	908	(1.8)	815	(89.8)	48	(0.10)	12	(0.02)	(1.32)
体がん検診	**2,309**	**63**	**(2.7)**	**59**	**(93.7)**			**4**	**(0.17)**	**(6.35)**

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

※ CIN3は、高度異形成と上皮内癌を一括したもの

※ AISは、上皮内腺癌のこと

表3-8-4 発見CIN3とAIS

単位:人(%)

	受診者数(A)	CIN3		AIS	
		CIN3数(B)	CIN3割合(B)/(A)	AIS数(C)	AIS割合(C)/(A)
頸 が ん 検 診	**86,216**	**80**	**0.09**	**1**	**0.001**
巡　　回	37,044	33	0.09	−	−
医療機関	49,172	47	0.10	1	0.002

表3-8-5 発見子宮がんの内訳

単位:人

	発見がん数	臨床進行期											
		頸がん						体がん					
		ⅠA	ⅠB	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	不明	ⅠA	ⅠB	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	不明
頸 が ん 検 診	**15**	**2**	**3**	**−**	**−**	**−**	**−**	**9**	**−**	**1**	**−**	**−**	**−**
巡　　回	3	−	−	−	−	−	−	3	−	−		−	−
医療機関	12	2	3	−	−	−	−	6	−	1	−	−	−
体 が ん 検 診	**4**	**−**	**−**	**−**	**−**	**−**	**−**	**3**	**−**	**1**	**−**	**−**	**−**

表3-8-6 受託検査実績

単位:人

受託検体数			判定内訳								
			異常なし			要精密検査			判定不能		
頸部	体部	計	頸部	体部	計	頸部	体部	計	頸部	体部	計
6,288	585	6,873	5,936	503	6,439	346	44	390	6	38	44

表3-8-7 年齢階級別・検診方法別実績

1. 頸がん検診

		受診者	判定内訳 要指導		判定内訳 要精密検査		精密検査受診者		子宮がん計		子宮頸がんであった者 進行度が1A期のがん 扁平上皮がん	腺がん	その他のがん
合 計	巡回	37,044	1,100	(3.0)	403	(1.1)	371	(92.1)	3	(0.01)	−	−	−
	医療	49,172	1,233	(2.5)	908	(1.8)	815	(89.8)	12	(0.02)	1	1	−
	計	86,216	2,333	(2.7)	1,311	(1.5)	1,186	(90.5)	15	(0.02)	1	1	−
～ 24	巡回	181	6	(3.3)	12	(6.6)	12	(100.0)	−	(0.00)	−	−	−
	医療	1,521	110	(7.2)	93	(6.1)	79	(84.9)	−	(0.00)	−	−	−
	計	1,702	116	(6.8)	105	(6.2)	91	(86.7)	−	(0.00)	−	−	−
25 ～ 29	巡回	335	21	(6.3)	15	(4.5)	13	(86.7)	−	(0.00)	−	−	−
	医療	1,800	109	(6.1)	83	(4.6)	72	(86.7)	−	(0.00)	−	−	−
	計	2,135	130	(6.1)	98	(4.6)	85	(86.7)	−	(0.00)	−	−	−
30 ～ 34	巡回	1,210	48	(4.0)	49	(4.0)	46	(93.9)	−	(0.00)	−	−	−
	医療	3,067	157	(5.1)	122	(4.0)	107	(87.7)	−	(0.00)	−	−	−
	計	4,277	205	(4.8)	171	(4.0)	153	(89.5)	−	(0.00)	−	−	−
35 ～ 39	巡回	2,655	122	(4.6)	45	(1.7)	44	(97.8)	−	(0.00)	−	−	−
	医療	4,678	175	(3.7)	125	(2.7)	119	(95.2)	−	(0.00)	−	−	−
	計	7,333	297	(4.1)	170	(2.3)	163	(95.9)	−	(0.00)	−	−	−
40 ～ 44	巡回	3,753	141	(3.8)	76	(2.0)	66	(86.8)	−	(0.00)	−	−	−
	医療	6,420	226	(3.5)	143	(2.2)	134	(93.7)	3	(0.05)	−	−	−
	計	10,173	367	(3.6)	219	(2.2)	200	(91.3)	3	(0.03)	−	−	−
45 ～ 49	巡回	4,108	184	(4.5)	58	(1.4)	55	(94.8)	1	(0.02)	−	−	−
	医療	6,982	199	(2.9)	124	(1.8)	110	(88.7)	1	(0.01)	1	−	−
	計	11,090	383	(3.5)	182	(1.6)	165	(90.7)	2	(0.02)	1	−	−
50 ～ 54	巡回	3,741	192	(5.1)	43	(1.1)	37	(86.0)	−	(0.00)	−	−	−
	医療	6,021	105	(1.7)	94	(1.6)	85	(90.4)	2	(0.03)	−	1	−
	計	9,762	297	(3.0)	137	(1.4)	122	(89.1)	2	(0.02)	−	1	−
55 ～ 59	巡回	3,383	99	(2.9)	31	(0.9)	28	(90.3)	1	(0.03)	−	−	−
	医療	4,798	47	(1.0)	38	(0.8)	32	(84.2)	2	(0.04)	−	−	−
	計	8,181	146	(1.8)	69	(0.8)	60	(87.0)	3	(0.04)	−	−	−
60 ～ 64	巡回	4,020	87	(2.2)	25	(0.6)	25	(100.0)	1	(0.02)	−	−	−
	医療	4,435	33	(0.7)	32	(0.7)	27	(84.4)	−	(0.00)	−	−	−
	計	8,455	120	(1.4)	57	(0.7)	52	(91.2)	1	(0.01)	−	−	−
65 ～ 69	巡回	5,255	88	(1.7)	20	(0.4)	19	(95.0)	−	(0.00)	−	−	−
	医療	4,076	26	(0.6)	20	(0.5)	18	(90.0)	4	(0.10)	−	−	−
	計	9,331	114	(1.2)	40	(0.4)	37	(92.5)	4	(0.04)	−	−	−
70 ～ 74	巡回	5,461	84	(1.5)	17	(0.3)	15	(88.2)	−	(0.00)	−	−	−
	医療	3,537	29	(0.8)	21	(0.6)	20	(95.2)	−	(0.00)	−	−	−
	計	8,998	113	(1.3)	38	(0.4)	35	(92.1)	−	(0.00)	−	−	−
75 ～ 79	巡回	2,241	22	(1.0)	7	(0.3)	6	(85.7)	−	(0.00)	−	−	−
	医療	1,303	15	(1.2)	10	(0.8)	9	(90.0)	−	(0.00)	−	−	−
	計	3,544	37	(1.0)	17	(0.5)	15	(88.2)	−	(0.00)	−	−	−
80 ～	巡回	701	6	(0.9)	5	(0.7)	5	(100.0)	−	(0.00)	−	−	−
	医療	534	2	(0.4)	3	(0.6)	3	(100.0)	−	(0.00)	−	−	−
	計	1,235	8	(0.6)	8	(0.6)	8	(100.0)	−	(0.00)	−	−	−

2. 体がん検診（住民医療機関検診）

	受診者	判定内訳 要指導		判定内訳 要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳 子宮がん計		体部腺がん	その他のがん	内膜増殖症
合 計	2,309	109	(4.7)	63	(2.7)	59	(93.7)	4	(0.17)	4	−	4
～ 24	2	−	(0.0)	1	(50.0)	1	(100.0)	−	(0.0)	−	−	−
25 ～ 29	5	−	(0.0)	−	(0.0)	−	−	−	(0.0)	−	−	−
30 ～ 34	26	1	(3.8)	1	(3.8)	1	(100.0)	−	(0.0)	−	−	−
35 ～ 39	81	4	(4.9)	1	(1.2)	−	(0.0)	−	(0.0)	−	−	−
40 ～ 44	231	4	(1.7)	4	(1.7)	4	(100.0)	−	(0.0)	−	−	−
45 ～ 49	573	23	(4.0)	21	(3.7)	21	(100.0)	−	(0.0)	−	−	2
50 ～ 54	663	39	(5.9)	22	(3.3)	21	(95.5)	4	(0.60)	4	−	2
55 ～ 59	356	14	(3.9)	8	(2.2)	7	(87.5)	−	(0.0)	−	−	−
60 ～ 64	168	11	(6.5)	2	(1.2)	2	(100.0)	−	(0.0)	−	−	−
65 ～ 69	100	6	(6.0)	1	(1.0)	1	(100.0)	−	(0.0)	−	−	−
70 ～ 74	71	6	(8.5)	2	(2.8)	1	(50.0)	−	(0.0)	−	−	−
75 ～ 79	25	1	(4.0)	−	(0.0)	−	−	−	(0.0)	−	−	−
80 ～	8	−	(0.0)	−	(0.0)	−	−	−	(0.0)	−	−	−

単位:人(％)

精密検査結果内訳											
(転移性を含まない)			体部腺がん	AIS	SIL				子宮頸がん疑い・未確定	子宮頸がん・体部腺がん・AIS・CIN以外の疾患	異常なし
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL			LSIL			
扁平上皮がん	腺がん	その他のがん			CIN3	CIN2	3又は2で区別できない者(HSIL)	CIN1			
-	-	-	3	-	33	26	-	89	72	81	67
3	-	-	7	1	47	83	-	250	146	185	91
3	-	-	10	1	80	109	-	339	218	266	158
-	-	-	-	-	-	-	-	6	1	4	1
-	-	-	-	-	2	6	-	32	20	14	5
-	-	-	-	-	2	6	-	38	21	18	6
-	-	-	-	-	-	1	-	9	2	1	-
-	-	-	-	-	1	9	-	25	16	12	9
-	-	-	-	-	1	10	-	34	18	13	9
-	-	-	-	-	3	5	-	13	9	8	8
-	-	-	-	-	8	18	-	38	18	15	10
-	-	-	-	-	11	23	-	51	27	23	18
-	-	-	-	-	8	4	-	10	10	7	5
-	-	-	-	-	15	18	-	35	19	24	8
-	-	-	-	-	23	22	-	45	29	31	13
-	-	-	-	-	6	3	-	16	12	18	11
2	-	-	1	1	8	16	-	44	17	32	13
2	-	-	1	1	14	19	-	60	29	50	24
-	-	-	1	-	4	4	-	11	10	13	12
-	-	-	-	-	5	9	-	30	23	29	13
-	-	-	1	-	9	13	-	41	33	42	25
-	-	-	-	-	2	3	-	11	9	7	5
-	-	-	1	-	-	2	-	26	12	32	11
-	-	-	1	-	2	5	-	37	21	39	16
-	-	-	1	-	4	3	-	5	3	7	5
-	-	-	2	-	2	-	-	6	5	12	5
-	-	-	3	-	6	3	-	11	8	19	10
-	-	-	1	-	1	2	-	2	4	7	8
-	-	-	-	-	3	2	-	3	6	6	7
-	-	-	1	-	4	4	-	5	10	13	15
-	-	-	-	-	4	-	-	4	3	3	5
1	-	-	3	-	2	2	-	3	1	4	2
1	-	-	3	-	6	2	-	7	4	7	7
-	-	-	-	-	-	-	-	2	4	5	4
-	-	-	-	-	-	1	-	3	6	3	7
-	-	-	-	-	-	1	-	5	10	8	11
-	-	-	-	-	1	-	-	-	3	-	2
-	-	-	-	-	1	-	-	4	3	1	-
-	-	-	-	-	2	-	-	4	6	1	2
-	-	-	-	-	-	1	-	-	2	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1
-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	2	2

単位:人(％)

その他の所見	異常なし
19	32
-	1
-	-
-	1
-	-
1	3
6	13
5	10
4	3
2	-
-	1
1	-
-	-
-	-

表3-8-8 市町村別・検診方法別実績

1.頸がん検診

		受診者	判定内訳 要指導	判定内訳 要精密検査	精密検査受診者	子宮がん計	子宮頸がんであった者 進行度が1A期のがん 扁平上皮がん	腺がん	その他のがん
合計	巡回	37,044	1,100 (3.0)	403 (1.1)	371 (92.1)	3 (0.01)	-	-	-
	医療	49,172	1,233 (2.5)	908 (1.8)	815 (89.8)	12 (0.02)	1	1	-
	計	86,216	2,333 (2.7)	1,311 (1.5)	1,186 (90.5)	15 (0.02)	1	1	-
水戸市	巡回	-	- -	- -	- -	- -	-	-	-
	医療	3,414	247 (7.2)	79 (2.3)	74 (93.7)	3 (0.09)	1	1	-
	計	3,414	247 (7.2)	79 (2.3)	74 (93.7)	3 (0.09)	1	1	-
笠間市	巡回	1,484	34 (2.3)	15 (1.0)	15 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	286	5 (1.7)	10 (3.5)	10 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,770	39 (2.2)	25 (1.4)	25 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
茨城町	巡回	709	15 (2.1)	9 (1.3)	9 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	160	9 (5.6)	- -	- (0.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	869	24 (2.8)	9 (1.0)	9 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
小美玉市	巡回	1,676	47 (2.8)	20 (1.2)	17 (85.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	313	5 (1.6)	9 (2.9)	9 (100.0)	1 (0.32)	-	-	-
	計	1,989	52 (2.6)	29 (1.5)	26 (89.7)	1 (0.05)	-	-	-
城里町	巡回	732	16 (2.2)	9 (1.2)	9 (100.0)	1 (0.14)	-	-	-
	医療	4	- (0.0)	- (0.0)	- (0.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	736	16 (2.2)	9 (1.2)	9 (100.0)	1 (0.14)	-	-	-
大洗町	巡回	495	15 (3.0)	7 (1.4)	7 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	94	7 (7.4)	- -	- (0.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	589	22 (3.7)	7 (1.2)	7 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
ひたちなか市	巡回	-	- -	- -	- -	- -	-	-	-
	医療	3,846	114 (3.0)	59 (1.5)	58 (98.3)	- (0.00)	-	-	-
	計	3,846	114 (3.0)	59 (1.5)	58 (98.3)	- (0.00)	-	-	-

単位:人(%)

精密検査結果内訳											
(転移性を含まない)			体部腺がん	AIS	SIL				子宮頸がん疑い・未確定	子宮頸がん・体部腺がん・AIS・CIN以外の疾患	異常なし
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL			LSIL			
扁平上皮がん	腺がん	その他のがん			CIN3	CIN2	3又は2で区別できない者(HSIL)	CIN1			
-	-	-	3	-	33	26	-	89	72	81	67
3	-	-	7	1	47	83	-	250	146	185	91
3	-	-	10	1	80	109	-	339	218	266	158
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
1	-	-	-	-	8	10	-	21	15	12	5
1	-	-	-	-	8	10	-	21	15	12	5
-	-	-	-	-	3	-	-	2	3	7	-
-	-	-	-	-	-	2	-	-	1	5	2
-	-	-	-	-	3	2	-	2	4	12	2
-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	3	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	3	1
-	-	-	-	-	1	3	-	7	2	2	2
-	-	-	1	-	2	2	-	-	3	1	-
-	-	-	1	-	3	5	-	7	5	3	2
-	-	-	1	-	-	-	-	2	3	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	1	-	-	-	-	2	3	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	2	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	2	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	5	9	-	26	6	8	4
-	-	-	-	-	5	9	-	26	6	8	4

		受診者	判定内訳		精密検査受診者				
			要指導	要精密検査		子宮がん計	子宮頸がんであった者		
							進行度が1A期のがん		
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん
東海村	巡回	1,175	28 (2.4)	6 (0.5)	5 (83.3)	- (0.00)	-	-	-
	医療	1,810	38 (2.1)	25 (1.4)	23 (92.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	2,985	66 (2.2)	31 (1.0)	28 (90.3)	- (0.00)	-	-	-
常陸太田市	巡回	1,140	22 (1.9)	3 (0.3)	2 (66.7)	- (0.00)	-	-	-
	医療	729	22 (3.0)	9 (1.2)	8 (88.9)	1 (0.14)	-	-	-
	計	1,869	44 (2.4)	12 (0.6)	10 (83.3)	1 (0.05)	-	-	-
那珂市	巡回	1,396	27 (1.9)	15 (1.1)	14 (93.3)	- (0.00)	-	-	-
	医療	283	8 (2.8)	4 (1.4)	4 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,679	35 (2.1)	19 (1.1)	18 (94.7)	- (0.00)	-	-	-
常陸大宮市	巡回	1,743	40 (2.3)	18 (1.0)	16 (88.9)	- (0.00)	-	-	-
	医療	184	9 (4.9)	4 (2.2)	3 (75.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,927	49 (2.5)	22 (1.1)	19 (86.4)	- (0.00)	-	-	-
大子町	巡回	428	9 (2.1)	3 (0.7)	3 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	98	2 (2.0)	1 (1.0)	1 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	526	11 (2.1)	4 (0.8)	4 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
日立市	巡回	-	- -	- -	- -	- -	-	-	-
	医療	208	3 (1.4)	2 (1.0)	1 (50.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	208	3 (1.4)	2 (1.0)	1 (50.0)	- (0.00)	-	-	-
高萩市	巡回	296	7 (2.4)	8 (2.7)	8 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	222	6 (2.7)	6 (2.7)	6 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	518	13 (2.5)	14 (2.7)	14 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
北茨城市	巡回	377	11 (2.9)	5 (1.3)	4 (80.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	682	11 (1.6)	18 (2.6)	16 (88.9)	1 (0.15)	-	-	-
	計	1,059	22 (2.1)	23 (2.2)	20 (87.0)	1 (0.09)	-	-	-

精 密 検 査 結 果 内 訳

(転移性を含まない)			体部腺がん	AIS	SIL				子宮頸がん疑い・未確定	子宮頸がん・体部腺がん・AIS・CIN以外の疾患	異常なし
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL			LSIL			
扁平上皮がん	腺がん	その他のがん			CIN3	CIN2	3又は2で区別できない者(HSIL)	CIN1			
-	-	-	-	-	1	2	-	1	1	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	8	3	9	3
-	-	-	-	-	1	2	-	9	4	9	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	3	2
-	-	-	1	-	1	-	-	1	-	3	4
-	-	-	-	-	4	2	-	3	2	2	1
-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-
-	-	-	-	-	4	2	-	6	2	3	1
-	-	-	-	-	2	1	-	2	1	7	3
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-
-	-	-	-	-	2	2	-	3	1	8	3
-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	2	1	3	1
-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	-
-	-	-	-	-	-	1	-	5	1	6	1
-	-	-	-	-	2	-	-	1	-	1	-
-	-	-	1	-	-	1	-	4	2	7	1
-	-	-	1	-	2	1	-	5	2	8	1

		受診者	判定内訳		精密検査受診者				
			要指導	要精密検査		子宮がん計	子宮頸がんであった者		
							進行度が1A期のがん		
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん
鉾田市	巡回	1,555	31 (2.0)	15 (1.0)	13 (86.7)	− (0.00)	−	−	−
	医療	343	11 (3.2)	10 (2.9)	8 (80.0)	− (0.00)	−	−	−
	計	1,898	42 (2.2)	25 (1.3)	21 (84.0)	− (0.00)	−	−	−
行方市	巡回	1,087	54 (5.0)	7 (0.6)	7 (100.0)	− (0.00)	−	−	−
	医療	238	2 (0.8)	5 (2.1)	4 (80.0)	− (0.00)	−	−	−
	計	1,325	56 (4.2)	12 (0.9)	11 (91.7)	− (0.00)	−	−	−
鹿嶋市	巡回	942	38 (4.0)	17 (1.8)	16 (94.1)	− (0.00)	−	−	−
	医療	736	11 (1.5)	15 (2.0)	14 (93.3)	− (0.00)	−	−	−
	計	1,678	49 (2.9)	32 (1.9)	30 (93.8)	− (0.00)	−	−	−
潮来市	巡回	971	55 (5.7)	18 (1.9)	17 (94.4)	− (0.00)	−	−	−
	医療	342	10 (2.9)	6 (1.8)	5 (83.3)	− (0.00)	−	−	−
	計	1,313	65 (5.0)	24 (1.8)	22 (91.7)	− (0.00)	−	−	−
神栖市	巡回	1,035	34 (3.3)	17 (1.6)	15 (88.2)	− (0.00)	−	−	−
	医療	2,842	54 (1.9)	51 (1.8)	43 (84.3)	− (0.00)	−	−	−
	計	3,877	88 (2.3)	68 (1.8)	58 (85.3)	− (0.00)	−	−	−
龍ケ崎市	巡回	550	27 (4.9)	4 (0.7)	4 (100.0)	− (0.00)	−	−	−
	医療	2,312	87 (3.8)	50 (2.2)	41 (82.0)	− (0.00)	−	−	−
	計	2,862	114 (4.0)	54 (1.9)	45 (83.3)	− (0.00)	−	−	−
牛久市	巡回	379	13 (3.4)	2 (0.5)	2 (100.0)	− (0.00)	−	−	−
	医療	2,918	64 (2.2)	47 (1.6)	37 (78.7)	1 (0.03)	−	−	−
	計	3,297	77 (2.3)	49 (1.5)	39 (79.6)	1 (0.03)	−	−	−
稲敷市	巡回	639	20 (3.1)	9 (1.4)	9 (100.0)	− (0.00)	−	−	−
	医療	830	27 (3.3)	25 (3.0)	23 (92.0)	− (0.00)	−	−	−
	計	1,469	47 (3.2)	34 (2.3)	32 (94.1)	− (0.00)	−	−	−

精 密 検 査 結 果 内 訳

(転移性を含まない)			体部腺がん	AIS	SIL				子宮頸がん疑い・未確定	子宮頸がん・体部腺がん・AIS・CIN以外の疾患	異常なし
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL			LSIL			
扁平上皮がん	腺がん	その他のがん			CIN3	CIN2	3又は2で区別できない者(HSIL)	CIN1			
-	-	-	-	-	2	-	-	2	3	1	5
-	-	-	-	-	1	1	-	2	2	2	-
-	-	-	-	-	3	1	-	4	5	3	5
-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	3
-	-	-	-	-	-	2	-	2	-	-	-
-	-	-	-	-	-	2	-	4	1	1	3
-	-	-	-	-	1	-	-	5	3	2	5
-	-	-	-	-	-	2	-	3	1	5	3
-	-	-	-	-	1	2	-	8	4	7	8
-	-	-	-	-	4	1	-	6	2	1	3
-	-	-	-	-	2	1	-	-	-	1	1
-	-	-	-	-	6	2	-	6	2	2	4
-	-	-	-	-	-	2	-	7	3	3	-
-	-	-	-	1	-	4	-	13	7	9	9
-	-	-	-	1	-	6	-	20	10	12	9
-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	-	-
-	-	-	-	-	1	4	-	7	8	14	7
-	-	-	-	-	1	4	-	10	9	14	7
-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-
1	-	-	-	-	1	4	-	9	9	13	-
1	-	-	-	-	1	4	-	10	10	13	-
-	-	-	-	-	1	-	-	1	3	2	2
-	-	-	-	-	1	2	-	3	4	10	3
-	-	-	-	-	2	2	-	4	7	12	5

		受診者	判定内訳		精密検査受診者				
			要指導	要精密検査		子宮がん計	子宮頸がんであった者		
							進行度が1A期のがん		
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん
河内町	巡回	93	2 (2.2)	- -	- (0.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	193	4 (2.1)	4 (2.1)	3 (75.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	286	6 (2.1)	4 (1.4)	3 (75.0)	- (0.00)	-	-	-
土浦市	巡回	1,621	48 (3.0)	8 (0.5)	8 (100.0)	1 (0.06)	-	-	-
	医療	2,492	51 (2.0)	52 (2.1)	46 (88.5)	1 (0.04)	-	-	-
	計	4,113	99 (2.4)	60 (1.5)	54 (90.0)	2 (0.05)	-	-	-
石岡市	巡回	861	23 (2.7)	13 (1.5)	11 (84.6)	- (0.00)	-	-	-
	医療	1,052	29 (2.8)	22 (2.1)	20 (90.9)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,913	52 (2.7)	35 (1.8)	31 (88.6)	- (0.00)	-	-	-
美浦村	巡回	596	27 (4.5)	8 (1.3)	8 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	174	6 (3.4)	3 (1.7)	3 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	770	33 (4.3)	11 (1.4)	11 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
阿見町	巡回	694	33 (4.8)	7 (1.0)	6 (85.7)	- (0.00)	-	-	-
	医療	709	24 (3.4)	17 (2.4)	13 (76.5)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,403	57 (4.1)	24 (1.7)	19 (79.2)	- (0.00)	-	-	-
かすみがうら市	巡回	336	23 (6.8)	1 (0.3)	- (0.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	567	13 (2.3)	11 (1.9)	8 (72.7)	- (0.00)	-	-	-
	計	903	36 (4.0)	12 (1.3)	8 (66.7)	- (0.00)	-	-	-
つくば市	巡回	1,811	73 (4.0)	17 (0.9)	16 (94.1)	- (0.00)	-	-	-
	医療	9,442	167 (1.8)	179 (1.9)	163 (91.1)	3 (0.03)	-	-	-
	計	11,253	240 (2.1)	196 (1.7)	179 (91.3)	3 (0.03)	-	-	-

精 密 検 査 結 果 内 訳

(転移性を含まない)			体部腺がん	AIS	SIL				子宮頸がん疑い・未確定	子宮頸がん・体部腺がん・AIS・CIN以外の疾患	異常なし
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL			LSIL			
扁平上皮がん	腺がん	その他のがん			CIN3	CIN2	3又は2で区別できない者(HSIL)	CIN1			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-
-	-	-	1	-	-	-	-	4	3	-	-
-	-	-	1	-	5	4	-	17	8	6	5
-	-	-	2	-	5	4	-	21	11	6	5
-	-	-	-	-	1	1	-	3	2	4	-
-	-	-	-	-	2	1	-	4	3	9	1
-	-	-	-	-	3	2	-	7	5	13	1
-	-	-	-	-	1	-	-	2	2	1	2
-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-	-
-	-	-	-	-	1	-	-	4	3	1	2
-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	-	2
-	-	-	-	-	2	1	-	5	3	1	1
-	-	-	-	-	3	2	-	5	5	1	3
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	1	1
-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	1	1
-	-	-	-	-	2	1	-	5	3	5	-
1	-	-	2	-	9	12	-	54	39	30	16
1	-	-	2	-	11	13	-	59	42	35	16

		受診者	判定内訳		精密検査受診者				
			要指導	要精密検査		子宮がん計	子宮頸がんであった者		
							進行度が1A期のがん		
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん
つくばみらい市	巡回	548	8 (1.5)	3 (0.5)	3 (100.0)	− (0.00)	−	−	−
	医療	1,130	22 (1.9)	34 (3.0)	29 (85.3)	− (0.00)	−	−	−
	計	1,678	30 (1.8)	37 (2.2)	32 (86.5)	− (0.00)	−	−	−
筑西市	巡回	2,058	49 (2.4)	24 (1.2)	21 (87.5)	− (0.00)	−	−	−
	医療	2,181	27 (1.2)	26 (1.2)	25 (96.2)	− (0.00)	−	−	−
	計	4,239	76 (1.8)	50 (1.2)	46 (92.0)	− (0.00)	−	−	−
結城市	巡回	686	21 (3.1)	7 (1.0)	7 (100.0)	− (0.00)	−	−	−
	医療	808	8 (1.0)	19 (2.4)	18 (94.7)	− (0.00)	−	−	−
	計	1,494	29 (1.9)	26 (1.7)	25 (96.2)	− (0.00)	−	−	−
桜川市	巡回	1,723	56 (3.3)	24 (1.4)	23 (95.8)	1 (0.06)	−	−	−
	医療	462	10 (2.2)	3 (0.6)	3 (100.0)	− (0.00)	−	−	−
	計	2,185	66 (3.0)	27 (1.2)	26 (96.3)	1 (0.05)	−	−	−
下妻市	巡回	520	8 (1.5)	4 (0.8)	4 (100.0)	− (0.00)	−	−	−
	医療	1,308	18 (1.4)	22 (1.7)	21 (95.5)	1 (0.08)	−	−	−
	計	1,828	26 (1.4)	26 (1.4)	25 (96.2)	1 (0.05)	−	−	−
常総市	巡回	1,066	29 (2.7)	12 (1.1)	10 (83.3)	− (0.00)	−	−	−
	医療	976	21 (2.2)	21 (2.2)	19 (90.5)	− (0.00)	−	−	−
	計	2,042	50 (2.4)	33 (1.6)	29 (87.9)	− (0.00)	−	−	−
坂東市	巡回	1,700	60 (3.5)	27 (1.6)	25 (92.6)	− (0.00)	−	−	−
	医療	624	8 (1.3)	16 (2.6)	13 (81.3)	− (0.00)	−	−	−
	計	2,324	68 (2.9)	43 (1.9)	38 (88.4)	− (0.00)	−	−	−
八千代町	巡回	540	13 (2.4)	11 (2.0)	11 (100.0)	− (0.00)	−	−	−
	医療	189	4 (2.1)	5 (2.6)	5 (100.0)	− (0.00)	−	−	−
	計	729	17 (2.3)	16 (2.2)	16 (100.0)	− (0.00)	−	−	−

精 密 検 査 結 果 内 訳

(転移性を含まない)			体部腺がん	AIS	SIL				子宮頸がん疑い・未確定	子宮頸がん・体部腺がん・AIS・CIN以外の疾患	異常なし
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL			LSIL			
扁平上皮がん	腺がん	その他のがん			CIN3	CIN2	3又は2で区別できない者(HSIL)	CIN1			
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1
-	-	-	-	-	-	5	-	12	4	5	3
-	-	-	-	-	-	5	-	12	4	7	4
-	-	-	-	-	1	1	-	3	7	6	3
-	-	-	-	-	1	2	-	8	7	2	5
-	-	-	-	-	2	3	-	11	14	8	8
-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	4	-
-	-	-	-	-	2	1	-	5	3	7	-
-	-	-	-	-	2	1	-	6	5	11	-
-	-	-	1	-	2	1	-	6	6	3	4
-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	-
-	-	-	1	-	2	1	-	6	8	4	4
-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	2
-	-	-	1	-	-	3	-	7	3	4	3
-	-	-	1	-	-	4	-	8	3	4	5
-	-	-	-	-	1	-	-	3	1	1	4
-	-	-	-	-	1	5	-	6	1	2	4
-	-	-	-	-	2	5	-	9	2	3	8
-	-	-	-	-	1	2	-	5	4	8	5
-	-	-	-	-	1	-	-	4	3	2	3
-	-	-	-	-	2	2	-	9	7	10	8
-	-	-	-	-	-	2	-	2	2	3	2
-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	1	1
-	-	-	-	-	-	2	-	4	3	4	3

		受診者	判定内訳		精密検査受診者				
			要指導	要精密検査		子宮がん計	子宮頸がんであった者		
							進行度が1A期のがん		
							扁平上皮がん	腺がん	その他のがん
古河市	巡回	2,100	43 (2.0)	19 (0.9)	16 (84.2)	- (0.00)	-	-	-
	医療	3,514	55 (1.6)	32 (0.9)	32 (100.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	5,614	98 (1.7)	51 (0.9)	48 (94.1)	- (0.00)	-	-	-
五霞町	巡回	337	10 (3.0)	- -	- (0.0)	- (0.00)	-	-	-
	医療	53	2 (3.8)	- -	- (0.0)	- (0.00)	-	-	-
	計	390	12 (3.1)	- -	- (0.0)	- (0.00)	-	-	-
境町	巡回	945	31 (3.3)	11 (1.2)	10 (90.9)	- (0.00)	-	-	-
	医療	404	12 (3.0)	7 (1.7)	6 (85.7)	- (0.00)	-	-	-
	計	1,349	43 (3.2)	18 (1.3)	16 (88.9)	- (0.00)	-	-	-
特定健診施設	巡回	-	- -	- -	- -	- -	-	-	-
	医療	-	- -	- -	- -	- -	-	-	-
	計	-	- -	- -	- -	- -	-	-	-

精 密 検 査 結 果 内 訳

(転移性を含まない)			体部腺がん	AIS	SIL				子宮頸がん疑い・未確定	子宮頸がん・体部腺がん・AIS・CIN以外の疾患	異常なし
1B期以上，臨床進行度不明					HSIL			LSIL			
扁平上皮がん	腺がん	その他のがん			CIN3	CIN2	3又は2で区別できない者(HSIL)	CIN1			
-	-	-	-	-	1	3	-	2	2	3	5
-	-	-	-	-	1	3	-	13	4	5	6
-	-	-	-	-	2	6	-	15	6	8	11
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	3	5
-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	3	2
-	-	-	-	-	1	-	-	2	-	6	7
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

2. 体がん検診（医療機関）

単位：人（%）

	受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮がん計	精密検査結果内訳				
		要指導	要精密検査			体部腺がん	その他のがん	内膜増殖症	その他の所見	異常なし
合計	**2,309**	**109 (4.7)**	**63 (2.7)**	**59 (93.7)**	**4 (0.17)**	**4**	**－**	**4**	**19**	**32**
水戸市	129	12 (9.3)	6 (4.7)	5 (83.3)	1 (0.78)	1	－	1	1	2
笠間市	12	－ (0.0)	1 (8.3)	1 (100.0)	－ －	－	－	－	－	1
小美玉市	4	－ (0.0)	1 (25.0)	1 (100.0)	－ －	－	－	－	－	1
大洗町	3	－ (0.0)	－ (0.0)	－ －	－ －	－	－	－	－	－
ひたちなか市	457	27 (5.9)	6 (1.3)	6 (100.0)	1 (0.22)	1	－	1	1	3
東海村	372	23 (6.2)	9 (2.4)	9 (100.0)	－ －	－	－	－	4	5
常陸太田市	59	2 (3.4)	2 (3.4)	2 (100.0)	－ －	－	－	－	1	1
常陸大宮市	10	－ (0.0)	－ (0.0)	－ －	－ －	－	－	－	－	－
大子町	12	－ (0.0)	－ (0.0)	－ －	－ －	－	－	－	－	－
日立市	－	－ －	－ －	－ －	－ －	－	－	－	－	－
高萩市	4	1 (25.0)	－ (0.0)	－ －	－ －	－	－	－	－	－
北茨城市	1	－ (0.0)	－ (0.0)	－ －	－ －	－	－	－	－	－
鉾田市	13	－ (0.0)	－ (0.0)	－ －	－ －	－	－	－	－	－
行方市	8	－ (0.0)	－ (0.0)	－ －	－ －	－	－	－	－	－
鹿嶋市	9	－ (0.0)	1 (11.1)	1 (100.0)	－ －	－	－	－	－	1
潮来市	10	－ (0.0)	－ (0.0)	－ －	－ －	－	－	－	－	－
神栖市	42	8 (19.0)	4 (9.5)	4 (100.0)	－ －	－	－	－	3	1
龍ケ崎市	81	4 (4.9)	3 (3.7)	3 (100.0)	－ －	－	－	－	－	3
牛久市	229	7 (3.1)	6 (2.6)	5 (83.3)	－ －	－	－	－	4	1
稲敷市	43	1 (2.3)	1 (2.3)	1 (100.0)	－ －	－	－	－	1	－

単位:人(%)

	受診者	判定内訳		精密検査受診者	子宮がん計	精密検査結果内訳				
		要指導	要精密検査			体部腺がん	その他のがん	内膜増殖症	その他の所見	異常なし
河内町	2	- (0.0)	- (0.0)	- -	- -	-	-	-	-	-
土浦市	121	6 (5.0)	6 (5.0)	6 (100.0)	1 (0.83)	1	-	-	-	5
石岡市	26	3 (11.5)	- (0.0)	- -	- -	-	-	-	-	-
美浦村	11	- (0.0)	- (0.0)	- -	- -	-	-	-	-	-
阿見町	32	- (0.0)	- (0.0)	- -	- -	-	-	-	-	-
かすみがうら市	24	1 (4.2)	1 (4.2)	1 (100.0)	- -	-	-	-	-	1
つくば市	412	11 (2.7)	13 (3.2)	13 (100.0)	1 (0.24)	1	-	2	4	6
つくばみらい市	97	1 (1.0)	1 (1.0)	- (0.0)	- -	-	-	-	-	-
結城市	13	1 (7.7)	1 (7.7)	- (0.0)	- -	-	-	-	-	-
下妻市	35	- (0.0)	1 (2.9)	1 (100.0)	- -	-	-	-	-	1
常総市	33	- (0.0)	- (0.0)	- -	- -	-	-	-	-	-
坂東市	5	1 (20.0)	- (0.0)	- -	- -	-	-	-	-	-
特定健診施設	-	- -	- -	- -	- -	-	-	-	-	-

表3-8-9 HPV検査実績

単位:人(%)

		受診者	判定内訳					
			陰性		陽性		判定不確定	
合計	**巡回**	**59**	**56**	**(94.9)**	**3**	**(5.1)**	**－**	**(0.0)**
	医療	**3,460**	**3,257**	**(94.1)**	**203**	**(5.9)**	**－**	**(0.0)**
	計	**3,519**	**3,313**	**(94.1)**	**206**	**(5.9)**	**－**	**(0.0)**
水戸市	巡回	－	－	－	－	－	－	－
	医療	3,413	3,215	(94.2)	198	(5.8)	－	(0.0)
	計	3,413	3,215	(94.2)	198	(5.8)	－	(0.0)
常総市	巡回	52	49	(94.2)	3	(5.8)	－	(0.0)
	医療	47	42	(89.4)	5	(10.6)	－	(0.0)
	計	99	91	(91.9)	8	(8.1)	－	(0.0)
小美玉市	巡回	7	7	(100.0)	－	(0.0)	－	(0.0)
	医療	－	－	－	－	－	－	－
	計	7	7	(100.0)	－	(0.0)	－	(0.0)

※ハイブリッドキャプチャー法により、ハイリスク型ＨＰＶ群について検査

３－９ 腹部超音波検診

3-9-1 概要

腹部の超音波検査は、主に医療機関で消化器系の臓器についての診断目的として使用されることが多いが、当協会では平成11年度から超音波検診車を導入し、肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓の5臓器の検査を実施している。受診者にとってはほとんど苦痛の無い受診しやすい検査となっている。

3-9-2　実施状況

検診実績は、受診者数10,386人に対し、要精密検査者が1,001人(9.6%)、そのうち精密検査受診者が851人(85.0%)で、11人(0.11%)のがんが発見された。

令和2年度における日本対がん協会の全国実績は、要精密検査率3.7%、精密検査受診率は65.6%であり、がん発見率は0.05%となっている。

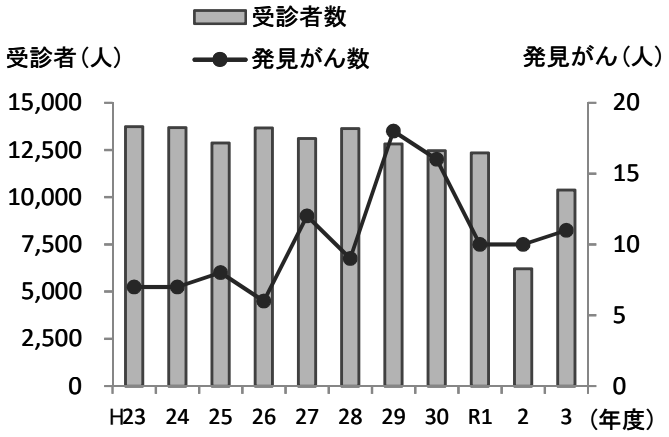


図3-9-1　腹部超音波検診実績と発見がん数の年度推移

3-9-3 検査方法

人間が聴くことのできない高い周波数の音(超音波)を各臓器に当てて、臓器からの反響を映像化し、臓器の状態を調べている。判定においては、経年受診者には必要に応じ過去画像との比較を行っている。

表3-9-1 判定区分等

判定区分	指示区分	所　見
A	異常認めず	
B	要　観　察	軽度の異常を認めるが、要精密検査の必要性のないもの
C１	要精密検査	精密検査受診が必要であるもの
C２		悪性腫瘍を疑う、若しくは緊急性を要するもの

表3-9-2 年度別検診実績　　単位:人(％)

年度	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見がん		陽性反応適中度
平成 23	13,730	1,014	(7.4)	768	(75.7)	7	(0.05)	(0.69)
24	13,685	858	(6.3)	665	(77.5)	7	(0.05)	(0.82)
25	12,865	834	(6.5)	671	(80.5)	8	(0.06)	(0.96)
26	13,672	821	(6.0)	659	(80.3)	6	(0.04)	(0.73)
27	13,101	663	(5.1)	520	(78.4)	12	(0.09)	(1.81)
28	13,627	881	(6.5)	712	(80.8)	9	(0.07)	(1.02)
29	12,816	1,052	(8.2)	870	(82.7)	18	(0.14)	(1.71)
30	12,458	1,215	(9.8)	1,000	(82.3)	16	(0.13)	(1.32)
令和 元	12,346	1,052	(8.5)	877	(83.4)	10	(0.08)	(0.95)
2	6,217	535	(8.6)	454	(84.9)	10	(0.16)	(1.87)
3	10,386	1,001	(9.6)	851	(85.0)	11	(0.11)	(1.10)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-9-3 性・年齢階級別実績

		受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳（臓器別）																	
							肝臓									胆嚢								
							がん	肝血管腫	肝硬変	慢性肝炎	脂肪肝	肝嚢胞	肝内石灰化	その他	異常なし	がん	胆嚢腺筋症	胆嚢腺腫	胆嚢ポリープ	胆嚢結石	胆嚢壁内結石	その他	異常なし
合計	**男**	**3,764**	**407**	**(10.8)**	**325**	**(79.9)**	**2**	**64**	**－**	**－**	**39**	**70**	**8**	**2**	**53**	**1**	**53**	**－**	**22**	**21**	**2**	**11**	**84**
	女	**6,622**	**594**	**(9.0)**	**526**	**(88.6)**	**－**	**95**	**－**	**1**	**52**	**118**	**2**	**5**	**87**	**－**	**63**	**－**	**40**	**38**	**3**	**6**	**142**
	計	**10,386**	**1,001**	**(9.6)**	**851**	**(85.0)**	**2**	**159**	**－**	**1**	**91**	**188**	**10**	**7**	**140**	**1**	**116**	**－**	**62**	**59**	**5**	**17**	**226**
～39	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	計	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
40～44	男	103	10	(9.7)	7	(70.0)	－	3	－	－	－	1	－	－	2	－	－	－	－	－	－	1	2
	女	269	24	(8.9)	21	(87.5)	－	11	－	－	－	6	－	－	1	－	－	－	1	－	－	1	10
	計	372	34	(9.1)	28	(82.4)	－	14	－	－	－	7	－	－	3	－	－	－	1	－	－	2	12
45～49	男	148	16	(10.8)	12	(75.0)	－	7	－	－	2	1	－	－	2	－	1	－	－	－	－	－	2
	女	418	23	(5.5)	21	(91.3)	－	10	－	－	1	1	－	－	3	－	－	－	－	1	－	－	7
	計	566	39	(6.9)	33	(84.6)	－	17	－	－	3	2	－	－	5	－	1	－	－	1	－	－	9
50～54	男	188	15	(8.0)	11	(73.3)	－	3	－	－	1	1	1	－	－	－	3	－	1	1	－	－	－
	女	511	39	(7.6)	32	(82.1)	－	5	－	－	4	5	－	1	4	－	8	－	3	－	1	－	3
	計	699	54	(7.7)	43	(79.6)	－	8	－	－	5	6	1	1	4	－	11	－	4	1	1	－	3
55～59	男	167	15	(9.0)	13	(86.7)	1	5	－	－	2	－	－	－	1	－	－	－	2	2	－	－	2
	女	578	42	(7.3)	34	(81.0)	－	8	－	－	3	8	－	－	7	－	6	－	2	1	－	1	11
	計	745	57	(7.7)	47	(82.5)	1	13	－	－	5	8	－	－	8	－	6	－	4	3	－	1	13
60～64	男	267	27	(10.1)	17	(63.0)	－	8	－	－	3	3	－	－	1	－	1	－	3	－	－	－	5
	女	816	76	(9.3)	69	(90.8)	－	13	－	－	9	13	－	1	11	－	9	－	8	9	－	1	14
	計	1,083	103	(9.5)	86	(83.5)	－	21	－	－	12	16	－	1	12	－	10	－	11	9	－	1	19
65～69	男	720	77	(10.7)	54	(70.1)	1	14	－	－	10	9	－	1	8	－	8	－	7	2	1	2	16
	女	1,297	112	(8.6)	97	(86.6)	－	16	－	－	9	19	2	1	13	－	16	－	10	8	1	2	20
	計	2,017	189	(9.4)	151	(79.9)	1	30	－	－	19	28	2	2	21	－	24	－	17	10	2	4	36
70～74	男	1,112	123	(11.1)	104	(84.6)	－	16	－	－	14	20	2	－	21	－	25	－	4	9	1	4	22
	女	1,587	154	(9.7)	141	(91.6)	－	21	－	－	18	40	－	－	23	－	15	－	10	10	－	1	43
	計	2,699	277	(10.3)	245	(88.4)	－	37	－	－	32	60	2	－	44	－	40	－	14	19	1	5	65
75～79	男	618	71	(11.5)	62	(87.3)	－	3	－	－	6	20	3	1	11	－	7	－	3	6	－	3	19
	女	744	79	(10.6)	71	(89.9)	－	8	－	－	8	15	－	－	16	－	4	－	3	5	－	－	20
	計	1,362	150	(11.0)	133	(88.7)	－	11	－	－	14	35	3	1	27	－	11	－	6	11	－	3	39
80～	男	441	53	(12.0)	45	(84.9)	－	5	－	－	1	15	2	－	7	1	8	－	2	1	－	1	16
	女	402	45	(11.2)	40	(88.9)	－	3	－	1	－	11	－	2	9	－	5	－	3	4	1	－	14
	計	843	98	(11.6)	85	(86.7)	－	8	－	1	1	26	2	2	16	1	13	－	5	5	1	1	30

※ 精密検査結果内訳(臓器別)は、疾患重複者あり

単位:人(%)

精密検査結果内訳(臓器別)																															延べ疾患
胆道系						膵臓							腎臓							脾臓								その他の臓器	全臓器異常なし	
がん	胆管結石	胆管拡張	良性胆管狭窄	その他	異常なし	がん	良性腫瘍	慢性膵炎	膵嚢胞	膵管拡張	その他	異常なし	がん	良性腫瘍	腎結石	腎嚢胞	水腎症	その他	異常なし	脾内腫瘍	脾腫	脾血管腫	脾内石灰化	脾嚢胞	副脾	その他	異常なし			
-	6	26	-	-	123	2	7	4	53	3	4	121	1	3	28	112	2	5	50	1	5	1	1	-	4	2	125	9	12	574
-	-	37	1	1	181	2	8	2	122	4	8	148	3	18	36	118	6	12	100	2	2	-	3	1	17	1	161	5	56	832
-	6	63	1	1	304	4	15	6	175	7	12	269	4	21	64	230	8	17	150	3	7	1	4	1	21	3	286	14	68	1,406
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	2	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	8
-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	9	-	-	1	2	1	-	9	-	-	-	-	-	2	-	8	-	2	25
-	-	-	-	-	11	-	-	-	1	-	-	11	-	-	2	2	1	-	11	-	-	-	-	-	2	-	11	1	3	33
-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	12
-	-	-	-	-	8	-	-	-	1	-	-	8	-	1	2	1	-	-	7	-	-	-	1	-	-	-	8	1	5	20
-	-	-	-	-	11	-	-	-	1	-	-	11	-	1	2	2	-	-	9	-	-	-	1	-	-	-	11	1	5	32
-	-	-	-	-	2	-	1	-	1	-	-	2	-	1	3	4	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	21
-	-	-	-	-	6	1	-	-	3	-	-	6	-	3	2	2	1	-	2	1	-	-	-	-	2	-	4	-	4	42
-	-	-	-	-	8	1	1	-	4	-	-	8	-	4	5	6	1	-	3	1	-	-	-	-	2	-	6	-	4	63
-	1	1	-	-	3	-	-	-	1	-	1	3	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	2	-	-	17
-	-	2	-	-	14	-	-	-	4	-	-	14	-	2	3	8	-	1	6	-	-	-	-	-	3	-	14	1	5	53
-	1	3	-	-	17	-	-	-	5	-	1	17	-	2	3	8	-	1	9	-	1	-	-	-	3	-	16	1	5	70
-	-	-	-	-	7	-	-	-	1	-	-	7	-	1	3	4	1	-	4	-	1	-	-	-	1	-	7	1	-	31
-	-	4	-	-	26	-	3	-	10	1	2	18	-	-	4	17	2	1	14	-	-	-	1	-	3	-	19	-	9	111
-	-	4	-	-	33	-	3	-	11	1	2	25	-	1	7	21	3	1	18	-	1	-	1	-	4	-	26	1	9	142
-	1	6	-	-	23	-	1	1	7	1	-	23	-	-	6	18	-	1	9	1	-	-	-	-	2	-	24	2	2	102
-	-	9	1	-	27	1	-	1	26	-	2	22	2	7	5	17	1	4	17	-	1	-	-	1	-	-	27	1	9	163
-	1	15	1	-	50	1	1	2	33	1	2	45	2	7	11	35	1	5	26	1	1	-	-	1	2	-	51	3	11	265
-	2	9	-	-	39	-	3	2	20	2	2	38	-	1	7	40	-	2	15	-	3	1	-	-	1	1	39	-	4	191
-	-	10	-	1	52	-	2	1	41	2	-	40	-	3	9	34	-	5	24	-	1	-	-	-	5	1	43	-	13	230
-	2	19	-	1	91	-	5	3	61	4	2	78	-	4	16	74	-	7	39	-	4	1	-	-	6	2	82	-	17	421
-	1	5	-	-	25	1	1	1	15	-	1	22	1	-	4	29	-	1	8	-	-	-	1	-	-	-	25	1	3	114
-	-	9	-	-	22	-	2	-	24	1	1	18	-	2	4	18	1	1	16	-	-	-	1	-	2	-	23	2	7	111
-	1	14	-	-	47	1	3	1	39	1	2	40	1	2	8	47	1	2	24	-	-	-	2	-	2	-	48	3	10	225
-	1	5	-	-	19	1	1	-	7	-	-	21	-	-	4	16	1	1	6	-	-	-	-	-	-	1	20	4	2	78
-	-	3	-	-	17	-	1	-	13	-	3	13	1	-	6	19	-	-	5	1	-	-	-	-	-	-	15	-	2	77
-	1	8	-	-	36	1	2	-	20	-	3	34	1	-	10	35	1	1	11	1	-	-	-	-	-	1	35	4	4	155

表3-9-4 市町村別実績

	受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳（臓器別）																	
						肝臓									胆嚢								
						がん	肝血管腫	肝硬変	慢性肝炎	脂肪肝	肝嚢胞	肝内石灰化	その他	異常なし	がん	胆嚢腺筋症	胆嚢腺腫	胆嚢ポリープ	胆嚢結石	胆嚢壁内結石	その他	異常なし
合計	**10,386**	**1,001**	**(9.6)**	**851**	**(85.0)**	**2**	**159**	**－**	**1**	**91**	**188**	**10**	**7**	**140**	**1**	**116**	**－**	**62**	**59**	**5**	**17**	**226**
茨城町	448	45	(10.0)	34	(75.6)	－	7	－	－	9	3	1	1	3	－	1	－	3	4	1	－	6
大洗町	349	27	(7.7)	21	(77.8)	－	6	－	－	5	6	－	－	1	－	5	－	2	－	－	－	1
東海村	387	22	(5.7)	21	(95.5)	－	1	－	－	2	6	－	－	3	－	2	－	2	3	－	－	5
常陸大宮市	2,086	162	(7.8)	146	(90.1)	1	28	－	1	18	30	2	3	29	－	18	－	16	8	－	4	47
大子町	421	37	(8.8)	36	(97.3)	－	9	－	－	－	4	1	－	6	－	6	－	2	2	1	2	11
鉾田市	396	52	(13.1)	43	(82.7)	－	15	－	－	5	7	－	－	6	－	8	－	4	5	1	－	8
行方市	801	69	(8.6)	60	(87.0)	－	11	－	－	8	10	1	－	8	－	9	－	6	1	2	2	7
稲敷市	949	95	(10.0)	79	(83.2)	－	9	－	－	8	23	1	－	11	－	14	－	6	4	－	2	12
牛久市	916	113	(12.3)	97	(85.8)	－	21	－	－	12	20	1	2	12	－	14	－	7	9	－	4	24
土浦市	2,221	229	(10.3)	193	(84.3)	1	24	－	－	17	55	2	－	39	－	23	－	8	17	－	1	68
阿見町	544	46	(8.5)	43	(93.5)	－	9	－	－	2	5	－	－	11	1	5	－	3	2	－	－	16
かすみがうら市	868	104	(12.0)	78	(75.0)	－	19	－	－	5	19	1	1	11	－	11	－	3	4	－	2	21
特定健診施設	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

※ 精密検査結果内訳（臓器別）は、疾患重複者あり

単位:人(%)

精密検査結果内訳(臓器別)																														延べ疾患
胆道系						膵臓							腎臓							脾臓								その他の臓器	全臓器異常なし	
がん	胆管結石	胆管拡張	良性胆管狭窄	その他	異常なし	がん	良性腫瘍	慢性膵炎	膵嚢胞	膵管拡張	その他	異常なし	がん	良性腫瘍	腎結石	腎嚢胞	水腎症	その他	異常なし	脾内腫瘍	脾腫	脾血管腫	脾内石灰化	脾嚢胞	副脾	その他	異常なし			
－	**6**	**63**	**1**	**1**	**304**	**4**	**15**	**6**	**175**	**7**	**12**	**269**	**4**	**21**	**64**	**230**	**8**	**17**	**150**	**3**	**7**	**1**	**4**	**1**	**21**	**3**	**286**	**14**	**68**	**1,406**
－	－	3	－	－	7	－	－	－	5	1	1	5	1	1	1	8	－	1	3	－	－	－	－	－	－	－	6	2	1	54
－	－	1	－	－	1	－	－	－	5	－	－	2	－	－	3	5	1	2	－	－	－	－	－	－	1	－	1	－	1	42
－	－	2	－	－	9	－	－	－	6	－	－	8	－	－	1	5	1	2	4	1	－	－	－	－	－	－	7	－	1	34
－	－	16	－	－	60	－	2	－	26	2	3	59	－	5	21	43	1	3	34	－	－	－	1	1	6	－	67	4	9	263
－	－	4	1	－	15	1	－	－	5	－	1	16	－	－	3	15	－	1	6	1	－	－	1	－	3	1	15	－	2	64
－	－	－	－	－	14	－	1	－	3	－	1	14	－	1	3	4	－	－	11	－	1	－	－	－	1	－	13	－	4	60
－	3	3	－	－	14	－	1	1	11	2	－	13	－	－	3	12	－	1	10	－	－	1	－	－	－	－	15	1	9	89
－	1	9	－	－	20	1	2	1	16	－	－	18	－	3	6	20	－	1	13	－	1	－	1	－	1	－	16	1	8	131
－	－	6	－	1	32	1	2	－	24	－	2	31	－	2	6	32	1	2	11	1	2	－	－	－	2	1	31	2	5	177
－	1	11	－	－	87	－	4	3	57	－	2	61	1	6	12	59	3	4	36	－	2	－	1	－	5	1	74	2	14	322
－	－	1	－	－	19	－	1	1	6	1	2	16	2	1	1	10	－	－	10	－	1	－	－	－	2	－	15	－	6	56
－	1	7	－	－	26	1	2	－	11	1	－	26	－	2	4	17	1	－	12	－	－	－	－	－	－	－	26	2	8	114
－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

表3-9-5 検診実績

単位:人(％)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	発見がん	陽性反応適中度
計	**10,386**	**1,001 (9.6)**	**851 (85.0)**	**11 (0.11)**	**(1.10)**
男	3,764	407 (10.8)	325 (79.9)	6 (0.16)	(1.47)
女	6,622	594 (9.0)	526 (88.6)	5 (0.08)	(0.84)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査者数

３－１０ 前立腺がん検診

3-10-1 概要

前立腺がんは50歳以上の男性に多いがんであり、茨城県がん登録事業報告2019年（令和元年）集計では、男性がんの部位別の罹患者の割合が第一位となっている。

当協会では、血液中にあるＰＳＡ（前立腺に特異的なタンパク質の一種）の数値を測定することで、前立腺の異常を早期に発見するスクリーニング検査として平成9年度から実施している。

この検査では、ＰＳＡが高値を示すことで前立腺がんのほか、前立腺肥大症や前立腺炎などの疾患も早めに発見することができる。

3-10-2 実施状況

検診実績は、受診者41,025人に対して、要精密検査者3,136人(7.6%)、精密検査受診者2,326人(74.2%)であった。また、その中からは252人(0.61%)の前立腺がんが発見された。

がん発見率は毎年0.4～0.5%前後で推移し、他のがん検診と比較してもかなり高率である。

令和2年度における日本対がん協会の全国実績は要精密検査率6.0%、精密検査受診率62.9%、がん発見率は0.4%であった。

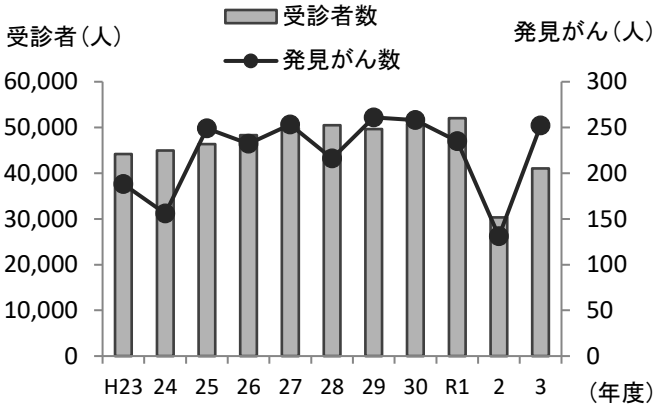


図3-10-1 前立腺がん検診実績と発見がん数の年度推移

3-10-3 検査方法

50歳以上の男性を対象に、血清中の前立腺特異抗原（ＰＳＡ）を酵素免疫法で測定している。

表3-10-1 判定基準

検査項目	基準値
ＰＳＡ値	64 歳以下：3.0ng/mL 以下 65～69 歳：3.5ng/mL 以下 70 歳以上：4.0ng/mL 以下

表3-10-2 年度別検診実績

単位:人(％)

年度	受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見がん		陽性反応適中度
平成 23	44,185	3,005	(6.8)	2,106	(70.1)	188	(0.43)	(6.26)
24	44,994	2,916	(6.5)	1,976	(67.8)	156	(0.35)	(5.35)
25	46,338	3,229	(7.0)	2,346	(72.7)	250	(0.54)	(7.74)
26	48,355	3,142	(6.5)	2,147	(68.3)	232	(0.48)	(7.38)
27	49,863	3,712	(7.4)	2,566	(69.1)	253	(0.51)	(6.82)
28	50,460	3,971	(7.9)	2,694	(67.8)	216	(0.43)	(5.44)
29	49,644	3,958	(8.0)	2,784	(70.3)	261	(0.53)	(6.59)
30	50,752	4,140	(8.2)	2,952	(71.3)	258	(0.51)	(6.23)
令和 元	51,998	4,019	(7.7)	2,926	(72.8)	235	(0.45)	(5.85)
2	30,311	2,376	(7.8)	1,745	(73.4)	131	(0.43)	(5.51)
3	41,025	3,136	(7.6)	2,326	(74.2)	252	(0.61)	(8.04)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-10-3 検診実績

単位:人(％)

受診者	要精密検査		精密検査受診者		発見がん		陽性反応適中度
41,025	3,136	(7.6)	2,326	(74.2)	252	(0.61)	(8.04)

※ 陽性反応適中度は、発見がん数÷要精密検査数

表3-10-4 年齢階級別実績

単位:人(％)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							確定前立腺がん
				報告がん	その他のがん	前立腺肥大症	前立腺炎	その他	異常なし	検査中	
合 計	**41,025**	**3,136 (7.6)**	**2,326 (74.2)**	**301**	**－**	**667**	**53**	**46**	**216**	**1,043**	**252 (0.61)**
～39	15	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)
40～44	167	4 (2.4)	2 (50.0)	－	－	－	－	－	1	1	－ (0.00)
45～49	239	4 (1.7)	3 (75.0)	－	－	－	－	－	2	1	－ (0.00)
50～54	2,514	52 (2.1)	41 (78.8)	1	－	13	4	1	8	14	1 (0.04)
55～59	2,384	106 (4.4)	74 (69.8)	7	－	21	2	1	12	31	5 (0.21)
60～64	3,576	249 (7.0)	183 (73.5)	9	－	60	8	4	25	77	8 (0.22)
65～69	8,148	596 (7.3)	427 (71.6)	45	－	137	14	8	42	181	40 (0.49)
70～74	12,550	920 (7.3)	680 (73.9)	114	－	191	17	15	56	287	94 (0.75)
75～79	6,810	656 (9.6)	515 (78.5)	79	－	144	6	6	38	242	68 (1.00)
80～	4,622	549 (11.9)	401 (73.0)	46	－	101	2	11	32	209	36 (0.78)

表3-10-5 市町村別実績

単位:人(％)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							確定前立腺がん
				報告がん	その他のがん	前立腺肥大症	前立腺炎	その他の疾患	異常なし	検査中	
合　計	**41,025**	**3,136 (7.6)**	**2,326 (74.2)**	**301**	**－**	**667**	**53**	**46**	**216**	**1,043**	**252 (0.61)**
水　戸　市	1,649	126 (7.6)	87 (69.0)	10	－	16	4	1	9	47	10 (0.61)
笠　間　市	1,732	133 (7.7)	97 (72.9)	13	－	34	2	2	10	36	12 (0.69)
茨　城　町	815	62 (7.6)	45 (72.6)	12	－	9	－	3	6	15	12 (1.47)
小美玉市	1,119	89 (8.0)	58 (65.2)	5	－	19	－	1	7	26	4 (0.36)
城　里　町	709	57 (8.0)	34 (59.6)	1	－	12	1	1	3	16	1 (0.14)
大　洗　町	431	21 (4.9)	16 (76.2)	－	－	9	－	－	4	3	－ (0.00)
ひたちなか市	1,528	117 (7.7)	91 (77.8)	13	－	34	5	2	3	34	13 (0.85)
東　海　村	1,172	89 (7.6)	65 (73.0)	6	－	29	4	－	3	23	5 (0.43)
那　珂　市	945	57 (6.0)	46 (80.7)	4	－	18	1	2	－	21	4 (0.42)
常陸大宮市	1,417	99 (7.0)	81 (81.8)	11	－	22	1	2	11	34	10 (0.71)
大　子　町	579	38 (6.6)	29 (76.3)	6	－	7	3	1	－	12	6 (1.04)
鉾　田　市	2,145	129 (6.0)	89 (69.0)	12	－	30	2	1	8	36	10 (0.47)
行　方　市	910	62 (6.8)	49 (79.0)	8	－	12	1	1	4	23	7 (0.77)
鹿　嶋　市	715	60 (8.4)	44 (73.3)	11	－	8	2	1	4	18	10 (1.40)
潮　来　市	627	69 (11.0)	55 (79.7)	10	－	15	－	－	4	26	8 (1.28)
神　栖　市	1,893	190 (10.0)	146 (76.8)	24	－	27	4	3	12	76	16 (0.85)
龍ケ崎市	1,044	83 (8.0)	59 (71.1)	8	－	13	－	2	3	33	8 (0.77)
牛　久　市	1,320	106 (8.0)	83 (78.3)	11	－	35	2	1	5	29	11 (0.83)
稲　敷　市	682	43 (6.3)	34 (79.1)	5	－	17	－	－	－	12	5 (0.73)
河　内　町	136	11 (8.1)	6 (54.5)	－	－	2	－	1	2	1	－ (0.00)

単位:人(％)

	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							確定前立腺がん
				報告がん	その他のがん	前立腺肥大症	前立腺炎	その他の疾患	異常なし	検査中	
土浦市	1,178	112 (9.5)	89 (79.5)	9	－	28	4	2	8	38	8 (0.68)
石岡市	1,342	115 (8.6)	90 (78.3)	12	－	31	－	－	8	39	8 (0.60)
美浦村	409	29 (7.1)	21 (72.4)	7	－	8	1	－	－	5	6 (1.47)
阿見町	603	49 (8.1)	39 (79.6)	9	－	14	1	1	5	9	8 (1.33)
かすみがうら市	764	70 (9.2)	48 (68.6)	6	－	11	－	3	4	24	3 (0.39)
つくば市	2,374	208 (8.8)	151 (72.6)	13	－	37	2	3	20	76	6 (0.25)
つくばみらい市	825	75 (9.1)	46 (61.3)	5	－	15	－	1	4	21	4 (0.48)
筑西市	2,317	169 (7.3)	139 (82.2)	16	－	26	4	3	20	70	14 (0.60)
結城市	1,138	85 (7.5)	60 (70.6)	4	－	13	1	1	8	33	3 (0.26)
桜川市	969	64 (6.6)	46 (71.9)	－	－	8	1	－	11	26	－ (0.00)
下妻市	1,060	62 (5.8)	49 (79.0)	4	－	18	2	－	8	17	3 (0.28)
常総市	1,505	108 (7.2)	94 (87.0)	6	－	31	3	4	7	43	4 (0.27)
坂東市	1,758	139 (7.9)	100 (71.9)	13	－	23	1	－	4	59	12 (0.68)
八千代町	337	24 (7.1)	18 (75.0)	3	－	4	－	－	2	9	3 (0.89)
古河市	1,623	92 (5.7)	67 (72.8)	16	－	21	1	3	3	23	12 (0.74)
五霞町	346	29 (8.4)	15 (51.7)	2	－	5	－	－	2	6	1 (0.29)
境町	909	65 (7.2)	40 (61.5)	6	－	6	－	－	4	24	5 (0.55)
特定健診施設	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －

３－１１　骨粗鬆症検診

3-11-1 概要

骨粗鬆症検診は、骨量減少者を早期に発見することを目的として、健康増進法で定める健康増進事業として、平成6年度から実施している。

今後ますます高齢化が進む中、骨粗鬆症罹患者の増加が懸念されており、骨量低下を早期に把握し、食事や運動など適切な治療を続けることで、将来の寝たきりの予防につながる。

3-11-2 実施状況

県内28市町村で10,787人に実施し、判定内訳は要指導4,432人(41.1%)、要精密検査1,878人(17.4%)であった。

前年度と比較すると、受診者数は、2,425人(29.0%)の増加となっている。

年代別の骨量平均値(YAM比較)は、30歳代96.7%、40歳代96.4%、50歳代92.6%、60歳代86.1%、70歳代84.2%と、50歳代から降下している。60歳代以上では、骨量平均値(YAM比較)が90%未満となり、要指導判定内の数値になっている。

要精密検査率は、60歳代で20.6%、70歳代で29.7%となっている。

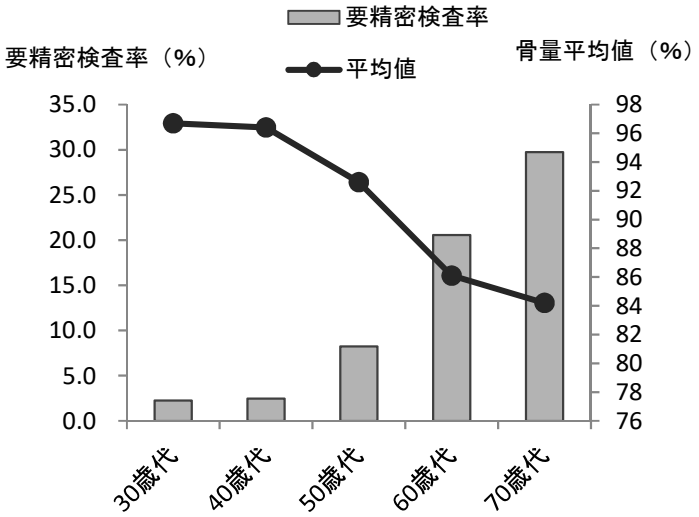


図3-11-1　骨粗鬆症検診要精密検査率と骨量平均値

3-11-3 検査方法

検査方法は、かかと（踵骨）に超音波を通し、その伝播速度及び減衰率により骨の状態を評価している。踵骨は、骨粗鬆症になると最初に骨量が減少する海綿骨を多く占め、初期の骨量変化の把握に有効である。

表3-11-1　判定区分等

骨量値	判定区分	保健指導時の考え方
YAM90％以上	異常認めず	骨量維持のための保健指導
YAM80％以上90%未満	要指導	食生活改善及び運動習慣についての保健指導
YAM80％未満	要精密検査	医療機関の受診勧奨

※　「YAM」とは、若年成人平均値をいい、骨量が最大となる20歳～44歳の骨量平均値

表3-11-2　年度別検診実績

単位:人(％)

年度		受診者	異常認めず		要指導		要精密検査	
平成	23	12,968	6,098	(47.0)	5,189	(40.0)	1,681	(13.0)
	24	12,834	6,503	(50.7)	4,888	(38.1)	1,443	(11.2)
	25	12,870	5,791	(45.0)	5,195	(40.4)	1,884	(14.6)
	26	14,298	6,333	(44.3)	5,695	(39.8)	2,270	(15.9)
	27	14,701	6,557	(44.6)	6,041	(41.1)	2,103	(14.3)
	28	13,964	6,248	(44.7)	5,600	(40.1)	2,116	(15.2)
	29	14,216	6,267	(44.1)	5,710	(40.2)	2,239	(15.7)
	30	13,755	5,922	(43.1)	5,537	(40.3)	2,296	(16.7)
令和	元	12,322	5,081	(41.2)	4,969	(40.3)	2,272	(18.4)
	2	8,362	3,591	(42.9)	3,413	(40.8)	1,358	(16.2)
	3	10,787	4,477	(41.5)	4,432	(41.1)	1,878	(17.4)

表3-11-3　検診実績

単位:人(％)

区分	受診者	異常認めず		要指導		要精密検査	
計	**10,787**	**4,477**	**(41.5)**	**4,432**	**(41.1)**	**1,878**	**(17.4)**
39歳以下	436	332	(76.1)	94	(21.6)	10	(2.3)
40歳以上	10,351	4,145	(40.0)	4,338	(41.9)	1,868	(18.0)

表3-11-4 年齢階級別実績

単位:人(％)

	受診者	判定内訳					
		異常認めず		要指導		要精密検査	
合計	**10,787**	**4,477**	**(41.5)**	**4,432**	**(41.1)**	**1,878**	**(17.4)**
18 ～ 19	－	－	－	－	－	－	－
20 ～ 24	11	8	(72.7)	2	(18.2)	1	(9.1)
25 ～ 29	25	21	(84.0)	4	(16.0)	－	(0.0)
30 ～ 34	141	107	(75.9)	29	(20.6)	5	(3.5)
35 ～ 39	259	196	(75.7)	59	(22.8)	4	(1.5)
小計	**436**	**332**	**(76.1)**	**94**	**(21.6)**	**10**	**(2.3)**
40	495	377	(76.2)	108	(21.8)	10	(2.0)
41 ～ 44	258	188	(72.9)	62	(24.0)	8	(3.1)
45	529	396	(74.9)	118	(22.3)	15	(2.8)
46 ～ 49	294	212	(72.1)	76	(25.9)	6	(2.0)
50	739	531	(71.9)	175	(23.7)	33	(4.5)
51 ～ 54	402	243	(60.4)	136	(33.8)	23	(5.7)
55	666	353	(53.0)	240	(36.0)	73	(11.0)
56 ～ 59	477	195	(40.9)	223	(46.8)	59	(12.4)
60	925	326	(35.2)	417	(45.1)	182	(19.7)
61 ～ 64	556	162	(29.1)	297	(53.4)	97	(17.4)
65	1,144	323	(28.2)	579	(50.6)	242	(21.2)
66 ～ 69	707	162	(22.9)	381	(53.9)	164	(23.2)
70	1,558	366	(23.5)	757	(48.6)	435	(27.9)
71 ～ 74	824	169	(20.5)	409	(49.6)	246	(29.9)
75 ～ 79	544	108	(19.9)	247	(45.4)	189	(34.7)
80 ～	233	34	(14.6)	113	(48.5)	86	(36.9)
小計	**10,351**	**4,145**	**(40.0)**	**4,338**	**(41.9)**	**1,868**	**(18.0)**

表3-11-5 市町村別実績

単位:人(％)

		受診者	判定内訳		
			異常認めず	要指導	要精密検査
合計	**39歳以下**	**436**	**332 (76.1)**	**94 (21.6)**	**10 (2.3)**
	40歳以上	**10,351**	**4,145 (40.0)**	**4,338 (41.9)**	**1,868 (18.0)**
	計	**10,787**	**4,477 (41.5)**	**4,432 (41.1)**	**1,878 (17.4)**
水戸市	39歳以下	59	45 (76.3)	11 (18.6)	3 (5.1)
	40歳以上	898	314 (35.0)	417 (46.4)	167 (18.6)
	計	957	359 (37.5)	428 (44.7)	170 (17.8)
笠間市	39歳以下	13	10 (76.9)	3 (23.1)	－ (0.0)
	40歳以上	188	97 (51.6)	72 (38.3)	19 (10.1)
	計	201	107 (53.2)	75 (37.3)	19 (9.5)
茨城町	39歳以下	－	－ －	－ －	－ －
	40歳以上	662	324 (48.9)	252 (38.1)	86 (13.0)
	計	662	324 (48.9)	252 (38.1)	86 (13.0)
小美玉市	39歳以下	13	11 (84.6)	2 (15.4)	－ (0.0)
	40歳以上	266	108 (40.6)	113 (42.5)	45 (16.9)
	計	279	119 (42.7)	115 (41.2)	45 (16.1)
大洗町	39歳以下	23	19 (82.6)	4 (17.4)	－ (0.0)
	40歳以上	303	120 (39.6)	126 (41.6)	57 (18.8)
	計	326	139 (42.6)	130 (39.9)	57 (17.5)
ひたちなか市	39歳以下	－	－ －	－ －	－ －
	40歳以上	594	294 (49.5)	207 (34.8)	93 (15.7)
	計	594	294 (49.5)	207 (34.8)	93 (15.7)
東海村	39歳以下	50	41 (82.0)	9 (18.0)	－ (0.0)
	40歳以上	496	254 (51.2)	184 (37.1)	58 (11.7)
	計	546	295 (54.0)	193 (35.3)	58 (10.6)
常陸大宮市	39歳以下	－	－ －	－ －	－ －
	40歳以上	549	258 (47.0)	223 (40.6)	68 (12.4)
	計	549	258 (47.0)	223 (40.6)	68 (12.4)
大子町	39歳以下	3	3 (100.0)	－ (0.0)	－ (0.0)
	40歳以上	68	32 (47.1)	29 (42.6)	7 (10.3)
	計	71	35 (49.3)	29 (40.8)	7 (9.9)
行方市	39歳以下	10	6 (60.0)	3 (30.0)	1 (10.0)
	40歳以上	137	75 (54.7)	46 (33.6)	16 (11.7)
	計	147	81 (55.1)	49 (33.3)	17 (11.6)
鹿嶋市	39歳以下	－	－ －	－ －	－ －
	40歳以上	494	266 (53.8)	185 (37.4)	43 (8.7)
	計	494	266 (53.8)	185 (37.4)	43 (8.7)
神栖市	39歳以下	33	23 (69.7)	9 (27.3)	1 (3.0)
	40歳以上	1,004	301 (30.0)	469 (46.7)	234 (23.3)
	計	1,037	324 (31.2)	478 (46.1)	235 (22.7)
潮来市	39歳以下	8	6 (75.0)	2 (25.0)	－ (0.0)
	40歳以上	444	143 (32.2)	225 (50.7)	76 (17.1)
	計	452	149 (33.0)	227 (50.2)	76 (16.8)
龍ケ崎市	39歳以下	5	3 (60.0)	2 (40.0)	－ (0.0)
	40歳以上	99	38 (38.4)	43 (43.4)	18 (18.2)
	計	104	41 (39.4)	45 (43.3)	18 (17.3)

単位:人(％)

		受診者	判定内訳		
			異常認めず	要指導	要精密検査
稲敷市	39歳以下	−	− −	− −	− −
	40歳以上	655	267 (40.8)	276 (42.1)	112 (17.1)
	計	655	267 (40.8)	276 (42.1)	112 (17.1)
河内町	39歳以下	−	− −	− −	− −
	40歳以上	−	− −	− −	− −
	計	−	− −	− −	− −
かすみがうら市	39歳以下	10	9 (90.0)	1 (10.0)	− (0.0)
	40歳以上	141	63 (44.7)	60 (42.6)	18 (12.8)
	計	151	72 (47.7)	61 (40.4)	18 (11.9)
美浦村	39歳以下	68	52 (76.5)	15 (22.1)	1 (1.5)
	40歳以上	461	163 (35.4)	197 (42.7)	101 (21.9)
	計	529	215 (40.6)	212 (40.1)	102 (19.3)
阿見町	39歳以下	25	17 (68.0)	8 (32.0)	− (0.0)
	40歳以上	208	94 (45.2)	88 (42.3)	26 (12.5)
	計	233	111 (47.6)	96 (41.2)	26 (11.2)
つくば市	39歳以下	79	61 (77.2)	15 (19.0)	3 (3.8)
	40歳以上	560	275 (49.1)	214 (38.2)	71 (12.7)
	計	639	336 (52.6)	229 (35.8)	74 (11.6)
筑西市	39歳以下	−	− −	− −	− −
	40歳以上	756	253 (33.5)	312 (41.3)	191 (25.3)
	計	756	253 (33.5)	312 (41.3)	191 (25.3)
結城市	39歳以下	−	− −	− −	− −
	40歳以上	122	40 (32.8)	54 (44.3)	28 (23.0)
	計	122	40 (32.8)	54 (44.3)	28 (23.0)
桜川市	39歳以下	−	− −	− −	− −
	40歳以上	−	− −	− −	− −
	計	−	− −	− −	− −
下妻市	39歳以下	1	1 (100.0)	− (0.0)	− (0.0)
	40歳以上	190	52 (27.4)	92 (48.4)	46 (24.2)
	計	191	53 (27.7)	92 (48.2)	46 (24.1)
常総市	39歳以下	4	3 (75.0)	1 (25.0)	− (0.0)
	40歳以上	502	123 (24.5)	225 (44.8)	154 (30.7)
	計	506	126 (24.9)	226 (44.7)	154 (30.4)
坂東市	39歳以下	32	22 (68.8)	9 (28.1)	1 (3.1)
	40歳以上	348	108 (31.0)	146 (42.0)	94 (27.0)
	計	380	130 (34.2)	155 (40.8)	95 (25.0)
八千代町	39歳以下	−	− −	− −	− −
	40歳以上	53	29 (54.7)	18 (34.0)	6 (11.3)
	計	53	29 (54.7)	18 (34.0)	6 (11.3)
境町	39歳以下	−	− −	− −	− −
	40歳以上	153	54 (35.3)	65 (42.5)	34 (22.2)
	計	153	54 (35.3)	65 (42.5)	34 (22.2)

３－１２ 風しん抗体検査

3-12-1 概要

風しん抗体検査は、風しん発生の予防及びまん延の防止を目的として、風しん抗体を保有していない者を早期に発見し、効率的な予防接種へと導くために国の追加的対策として令和元年度から3ヵ年計画で実施している。

平成24年から25年にかけて、主に定期の予防接種の機会がなかった成人男性や、定期の予防接種の接種率が低かった成人男女が患者となり、20代から40代の成人男性を中心に患者が急激に増加した。平成25年には14,000人を超える患者及び32人の先天性風しん症候群の児の出生が報告された。これを受けて平成29年に風しんに関する特定感染症予防指針の一部が改正され、市区町村から発行されるクーポン券を使用した風しん抗体検査ならびに風しん予防接種が推奨されている。

3-12-2 実施状況

県内39市町村で1,684人に実施した。事業所健診及び特定健診の機会を活用して、職域で512人(30.4%)、地域で1,172人(69.6%)が受検した。

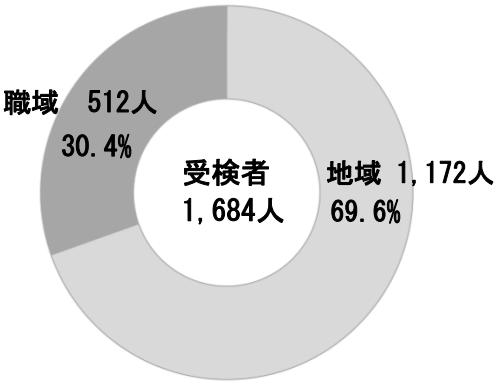


図3-12-1 **風しん抗体検査受検者の割合**

3-12-3 検査方法

血液検査により、風しん抗体価(EIA価)を判定する。抗体価が6.0以上であれば風しん予防接種の非対象となり、6.0未満であれば対象となる。

EIA法(酵素免疫法)では、抗原または抗体に被検検体を反応させた抗原抗体複合物に酵素標識抗体を加え反応させた後、その酵素に対する基質を添加し発色させ、その吸光度により比色定量する。

表3-12-1　判定区分等

検査方法	抗体価(EIA価)	判定結果
EIA法(酵素免疫法)	6.0以上	風しんの定期接種非対象
	6.0未満	風しんの定期接種対象

表3-12-2　年度別検査実績　　単位:人

年　度	総　数	職域	地域
令和　元	6,511	1,794	4,717
2	2,870	1,745	1,125
3	1,684	512	1,172

３－１３ 新型コロナウイルス感染症検査

3-13-1 概要

新型コロナウイルスの感染拡大防止につなげるため、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律や新型コロナウイルス感染症（COVID-19）病原体検査の指針等に基づき、新型コロナウイルス感染症の症状がない者及び濃厚接触者ではない者を対象として、唾液による抗原定量検査及びPCR検査を令和2年9月より開始した。

3-13-2 実施状況

クラスター発生地域や福祉施設等における一斉検査、並びに緊急検査などの行政検査を茨城県及び各保健所から受託するとともに、個人や事業所等からの申込みによる検査も併せて、抗原定量検査及びPCR検査(個別・プール)を延べ19,684件実施した。内訳は、抗原定量検査が2,485件(12.6%)、PCR検査が17,199件(87.4%)であった。受託割合は、行政検査が10,151件(51.6%)、個人・事業所が8,423件(42.8%)、無料検査※が1,110件(5.6%)であった。

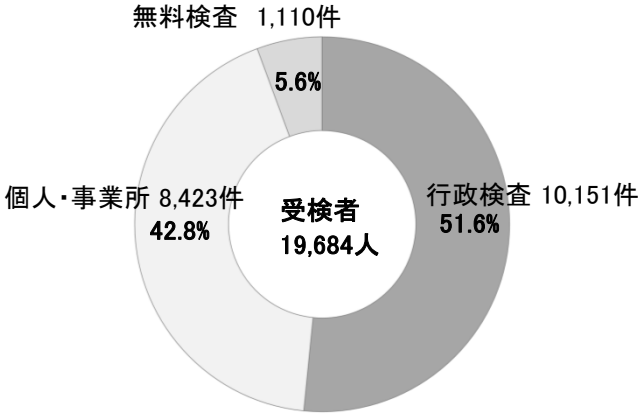


図3-13-1 新型コロナウイルス感染症検査 受託割合

※ 感染に不安を感じる県民等に無料検査を行う「ワクチン・検査パッケージ等に係る検査無料化事業」

3-13-3 検査方法

唾液により、抗原定量検査（化学発光酵素免疫法）、PCR検査（リアルタイムPCR法）を行い判定する。抗原定量検査については、検査値が0.67pg/mL以上の場合、PCR検査を実施し判定する。

表3-13-1 判定区分等

検査項目	検査結果	判定区分
抗原定量検査	0.67pg/mL未満	陰性
	0.67pg/mL以上	PCR検査実施
PCR検査	遺伝子を増幅させ、反応時間内に増幅曲線の立ち上がりがみられない	陰性
	遺伝子を増幅させ、反応時間内に増幅曲線の立ち上がりがみられる	陽性

表3-13-2 年度別検査実績

単位:人

年 度	総 数	抗原定量	ＰＣＲ
令和 2	50,555	48,565	1,990
3	19,684	2,485	17,199

表3-13-3 受託区分別実績

単位:人

年 度	総 数	行政	個人・事業所	無料検査
令和 3	19,684	10,151	8,423	1,110

４　職 域 保 健

４－１　定期健康診断等

4-1-1 概要

労働安全衛生規則や人事院規則に基づき、事業所の従業員や地方公務員、国家公務員等を対象に定期健康診断及び特定業務従事者の健康診断を延べ93,045人実施した。また、当協会は、全国健康保険協会（協会けんぽ）の生活習慣病予防健診の実施機関として登録しており、巡回及び施設内において実施している。

その他、労働安全衛生法の一部改正により、平成27年度から導入されたストレスチェックについては、令和3年度は55事業所で11,184人に実施した。

4-1-2 実施状況

健診項目別では、労働安全衛生規則第44条に基づく定期健康診断が37,855人（40.7%）、同規則第45条の特定業務従事者の健康診断が10,635人（11.4%）、協会けんぽ（全国健康保険協会生活習慣病予防健診）については13,385人（14.4%）、その他の健診として人事院規則に基づく定期健康診断や事業所が独自に指定した健康診断を31,170人（33.5%）実施した。

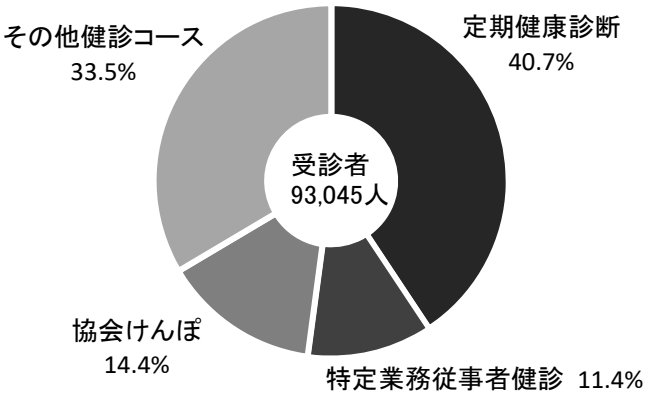


図4-1-1　定期健康診断項目別実施内訳

表4-1-1　年度別実績　　単位:人

年度	巡回健診	施設内検診
平成 24	74,970	5,715
25	88,684	6,677
26	80,054	6,344
27	83,073	6,306
28	84,651	6,544
29	86,023	6,322
30	85,477	6,534
令和 元	83,869	6,733
2	82,200	5,942
3	86,443	6,602

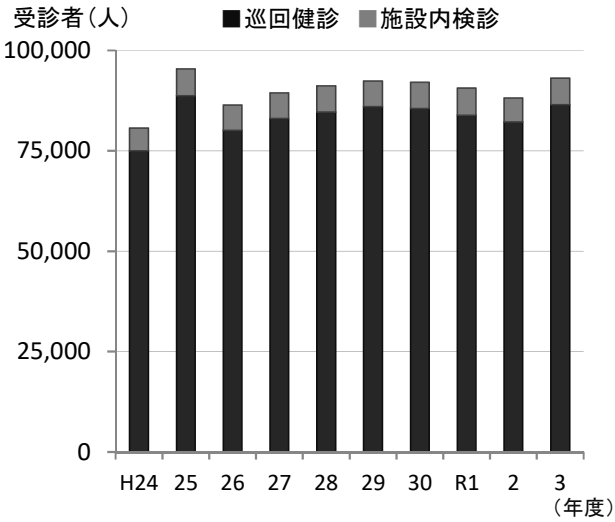


図4-1-2　定期健康診断実績の年度推移

表4-1-2　健診実績（定期健康診断等）　　単位:人

	定期健康診断	協会けんぽ	特定業務従事者健康診断	その他健診コース
合　計	37,855	13,385	10,635	31,170
巡回健診	33,563	11,821	10,167	30,892
施設内検診	4,292	1,564	468	278

表4-1-3 検査項目別実績

単位:人

検査項目		総数		男性		女性	
		検査人員	有所見者	検査人員	有所見者	検査人員	有所見者
胸部X線デジタル撮影		83,824	8,441	46,369	4,926	37,455	3,515
身体計測		91,186	33,576	54,309	21,031	36,877	12,545
腹囲測定		78,569	69	47,974	62	30,595	7
視力		90,924	16,646	53,853	9,715	37,071	6,931
聴力検査	聴力(会話法)	5,875	16	2,786	11	3,089	5
	聴力1000Hz	82,912	2,769	49,936	1,639	32,976	1,130
	聴力4000Hz	82,911	5,342	49,935	4,382	32,976	960
血圧		90,698	26,759	53,472	19,015	37,226	7,744
尿検査	尿蛋白	89,851	2,226	53,425	1,644	36,426	582
	尿糖	90,269	2,696	53,425	2,146	36,844	550
	尿潜血	59,612	5,100	35,882	2,092	23,730	3,008
	尿ｳﾛﾋﾞﾘﾉｰｹﾞﾝ	6,894	3	4,558	2	2,336	1
	尿pH	1,405	38	1,287	34	118	4
	尿ケトン体	−	−	−	−	−	−
心電図		76,610	12,427	44,629	7,706	31,981	4,721
心不全リスク検査		636	35	414	20	222	15
眼底検査		9,548	1,344	6,704	981	2,844	363
眼圧検査		336	10	161	8	175	2
肺機能検査		−	−	−	−	−	−
肝機能検査	AST	78,794	9,218	46,035	7,397	32,759	1,821
	ALT	78,794	16,860	46,035	14,243	32,759	2,617
	ALP	25,253	1,409	14,523	673	10,730	736
	γ−GT	78,777	12,299	46,023	10,299	32,754	2,000
	ｺﾘﾝｴｽﾃﾗｰｾﾞ	481	32	288	21	193	11
	総ﾋﾞﾘﾙﾋﾞﾝ	4,813	464	3,583	305	1,230	159
	LDH	6,873	980	5,119	780	1,754	200
	TTT	−	−	−	−	−	−
	ZTT	−	−	−	−	−	−
膵	血清ｱﾐﾗｰｾﾞ	17,624	1,237	11,301	846	6,323	391

検査項目		総数		男性		女性	
		検査人員	有所見者	検査人員	有所見者	検査人員	有所見者
脂質検査	HDLｺﾚｽﾃﾛｰﾙ	79,563	3,152	46,798	2,750	32,765	402
	中性脂肪	79,563	15,738	46,798	11,822	32,765	3,916
	LDLｺﾚｽﾃﾛｰﾙ	78,961	38,394	46,455	23,583	32,506	14,811
	総ｺﾚｽﾃﾛｰﾙ	23,511	−	13,554	−	9,957	−
	βリポ蛋白	−	−	−	−	−	−
腎機能	尿酸	36,736	5,039	22,713	4,738	14,023	301
	尿素窒素	8,497	762	5,680	456	2,817	306
	クレアチニン	−	−	−	−	−	−
	eGFR	51,739	3,995	31,120	2,501	20,619	1,494
血清蛋白	総蛋白	5,843	551	3,938	376	1,905	175
	アルブミン	1,532	373	798	109	734	264
	A/G比	525	111	287	46	238	65
糖代謝	随時血糖	32,789	3,578	17,608	2,343	15,181	1,235
	ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝA1c	78,729	22,359	46,155	13,159	32,574	9,200
貧血検査	貧血検査	80,842	22,689	46,973	12,182	33,869	10,507
	赤血球沈降速度	−	−	−	−	−	−
	白血球数	59,604	5,717	34,834	3,206	24,770	2,511
	血小板数	5,468	791	4,007	500	1,461	291
	血清ﾌｪﾘﾁﾝ	1,054	626	100	40	954	586
	血清鉄	1,264	319	165	22	1,099	297
	TIBC	1,054	414	100	41	954	373
	TS%	1,054	559	100	36	954	523
白血球百分率		865	116	684	90	181	26
肝炎検査	HCV抗体	2,487	4	927	−	1,560	4
	HBs抗体	3,225	−	1,953	−	1,272	−
	HBs抗原	3,906	7	2,101	3	1,805	4
梅毒検査	TP抗体	572	1	390	1	182	−
	RPR	572	1	390	1	182	−
血清学	RA	−	−	−	−	−	−
	抗CCP抗体	37	−	10	−	27	−
	CRP	338	25	254	18	84	7

４－２ 特殊健康診断

4-2-1 概要

労働安全衛生法やじん肺法に基づき、有害な化学物質や物理的因子へのばく露、あるいは身体に過度の負担がかかる作業様態により起こる健康障害を未然に防止するために、各種の特殊健康診断と行政指導による情報機器作業健康診断、騒音作業健康診断を21,130人実施した。

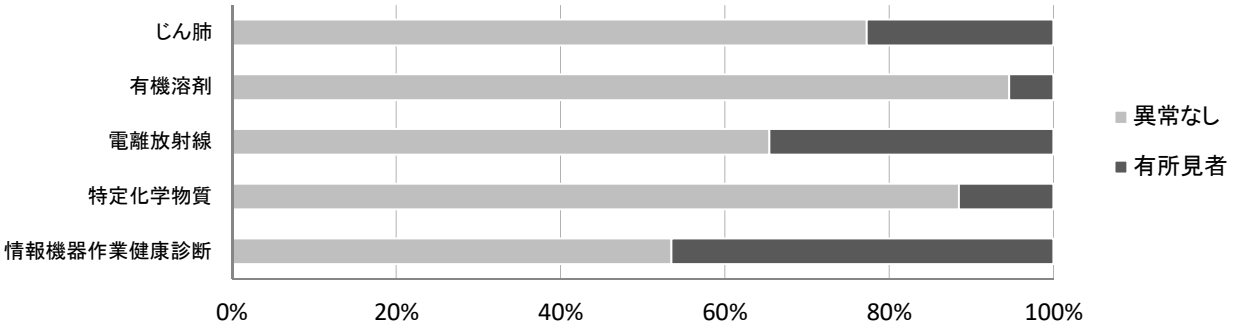


図4-2-1　特殊健康診断受診者数に対する有所見者の割合

4-2-2 実施根拠と検査項目

【法令に基づくもの】

じん肺健康診断（じん肺法第3条、第7条～第9条の2）

全員		診察、業務歴、既往歴、作業条件調査、胸部X線（直接）
有所見者	一次検査	診察、胸部に関する臨床検査、フローボリューム曲線
	二次検査	動脈血ガス測定

有機溶剤（有機溶剤中毒予防規則第29条）

※ 必須項目：診察、業務歴、既往歴、作業条件調査

有機溶剤で実施しなければならない肝機能検査、貧血検査、眼底検査

有機溶剤の種類	検査項目			
	代謝物	肝機能	貧血	眼底検査
キシレン	○			
トルエン				
1、1、1-トリクロルエタン				
ノルマルヘキサン				
N・N-ジメチルホルムアミド	○	○		
クロルベンゼン、オルト-ジクロルベンゼン		○		
1、2-ジクロルエチレン				
クレゾール				
エチレングリコールモノエチルエーテル			○	
エチレングリコールモノエチルエーテルアセテート				
エチレングリコールモノ-ノルマル-ブチルエーテル				
エチレングリコールモノメチルエーテル				
二硫化炭素				○

電離放射線（電離放射線障害防止規則第56条）

全員	診察、業務歴、被ばく歴、作業条件調査、血液（Hb、Ht、RBC、WBC）、白血球百分率、眼及び皮膚の検査

※ 白血球百分率、眼及び皮膚の検査については、医師が必要でないと認めるときは省略可能

特定化学物質（特定化学物質障害予防規則第39条）

※ 主な特定化学物質の健康診断項目（健診項目）

物質名	問診	皮膚所見の有無	鼻腔所見の有無	握力	血圧	肺活量	胸部X線撮影	尿蛋白	尿糖	尿中ウロビリ	尿潜血	赤血球	白血球	肝機能検査	代謝物	血清KL-6	血清インジウム
クロロホルム	○	○												○			
四塩化炭素	○	○												○			
ジクロロメタン	○													○			
スチレン	○	○											○	○	○		
テトラクロロエチレン	○	○									○			○	○		
トリクロロエチレン	○	○									○			○	○		
メチルイソブチルケトン	○	○															
ベリリウム	○	○				○	○										
エチルベンゼン	○		○												○		
カドミウムまたはその化合物	○		○												○		
クロム酸（塩），重クロム酸(塩)	○	○	○				○										
五酸化バナジウム	○	○			○	○											
コバルト	○	○															
シアン化カリウム	○																
臭化メチル	○	○															
トリレンジイソシアネート	○	○															
砒素またはその化合物	○	○	○				○										
弗化水素	○	○	○														
ベンゼン	○	○										○	○				
マンガンまたはその化合物	○			○													
沃化メチル	○	○															
硫化水素	○																
インジウム化合物	○						○									○	○
ナフタレン	○	○									○						
リフラクトリーセラミックファイバー	○	○					○										

その他法令による特殊健康診断

特殊健康診断	問診	業務歴	既往歴	作業条件調査	健康診断項目
高気圧 （法令：高気圧作業安全衛生規則第38条）	○	○	○	○	聴力,尿検査（蛋白，糖），血圧，肺活量
鉛 （法令：鉛中毒予防規則第53条）	○	○	○	○	血中鉛,尿中デルタアミノレブリン酸
石綿 （法令：石綿障害予防規則第40条）	○	○	○	○	胸部X線（直接）

【行政指導に基づくもの】

特殊健康診断	問診	業務歴	既往歴	作業条件調査	健康診断項目
情報機器作業健康診断（区分A）	○	○	○	○	視機能（視力,屈折,眼位,調節機能）
騒音作業健康診断	○	○	○	○	聴力（オージオメータ）
運転業務健康診断	○	○	○	○	血圧,視力,視野,色覚,聴力，平衡機能, 上肢・頸部及び腰部の機能検査
レーザー光線	○	○	○	○	眼底検査，視力

表4-2-1 健診実績

健診項目別実績

じん肺健康診断

受　診　者	有 所 見 者 (%)	
493	112	(22.7)

電離放射線健康診断

受　診　者	有 所 見 者 (%)	
5,256	1,818	(34.6)

有機溶剤健康診断

受　診　者	有 所 見 者 (%)	
4,929	265	(5.4)

特定化学物質健康診断

受　診　者	有 所 見 者 (%)	
3,626	417	(11.5)

鉛健康診断

受　診　者	有 所 見 者 (%)	
173	7	(4.0)

高気圧業務健康診断

受　診　者	有 所 見 者 (%)	
-	-	-

石綿健康診断

受　診　者	有 所 見 者 (%)	
27	9	(33.3)

行政指導に基づく特殊健康診断

情報機器作業健康診断

受　診　者	有 所 見 者 (%)	
3,872	1,800	(46.5)

騒音作業健康診断

受　診　者	有 所 見 者 (%)	
2,465	357	(14.5)

運転業務健康診断

受　診　者	有 所 見 者 (%)	
159	109	(68.6)

レーザー光線を取り扱う業務

受　診　者	有 所 見 者 (%)	
130	45	(34.6)

４－３ 各種がん検診等

4-3-1 概要

多様化する事業所のニーズに応えるため、職域保健においても、各種がん検診を実施している。

働き盛り世代のがん罹患は、社会や家庭において損失が大きく、早期発見・早期治療が極めて重要であることから、当協会では積極的に実施を働きかけている。

平成24年から、胃がん検診の選択肢の一つとしてヘリコバクター・ピロリ菌感染の有無と、ペプシノゲン検査の組み合わせによる胃がんリスク検診（層別化検査）を行い、受診機会の拡大を図った。

4-3-2 実施状況

各がん検診の受診者数は、肺がん（Ｘ線） 40,695人、胃がん7,814人、大腸がん22,841人、乳がん1,956人、子宮頸がん1,785人、腹部超音波1,542人、前立腺がん2,988人であった。

また、骨粗鬆症検診は、539人であった。

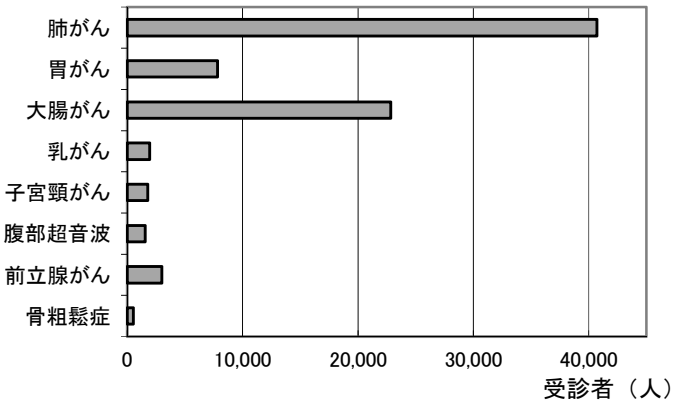


図4-3-1 **各種がん検診等実績数**

4-3-3 胃がんリスク検診（層別化検査）

20歳以上（特に40歳以上を対象）とし、受診間隔は、原則5年に1度とする。

検査方法は、血清中のペプシノゲン（ペプシノゲンⅠ・ペプシノゲンⅡ・ペプシノゲンⅠ/Ⅱ比）ならびにヘリコバクター・ピロリ抗体濃度を測定する。

表4-3-1 胃がんリスク検診（層別化検査）判定基準

		ヘリコバクター・ピロリ菌検査＊2	
		（－）	（＋）
ペプシノゲン検査＊1	（－）	A（胃粘膜は健康的）	B（胃疾患の軽度危険群）
	（＋）	D（胃疾患の高危険群）	C（胃疾患の中等度危険群）
	(2+)		
	(3+)		

（胃疾患…がん、潰瘍など）

＊1 ペプシノゲン検査判定基準

判定		判定基準
（－）	異常認めず	PGⅠ＞70ng/mLまたはⅠ/Ⅱ比＞3.0
（＋）	胃粘膜軽度萎縮	PGⅠ70ng/mL以下かつⅠ/Ⅱ比3.0以下
(2+)	胃粘膜中等度萎縮	PGⅠ50ng/mL以下かつⅠ/Ⅱ比3.0以下
(3+)	胃粘膜高度萎縮	PGⅠ30ng/mL以下かつⅠ/Ⅱ比2.0以下

＊2 ヘリコバクター・ピロリ菌検査判定基準

判定		判定基準
（－）	陰性	4.0単位/mL未満
（＋）	陽性	4.0単位/mL以上

表4-3-2　各種がん検診等実績数

単位:人(%)

検診項目		受診者	要精密検査（　%　）	精密検査受診者（　%　）	発見がん（　%　）
肺がん	X線	40,695	234 （ 0.6 ）	162 （ 69.2 ）	4 （ 0.01 ）
	喀痰細胞診	1,987	－ （ 0.0 ）	－ （ － ）	－ （ 0.00 ）
	胸部CT	153	8 （ 5.2 ）	4 （ 50.0 ）	－ （ 0.00 ）
胃がん	X線	7,814	234 （ 3.0 ）	126 （ 53.8 ）	2 （ 0.03 ）
	ペプシノゲン	4	－ （ 0.0 ）	－ （ － ）	－ （ 0.00 ）
	リスク検診	1,575	181 （ 11.5 ）	追跡調査未実施	
大腸がん		22,841	1,265 （ 5.5 ）	567 （ 44.8 ）	21 （ 0.09 ）
乳がん	乳房X線	859	25 （ 2.9 ）	21 （ 84.0 ）	1 （ 0.12 ）
	乳房超音波	1,512	22 （ 1.5 ）	21 （ 95.5 ）	4 （ 0.26 ）
子宮頸がん		1,785	26 （ 1.5 ）	23 （ 88.5 ）	1 （ 0.06 ）
腹部超音波		1,542	98 （ 6.4 ）	55 （ 56.1 ）	－ （ 0.00 ）
前立腺がん		2,988	160 （ 5.4 ）	82 （ 51.3 ）	2 （ 0.07 ）
骨粗鬆症		539	43 （ 8.0 ）	追跡調査未実施	

※　リスク検診の要精密検査は、判定がB・C・D群の該当者

表4-3-3　年度別実績

単位:人

検診項目＼年度		H23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3
肺がん検診	X線	25,871	25,336	24,994	24,020	29,950	30,312	30,060	38,949	39,436	38,031	40,695
	喀痰細胞診	3,130	2,905	2,874	2,890	3,186	2,227	2,078	2,098	1,795	2,011	1,987
	胸部CT	666	739	569	453	529	361	171	145	150	147	153
胃がん検診	X線	11,146	10,568	12,299	11,214	10,397	9,456	9,211	9,121	8,426	8,306	7,814
	ペプシノゲン	684	928	261	651	175	588	166	1	－	1	4
	リスク検診	－	1,335	1,769	2,470	2,036	2,158	3,166	2,148	1,560	1,559	1,575
大腸がん検診		13,993	15,298	17,338	17,598	18,596	18,345	20,068	19,997	20,264	21,728	22,841
乳がん検診	視触診	162	177	112	113	126	－	－	－	－	－	－
	X線	746	671	927	862	881	891	1,013	759	903	1,123	859
	超音波	1,468	1,373	1,510	1,481	1,307	1,459	1,493	1,459	1,432	1,639	1,512
子宮頸がん検診		1,391	1,489	1,606	1,413	1,521	1,431	1,486	1,589	1,715	1,645	1,785
腹部超音波検診		2,641	1,314	1,763	1,750	1,795	1,734	1,899	1,899	1,585	1,561	1,542
前立腺がん検診		3,600	3,423	3,452	3,695	3,595	3,507	3,354	3,135	2,992	2,686	2,988
骨粗鬆症検診		806	895	614	540	483	647	622	495	683	560	539

表4-3-4 肺がん検診 胸部Ｘ線検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(％)

		受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳						確定原発性肺がん		0期,ⅠA期
							報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし	検査中			
合計	**男**	**21,245**	**144**	**(0.7)**	**97**	**(67.4)**	**2**	**－**	**－**	**36**	**46**	**13**	**2**	**(0.009)**	**2**
	女	**19,450**	**90**	**(0.5)**	**65**	**(72.2)**	**2**	**－**	**－**	**27**	**28**	**8**	**2**	**(0.01)**	**2**
	計	**40,695**	**234**	**(0.6)**	**162**	**(69.2)**	**4**	**－**	**－**	**63**	**74**	**21**	**4**	**(0.010)**	**4**
～39	男	12,138	14	(0.1)	8	(57.1)	－	－	－	2	5	1	－	(0.00)	－
	女	9,021	9	(0.1)	6	(66.7)	－	－	－	2	4	－	－	(0.00)	－
	計	21,159	23	(0.1)	14	(60.9)	－	－	－	4	9	1	－	(0.00)	－
40～44	男	1,594	9	(0.6)	7	(77.8)	－	－	－	4	3	－	－	(0.00)	－
	女	1,877	6	(0.3)	5	(83.3)	－	－	－	1	3	1	－	(0.00)	－
	計	3,471	15	(0.4)	12	(80.0)	－	－	－	5	6	1	－	(0.00)	－
45～49	男	1,886	15	(0.8)	12	(80.0)	－	－	－	1	8	3	－	(0.00)	－
	女	2,410	10	(0.4)	6	(60.0)	－	－	－	4	－	2	－	(0.00)	－
	計	4,296	25	(0.6)	18	(72.0)	－	－	－	5	8	5	－	(0.00)	－
50～54	男	1,476	14	(0.9)	11	(78.6)	－	－	－	3	7	1	－	(0.00)	－
	女	2,064	10	(0.5)	8	(80.0)	－	－	－	2	4	2	－	(0.00)	－
	計	3,540	24	(0.7)	19	(79.2)	－	－	－	5	11	3	－	(0.00)	－
55～59	男	1,341	21	(1.6)	16	(76.2)	－	－	－	7	8	1	－	(0.00)	－
	女	1,883	17	(0.9)	13	(76.5)	－	－	－	6	5	2	－	(0.00)	－
	計	3,224	38	(1.2)	29	(76.3)	－	－	－	13	13	3	－	(0.00)	－
60～64	男	1,712	32	(1.9)	20	(62.5)	1	－	－	9	8	2	1	(0.06)	1
	女	1,437	19	(1.3)	16	(84.2)	－	－	－	7	9	－	－	(0.00)	－
	計	3,149	51	(1.6)	36	(70.6)	1	－	－	16	17	2	1	(0.03)	1
65～69	男	857	25	(2.9)	17	(68.0)	1	－	－	7	6	3	1	(0.12)	1
	女	522	13	(2.5)	9	(69.2)	2	－	－	3	3	1	2	(0.38)	2
	計	1,379	38	(2.8)	26	(68.4)	3	－	－	10	9	4	3	(0.22)	3
70～74	男	202	13	(6.4)	6	(46.2)	－	－	－	3	1	2	－	(0.00)	－
	女	113	2	(1.8)	1	(50.0)	－	－	－	1	－	－	－	(0.00)	－
	計	315	15	(4.8)	7	(46.7)	－	－	－	4	1	2	－	(0.00)	－
75～79	男	20	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	女	20	1	(5.0)	1	(100.0)	－	－	－	1	－	－	－	(0.00)	－
	計	40	1	(2.5)	1	(100.0)	－	－	－	1	－	－	－	(0.00)	－
80～	男	19	1	(5.3)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	女	103	3	(2.9)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	計	122	4	(3.3)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－

表4-3-5 肺がん検診 喀痰細胞診検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(％)

		受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳						確定原発性肺がん		0期, ⅠA期
							報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし	検査中			
合　計	**男**	**1,623**	**－**	**(0.0)**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**(0.00)**	**－**
	女	**364**	**－**	**(0.0)**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**(0.00)**	**－**
	計	**1,987**	**－**	**(0.0)**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**(0.00)**	**－**
～39	男	101	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	女	22	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	計	123	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
40～44	男	290	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	女	80	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	計	370	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
45～49	男	376	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	女	67	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	計	443	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
50～54	男	285	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	女	65	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	計	350	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
55～59	男	263	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	女	51	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	計	314	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
60～64	男	202	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	女	53	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	計	255	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
65～69	男	79	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	女	20	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	計	99	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
70～74	男	26	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	女	6	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	計	32	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
75～79	男	1	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	計	1	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)	－
80～	男	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	女	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	計	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

表4-3-6 肺がん検診 胸部ＣＴ検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(％)

		受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳						確定原発性肺がん		0期, ⅠA期
							報告がん	その他の悪性新生物	その他の新生物	新生物以外の疾患	異常なし	検査中			
合　計	男	72	3	(4.2)	2	(66.7)	−	−	−	1	−	1	−	(0.00)	−
	女	81	5	(6.2)	2	(40.0)	−	−	−	1	1	−	−	(0.00)	−
	計	153	8	(5.2)	4	(50.0)	−	−	−	2	1	1	−	(0.00)	−
～39	男	5	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	女	1	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	計	6	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
40～44	男	11	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	女	15	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	計	26	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
45～49	男	14	1	(7.1)	1	(100.0)	−	−	−	1	−	−	−	(0.00)	−
	女	17	2	(11.8)	1	(50.0)	−	−	−	−	1	−	−	(0.00)	−
	計	31	3	(9.7)	2	(66.7)	−	−	−	1	1	−	−	(0.00)	−
50～54	男	13	1	(7.7)	1	(100.0)	−	−	−	−	−	1	−	(0.00)	−
	女	17	2	(11.8)	1	(50.0)	−	−	−	1	−	−	−	(0.00)	−
	計	30	3	(10.0)	2	(66.7)	−	−	−	1	−	1	−	(0.00)	−
55～59	男	17	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	女	17	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	計	34	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
60～64	男	11	1	(9.1)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	女	14	1	(7.1)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	計	25	2	(8.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
65～69	男	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	女	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	計	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
70～74	男	1	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	女	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	計	1	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
75～79	男	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	女	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	計	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
80～	男	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	女	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	計	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−

表4-3-7 胃がん検診 Ｘ線検査（性・年齢階級別）実績

単位:人(％)

		受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳							確定胃がん		早期（再掲）
							報告胃がん	胃潰瘍	胃ポリープ	胃炎	十二指腸潰瘍	その他	異常なし			
合　計	男	5,876	195	(3.3)	102	(52.3)	1	7	11	60	2	14	7	1	(0.02)	−
	女	1,938	39	(2.0)	24	(61.5)	1	1	5	10	−	6	1	1	(0.05)	1
	計	7,814	234	(3.0)	126	(53.8)	2	8	16	70	2	20	8	2	(0.03)	1
～39	男	1,328	22	(1.7)	15	(68.2)	−	−	2	7	−	4	2	−	(0.00)	−
	女	447	6	(1.3)	3	(50.0)	−	−	1	2	−	−	−	−	(0.00)	−
	計	1,775	28	(1.6)	18	(64.3)	−	−	3	9	−	4	2	−	(0.00)	−
40～44	男	937	14	(1.5)	11	(78.6)	−	1	1	4	1	3	1	−	(0.00)	−
	女	271	5	(1.8)	4	(80.0)	−	−	2	−	−	1	1	−	(0.00)	−
	計	1,208	19	(1.6)	15	(78.9)	−	1	3	4	1	4	2	−	(0.00)	−
45～49	男	1,112	29	(2.6)	16	(55.2)	−	2	2	12	−	−	−	−	(0.00)	−
	女	369	6	(1.6)	3	(50.0)	−	−	1	1	−	1	−	−	(0.00)	−
	計	1,481	35	(2.4)	19	(54.3)	−	2	3	13	−	1	−	−	(0.00)	−
50～54	男	939	26	(2.8)	10	(38.5)	−	−	1	4	1	3	1	−	(0.00)	−
	女	310	7	(2.3)	5	(71.4)	−	−	1	1	−	3	−	−	(0.00)	−
	計	1,249	33	(2.6)	15	(45.5)	−	−	2	5	1	6	1	−	(0.00)	−
55～59	男	646	36	(5.6)	18	(50.0)	1	−	2	12	−	2	1	1	(0.15)	−
	女	236	5	(2.1)	2	(40.0)	1	−	−	−	−	1	−	1	(0.42)	1
	計	882	41	(4.6)	20	(48.8)	2	−	2	12	−	3	1	2	(0.23)	1
60～64	男	635	38	(6.0)	19	(50.0)	−	3	3	12	−	−	1	−	(0.00)	−
	女	212	4	(1.9)	3	(75.0)	−	−	−	3	−	−	−	−	(0.00)	−
	計	847	42	(5.0)	22	(52.4)	−	3	3	15	−	−	1	−	(0.00)	−
65～69	男	224	22	(9.8)	9	(40.9)	−	−	−	7	−	1	1	−	(0.00)	−
	女	71	3	(4.2)	1	(33.3)	−	1	−	−	−	−	−	−	(0.00)	−
	計	295	25	(8.5)	10	(40.0)	−	1	−	7	−	1	1	−	(0.00)	−
70～74	男	49	6	(12.2)	3	(50.0)	−	1	−	2	−	−	−	−	(0.00)	−
	女	20	2	(10.0)	2	(100.0)	−	−	−	2	−	−	−	−	(0.00)	−
	計	69	8	(11.6)	5	(62.5)	−	1	−	4	−	−	−	−	(0.00)	−
75～79	男	6	2	(33.3)	1	(50.0)	−	−	−	−	−	1	−	−	(0.00)	−
	女	2	1	(50.0)	1	(100.0)	−	−	−	1	−	−	−	−	(0.00)	−
	計	8	3	(37.5)	2	(66.7)	−	−	−	1	−	1	−	−	(0.00)	−
80～	男	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	女	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	計	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−

表4-3-8 胃がんリスク検診（層別化検査）（性・年齢階級別）実績

単位:人(%)

		受診者	判定内訳 A群 胃粘膜は健康的		判定内訳 B群 胃疾患の軽度危険群		判定内訳 C群 胃疾患の中等度危険群		判定内訳 D群 胃疾患の高危険群	
合計	**男**	**1,025**	**884**	**(86.2)**	**99**	**(9.7)**	**37**	**(3.6)**	**5**	**(0.5)**
	女	**550**	**510**	**(92.7)**	**22**	**(4.0)**	**15**	**(2.7)**	**3**	**(0.5)**
	計	**1,575**	**1,394**	**(88.5)**	**121**	**(7.7)**	**52**	**(3.3)**	**8**	**(0.5)**
～39	男	578	526	(91.0)	40	(6.9)	10	(1.7)	2	(0.3)
	女	346	331	(95.7)	9	(2.6)	5	(1.4)	1	(0.3)
	計	924	857	(92.7)	49	(5.3)	15	(1.6)	3	(0.3)
40～44	男	93	82	(88.2)	9	(9.7)	2	(2.2)	－	(0.0)
	女	53	49	(92.5)	3	(5.7)	1	(1.9)	－	(0.0)
	計	146	131	(89.7)	12	(8.2)	3	(2.1)	－	(0.0)
45～49	男	117	92	(78.6)	18	(15.4)	7	(6.0)	－	(0.0)
	女	38	36	(94.7)	2	(5.3)	－	(0.0)	－	(0.0)
	計	155	128	(82.6)	20	(12.9)	7	(4.5)	－	(0.0)
50～54	男	84	66	(78.6)	11	(13.1)	6	(7.1)	1	(1.2)
	女	38	34	(89.5)	2	(5.3)	2	(5.3)	－	(0.0)
	計	122	100	(82.0)	13	(10.7)	8	(6.6)	1	(0.8)
55～59	男	75	60	(80.0)	12	(16.0)	3	(4.0)	－	(0.0)
	女	26	22	(84.6)	3	(11.5)	1	(3.8)	－	(0.0)
	計	101	82	(81.2)	15	(14.9)	4	(4.0)	－	(0.0)
60～64	男	48	42	(87.5)	4	(8.3)	2	(4.2)	－	(0.0)
	女	32	25	(78.1)	1	(3.1)	5	(15.6)	1	(3.1)
	計	80	67	(83.8)	5	(6.3)	7	(8.8)	1	(1.3)
65～69	男	16	11	(68.8)	4	(25.0)	1	(6.3)	－	(0.0)
	女	6	5	(83.3)	－	(0.0)	1	(16.7)	－	(0.0)
	計	22	16	(72.7)	4	(18.2)	2	(9.1)	－	(0.0)
70～74	男	5	3	(60.0)	1	(20.0)	1	(20.0)	－	(0.0)
	女	5	4	(80.0)	1	(20.0)	－	(0.0)	－	(0.0)
	計	10	7	(70.0)	2	(20.0)	1	(10.0)	－	(0.0)
75～79	男	6	1	(16.7)	－	(0.0)	4	(66.7)	1	(16.7)
	女	5	3	(60.0)	1	(20.0)	－	(0.0)	1	(20.0)
	計	11	4	(36.4)	1	(9.1)	4	(36.4)	2	(18.2)
80～	男	3	1	(33.3)	－	(0.0)	1	(33.3)	1	(33.3)
	女	1	1	(100.0)	－	(0.0)	－	(0.0)	－	(0.0)
	計	4	2	(50.0)	－	(0.0)	1	(25.0)	1	(25.0)

表4-3-9 大腸がん検診（性・年齢階級別）実績

単位:人(％)

		受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳								確定大腸がん	早期（再掲）
					報告がん	ポリープ	ポリポーシス	潰瘍性大腸炎	大腸憩室	痔疾	その他	異常なし		
合計	**男**	**13,146**	**780 (5.9)**	**326 (41.8)**	**18**	**179**	**－**	**3**	**26**	**28**	**9**	**63**	**14 (0.11)**	**8**
	女	**9,695**	**485 (5.0)**	**241 (49.7)**	**8**	**98**	**－**	**4**	**16**	**33**	**8**	**74**	**7 (0.07)**	**4**
	計	**22,841**	**1,265 (5.5)**	**567 (44.8)**	**26**	**277**	**－**	**7**	**42**	**61**	**17**	**137**	**21 (0.09)**	**12**
～39	男	1,990	79 (4.0)	35 (44.3)	1	9	－	1	1	7	2	14	1 (0.05)	1
	女	1,229	72 (5.9)	31 (43.1)	－	8	－	－	1	4	1	17	－ (0.00)	－
	計	3,219	151 (4.7)	66 (43.7)	1	17	－	1	2	11	3	31	1 (0.03)	1
40～44	男	2,004	99 (4.9)	47 (47.5)	4	18	－	－	3	5	3	14	4 (0.20)	3
	女	1,301	65 (5.0)	29 (44.6)	－	6	－	－	1	8	3	11	－ (0.00)	－
	計	3,305	164 (5.0)	76 (46.3)	4	24	－	－	4	13	6	25	4 (0.12)	3
45～49	男	2,462	125 (5.1)	49 (39.2)	1	23	－	1	4	6	2	12	1 (0.04)	1
	女	1,758	90 (5.1)	42 (46.7)	1	16	－	1	4	5	－	15	1 (0.06)	1
	計	4,220	215 (5.1)	91 (42.3)	2	39	－	2	8	11	2	27	2 (0.05)	2
50～54	男	2,010	117 (5.8)	41 (35.0)	2	26	－	－	5	1	1	6	1 (0.05)	－
	女	1,661	77 (4.6)	39 (50.6)	2	20	－	－	－	2	1	14	2 (0.12)	1
	計	3,671	194 (5.3)	80 (41.2)	4	46	－	－	5	3	2	20	3 (0.08)	1
55～59	男	1,715	113 (6.6)	42 (37.2)	3	30	－	－	4	3	－	2	2 (0.12)	1
	女	1,586	67 (4.2)	50 (74.6)	3	24	－	3	6	7	1	6	2 (0.13)	1
	計	3,301	180 (5.5)	92 (51.1)	6	54	－	3	10	10	1	8	4 (0.12)	2
60～64	男	1,743	135 (7.7)	66 (48.9)	5	42	－	－	7	4	1	7	3 (0.17)	－
	女	1,351	60 (4.4)	28 (46.7)	2	16	－	－	2	2	1	5	2 (0.15)	1
	計	3,094	195 (6.3)	94 (48.2)	7	58	－	－	9	6	2	12	5 (0.16)	1
65～69	男	919	81 (8.8)	36 (44.4)	1	25	－	1	2	2	－	5	1 (0.11)	1
	女	545	34 (6.2)	17 (50.0)	－	7	－	－	1	4	－	5	－ (0.00)	－
	計	1,464	115 (7.9)	53 (46.1)	1	32	－	1	3	6	－	10	1 (0.07)	1
70～74	男	263	25 (9.5)	7 (28.0)	1	5	－	－	－	－	－	1	1 (0.38)	1
	女	224	16 (7.1)	4 (25.0)	－	－	－	－	1	1	1	1	－ (0.00)	－
	計	487	41 (8.4)	11 (26.8)	1	5	－	－	1	1	1	2	1 (0.21)	1
75～79	男	31	4 (12.9)	2 (50.0)	－	－	－	－	－	－	－	2	－ (0.00)	－
	女	32	3 (9.4)	1 (33.3)	－	1	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	63	7 (11.1)	3 (42.9)	－	1	－	－	－	－	－	2	－ (0.00)	－
80～	男	9	2 (22.2)	1 (50.0)	－	1	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	女	8	1 (12.5)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	計	17	3 (17.6)	1 (33.3)	－	1	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－

表4-3-10 乳がん検診（検診方法別・年齢階級別）実績

単位:人(％)

	検診方式	受診者	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳							確定乳がん	早期（再掲）
					報告乳がん	線維腺腫	乳腺症	乳頭腫	その他	未確定	異常なし		
合計	**乳房X線**	**859**	**25 (2.9)**	**21 (84.0)**	**2**	**3**	**10**	**－**	**1**	**－**	**5**	**1 (0.12)**	**1**
	超音波	**1,512**	**22 (1.5)**	**21 (95.5)**	**4**	**8**	**4**	**2**	**1**	**－**	**2**	**4 (0.26)**	**2**
～29	乳房X線	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－
	超音波	121	2 (1.7)	2 (100.0)	－	1	－	1	－	－	－	－ (0.00)	－
30～34	乳房X線	11	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	超音波	299	6 (2.0)	5 (83.3)	1	3	1	－	－	－	－	1 (0.33)	－
35～39	乳房X線	5	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	超音波	227	1 (0.4)	1 (100.0)	－	1	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
40～44	乳房X線	158	5 (3.2)	5 (100.0)	－	－	2	－	－	－	3	－ (0.00)	－
	超音波	188	3 (1.6)	3 (100.0)	1	1	1	－	－	－	－	1 (0.53)	－
45～49	乳房X線	234	9 (3.8)	8 (88.9)	1	2	4	－	－	－	1	1 (0.43)	1
	超音波	248	7 (2.8)	7 (100.0)	2	2	1	－	1	－	1	2 (0.81)	2
50～54	乳房X線	191	5 (2.6)	4 (80.0)	－	1	2	－	－	－	1	－ (0.00)	－
	超音波	179	1 (0.6)	1 (100.0)	－	－	－	－	－	－	1	－ (0.00)	－
55～59	乳房X線	145	5 (3.4)	3 (60.0)	－	－	2	－	1	－	－	－ (0.00)	－
	超音波	151	1 (0.7)	1 (100.0)	－	－	－	1	－	－	－	－ (0.00)	－
60～64	乳房X線	98	1 (1.0)	1 (100.0)	1	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	超音波	85	1 (1.2)	1 (100.0)	－	－	1	－	－	－	－	－ (0.00)	－
65～69	乳房X線	14	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	超音波	13	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
70～74	乳房X線	3	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
	超音波	1	－ (0.0)	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－
75～79	乳房X線	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－
	超音波	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－
80～	乳房X線	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－
	超音波	－	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－ －	－

表4-3-11 子宮頸がん検診（年齢階級別）実績

単位:人(％)

	受診者	要指導	要精密検査	精密検査受診者	精密検査結果内訳													
					子宮がん					AIS	CIN3	CIN2	3又は2で区別できない者（HSIL）	CIN1	子宮頸がん疑い未確定	AIS・CIN以外の疾患	子宮頸がん・体部腺がん	異常なし
					計	子宮頸がん			体部腺がん									
						扁平上皮癌	腺がん	その他のがん										
合 計	**1,785**	**83 (4.6)**	**26 (1.5)**	**23 (88.5)**	**1 (0.1)**	**－**	**1**	**－**	**－**	**－**	**－**	**2**	**－**	**8**	**2**	**3**	**7**
～24	100	7 (7.0)	4 (4.0)	3 (75.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－	2
25～29	256	22 (8.6)	7 (2.7)	6 (85.7)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	1	－	3	－	－	2
30～34	242	5 (2.1)	5 (2.1)	5 (100.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1	1	2
35～39	208	6 (2.9)	2 (1.0)	1 (50.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－
40～44	202	8 (4.0)	2 (1.0)	2 (100.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	1	－	1	－	－	－
45～49	263	9 (3.4)	2 (0.8)	2 (100.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	1	1
50～54	209	15 (7.2)	2 (1.0)	2 (100.0)	1 (0.5)	－	1	－	－	－	－	－	－	1	－	－	－
55～59	172	7 (4.1)	2 (1.2)	2 (100.0)	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	1	－
60～64	116	3 (2.6)	－ (0.0)	－ －	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
65～69	16	1 (6.3)	－ (0.0)	－ －	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
70～74	1	－ (0.0)	－ (0.0)	－ －	－ (0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
75～79	－	－ －	－ －	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
80～	－	－ －	－ －	－ －	－ －	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

表4-3-12 腹部超音波検診（性・年齢階級別）実績

		受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳（臓器別）															
							肝臓									胆嚢						
							がん	肝血管腫	肝硬変	慢性肝炎	脂肪肝	肝嚢胞	肝内石灰化	その他	異常なし	がん	胆嚢腺筋症	胆嚢ポリープ	胆嚢結石	胆嚢壁内結石	その他	異常なし
合計	男	1,094	65	(5.9)	38	(58.5)	−	11	−	1	5	5	−	1	1	−	6	5	−	−	2	5
	女	448	33	(7.4)	17	(51.5)	−	4	−	−	1	3	−	1	4	−	−	3	−	−	−	6
	計	1,542	98	(6.4)	55	(56.1)	−	15	−	1	6	8	−	2	5	−	6	8	−	−	2	11
～39	男	213	12	(5.6)	8	(66.7)	−	3	−	−	3	−	−	1	−	−	2	1	−	−	−	1
	女	89	11	(12.4)	3	(27.3)	−	2	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	2
	計	302	23	(7.6)	11	(47.8)	−	5	−	−	3	−	−	1	1	−	2	1	−	−	−	3
40～44	男	255	14	(5.5)	9	(64.3)	−	2	−	−	−	3	−	−	−	−	−	2	−	−	1	2
	女	76	1	(1.3)	1	(100.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	1
	計	331	15	(4.5)	10	(66.7)	−	2	−	−	−	3	−	−	1	−	−	2	−	−	1	3
45～49	男	198	5	(2.5)	3	(60.0)	−	2	−	−	2	−	−	−	−	−	1	1	−	−	−	−
	女	90	7	(7.8)	4	(57.1)	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	1	−	−	−	−
	計	288	12	(4.2)	7	(58.3)	−	2	−	−	2	−	−	1	−	−	1	2	−	−	−	−
50～54	男	157	9	(5.7)	6	(66.7)	−	1	−	−	−	−	−	−	1	−	1	−	−	−	−	−
	女	80	7	(8.8)	6	(85.7)	−	2	−	−	1	2	−	−	1	−	−	1	−	−	−	2
	計	237	16	(6.8)	12	(75.0)	−	3	−	−	1	2	−	−	2	−	1	1	−	−	−	2
55～59	男	155	14	(9.0)	7	(50.0)	−	2	−	1	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	1	2
	女	62	2	(3.2)	2	(100.0)	−	−	−	−	−	1	−	−	1	−	−	1	−	−	−	1
	計	217	16	(7.4)	9	(56.3)	−	2	−	1	−	1	−	−	1	−	1	1	−	−	1	3
60～64	男	80	7	(8.8)	4	(57.1)	−	1	−	−	−	1	−	−	−	−	1	1	−	−	−	−
	女	39	3	(7.7)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	計	119	10	(8.4)	4	(40.0)	−	1	−	−	−	1	−	−	−	−	1	1	−	−	−	−
65～69	男	22	2	(9.1)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	女	9	2	(22.2)	1	(50.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	計	31	4	(12.9)	1	(25.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
70～74	男	9	1	(11.1)	1	(100.0)	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	女	1	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	計	10	1	(10.0)	1	(100.0)	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
75～79	男	3	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	女	1	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	計	4	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
80～	男	2	1	(50.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	女	1	−	(0.0)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	計	3	1	(33.3)	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−

＊精密検査結果内訳(臓器別)は、疾患重複者あり

単位:人(%)

精密検査結果内訳(臓器別)																													延べ疾患
胆道系					膵臓						腎臓								脾臓								その他の臓器	全臓器異常なし	
がん	胆管結石	胆管拡張	その他	異常なし	がん	良性腫瘍	慢性膵炎	膵嚢胞	その他	異常なし	がん	良性腫瘍	腎結石	腎嚢胞	水腎症	腎萎縮	その他	異常なし	脾内腫瘍	脾腫	脾血管腫	脾内石灰化	脾嚢胞	副脾	その他	異常なし			
-	-	-	-	8	-	-	1	1	1	9	-	-	4	6	-	-	-	7	-	-	-	-	-	4	-	6	-	3	53
-	-	-	-	6	-	1	-	2	-	6	-	1	1	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	6	-	4	18
-	-	-	-	14	-	1	1	3	1	15	-	1	5	7	-	-	-	12	-	-	-	-	-	4	-	12	-	7	71
-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-	12
-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	2
-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	2	-	3	-	1	14
-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	3	-	-	2	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	13
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-
-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	4	-	-	2	2	-	-	-	3	-	-	-	-	-	1	-	3	-	2	13
-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	6
-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	9
-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2	4
-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	2	-	1	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	9
-	-	-	-	3	-	-	-	-	1	3	-	1	1	2	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3	-	3	13
-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	2	-	-	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	9
-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	3
-	-	-	-	3	-	-	-	2	-	3	-	-	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	1	-	2	-	1	12
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表4-3-13 前立腺がん検診（年齢階級別）実績

単位:人(％)

	受診者	要精密検査		精密検査受診者		精密検査結果内訳							確定前立腺がん	
						報告がん	その他のがん	前立腺肥大症	前立腺炎	その他の疾患	異常なし	検査中		
合　計	**2,988**	**160**	**(5.4)**	**82**	**(51.3)**	**2**	**－**	**22**	**2**	**1**	**11**	**44**	**2**	**(0.07)**
～39	32	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)
40～44	54	1	(1.9)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)
45～49	85	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)
50～54	1,021	32	(3.1)	18	(56.3)	1	－	4	2	－	3	8	1	(0.10)
55～59	853	55	(6.4)	29	(52.7)	－	－	11	－	－	5	13	－	(0.00)
60～64	644	44	(6.8)	22	(50.0)	1	－	4	－	－	2	15	1	(0.16)
65～69	229	24	(10.5)	12	(50.0)	－	－	3	－	1	1	7	－	(0.00)
70～74	53	3	(5.7)	1	(33.3)	－	－	－	－	－	－	1	－	(0.00)
75～79	12	1	(8.3)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)
80～	5	－	(0.0)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	(0.00)

表4-3-14 骨粗鬆症検診（年齢階級別）実績

単位:人(％)

	受診者	判定内訳					
		異常認めず		要指導		要精密検査	
合計	**539**	**324**	**(60.1)**	**172**	**(31.9)**	**43**	**(8.0)**
～ 19	－	－	－	－	－	－	－
20 ～ 24	－	－	－	－	－	－	－
25 ～ 29	－	－	－	－	－	－	－
30 ～ 34	21	16	(76.2)	5	(23.8)	－	(0.0)
35 ～ 39	14	10	(71.4)	4	(28.6)	－	(0.0)
小計	35	26	(74.3)	9	(25.7)	－	(0.0)
40 ～ 44	82	62	(75.6)	19	(23.2)	1	(1.2)
45 ～ 49	107	81	(75.7)	23	(21.5)	3	(2.8)
50 ～ 54	105	78	(74.3)	25	(23.8)	2	(1.9)
55 ～ 59	94	44	(46.8)	38	(40.4)	12	(12.8)
60 ～ 64	92	28	(30.4)	45	(48.9)	19	(20.7)
65 ～ 69	21	4	(19.0)	13	(61.9)	4	(19.0)
70 ～ 74	2	－	(0.0)	－	(0.0)	2	(100.0)
75 ～ 79	1	1	(100.0)	－	(0.0)	－	(0.0)
80 ～	－	－	－	－	－	－	－
小計	**504**	**298**	**(59.1)**	**163**	**(32.3)**	**43**	**(8.5)**

４－４ 総合健康診断（人間ドック）

4-4-1 概要

人間ドックは毎週木曜日を主として実施しており、令和３年度は男性を対象として13日間で244名、女性を対象として18日で277名、合計31日間で521名実施した。
主な対象者は官公署及び一般事業所の従業員である。

4-4-2 実施状況

判定結果は、異常なし1人(0.2%)、軽度異常72人(13.8％)、6か月後再検査102人(19.6％)、3か月後再検査3人(0.6％)、要精密検査229人(44.0％)、要医療69人(13.2％)、治療継続45人(8.6%)であった。

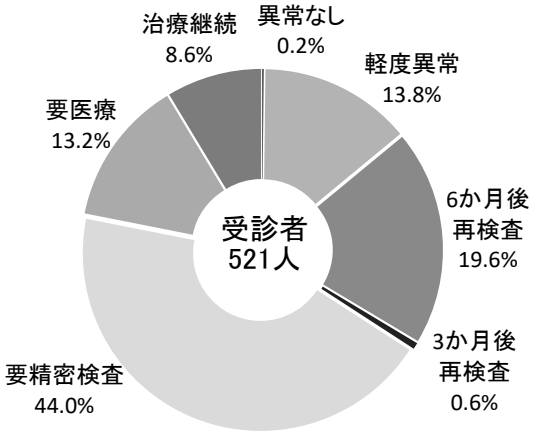


図4-4-1　総合健康診断受診者に対する判定結果の割合

表4-4-1　年度別実績

単位:人

年　度		受診者
平成	24	699
	25	605
	26	602
	27	614
	28	630
	29	544
	30	557
令和	元	529
	2	534
	3	521

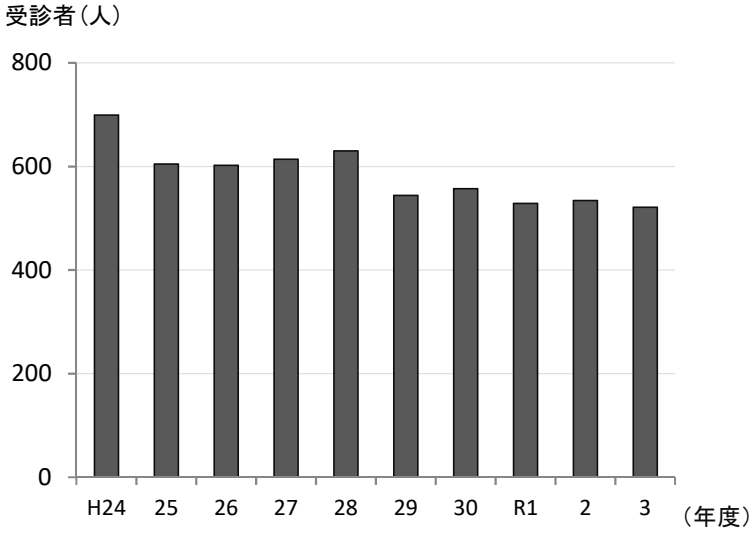


図4-4-2　総合健康診断実績の年度推移

表4-4-2　検査項目

一般計測	身長　体重　体格指数(BMI)　体脂肪率　視力検査　眼圧検査　聴力検査　腹囲
尿検査	糖　蛋白　潜血　ウロビリノーゲン　ケトン体　ビリルビン　亜硝酸塩　PH　比重　沈渣
循環器系検査	心電図検査　血圧測定　　眼底検査
呼吸器系検査	肺機能検査　胸部X線検査　　※喀痰細胞診検査
消化器系検査	胃部X線検査　免疫学的便潜血反応検査(二日法) ※ 胃がんリスク検診
腹部超音波検査	肝臓　胆のう　膵臓　腎臓　脾臓
血液生化学検査	脂質代謝検査(総コレステロール　HDLコレステロール　non-HDLコレステロール LDLコレステロール　中性脂肪) 肝機能検査(AST　ALT　γ-GT　ALP　総ビリルビン　コリンエステラーゼ　) 血清蛋白検査(総蛋白　アルブミン　蛋白分画) 腎機能検査(クレアチニン　eGFR　尿酸) 糖代謝検査(血糖　ヘモグロビンA1c) 膵機能検査(血清アミラーゼ) 電解質検査(ナトリウム　カリウム　クロール　カルシウム) ※前立腺検査(PSA) ※腫瘍マーカー(CEA　SLX) ※心不全リスク検査(NT-proBNP)
血液一般検査	貧血検査(赤血球数　血色素量　ヘマトクリット　MCV　MCH　MCHC) 白血球数　血小板数　白血球百分率
血清学的検査	梅毒検査(RPR　TP抗体) 肝炎検査(HBs抗原　HCV抗体(初回のみ)) 炎症性疾患検査(CRP) 関節リウマチ検査(抗CCP抗体)
婦人科検診	※乳がん検査(乳房X線検査　乳房超音波検査)　子宮頸がん検査
骨粗鬆症検査	※骨量測定(QUS法)

※は希望検査項目

表4-4-3 健診実績

単位:人(%)

	受診者	総合判定内訳						
		A 異常なし	B 軽度異常	C1 6か月後再検	C2 3か月後再検	D1 要精密	D2 要医療	E 治療継続
合　計	**521**	**1** **(0.2)**	**72** **(13.8)**	**102** **(19.6)**	**3** **(0.6)**	**229** **(44.0)**	**69** **(13.2)**	**45** **(8.6)**
官公署等	482	1 (0.2)	65 (13.5)	96 (19.9)	3 (0.6)	210 (43.6)	66 (13.7)	41 (8.5)
一般事業所	27	－ (0.0)	3 (11.1)	5 (18.5)	－ (0.0)	14 (51.9)	3 (11.1)	2 (7.4)
個　人	12	－ (0.0)	4 (33.3)	1 (8.3)	－ (0.0)	5 (41.7)	－ (0.0)	2 (16.7)

表4-4-4　各種がん検診実績数

単位:人(%)

検診項目		受診者	要精密検査（%）		精密検査受診者（%）		発見がん（%）	
肺がん（X線）		518	7	(1.4)	6	(85.7)	－	(0.00)
胃がん		467	6	(1.3)	2	(33.3)	－	(0.00)
大腸がん		502	22	(4.4)	16	(72.7)	－	(0.00)
子宮頸がん		212	2	(0.9)	2	(100.0)	－	(0.00)
乳がん	乳房X線	192	4	(2.1)	4	(100.0)	－	(0.00)
	乳房超音波	45	2	(4.4)	2	(100.0)	1	(2.22)
腹部超音波		521	26	(5.0)	16	(61.5)	－	(0.00)
前立腺がん		141	2	(1.4)	1	(50.0)	－	(0.00)

表4-4-5 検査項目別実績

単位:人(％)

		受診者	有所見者
身体計測		521	231 (44.3)
視力検査		521	90 (17.3)
眼圧検査		521	58 (11.1)
聴力検査		521	34 (6.5)
尿検査	糖	521	9 (1.7)
	蛋白	521	15 (2.9)
	潜血	519	26 (5.0)
	ウロビリノーゲン	519	－ (0.0)
	ケトン体	519	12 (2.3)
	ビリルビン	519	2 (0.4)
	亜硝酸塩	519	5 (1.0)
	PH	519	3 (0.6)
	比重	519	9 (1.7)
	沈渣	506	107 (21.1)
心電図検査		521	120 (23.0)
血圧測定		521	121 (23.2)
眼底検査		521	108 (20.7)
胸部X線撮影		518	95 (18.3)
肺機能検査		－	－ －
胃部X線DR撮影		467	196 (42.0)
便潜血反応検査(二日法)		502	33 (6.6)
胃がんリスク検診		28	－ (0.0)
喀痰検査		4	－ (0.0)
腹部超音波検査		521	427 (82.0)
脂質代謝	総コレステロール	521	－ (0.0)
	HDLコレステロール	521	20 (3.8)
	LDLコレステロール	521	－ (0.0)
	中性脂肪	521	93 (17.9)
肝機能検査	AST	521	49 (9.4)
	ALT	521	105 (20.2)
	γ－GT	521	80 (15.4)
	ALP	521	17 (3.3)
	総ビリルビン	521	43 (8.3)
	コリンエステラーゼ	521	30 (5.8)

		受診者	有所見者
血清蛋白分画	総蛋白	521	62 (11.9)
	アルブミン	521	4 (0.8)
	蛋白分画	521	40 (7.7)
腎機能	クレアチニン(eGFR)	521	52 (10.0)
	尿酸	521	49 (9.4)
糖代謝	空腹時血糖	521	198 (38.0)
	ﾍﾓｸﾞﾛﾋﾞﾝA1c	521	240 (46.1)
膵機能	血清アミラーゼ	521	41 (7.9)
電解質検査	ナトリウム	521	14 (2.7)
	カリウム	521	17 (3.3)
	クロール	521	33 (6.3)
	カルシウム	521	12 (2.3)
腫瘍マーカー	CEA	127	－ (0.0)
	SLX	127	3 (2.4)
心不全リスク検査		50	3 (6.0)
貧血検査	赤血球数	521	72 (13.8)
	血色素量	521	103 (19.8)
	ヘマトクリット	521	49 (9.4)
	MCV	521	45 (8.6)
	白血球数	521	23 (4.4)
	血小板数	521	56 (10.7)
梅毒	RPR	521	－ (0.0)
	TP抗体	521	－ (0.0)
肝炎	HBs抗原	521	－ (0.0)
	HCV抗体	84	1 (1.2)
血清学的検査	CRP	521	34 (6.5)
	抗CCP抗体	521	12 (2.3)
前立腺	PSA	141	5 (3.5)
	PSAスコア	141	－ (0.0)
子宮頸がん検査		212	33 (15.6)
乳がん	乳房X線	192	4 (2.1)
	乳房超音波	45	2 (4.4)
骨粗鬆症検査		26	18 (69.2)
診察		521	405 (77.7)

４－５ 特定保健指導

4-5-1 概要

特定健康診査の結果に基づき、そのリスクに応じて生活習慣の改善を必要とするものに対して「積極的支援」「動機付け支援」の特定保健指導を実施する。これは生活習慣病に移行させないことを目的に、対象者自身が健診結果を理解し生活習慣を振り返り、改善するための行動計画を策定することを通じて自らが実践・継続（セルフケア）できるよう支援するものである。

平成20年度に「高齢者の医療の確保に関する法律」が制定されてから10年が経過し、第3期（平成30～35年度）に運用の大幅な弾力化が行われた。健診当日と後日電話で行動計画を完成する初回面接の分割化や、実績評価が従来の6か月から3か月後でも可能となった。

4-5-2 実施状況

令和3年度は個別契約で3保険者、集合契約（A）を通じて3保険者、集合契約(B)を通じて9保険者、計15保険者で215人を実施した。

支援別割合は、積極的支援は111人で51.6%、動機付け支援は104人で48.4%であった。

支援別男女別割合は、積極的支援は男性49人で22.8%、女性62人で28.8%、動機付け支援は男性30人で14.0%、女性74人で34.4%であった。

初回面接未完了者*1は43人で20.0%であった。理由の内訳は「継続の意思なし」36人、「連絡不能」5人、「資格喪失」2人であった。

途中終了者*2は10名で4.7%であった。理由の内訳は「継続の意志なし」8人、「連絡不能」1人、「資格喪失」1人であった。初回面接時と3か月以降の体重の比較において体重減少がみられたのは、積極的支援60人で54.1%、動機付け支援61人で58.7%、全体は121人で56.3%であった。初回面接時と3か月以降の腹囲の比較において腹囲減少がみられたのは、積極的支援56人で50.5%、動機付け支援49人で47.1%、全体は105人で48.8%であった。

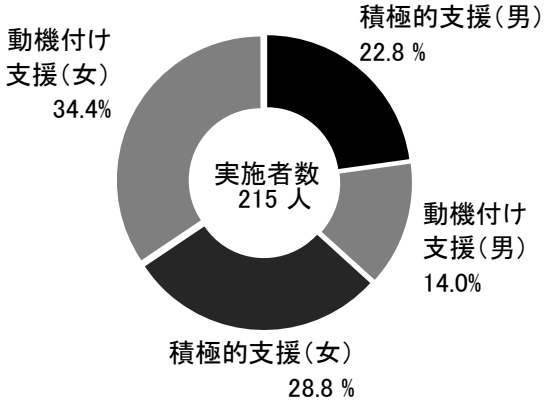


図4-5-1　特定保健指導支援別男女比（全体）

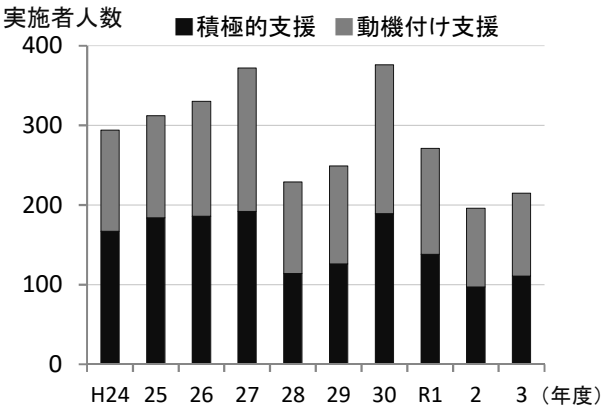


図4-5-2　特定保健指導実績の年度推移

4-5-3 支援の方法

積極的支援、動機付け支援ともに、初回面接では生活習慣と健診結果の関係を理解させ、食事や運動等の生活習慣の改善の必要性を説明し、対象者とともに行動目標・行動計画を作成する。

第3期から初回面接が分割可能となり、健診受診当日に腹囲・BMI・血圧から対象と見込まれる者に対し面接を行い、後日全ての結果が揃ってから電話で行動計画を完成させる方法を一部実施している。

積極的支援においては、3か月以上継続的に支援しポイントを獲得する制度を導入している。支援Ａ（通信または個別面接）で160ポイント以上を獲得し、更に支援Ｂ（電話）で20ポイント、合計180ポイント以上の方法で行っている。支援Ａでは、定期的に取り組んでいる行動計画の実施状況を確認し実践的な支援を行っている。支援Ｂでは、行動計画の実施状況の確認と維持するための賞賛や励ましを行っている。動機付け支援は、初回の個別面接後、3か月以降に最終評価となる。最終評価では通信にて、行動目標・行動計画の達成状況や、身体状況・生活習慣・意欲等の評価を行っている。

積極的支援

支援方法	初回	2週間	1か月	2か月	3か月 (最終評価)	合計 ポイント
支援パターン ①	個別面接	支援Ａ (電話)	支援Ａ (メール 又は 手紙)	支援Ｂ (電話)	支援Ａ (電話)	180
ポイント	－	60	40	20	60	

支援方法	初回		2週間	1か月	2か月	3か月 (最終評価)	合計 ポイント
支援パターン ②	個別 面接	電話	支援Ａ (電話)	支援Ａ (メール 又は 手紙)	支援Ｂ (電話)	支援Ａ (メール 又は 手紙)	180
ポイント	－		60	40	20	60	

動機付け支援

支援方法	初回			3か月以降
支援パターン ①	個別面接		→	最終評価（通信）
支援パターン ②	個別 面接	電話	→	最終評価（通信）

表4-5-1　特定保健指導の実績

1.支援別割合　　単位:人(%)

	実施者数		終了者数		初回面接 未完了者数*1		途中終了者数*2	
計	**215**	**(100.0)**	**162**	**(75.3)**	**43**	**(20.0)**	**10**	**(4.7)**
積極的支援	111	(51.6)	77	(35.8)	25	(11.6)	9	(4.2)
動機付け支援	104	(48.4)	85	(39.5)	18	(8.4)	1	(0.5)

*1　初回面接未完了者とは、健診受診当日に初回面接を行い、後日電話で行動計画策定を完成させる部分を辞退した者

*2　途中終了者とは、脱落者（最終利用日から未利用のまま2か月経過し、支援終了した者）及び資格喪失者（退職等により保険が変更になり、支援終了した者）

2.支援別男女別比　　単位:人(%)

	男		女		計	
計	**79**	**(36.7)**	**136**	**(63.3)**	**215**	**(100.0)**
積極的支援	49	(22.8)	62	(28.8)	111	(51.6)
動機付け支援	30	(14.0)	74	(34.4)	104	(48.4)

3.契約形態・支援形態・保険者数

契約形態	支援形態	保険者数
個別	個別支援	3
集合(A)		3
集合(B)		9

表4-5-2 初回面接時と3か月以降の体重の変化

単位：人(%)

		男	女	計	
合　　計		**77**	**83**	**160**	**(100.0)**
体重減少の計		63	58	121	(75.6)
積極的支援	計	48	29	77	(100.0)
	増加	8	7	15	(19.5)
	減少	38	22	60	(77.9)
	変化なし	2	－	2	(2.6)
動機付け支援 *3	計	29	54	83	(100.0)
	増加	4	14	18	(21.7)
	減少	25	36	61	(73.5)
	変化なし	－	4	4	(4.8)

表4-5-3 初回面接時と3か月以降の腹囲の変化

単位：人(%)

		男	女	計	
合　　計		**77**	**83**	**160**	**(100.0)**
腹囲減少の計		55	50	105	(65.6)
積極的支援	計	48	29	77	(100.0)
	増加	9	5	14	(18.2)
	減少	35	21	56	(72.7)
	変化なし	4	3	7	(9.1)
動機付け支援 *3	計	29	54	83	(100.0)
	増加	3	12	15	(18.1)
	減少	20	29	49	(59.0)
	変化なし	6	13	19	(22.9)

*3 対象者から評価結果データが得られず、督促回数をもって終了と位置づけした2名は含まない

４－６ 腸内病原細菌検査

4-6-1 概要

近年は、食品の大量生産、広域流通、外食産業の発達などにより、大規模な集団食中毒が起きている。

腸内病原細菌検査（保菌検査）は、こうした食中毒等の感染症を予防するため、茨城県食品衛生法施行条例等に基づき実施している。対象者は、飲食物取扱い、給食、水道、福祉等の事業関連従事者となる。

令和2年度から検査方法を従来の分離培養法からPCR法に変更した。それに伴い、検出可能な腸管出血性大腸菌の菌種が、3種類から約30種類に増加した。

4-6-2 実施状況

腸内病原細菌検査の実施件数は、34,931件であった。陽性者は、サルモネラ属菌で4件、腸管出血性大腸菌で11件であった。陽性者の詳細は、サルモネラ属はすべてＯ4群であり、腸管出血性大腸菌ではＯ128、Ｏ157、Ｏ91、Ｏ103がそれぞれ１件ずつ検出され、Ｏ型別不明が7件だった。検査方法がPCR法へ変更したことに伴い、検出可能な菌種が増加した。

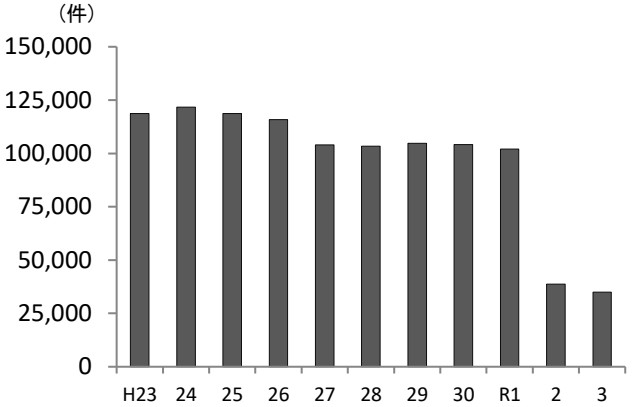


図4-6-1**腸内病原細菌検査実績の年度推移**

4-6-3 検査方法

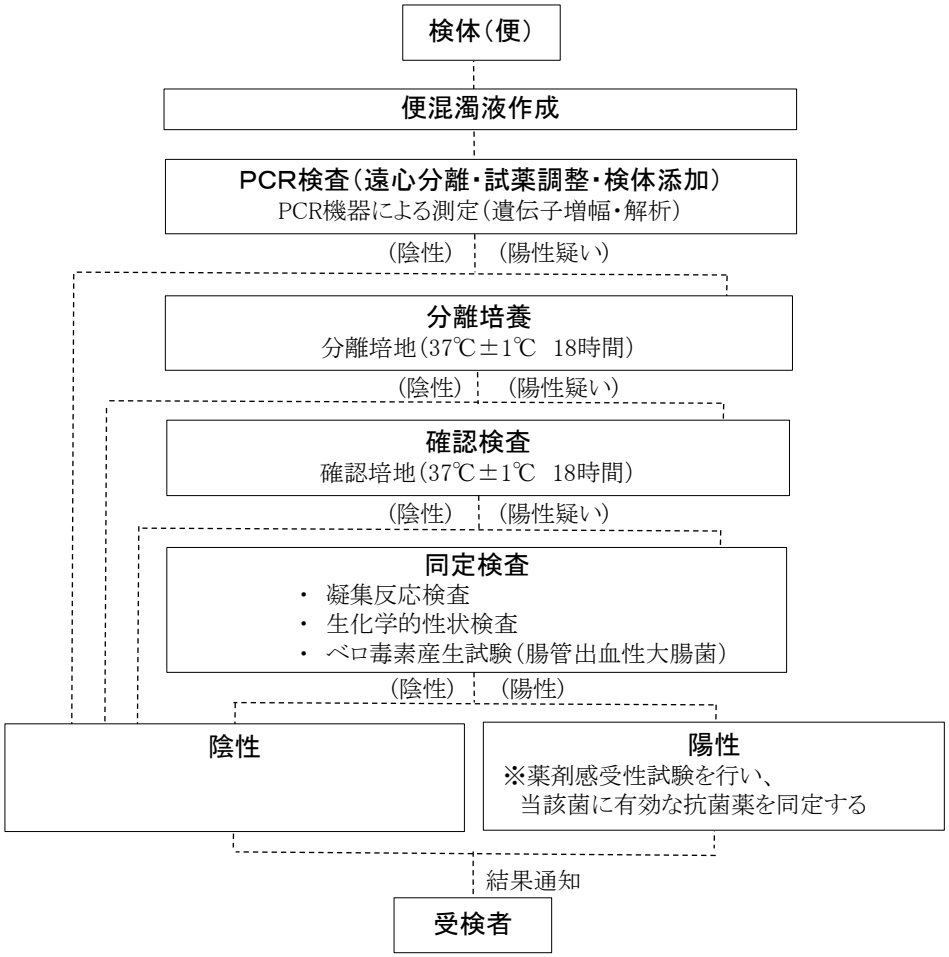


表4-6-1 年度別実績（赤痢・サルモネラ菌）

単位:人

年度		H23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3
合計		**118,687**	**121,726**	**118,756**	**115,915**	**103,995**	**103,462**	**104,727**	**104,202**	**102,048**	**38,657**	**34,931**
学校関係		4,657	5,362	6,493	5,292	4,456	3,540	3,407	3,349	3,348	2,412	2,375
給食関係		8,743	12,389	11,029	9,599	5,330	5,250	5,193	4,560	4,047	4,138	5,002
事業所		76,089	76,927	77,612	77,093	74,821	75,959	76,915	77,408	76,370	15,980	11,992
水道関係		1,579	1,582	1,611	1,698	1,795	1,808	1,882	1,930	1,926	1,639	1,578
施設		18,895	17,898	16,367	17,342	12,920	12,968	13,331	13,192	12,653	11,296	10,737
その他		8,724	7,568	5,644	4,891	4,673	3,937	3,999	3,763	3,704	3,192	3,247
陽性者		**15**	**31**	**23**	**33**	**34**	**28**	**39**	**36**	**44**	**2**	**4**
サルモネラ属菌分類O抗原	O4	2	11	6	15	20	14	14	12	14	－	4
	O7	8	6	7	12	6	9	14	4	16	－	－
	O8	－	1	5	－	4	2	7	9	9	1	－
	O9	3	8	2	3	2	1	4	3	－	1	－
	O3,10	－	1	－	2	1	1	－	6	1	－	－
	O1,3,19	－	1	1	－	1	－	－	－	1	－	－
	O21	－	3	2	－	－	－	－	－	－	－	－
	O6,14	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	O11	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	O13	2	－	－	－	－	1	－	－	－	－	－
	O16	－	－	－	1	－	－	－	－	1	－	－
	O18	－	－	－	－	－	－	－	2	1	－	－
	O群不明	－	－	－	－	－	－	－	－	1	－	－

表4-6-2 年度別実績（腸管出血性大腸菌）

単位:人

年度			H23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3
合計			**116,511**	**119,846**	**117,124**	**114,388**	**102,959**	**102,794**	**104,344**	**103,797**	**102,021**	**38,657**	**34,931**
学校関係			4,656	5,359	6,493	5,292	4,456	3,540	3,407	3,349	3,348	2,412	2,375
給食関係			8,743	12,389	11,028	9,599	5,330	5,250	5,193	4,560	4,047	4,138	5,002
事業所			74,907	75,886	76,689	76,307	74,085	75,489	76,708	77,195	76,366	15,980	11,992
水道関係			1,341	1,345	1,382	1,459	1,546	1,642	1,716	1,743	1,903	1,639	1,578
施設			18,292	17,360	15,924	16,879	12,917	12,968	13,331	13,192	12,653	11,296	10,737
その他			8,572	7,507	5,608	4,852	4,625	3,905	3,989	3,758	3,704	3,192	3,247
陽性者			**2**	**1**	**1**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**－**	**1**	**11**
腸管出血性大腸菌	VT1;(−)	VT2;(+)	2 (O157)	－	1 (O157)	－	－	－	－	－	－	1 (O121)	－
	VT1;(+)	VT2;(+)	－	1 (O157)	－	－	－	－	－	－	－	－	3 (※1)
	VT1;(+)	VT2;(−)	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	8 (※2)

検出可能な菌種:O157・O26・O111（令和元年度まで）、O157・O26・O111等を含む約30種類（令和2年度から）

腸管出血性大腸菌の陽性者内訳に記す（カッコ内）の表記は、検出された菌種を示す。

※1 O128 1名、O157 1名、O型別不明 1名

※2 O91 1名、O103 1名、O型別不明 6名

５　学 校 保 健

５－１　尿検査

5-1-1 概要

児童・生徒の尿検査は、腎臓疾患や糖尿病を早期に発見し、適正な治療や生活管理につなげることを目的に、学校保健安全法に基づいて蛋白・潜血・糖の各検査項目を実施している。

そのほか、令和3年度からは尿中ヘリコバクター・ピロリ抗体定性検査を1市より受託している。

5-1-2 実施状況

令和3年度は、32市町村の教育委員会と国立・私立学校の生徒・教職員等合わせて203,427人実施した。受検者の内訳は、保育所（園）・幼稚園31,971人、小学校103,145人、中学校52,685人、高等学校8,789人、高等専門学校610人、特別支援学校183人、大学5,869人、教職員175人であった。

なお、教職員を除く受検者203,252人に対して、一次検査の陽性者数は3,010人（1.48％）で、二次検査の陽性者数は708人（0.35％）であった。

また、尿中ヘリコバクター・ピロリ抗体検査は、1,934人が受検し、陽性者は104人(5.4%)であった。

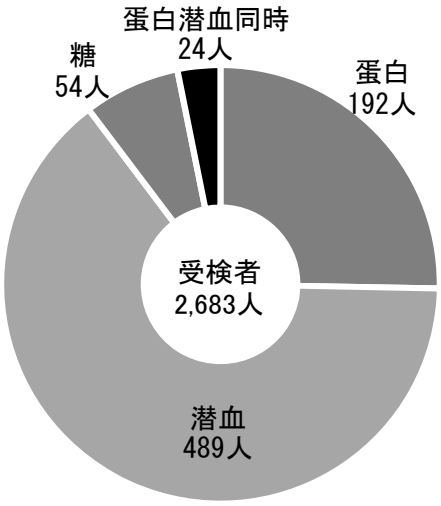


図5-1-1 **尿二次検査陽性者の結果内訳**
※結果重複者あり

5-1-3 検査方法（腎臓病・糖尿病スクリーニング）

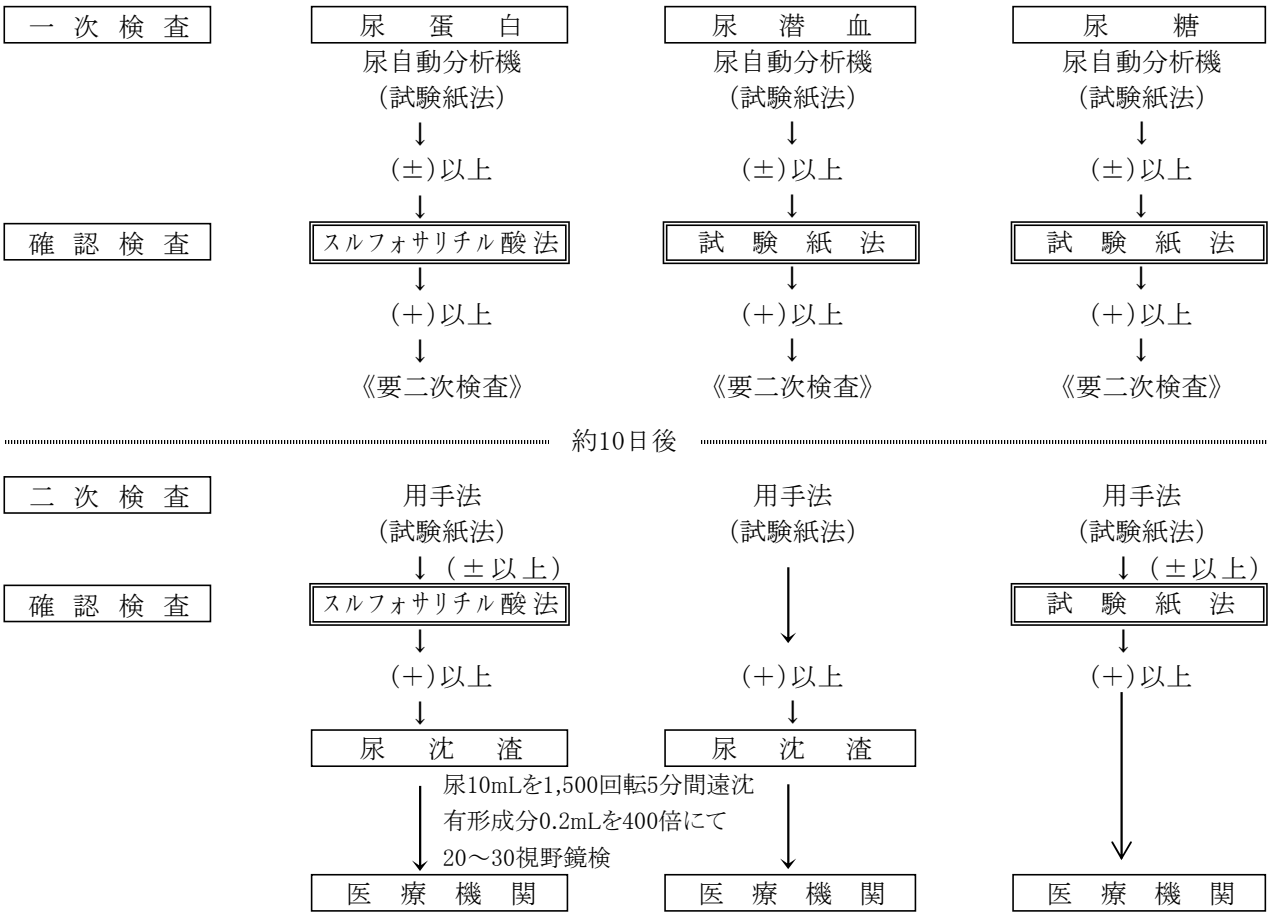


表5-1-1 年度別検査実績

単位:人(%)

年度		一次検査											
		受検者	陽性者		陽性件数内訳								
					蛋白		潜血		糖		蛋白潜血同時		
平成	23	189,038	2,981	(1.58)	805	(0.43)	1,942	(1.03)	316	(0.17)	71	(0.04)
	24	186,084	3,289	(1.77)	1,093	(0.59)	2,038	(1.10)	281	(0.15)	107	(0.06)
	25	184,282	2,968	(1.61)	797	(0.43)	2,031	(1.10)	251	(0.14)	100	(0.05)
	26	181,355	3,162	(1.74)	863	(0.48)	2,067	(1.14)	325	(0.18)	76	(0.04)
	27	180,192	2,958	(1.64)	865	(0.48)	1,855	(1.03)	336	(0.19)	86	(0.05)
	28	178,213	2,966	(1.66)	850	(0.48)	1,909	(1.07)	300	(0.17)	77	(0.04)
	29	176,473	2,742	(1.55)	799	(0.45)	1,715	(0.97)	315	(0.18)	78	(0.04)
	30	173,983	2,618	(1.50)	810	(0.47)	1,712	(0.98)	174	(0.10)	73	(0.04)
令和	元	170,919	2,636	(1.54)	715	(0.42)	1,830	(1.07)	170	(0.10)	77	(0.05)
	2	163,890	2,301	(1.40)	634	(0.39)	1,537	(0.94)	183	(0.11)	43	(0.03)
	3	203,427	3,023	(1.49)	944	(0.46)	1,961	(0.96)	223	(0.11)	96	(0.05)

※ 一次検査の（　）数字は、一次検査受検者数に対する陽性率を表示

単位:人(%)

年度		二次検査											
		受検者	陽性者		陽性件数内訳								
					蛋白		潜血		糖		蛋白潜血同時		
平成	23	2,712	734	(0.39)	184	(0.10)	495	(0.26)	106	(0.06)	45	(0.02)
	24	3,051	799	(0.43)	238	(0.13)	514	(0.28)	90	(0.05)	35	(0.02)
	25	2,718	792	(0.43)	191	(0.10)	549	(0.30)	99	(0.05)	37	(0.02)
	26	2,889	725	(0.40)	132	(0.07)	523	(0.29)	98	(0.05)	21	(0.01)
	27	2,719	727	(0.40)	173	(0.10)	496	(0.28)	104	(0.06)	41	(0.02)
	28	2,701	652	(0.37)	124	(0.07)	470	(0.26)	92	(0.05)	32	(0.02)
	29	2,526	707	(0.40)	161	(0.09)	487	(0.28)	100	(0.06)	38	(0.02)
	30	2,307	605	(0.35)	149	(0.09)	435	(0.25)	46	(0.03)	23	(0.01)
令和	元	2,337	549	(0.32)	125	(0.07)	396	(0.23)	51	(0.03)	21	(0.01)
	2	2,068	540	(0.33)	115	(0.07)	389	(0.24)	56	(0.03)	15	(0.01)
	3	2,691	713	(0.35)	193	(0.09)	490	(0.24)	58	(0.03)	24	(0.01)

※ 二次検査の（　）数字は、一次検査受診者数に対する陽性率を表示

表5-1-2 検査実績（学校区分別）

単位：人（%）

区分		一次検査											
		受検者	陽性者		陽性件数内訳								
					蛋白		潜血		糖		蛋白潜血同時		
合計	**男**	**105,289**	**826**	**(0.78)**	**387**	**(0.37)**	**358**	**(0.34)**	**110**	**(0.10)**	**26**	**(0.02)**
	女	**97,963**	**2,184**	**(2.23)**	**556**	**(0.57)**	**1,599**	**(1.63)**	**104**	**(0.11)**	**70**	**(0.07)**
	計	**203,252**	**3,010**	**(1.48)**	**943**	**(0.46)**	**1,957**	**(0.96)**	**214**	**(0.11)**	**96**	**(0.05)**
保育所 幼稚園	男	16,599	68	(0.41)	17	(0.10)	47	(0.28)	7	(0.04)	2	(0.01)
	女	15,372	115	(0.75)	13	(0.08)	99	(0.64)	5	(0.03)	2	(0.01)
	計	31,971	183	(0.57)	30	(0.09)	146	(0.46)	12	(0.04)	4	(0.01)
小学校	男	52,894	268	(0.51)	83	(0.16)	157	(0.30)	36	(0.07)	8	(0.02)
	女	50,251	773	(1.54)	265	(0.53)	491	(0.98)	37	(0.07)	19	(0.04)
	計	103,145	1,041	(1.01)	348	(0.34)	648	(0.63)	73	(0.07)	27	(0.03)
中学校	男	27,101	341	(1.26)	205	(0.76)	111	(0.41)	37	(0.14)	12	(0.04)
	女	25,584	1,055	(4.12)	229	(0.90)	823	(3.22)	45	(0.18)	40	(0.16)
	計	52,685	1,396	(2.65)	434	(0.82)	934	(1.77)	82	(0.16)	52	(0.10)
高等学校	男	4,330	55	(1.27)	33	(0.76)	19	(0.44)	6	(0.14)	2	(0.05)
	女	4,459	134	(3.01)	34	(0.76)	91	(2.04)	11	(0.25)	1	(0.02)
	計	8,789	189	(2.15)	67	(0.76)	110	(1.25)	17	(0.19)	3	(0.03)
高等専門学校	男	495	3	(0.61)	3	(0.61)	－	(0.00)	－	(0.00)	－	(0.00)
	女	115	5	(4.35)	－	(0.00)	5	(4.35)	－	(0.00)	－	(0.00)
	計	610	8	(1.31)	3	(0.49)	5	(0.82)	－	(0.00)	－	(0.00)
特別支援学校	男	120	1	(0.83)	1	(0.83)	－	(0.00)	－	(0.00)	－	(0.00)
	女	63	2	(3.17)	－	(0.00)	1	(1.59)	1	(1.59)	－	(0.00)
	計	183	3	(1.64)	1	(0.55)	1	(0.55)	1	(0.55)	－	(0.00)
大学	男	3,750	90	(2.40)	45	(1.20)	24	(0.64)	24	(0.64)	2	(0.05)
	女	2,119	100	(4.72)	15	(0.71)	89	(4.20)	5	(0.24)	8	(0.38)
	計	5,869	190	(3.24)	60	(1.02)	113	(1.93)	29	(0.49)	10	(0.17)

※ 一次検査、二次検査の（ ）数字は一次検査受検者数に対する陽性率を表示

単位:人(%)

区分		二次検査											
		受検者	陽性者		陽性件数内訳								
					蛋白		潜血		糖		蛋白潜血同時		
合計	**男**	**702**	**249**	**(0.24)**	**77**	**(0.07)**	**153**	**(0.15)**	**31**	**(0.03)**	**11**	**(0.01)**
	女	**1,981**	**459**	**(0.47)**	**115**	**(0.12)**	**336**	**(0.34)**	**23**	**(0.02)**	**13**	**(0.01)**
	計	**2,683**	**708**	**(0.35)**	**192**	**(0.09)**	**489**	**(0.24)**	**54**	**(0.03)**	**24**	**(0.01)**
保育所幼稚園	男	64	19	(0.11)	2	(0.01)	16	(0.10)	2	(0.01)	1	(0.01)
	女	106	46	(0.30)	2	(0.01)	45	(0.29)	-	-	1	(0.01)
	計	170	65	(0.20)	4	(0.01)	61	(0.19)	2	(0.01)	2	(0.01)
小学校	男	256	94	(0.18)	17	(0.03)	65	(0.12)	15	(0.03)	3	(0.01)
	女	738	195	(0.39)	43	(0.09)	143	(0.28)	10	(0.02)	1	(0.00)
	計	994	289	(0.28)	60	(0.06)	208	(0.20)	25	(0.02)	4	(0.00)
中学校	男	328	111	(0.41)	48	(0.18)	58	(0.21)	11	(0.04)	6	(0.02)
	女	1,001	199	(0.78)	61	(0.24)	138	(0.54)	12	(0.05)	10	(0.04)
	計	1,329	310	(0.59)	109	(0.21)	196	(0.37)	23	(0.04)	16	(0.03)
高等学校	男	46	21	(0.48)	7	(0.16)	13	(0.30)	3	(0.07)	1	(0.02)
	女	117	17	(0.38)	9	(0.20)	9	(0.20)	-	(0.00)	1	(0.02)
	計	163	38	(0.43)	16	(0.18)	22	(0.25)	3	(0.03)	2	(0.02)
高等専門学校	男	3	1	(0.20)	1	(0.20)	-	(0.00)	-	(0.00)	-	(0.00)
	女	5	-	(0.00)	-	(0.00)	-	(0.00)	-	(0.00)	-	(0.00)
	計	8	1	(0.16)	1	(0.16)	-	(0.00)	-	(0.00)	-	(0.00)
特別支援学校	男	1	1	(0.83)	1	(0.83)	-	(0.00)	-	(0.00)	-	(0.00)
	女	1	1	(1.59)	-	(0.00)	-	(0.00)	1	(1.59)	-	(0.00)
	計	2	2	(1.09)	1	(0.55)	-	(0.00)	1	(0.55)	-	(0.00)
大学	男	4	2	(0.05)	1	(0.03)	1	(0.03)	-	(0.00)	-	(0.00)
	女	13	1	(0.05)	-	(0.00)	1	(0.05)	-	(0.00)	-	(0.00)
	計	17	3	(0.05)	1	(0.02)	2	(0.03)	-	(0.00)	-	(0.00)

※ 一次検査、二次検査の( )数字は一次検査受検者数に対する陽性率を表示

表5-1-3 市町村別実績

単位:人(%)

市町村名		一次検査 受検者	一次検査 陽性者	陽性件数内訳 蛋白	陽性件数内訳 潜血	陽性件数内訳 糖	陽性件数内訳 蛋白潜血	二次検査 受検者	二次検査 陽性者	陽性件数内訳 蛋白	陽性件数内訳 潜血	陽性件数内訳 糖	陽性件数内訳 蛋白潜血
合計	特	133	3 (2.26)	1	1	1	-	2	2 (1.50)	1	-	1	-
	幼	6,319	25 (0.40)	5	20	1	1	25	10 (0.16)	-	10	-	-
	小	101,765	1,018 (1.00)	340	635	71	27	972	284 (0.28)	60	203	25	4
	中	50,717	1,355 (2.67)	424	904	80	51	1,294	298 (0.59)	105	187	23	15
	計	158,934	2,401 (1.51)	770	1,560	153	79	2,293	594 (0.37)	166	400	49	19
水戸市	幼	1,196	2 (0.17)	-	2	-	-	2	- (0.00)	-	-	-	-
	小	12,876	128 (0.99)	48	77	6	3	124	38 (0.30)	8	26	4	-
	中	6,255	153 (2.45)	44	104	10	5	145	42 (0.67)	13	30	2	3
	計	20,327	283 (1.39)	92	183	16	8	271	80 (0.39)	21	56	6	3
茨城町	幼	60	- (0.00)	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	-	-	-
	小	1,345	18 (1.34)	5	13	-	-	17	2 (0.15)	-	2	-	-
	中	786	20 (2.54)	8	16	-	4	20	4 (0.51)	-	4	-	-
	計	2,191	38 (1.73)	13	29	-	4	37	6 (0.27)	-	6	-	-
小美玉市	幼	136	1 (0.74)	-	1	-	-	1	- (0.00)	-	-	-	-
	小	2,273	23 (1.01)	7	16	2	2	22	3 (0.13)	-	3	-	-
	中	1,305	47 (3.60)	13	32	4	2	42	9 (0.69)	4	6	-	1
	計	3,714	71 (1.91)	20	49	6	4	65	12 (0.32)	4	9	-	1
笠間市	幼	-	- -	-	-	-	-	-	- -	-	-	-	-
	小	3,551	34 (0.96)	9	20	6	1	32	15 (0.42)	3	9	3	-
	中	1,771	29 (1.64)	10	18	2	1	29	6 (0.34)	-	6	-	-
	計	5,322	63 (1.18)	19	38	8	2	61	21 (0.39)	3	15	3	-
城里町	幼	-	- -	-	-	-	-	-	- -	-	-	-	-
	小	682	4 (0.59)	-	4	-	-	4	2 (0.29)	-	2	-	-
	中	395	13 (3.29)	6	6	1	-	13	3 (0.76)	2	-	1	-
	計	1,077	17 (1.58)	6	10	1	-	17	5 (0.46)	2	2	1	-
大洗町	幼	19	- (0.00)	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	-	-	-
	小	660	7 (1.06)	3	3	1	-	4	- (0.00)	-	-	-	-
	中	360	15 (4.17)	1	14	1	1	15	8 (2.22)	1	7	1	1
	計	1,039	22 (2.12)	4	17	2	1	19	8 (0.77)	1	7	1	1
ひたちなか市	幼	167	4 (2.40)	2	2	-	-	4	1 (0.60)	-	1	-	-
	小	8,146	77 (0.95)	27	47	4	1	74	18 (0.22)	5	13	-	-
	中	4,038	126 (3.12)	42	85	4	5	119	20 (0.50)	6	12	2	-
	計	12,351	207 (1.68)	71	134	8	6	197	39 (0.32)	11	26	2	-
東海村	幼	628	- (0.00)	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	-	-	-
	計	628	- (0.00)	-	-	-	-	-	- (0.00)	-	-	-	-

単位:人(%)

市町村名		一次検査						二次検査					
		受検者	陽性者	陽性件数内訳				受検者	陽性者	陽性件数内訳			
				蛋白	潜血	糖	蛋白潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白潜血
常陸大宮市	幼	17	－(0.00)	－	－	－	－	－	－(0.00)	－	－	－	－
	小	1,591	19 (1.19)	6	12	1	－	18	9 (0.57)	2	6	1	－
	中	894	28 (3.13)	6	23	2	3	26	10 (1.12)	1	9	1	1
	計	2,502	47 (1.88)	12	35	3	3	44	19 (0.76)	3	15	2	1
那珂市	幼	124	2 (1.61)	－	2	－	－	2	2 (1.61)	－	2	－	－
	小	2,591	34 (1.31)	7	26	2	1	33	13 (0.50)	1	11	1	－
	中	1,321	38 (2.88)	7	28	4	1	38	13 (0.98)	3	9	2	1
	計	4,036	74 (1.83)	14	56	6	2	73	28 (0.69)	4	22	3	1
大子町	幼	40	1 (2.50)	－	1	－	－	1	1 (2.50)	－	1	－	－
	小	504	9 (1.79)	3	6	－	－	9	3 (0.60)	－	3	－	－
	中	303	13 (4.29)	8	4	1	－	13	1 (0.33)	1	－	－	－
	計	847	23 (2.72)	11	11	1	－	23	5 (0.59)	1	4	－	－
常陸太田市	幼	131	－(0.00)	－	－	－	－	－	－(0.00)	－	－	－	－
	小	1,818	19 (1.05)	10	9	3	2	19	5 (0.28)	1	2	2	－
	中	928	21 (2.26)	7	12	2	－	21	1 (0.11)	－	1	－	－
	計	2,877	40 (1.39)	17	21	5	2	40	6 (0.21)	1	3	2	－
日立市	特	133	3 (2.26)	1	1	1	－	2	2 (1.50)	1	－	1	－
	幼	794	1 (0.13)	－	1	－	－	1	1 (0.13)	－	1	－	－
	小	7,338	63 (0.86)	23	38	2	－	63	17 (0.23)	7	10	－	－
	中	3,938	105 (2.67)	36	65	8	4	102	17 (0.43)	9	9	1	2
	計	12,203	172 (1.41)	60	105	11	4	168	37 (0.30)	17	20	2	2
北茨城市	小	1,798	19 (1.06)	7	12	1	1	17	6 (0.33)	1	6	－	1
	中	996	22 (2.21)	4	16	2	－	20	3 (0.30)	－	3	－	－
	計	2,794	41 (1.47)	11	28	3	1	37	9 (0.32)	1	9	－	1
高萩市	幼	85	－(0.00)	－	－	－	－	－	－(0.00)	－	－	－	－
	小	1,154	13 (1.13)	4	8	1	－	10	2 (0.17)	－	2	－	－
	中	592	11 (1.86)	4	7	－	－	11	2 (0.34)	1	1	－	－
	計	1,831	24 (1.31)	8	15	1	－	21	4 (0.22)	1	3	－	－
龍ケ崎市	小	3,460	32 (0.92)	8	22	4	2	32	10 (0.29)	1	8	2	1
	中	1,861	39 (2.10)	13	25	3	2	38	5 (0.27)	2	2	1	－
	計	5,321	71 (1.33)	21	47	7	4	70	15 (0.28)	3	10	3	1
牛久市	幼	633	3 (0.47)	1	2	－	－	3	2 (0.32)	－	2	－	－
	小	－	－ －	－	－	－	－	－	－ －	－	－	－	－
	中	－	－ －	－	－	－	－	－	－ －	－	－	－	－
	計	633	3 (0.47)	1	2	－	－	3	2 (0.32)	－	2	－	－

単位：人（%）

市町村名		一次検査						二次検査					
		受検者	陽性者	陽性件数内訳				受検者	陽性者	陽性件数内訳			
				蛋白	潜血	糖	蛋白潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白潜血
阿見町	小	2,511	20 (0.80)	5	13	2	−	17	3 (0.12)	−	3	−	−
	中	1,161	27 (2.33)	10	16	2	1	26	8 (0.69)	3	5	1	1
	計	3,672	47 (1.28)	15	29	4	1	43	11 (0.30)	3	8	1	1
石岡市	幼	785	4 (0.51)	1	4	−	1	4	1 (0.13)	−	1	−	−
	小	3,128	38 (1.21)	10	26	4	2	37	14 (0.45)	1	11	2	−
	中	1,638	36 (2.20)	9	27	1	1	34	9 (0.55)	4	6	1	1
	計	5,551	78 (1.41)	20	57	5	4	75	24 (0.43)	5	18	3	1
かすみがうら市	小	1,836	25 (1.36)	7	15	4	1	24	7 (0.38)	−	6	1	−
	中	1,066	42 (3.94)	17	25	2	1	38	7 (0.66)	2	3	2	−
	計	2,902	67 (2.31)	24	40	6	2	62	14 (0.48)	2	9	3	−
つくば市	幼	624	2 (0.32)	−	1	1	−	2	− (0.00)	−	−	−	−
	小	15,329	139 (0.91)	57	77	9	4	135	44 (0.29)	15	27	2	−
	中	6,282	190 (3.02)	61	127	10	7	182	46 (0.73)	15	29	2	−
	計	22,235	331 (1.49)	118	205	20	11	319	90 (0.40)	30	56	4	−
つくばみらい市	幼	352	1 (0.28)	−	1	−	−	1	1 (0.28)	−	1	−	−
	小	3,444	34 (0.99)	11	20	3	−	31	11 (0.32)	3	9	−	1
	中	1,268	27 (2.13)	6	20	2	1	27	2 (0.16)	−	1	1	−
	計	5,064	62 (1.22)	17	41	5	1	59	14 (0.28)	3	11	1	1
筑西市	幼	34	1 (2.94)	1	−	−	−	1	− (0.00)	−	−	−	−
	小	4,663	47 (1.01)	17	29	1	−	45	14 (0.30)	2	12	−	−
	中	2,465	57 (2.31)	20	35	5	3	55	12 (0.49)	7	4	1	−
	計	7,162	105 (1.47)	38	64	6	3	101	26 (0.36)	9	16	1	−
結城市	小	2,513	27 (1.07)	6	19	2	−	26	4 (0.16)	−	3	1	−
	中	1,363	27 (1.98)	5	21	1	−	26	9 (0.66)	2	7	−	−
	計	3,876	54 (1.39)	11	40	3	−	52	13 (0.34)	2	10	1	−
桜川市	小	1,749	16 (0.91)	5	11	1	1	16	3 (0.17)	−	2	1	−
	中	987	27 (2.74)	9	19	−	1	27	6 (0.61)	1	5	−	−
	計	2,736	43 (1.57)	14	30	1	2	43	9 (0.33)	1	7	1	−
常総市	幼	183	3 (1.64)	−	3	−	−	3	1 (0.55)	−	1	−	−
	小	2,923	28 (0.96)	13	14	2	1	28	2 (0.07)	1	−	1	−
	中	1,617	47 (2.91)	8	38	1	−	44	8 (0.49)	2	6	−	−
	計	4,723	78 (1.65)	21	55	3	1	75	11 (0.23)	3	7	1	−
下妻市	幼	115	− (0.00)	−	−	−	−	−	− (0.00)	−	−	−	−
	小	2,097	18 (0.86)	3	14	1	−	16	5 (0.24)	1	3	1	−
	中	1,118	17 (1.52)	5	14	−	2	16	4 (0.36)	2	2	−	−
	計	3,330	35 (1.05)	8	28	1	2	32	9 (0.27)	3	5	1	−

単位:人(%)

市町村名		一次検査						二次検査					
		受検者	陽性者	陽性件数内訳				受検者	陽性者	陽性件数内訳			
				蛋白	潜血	糖	蛋白潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白潜血
八千代町	小	999	8 (0.80)	2	5	1	−	6	1 (0.10)	−	1	−	−
	中	531	12 (2.26)	3	7	2	−	10	3 (0.56)	2	−	1	−
	計	1,530	20 (1.31)	5	12	3	−	16	4 (0.26)	2	1	1	−
坂東市	幼	196	− (0.00)	−	−	−	−	−	− (0.00)	−	−	−	−
	小	2,485	26 (1.05)	10	13	3	−	25	10 (0.40)	4	4	2	−
	中	1,367	33 (2.41)	18	15	−	−	33	10 (0.73)	6	4	−	−
	計	4,048	59 (1.46)	28	28	3	−	58	20 (0.49)	10	8	2	−
古河市	小	6,747	83 (1.23)	23	59	4	3	78	21 (0.31)	3	17	1	−
	中	3,359	115 (3.42)	39	73	9	6	108	30 (0.89)	16	16	3	4
	計	10,106	198 (1.96)	62	132	13	9	186	51 (0.50)	19	33	4	4
五霞町	小	323	4 (1.24)	3	2	−	1	4	1 (0.31)	1	1	−	1
	中	163	7 (4.29)	1	5	1	−	5	− (0.00)	−	−	−	−
	計	486	11 (2.26)	4	7	1	1	9	1 (0.21)	1	1	−	1
境町	小	1,231	6 (0.49)	1	5	1	1	6	1 (0.08)	−	1	−	−
	中	589	11 (1.87)	4	7	−	−	11	− (0.00)	−	−	−	−
	計	1,820	17 (0.93)	5	12	1	1	17	1 (0.05)	−	1	−	−

表5-1-4 幼児・児童・生徒実績（市町村教育委員会を除く）

単位：人（%）

区分	一次検査						二次検査					
	受検者	陽性者	陽性件数内訳				受検者	陽性者	陽性件数内訳			
			蛋白	潜血	糖	蛋白潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白潜血
合　計	**44,318**	**609 (1.37)**	**173**	**397**	**61**	**17**	**390**	**114 (0.26)**	**26**	**89**	**5**	**5**
国立特別支援学校	50	－ (0.00)	－	－	－	－	－	－ (0.00)	－	－	－	－
公私立保育所（園）	10,471	84 (0.80)	16	65	5	1	77	31 (0.30)	2	29	1	1
国私立幼稚園	15,181	74 (0.49)	9	61	6	2	68	24 (0.16)	2	22	1	1
国私立小学校	1,380	23 (1.67)	8	13	2	－	22	5 (0.36)	－	5	－	－
国私立中学校	1,968	41 (2.08)	10	30	2	1	35	12 (0.61)	4	9	－	1
私立高校	8,789	189 (2.15)	67	110	17	3	163	38 (0.43)	16	22	3	2
高等専門学校	610	8 (1.31)	3	5	－	－	8	1 (0.16)	1	－	－	－
大学	5,869	190 (3.24)	60	113	29	10	17	3 (0.05)	1	2	－	－

表5-1-5 教職員実績

単位：人（%）

	一次検査						二次検査					
	受検者	陽性者	陽性件数内訳				受検者	陽性者	陽性件数内訳			
			蛋白	潜血	糖	蛋白潜血			蛋白	潜血	糖	蛋白潜血
合　計	**175**	**13 (7.43)**	**1**	**4**	**9**	**－**	**8**	**5 (2.86)**	**1**	**1**	**4**	**－**

表5-1-6　尿中ヘリコバクター・ピロリ抗体定性検査

（中学校）　　単位：人（%）

		受検者	陽性者	
水戸市	男	1,010	52	(5.1)
	女	924	52	(5.6)
	計	1,934	104	(5.4)

５－２ 心臓病検診

5-2-1 概要

心臓病検診は、心臓に何らかの異常や病気を持つ児童・生徒を発見し、適切な管理・指導及び治療につなげるとともに、心臓突然死を予防することを目的としている。当協会では、一次検診を行い精密検査が必要と判定された児童・生徒に対し、二次検診を実施する方法（心臓病スクリーニング検診）と、一次検診のみを実施し、精密検査が必要と判定された児童・生徒は医療機関を受診する方法（心電図検査）で実施している。

5-2-2 実施状況

心臓病スクリーニング検診

心臓病検診調査票と、標準12誘導心電図検査で一次検診を実施し、精密検査が必要と判定された児童・生徒に対し、二次検診（標準12誘導心電図・負荷心電図・心エコー検査及び小児循環器専門医による診察）を実施する方法である。

令和3年度の一次検診は、23市町村で28,285人実施した。前年度と比較して、2,142人増加している。二次検診は、一次検診の結果必要と判定された者及び経年管理を要する1,299人に実施した。その結果内訳は、正常範囲554人（2.0%）、管理不要389人（1.4%）、協会が作成した学校生活管理指導表に従う者337人（1.2%）、通院している（いた）医療機関で学校生活管理指導表を作成し学校へ提出する者7人（0.02%）、専門医で精密検査を受け学校生活管理指導表を作成し学校へ提出する者101人（0.4%）、経年管理を要する者210人（0.7%）のうち、一次検診対象者43人（0.2%）、二次検診対象者167人（0.6%）であった。

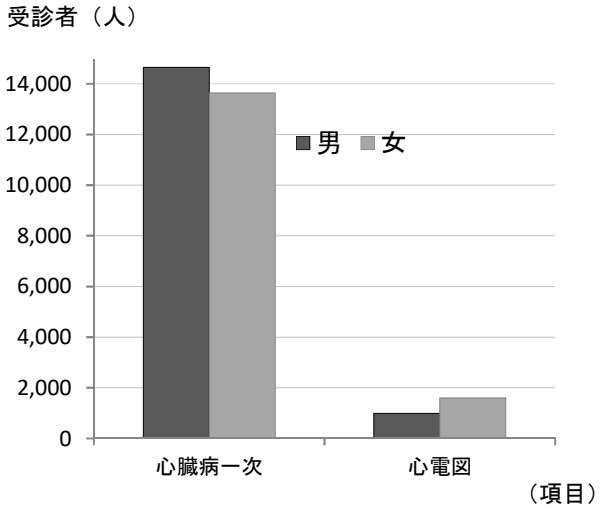


図5-2-1 心臓病検診検査方法別実績

心電図検査

心臓病検診調査票と、標準12誘導心電図検査を実施し、精密検査が必要と判定された児童・生徒・学生は、医療機関を受診する方法である。

国・私立の小学校・中学校・特別支援学校・高等学校・高等専門学校の児童・生徒・学生合わせて2,592人実施した。前年度と比較して392人増加している。また、精密検査を指示された児童・生徒は29人（1.1%）であった。

5-2-3 検査方法等

心臓病スクリーニング検診

一 次 検 診	二 次 検 診	精 密 検 査	管 理 指 導
・心臓病検診調査票 ・標準12誘導心電図検査	・標準12誘導心電図検査 ・専門医の診察 専門医の指示により 負荷心電図検査、心エコー検査の実施 ↓ 必要に応じ、学校生活管理指導表 (指導区分・運動部活動の可禁)を発行	・専門医による精密検査及び診断 ↓ 必要に応じ、学校生活管理指導表(指導区分・運動部活動の可禁)を発行	・発行された学校生活管理指導表や検診結果に基づいて、学校生活においての適正な管理指導を行う
け ん こ う リ ン ク		医 療 機 関	学 校 医 養 護 教 諭

心電図検査

一 次 検 診		二 次 検 診・精 密 検 査		管 理 指 導
・心臓病検診調査票 ・標準12誘導心電図検査	⇒	・専門医の診察 ・必要な検査 (標準12誘導心電図検査・負荷心電図検査・心エコー検査等) ↓ 必要に応じ、学校生活管理指導表(指導区分・運動部活動の可禁)を発行	⇒	・発行された学校生活管理指導表や検診結果に基づいて、学校生活においての適正な管理指導を行う
け ん こ う リ ン ク		医 療 機 関		学 校 医 養 護 教 諭

心臓病検診協力医療機関

筑波大学附属病院 ・ 茨城県立こども病院・ 日本医科大学附属病院 の各小児科医局

検診結果判定区分

一次スクリーニング検診・心電図検査

1.正常範囲内です。
2.所見はありますが正常範囲内です。
3.正常範囲内と思われますが、念のため二次スクリーニング検診を受診してください。
4.調査票内容により、念のため二次スクリーニング検診を受診してください。
5.二次スクリーニング検診を受診してください。
6.通院している(いた)医療機関に学校生活管理指導表を作成していただき学校へ提出してください。
7.早めに専門医の診察を受け、学校生活管理指導表を作成していただき学校へ提出してください。
※ 一次検診にて管理区分が決定される判定もある(その他の指導)。

二次スクリーニング検診

1.正常範囲内です。
2.管理不要です。
3.別紙の学校生活管理指導表に従ってください。
4.通院している(いた)医療機関に学校生活管理指導表を作成していただき学校へ提出してください。
5.専門医の精密検査を受け、学校生活管理指導表を作成していただき学校へ提出してください。
6.来年度の検診を受診してください。 (A 一次スクリーニング検診 ・ B 二次スクリーニング検診)

表5-2-1 年度別一次検診実績

単位:人(％)

年度		受診者	要二次スクリーニング検診対象者数		要精密検査対象者数		その他の指導	
平成	23	29,202	1,371	(4.7)	357	(1.2)	49	(0.2)
	24	28,560	1,309	(4.6)	352	(1.2)	30	(0.1)
	25	29,728	1,536	(5.2)	333	(1.1)	38	(0.1)
	26	29,385	1,313	(4.5)	381	(1.3)	37	(0.1)
	27	28,711	1,402	(4.9)	381	(1.3)	38	(0.1)
	28	29,989	1,370	(4.6)	389	(1.3)	24	(0.1)
	29	29,113	1,421	(4.9)	414	(1.4)	38	(0.1)
	30	28,564	1,198	(4.2)	438	(1.5)	46	(0.2)
令和	元	28,899	1,126	(3.9)	441	(1.5)	35	(0.1)
	2	28,832	1,087	(3.8)	388	(1.3)	71	(0.2)
	3	30,877	1,287	(4.2)	450	(1.5)	37	(0.1)

表5-2-2 心臓病一次スクリーニング検診

単位:人(％)

区　分	性別	受診者数	要二次スクリーニング検診対象者数	要精密検査対象者数	その他の指導
合　計	男	14,651	709 (4.8)	229 (1.6)	17 (0.1)
	女	13,634	468 (3.4)	192 (1.4)	20 (0.1)
	計	28,285	1,177 (4.2)	421 (1.5)	37 (0.1)
小　学　校	男	8,483	383 (4.5)	152 (1.8)	6 (0.1)
	女	7,910	239 (3.0)	123 (1.6)	11 (0.1)
	計	16,393	622 (3.8)	275 (1.7)	17 (0.1)
中　学　校	男	6,168	326 (5.3)	77 (1.2)	11 (0.2)
	女	5,724	229 (4.0)	69 (1.2)	9 (0.2)
	計	11,892	555 (4.7)	146 (1.2)	20 (0.2)

表5-2-3 心臓病二次スクリーニング検診

単位:人

区　分	性別	受診者	指導区分内訳						
			1	2	3	4	5	6	
								A	B
合　計	男	754	324	249	170	5	51	21	86
	女	545	230	140	167	2	50	22	81
	計	1,299	554	389	337	7	101	43	167
小　学　校	男	404	195	127	80	4	22	10	36
	女	289	115	73	97	1	24	13	49
	計	693	310	200	177	5	46	23	85
中　学　校	男	350	129	122	90	1	29	11	50
	女	256	115	67	70	1	26	9	32
	計	606	244	189	160	2	55	20	82

＊指導区分重複

表5-2-4 心電図検査

単位:人(％)

区　分	性別	受診者	要二次検診対象者数	要精密検査対象者数	その他の指導
合　計	**男**	**992**	**48 (4.8)**	**16 (1.6)**	**－ (0.0)**
	女	**1,600**	**62 (3.9)**	**13 (0.8)**	**－ (0.0)**
	計	**2,592**	**110 (4.2)**	**29 (1.1)**	**－ (0.0)**
小　学　校	男	151	7 (4.6)	1 (0.7)	－ (0.0)
	女	150	－ (0.0)	1 (0.7)	－ (0.0)
	計	301	7 (2.3)	2 (0.7)	－ (0.0)
中　学　校	男	225	6 (2.7)	2 (0.9)	－ (0.0)
	女	249	9 (3.6)	4 (1.6)	－ (0.0)
	計	474	15 (3.2)	6 (1.3)	－ (0.0)
高等学校 高等専門学校	男	603	34 (5.6)	12 (2.0)	－ (0.0)
	女	1,198	53 (4.4)	7 (0.6)	－ (0.0)
	計	1,801	87 (4.8)	19 (1.1)	－ (0.0)
特別支援学校	男	13	1 (7.7)	1 (7.7)	－ (0.0)
	女	3	－ (0.0)	1 (33.3)	－ (0.0)
	計	16	1 (6.3)	2 (12.5)	－ (0.0)

表5-2-5 市町村別実績（一次・二次スクリーニング検診）

（小学校）　　単位：人（％）

市町村名	性別	一次スクリーニング								二次スクリーニング							
		受診者	要二次検診対象者数		要精密検査対象者数		その他の指導			受診者	1	2	3	4	5	6	
																A	B
合計	**男**	**8,483**	**383**	**(4.5)**	**152**	**(1.8)**	**6**	**(0.1)**		**404**	**195**	**127**	**80**	**4**	**22**	**10**	**36**
	女	**7,910**	**239**	**(3.0)**	**123**	**(1.6)**	**11**	**(0.1)**		**289**	**115**	**73**	**97**	**1**	**24**	**13**	**49**
	計	**16,393**	**622**	**(3.8)**	**275**	**(1.7)**	**17**	**(0.1)**		**693**	**310**	**200**	**177**	**5**	**46**	**23**	**85**
石岡市	男	241	12	(5.0)	7	(2.9)	－	(0.0)		11	6	3	2	－	2	－	－
	女	238	5	(2.1)	7	(2.9)	－	(0.0)		4	－	4	－	－	－	－	－
	計	479	17	(3.5)	14	(2.9)	－	(0.0)		15	6	7	2	－	2	－	－
小美玉市	男	177	8	(4.5)	1	(0.6)	－	(0.0)		7	3	－	4	－	1	－	3
	女	168	3	(1.8)	1	(0.6)	－	(0.0)		3	3	－	－	－	－	－	－
	計	345	11	(3.2)	2	(0.6)	－	(0.0)		10	6	－	4	－	1	－	3
笠間市	男	597	15	(2.5)	7	(1.2)	－	(0.0)		17	5	8	4	－	1	－	3
	女	566	16	(2.8)	17	(3.0)	－	(0.0)		21	5	8	7	－	5	－	2
	計	1,163	31	(2.7)	24	(2.1)	－	(0.0)		38	10	16	11	－	6	－	5
城里町	男	48	－	(0.0)	2	(4.2)	－	(0.0)		－	－	－	－	－	－	－	－
	女	50	－	(0.0)	1	(2.0)	－	(0.0)		－	－	－	－	－	－	－	－
	計	98	－	(0.0)	3	(3.1)	－	(0.0)		－	－	－	－	－	－	－	－
ひたちなか市	男	640	16	(2.5)	10	(1.6)	－	(0.0)		17	6	9	2	－	－	－	2
	女	653	23	(3.5)	7	(1.1)	－	(0.0)		28	8	12	7	－	3	－	3
	計	1,293	39	(3.0)	17	(1.3)	－	(0.0)		45	14	21	9	－	3	－	5
東海村	男	188	6	(3.2)	3	(1.6)	－	(0.0)		5	－	5	－	－	－	－	－
	女	162	4	(2.5)	1	(0.6)	－	(0.0)		6	－	4	2	－	－	－	2
	計	350	10	(2.9)	4	(1.1)	－	(0.0)		11	－	9	2	－	－	－	2
常陸大宮市	男	129	4	(3.1)	3	(2.3)	－	(0.0)		4	1	3	－	－	－	－	－
	女	102	3	(2.9)	1	(1.0)	－	(0.0)		3	－	1	1	－	1	－	1
	計	231	7	(3.0)	4	(1.7)	－	(0.0)		7	1	4	1	－	1	－	1
那珂市	男	219	7	(3.2)	－	(0.0)	－	(0.0)		7	5	2	－	－	－	－	－
	女	221	7	(3.2)	4	(1.8)	－	(0.0)		8	3	3	2	－	1	－	1
	計	440	14	(3.2)	4	(0.9)	－	(0.0)		15	8	5	2	－	1	－	1
大子町	男	38	1	(2.6)	－	(0.0)	－	(0.0)		1	1	－	－	－	－	－	－
	女	26	1	(3.8)	－	(0.0)	－	(0.0)		1	－	1	－	－	－	－	－
	計	64	2	(3.1)	－	(0.0)	－	(0.0)		2	1	1	－	－	－	－	－
阿見町	男	220	10	(4.5)	6	(2.7)	－	(0.0)		9	5	2	2	－	1	－	1
	女	207	3	(1.4)	4	(1.9)	－	(0.0)		4	－	3	1	－	－	－	1
	計	427	13	(3.0)	10	(2.3)	－	(0.0)		13	5	5	3	－	1	－	2
かすみがうら市	男	287	14	(4.9)	2	(0.7)	－	(0.0)		14	9	2	3	－	1	－	3
	女	270	13	(4.8)	2	(0.7)	－	(0.0)		17	11	1	5	－	2	－	2
	計	557	27	(4.8)	4	(0.7)	－	(0.0)		31	20	3	8	－	3	－	5
つくば市	男	2,750	161	(5.9)	58	(2.1)	－	(0.0)		171	100	44	26	1	10	－	11
	女	2,445	85	(3.5)	29	(1.2)	－	(0.0)		96	58	11	27	－	3	－	12
	計	5,195	246	(4.7)	87	(1.7)	－	(0.0)		267	158	55	53	1	13	－	23

単位:人(%)

市町村名	性別	一次スクリーニング								二次スクリーニング							
		受診者	要二次検診対象者数		要精密検査対象者数		その他の指導			受診者	1	2	3	4	5	6	
																A	B
つくばみらい市	男	309	11	(3.6)	7	(2.3)	−	(0.0)		13	7	1	5	1	−	−	−
	女	271	6	(2.2)	6	(2.2)	−	(0.0)		9	2	1	6	−	1	−	5
	計	580	17	(2.9)	13	(2.2)	−	(0.0)		22	9	2	11	1	1	−	5
筑西市	男	788	33	(4.2)	15	(1.9)	5	(0.6)		36	8	14	14	−	1	9	3
	女	772	17	(2.2)	14	(1.8)	10	(1.3)		23	3	4	16	−	2	9	6
	計	1,560	50	(3.2)	29	(1.9)	15	(1.0)		59	11	18	30	−	3	18	9
結城市	男	233	5	(2.1)	5	(2.1)	1	(0.4)		6	2	1	2	1	1	1	−
	女	191	6	(3.1)	5	(2.6)	1	(0.5)		7	1	2	4	−	−	4	−
	計	424	11	(2.6)	10	(2.4)	2	(0.5)		13	3	3	6	1	1	5	−
桜川市	男	310	18	(5.8)	5	(1.6)	−	(0.0)		18	7	7	4	−	2	−	−
	女	272	8	(2.9)	3	(1.1)	−	(0.0)		9	4	4	1	−	−	−	2
	計	582	26	(4.5)	8	(1.4)	−	(0.0)		27	11	11	5	−	2	−	2
常総市	男	219	13	(5.9)	6	(2.7)	−	(0.0)		13	7	5	1	−	−	−	1
	女	239	14	(5.9)	2	(0.8)	−	(0.0)		15	6	5	4	−	1	−	3
	計	458	27	(5.9)	8	(1.7)	−	(0.0)		28	13	10	5	−	1	−	4
下妻市	男	160	11	(6.9)	3	(1.9)	−	(0.0)		10	6	2	2	−	1	−	1
	女	166	3	(1.8)	3	(1.8)	−	(0.0)		3	3	−	−	−	−	−	−
	計	326	14	(4.3)	6	(1.8)	−	(0.0)		13	9	2	2	−	1	−	1
八千代町	男	90	3	(3.3)	−	(0.0)	−	(0.0)		5	4	1	−	−	−	−	1
	女	84	4	(4.8)	−	(0.0)	−	(0.0)		5	3	1	1	−	−	−	1
	計	174	7	(4.0)	−	(0.0)	−	(0.0)		10	7	2	1	−	−	−	2
坂東市	男	182	9	(4.9)	3	(1.6)	−	(0.0)		12	3	7	2	−	−	−	2
	女	179	4	(2.2)	−	(0.0)	−	(0.0)		8	1	2	5	−	1	−	4
	計	361	13	(3.6)	3	(0.8)	−	(0.0)		20	4	9	7	−	1	−	6
古河市	男	542	21	(3.9)	8	(1.5)	−	(0.0)		23	8	10	5	1	1	−	3
	女	511	11	(2.2)	15	(2.9)	−	(0.0)		16	4	4	7	1	3	−	4
	計	1,053	32	(3.0)	23	(2.2)	−	(0.0)		39	12	14	12	2	4	−	7
五霞町	男	21	2	(9.5)	−	(0.0)	−	(0.0)		2	−	−	2	−	−	−	2
	女	20	−	(0.0)	1	(5.0)	−	(0.0)		−	−	−	−	−	−	−	−
	計	41	2	(4.9)	1	(2.4)	−	(0.0)		2	−	−	2	−	−	−	2
境町	男	95	3	(3.2)	1	(1.1)	−	(0.0)		3	2	1	−	−	−	−	−
	女	97	3	(3.1)	−	(0.0)	−	(0.0)		3	−	2	1	−	1	−	−
	計	192	6	(3.1)	1	(0.5)	−	(0.0)		6	2	3	1	−	1	−	−

表5-2-6 市町村別実績（一次・二次スクリーニング検診）

（中学校）　　単位：人（％）

市町村名	性別	一次スクリーニング				二次スクリーニング							
		受診者	要二次検診対象者数	要精密検査対象者数	その他の指導	受診者	1	2	3	4	5	6	
												A	B
合計	**男**	**6,168**	**326 (5.3)**	**77 (1.2)**	**11 (0.2)**	**350**	**129**	**122**	**90**	**1**	**29**	**11**	**50**
	女	**5,724**	**229 (4.0)**	**69 (1.2)**	**9 (0.2)**	**256**	**115**	**67**	**70**	**1**	**26**	**9**	**32**
	計	**11,892**	**555 (4.7)**	**146 (1.2)**	**20 (0.2)**	**606**	**244**	**189**	**160**	**2**	**55**	**20**	**82**
石岡市	男	290	18 (6.2)	3 (1.0)	－ (0.0)	18	4	9	5	－	1	1	4
	女	271	10 (3.7)	4 (1.5)	－ (0.0)	10	7	2	1	－	1	－	－
	計	561	28 (5.0)	7 (1.2)	－ (0.0)	28	11	11	6	－	2	1	4
小美玉市	男	194	9 (4.6)	2 (1.0)	－ (0.0)	9	7	1	1	－	－	－	1
	女	207	8 (3.9)	2 (1.0)	－ (0.0)	7	6	1	－	－	－	－	－
	計	401	17 (4.2)	4 (1.0)	－ (0.0)	16	13	2	1	－	－	－	1
笠間市	男	289	13 (4.5)	6 (2.1)	－ (0.0)	14	5	5	4	－	1	－	2
	女	265	8 (3.0)	－ (0.0)	－ (0.0)	8	5	－	2	－	1	－	1
	計	554	21 (3.8)	6 (1.1)	－ (0.0)	22	10	5	6	－	2	－	3
城里町	男	61	8 (13.1)	－ (0.0)	－ (0.0)	9	5	4	－	－	－	－	－
	女	64	2 (3.1)	2 (3.1)	－ (0.0)	2	1	－	1	－	－	－	1
	計	125	10 (8.0)	2 (1.6)	－ (0.0)	11	6	4	1	－	－	－	1
ひたちなか市	男	654	42 (6.4)	2 (0.3)	－ (0.0)	45	14	19	9	－	7	－	5
	女	614	24 (3.9)	3 (0.5)	－ (0.0)	26	6	12	7	－	3	－	5
	計	1,268	66 (5.2)	5 (0.4)	－ (0.0)	71	20	31	16	－	10	－	10
東海村	男	221	10 (4.5)	1 (0.5)	－ (0.0)	11	7	2	2	－	－	－	1
	女	157	3 (1.9)	2 (1.3)	－ (0.0)	4	2	2	－	－	－	－	－
	計	378	13 (3.4)	3 (0.8)	－ (0.0)	15	9	4	2	－	－	－	1
常陸大宮市	男	157	4 (2.5)	4 (2.5)	－ (0.0)	4	2	1	1	－	－	－	1
	女	137	1 (0.7)	－ (0.0)	－ (0.0)	2	2	－	－	－	－	－	－
	計	294	5 (1.7)	4 (1.4)	－ (0.0)	6	4	1	1	－	－	－	1
那珂市	男	208	8 (3.8)	1 (0.5)	－ (0.0)	9	4	1	4	－	－	－	3
	女	204	8 (3.9)	1 (0.5)	－ (0.0)	10	2	2	6	－	4	－	1
	計	412	16 (3.9)	2 (0.5)	－ (0.0)	19	6	3	10	－	4	－	4
大子町	男	56	1 (1.8)	－ (0.0)	－ (0.0)	1	－	1	－	－	－	－	－
	女	37	2 (5.4)	1 (2.7)	－ (0.0)	2	1	1	－	－	－	－	－
	計	93	3 (3.2)	1 (1.1)	－ (0.0)	3	1	2	－	－	－	－	－
阿見町	男	191	6 (3.1)	6 (3.1)	－ (0.0)	6	1	3	2	－	1	－	1
	女	202	7 (3.5)	2 (1.0)	－ (0.0)	7	4	1	2	－	－	－	2
	計	393	13 (3.3)	8 (2.0)	－ (0.0)	13	5	4	4	－	1	－	3
かすみがうら市	男	192	12 (6.3)	3 (1.6)	－ (0.0)	13	4	1	6	－	4	－	3
	女	158	7 (4.4)	3 (1.9)	－ (0.0)	8	5	1	1	－	2	－	1
	計	350	19 (5.4)	6 (1.7)	－ (0.0)	21	9	2	7	－	6	－	4
つくば市	男	1,119	69 (6.2)	18 (1.6)	－ (0.0)	68	39	16	11	－	3	－	8
	女	1,024	44 (4.3)	17 (1.7)	－ (0.0)	47	30	4	13	－	6	－	6
	計	2,143	113 (5.3)	35 (1.6)	－ (0.0)	115	69	20	24	－	9	－	14

単位:人(％)

市町村名	性別	一次スクリーニング				二次スクリーニング							
		受診者	要二次検診対象者数	要精密検査対象者数	その他の指導	受診者	1	2	3	4	5	6	
												A	B
つくばみらい市	男	224	8 (3.6)	2 (0.9)	− (0.0)	9	5	1	3	−	1	−	1
	女	210	10 (4.8)	2 (1.0)	− (0.0)	10	5	1	4	−	−	−	3
	計	434	18 (4.1)	4 (0.9)	− (0.0)	19	10	2	7	−	1	−	4
筑西市	男	429	13 (3.0)	7 (1.6)	8 (1.9)	17	−	4	12	1	−	8	1
	女	373	16 (4.3)	4 (1.1)	7 (1.9)	19	2	6	11	−	1	5	1
	計	802	29 (3.6)	11 (1.4)	15 (1.9)	36	2	10	23	1	1	13	2
結城市	男	234	9 (3.8)	2 (0.9)	3 (1.3)	10	3	4	3	−	1	2	−
	女	211	9 (4.3)	7 (3.3)	2 (0.9)	10	3	3	4	−	−	4	−
	計	445	18 (4.0)	9 (2.0)	5 (1.1)	20	6	7	7	−	1	6	−
桜川市	男	163	11 (6.7)	4 (2.5)	− (0.0)	13	1	6	6	−	3	−	2
	女	150	10 (6.7)	2 (1.3)	− (0.0)	11	7	2	1	−	1	−	1
	計	313	21 (6.7)	6 (1.9)	− (0.0)	24	8	8	7	−	4	−	3
常総市	男	263	16 (6.1)	2 (0.8)	− (0.0)	17	4	10	3	−	2	−	2
	女	268	8 (3.0)	3 (1.1)	− (0.0)	10	6	3	1	−	1	−	−
	計	531	24 (4.5)	5 (0.9)	− (0.0)	27	10	13	4	−	3	−	2
下妻市	男	196	13 (6.6)	2 (1.0)	− (0.0)	13	6	4	3	−	1	−	2
	女	167	6 (3.6)	3 (1.8)	− (0.0)	9	−	3	6	1	2	−	3
	計	363	19 (5.2)	5 (1.4)	− (0.0)	22	6	7	9	1	3	−	5
八千代町	男	89	9 (10.1)	1 (1.1)	− (0.0)	9	4	2	3	−	−	−	4
	女	77	4 (5.2)	− (0.0)	− (0.0)	4	2	1	1	−	−	−	2
	計	166	13 (7.8)	1 (0.6)	− (0.0)	13	6	3	4	−	−	−	6
坂東市	男	232	12 (5.2)	1 (0.4)	− (0.0)	12	2	10	−	−	−	−	−
	女	215	9 (4.2)	1 (0.5)	− (0.0)	13	3	9	1	−	1	−	−
	計	447	21 (4.7)	2 (0.4)	− (0.0)	25	5	19	1	−	1	−	−
古河市	男	583	27 (4.6)	7 (1.2)	− (0.0)	33	10	11	11	−	4	−	8
	女	572	28 (4.9)	9 (1.6)	− (0.0)	30	15	8	7	−	2	−	5
	計	1,155	55 (4.8)	16 (1.4)	− (0.0)	63	25	19	18	−	6	−	13
五霞町	男	30	2 (6.7)	2 (6.7)	− (0.0)	3	−	2	1	−	−	−	1
	女	26	− (0.0)	− (0.0)	− (0.0)	1	−	1	−	−	−	−	−
	計	56	2 (3.6)	2 (3.6)	− (0.0)	4	−	3	1	−	−	−	1
境町	男	93	6 (6.5)	1 (1.1)	− (0.0)	7	2	5	−	−	−	−	−
	女	115	5 (4.3)	1 (0.9)	− (0.0)	6	1	4	1	−	1	−	−
	計	208	11 (5.3)	2 (1.0)	− (0.0)	13	3	9	1	−	1	−	−

表5-2-7 国・私立学校実績（心電図検査）

単位：人（%）

区分	性別	受診者	要二次検診対象者数	要精密検査対象者数	その他の指導
合　　計	**男**	**992**	**48 (4.8)**	**16 (1.6)**	**－ (0.0)**
	女	**1,600**	**62 (3.9)**	**13 (0.8)**	**－ (0.0)**
	計	**2,592**	**110 (4.2)**	**29 (1.1)**	**－ (0.0)**
私立小学校	男	151	7 (4.6)	1 (0.7)	－ (0.0)
	女	150	－ (0.0)	1 (0.7)	－ (0.0)
	計	301	7 (2.3)	2 (0.7)	－ (0.0)
国・公・私立中学校	男	225	6 (2.7)	2 (0.9)	－ (0.0)
	女	249	9 (3.6)	4 (1.6)	－ (0.0)
	計	474	15 (3.2)	6 (1.3)	－ (0.0)
私立高校・国立高等専門学校	男	603	34 (5.6)	12 (2.0)	－ (0.0)
	女	1,198	53 (4.4)	7 (0.6)	－ (0.0)
	計	1,801	87 (4.8)	19 (1.1)	－ (0.0)
国立特別支援学校	男	13	1 (7.7)	1 (7.7)	－ (0.0)
	女	3	－ (0.0)	1 (33.3)	－ (0.0)
	計	16	1 (6.3)	2 (12.5)	－ (0.0)

表5-2-8 心臓病検診所見内訳(一次スクリーニング検診)

単位:人

		小学校				中学校				特別支援学校			
		正常範囲内	要二次検診対象者	要精密検査対象者	その他の指導	正常範囲内	要二次検診対象者	要精密検査対象者	その他の指導	正常範囲内	要二次検診対象者	要精密検査対象者	その他の指導
心電図所見	計	730	577	60	11	493	515	45	15	-	-	-	-
	心室期外収縮	-	72	9	6	-	81	10	10	-	-	-	-
	上室期外収縮	16	53	3	1	13	41	1	1	-	-	-	-
	洞性不整脈	64	-	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-
	Ⅰ度房室ブロック	9	8	-	-	8	19	-	-	-	-	-	-
	Ⅱ度房室ブロック	-	2	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-
	完全右脚ブロック	1	15	8	-	3	14	5	-	-	-	-	-
	不完全右脚ブロック	230	113	11	-	206	78	4	-	-	-	-	-
	左房負荷	1	3	1	-	-	6	2	-	-	-	-	-
	右室肥大	2	73	4	-	-	37	4	-	-	-	-	-
	左室肥大	1	87	3	-	1	90	-	-	-	-	-	-
	右軸偏位	123	14	4	-	71	21	1	-	-	-	-	-
	左軸偏位	43	31	6	-	28	17	6	-	-	-	-	-
	QT,QTc延長	-	32	1	-	-	46	4	2	-	-	-	-
	PQ短縮	2	-	-	-	1	1	-	-	-	-	-	-
	WPW症候群	-	18	3	4	-	7	5	2	-	-	-	-
	QS型	9	8	1	-	10	5	1	-	-	-	-	-
	ST－T変化	1	12	-	-	1	23	-	-	-	-	-	-
	房室解離	-	5	1	-	-	4	-	-	-	-	-	-
	異所性調律	228	31	5	-	136	19	2	-	-	-	-	-
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

表5-2-9 心臓病検診所見内訳(心電図検査)

単位:人

		小学校				中学校				高等学校				特別支援学校			
		正常範囲内	要二次検診対象者	要精密検査対象者 医療機関	その他の指導	正常範囲内	要二次検診対象者	要精密検査対象者	その他の指導	正常範囲内	要二次検診対象者	要精密検査対象者	その他の指導	正常範囲内	要二次検診対象者	要精密検査対象者	その他の指導
心電図所見	計	9	7	1	−	19	13	4	−	42	61	12	−	−	−	−	−
	心室期外収縮	−	2	−	−	−	2	−	−	−	12	2	−	−	−	−	−
	上室期外収縮	−	1	−	−	2	4	−	−	7	10	−	−	−	−	−	−
	洞性不整脈	2	−	−	−	3	−	−	−	5	−	−	−	−	−	−	−
	Ⅰ度房室ブロック	−	−	−	−	−	2	−	−	−	4	1	−	−	−	−	−
	Ⅱ度房室ブロック	−	−	−	−	−	−	−	−	−	2	−	−	−	−	−	−
	完全右脚ブロック	−	−	−	−	1	1	1	−	2	1	3	−	−	−	−	−
	不完全右脚ブロック	3	1	−	−	−	3	1	−	7	7	3	−	−	−	−	−
	左房負荷	−	−	−	−	−	−	1	−	−	1	−	−	−	−	−	−
	右室肥大	−	1	−	−	−	−	−	−	−	2	1	−	−	−	−	−
	左室肥大	−	2	1	−	−	−	−	−	−	7	−	−	−	−	−	−
	右軸偏位	−	−	−	−	−	−	−	−	3	1	−	−	−	−	−	−
	左軸偏位	1	−	−	−	1	−	−	−	4	1	1	−	−	−	−	−
	ＱＴ，ＱＴｃ延長	−	−	−	−	−	−	−	−	−	5	−	−	−	−	−	−
	ＰＱ短縮	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	ＷＰＷ症候群	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−
	ＱＳ型	−	−	−	−	−	−	−	−	1	−	−	−	−	−	−	−
	ＳＴ－Ｔ変化	−	−	−	−	−	−	−	−	−	1	1	−	−	−	−	−
	房室解離	−	−	−	−	−	1	−	−	−	5	−	−	−	−	−	−
	異所性調律	3	−	−	−	11	−	1	−	13	2	−	−	−	−	−	−
	その他	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−	−

５－３ 貧血検査

5-3-1 概要

貧血とは、血液中の赤血球の数や血色素量（ヘモグロビン）が減少した状態をいう。

児童・生徒の体が著しく成長する時期では、体内で鉄の需要が高まり、その結果貧血になりやすく、顔色不良・動悸・息切れ・疲労・倦怠感・めまいなど様々な症状を起こす。成長期における心身発達に及ぼす影響として、持続力の低下や、集中力、記憶力の低下などが指摘されている。早期に貧血を発見し、食生活の改善指導や治療へとつなげることが、健全な学校生活を営むことにつながる。

また、貧血検査等の血液検査と同時に実施するヘリコバクター・ピロリ菌検査は、令和3年度は1町で実施した。

5-3-2 実施状況

令和3年度は、中学校では2市町と私立高校1校が実施し2,233人が受診した。検査結果は、貧血傾向者76人（3.4%）、白血球数異常値者数115人（5.2%）であった。また、異常項目重複者を含む総異常値者数は、448人（20.1%）であった。

貧血傾向者の割合は、男性0.3%、女性が5.9%で、女性が男性より多い傾向にあった。

また、ヘリコバクター・ピロリ菌検査は、123人が受診し、陽性者は4人（3.3%）であった。

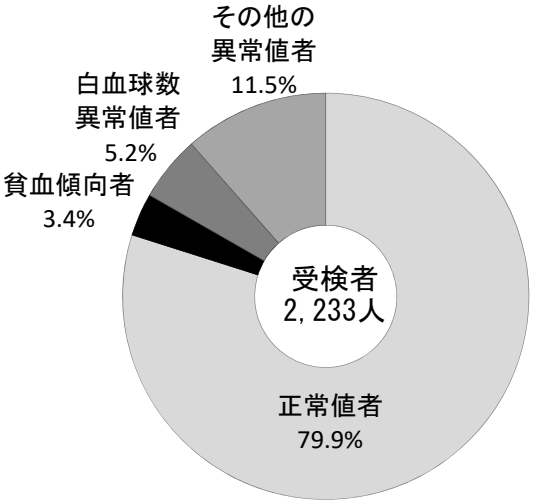


図5-3-1　貧血検査結果の割合

※結果重複者あり

5-3-3 検査方法

静　脈　か　ら　採　血

↓

自動血球計数装置による7項目検査

1 血色素量（ヘモグロビン）　2 血球容積　（ヘマトクリット）　3 赤血球数　赤血球指数（4 MCV　5 MCH　6 MCHC ）　7 白血球数

↓

基　準　値　内

基　準　値　外

↓

学　校　医　の　指　導

表5-3-1　判定基準

	血色素量（g/dL）		血球容積（%）		赤血球数（10^4/μL）		白血球数（10^3/μL）
	男	女	男	女	男	女	
小学校4～6年生	12.0　～　15.0		34.5　～　45.5		380　～　530		3.9
中学生	12.0～16.5	11.5～15.5	36.0～48.0	34.0～46.0	400～550	390～520	～
高校生	13.0～17.5	12.0～16.0	39.0～50.0	35.0～48.0	420～560	390～520	9.5

表5-3-2 年度別検査実績

単位:人(%)

年度		性別	受検者	総異常値者		貧血傾向者		白血球数異常値者	
平成	23	男	1,395	151	(10.8)	15	(1.1)	93	(6.7)
		女	1,629	245	(15.0)	118	(7.2)	120	(7.4)
		計	3,024	396	(13.1)	133	(4.4)	213	(7.0)
	24	男	1,382	212	(15.3)	20	(1.4)	111	(8.0)
		女	1,563	225	(14.4)	94	(6.0)	116	(7.4)
		計	2,945	437	(14.8)	114	(3.9)	227	(7.7)
	25	男	1,298	151	(11.6)	14	(1.1)	60	(4.6)
		女	1,642	228	(13.9)	97	(5.9)	115	(7.0)
		計	2,940	379	(12.9)	111	(3.8)	175	(6.0)
	26	男	1,345	196	(14.6)	18	(1.3)	80	(5.9)
		女	1,530	242	(15.8)	99	(6.5)	126	(8.2)
		計	2,875	438	(15.2)	117	(4.1)	206	(7.2)
	27	男	1,256	210	(16.7)	15	(1.2)	86	(6.8)
		女	1,523	226	(14.8)	92	(6.0)	116	(7.6)
		計	2,779	436	(15.7)	107	(3.9)	202	(7.3)
	28	男	1,267	164	(12.9)	11	(0.9)	63	(5.0)
		女	1,561	231	(14.8)	102	(6.5)	100	(6.4)
		計	2,828	395	(14.0)	113	(4.0)	163	(5.8)
	29	男	1,244	202	(16.2)	11	(0.9)	79	(6.4)
		女	1,401	181	(12.9)	70	(5.0)	85	(6.1)
		計	2,645	383	(14.5)	81	(3.1)	164	(6.2)
	30	男	1,242	142	(11.4)	10	(0.8)	38	(3.1)
		女	1,459	186	(12.7)	87	(6.0)	76	(5.2)
		計	2,701	328	(12.1)	97	(3.6)	114	(4.2)
令和	元	男	1,154	189	(16.4)	14	(1.2)	43	(3.7)
		女	1,341	222	(16.6)	96	(7.2)	84	(6.3)
		計	2,495	411	(16.5)	110	(4.4)	127	(5.1)
	2	男	1,131	260	(23.0)	7	(0.6)	47	(4.2)
		女	1,391	225	(16.2)	77	(5.5)	86	(6.2)
		計	2,522	485	(19.2)	84	(3.3)	133	(5.3)
	3	男	987	240	(24.3)	3	(0.3)	40	(4.1)
		女	1,246	208	(16.7)	73	(5.9)	75	(6.0)
		計	2,233	448	(20.1)	76	(3.4)	115	(5.2)

※　総異常値者数は、Hb･Ht･RBC･WBCのいずれかの項目が低値又は高値であった人の合計。貧血傾向者数は、Hb･Ht･RBCのいずれかの項目で低値を示した人の合計。（Hb：血色素量、Ht：血球容積、ＲＢＣ：赤血球数、ＷＢＣ：白血球数）

表5-3-3 検査実績（学校区分別）

（中学校）　　単位:人(%)

		受検者	総異常値者		貧血傾向者		血色素量			血球容積			赤血球数			白血球数		
							異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差
合計	男	987	240	(24.3)	3	(0.3)	55	15.04	0.99	103	44.89	2.77	184	521.37	34.92	40	6.21	1.40
	女	927	155	(16.7)	42	(4.5)	53	13.57	1.09	32	41.34	2.74	57	472.70	30.94	59	6.58	1.59
	計	1,914	395	(20.6)	45	(2.4)	108	14.33	1.28	135	43.17	3.28	241	497.80	41.03	99	6.39	1.50
水戸市	男	861	228	(26.5)	2	(0.2)	53	15.15	0.95	99	45.20	2.61	177	524.36	33.40	37	6.21	1.40
	女	792	133	(16.8)	35	(4.4)	44	13.57	1.10	28	41.39	2.73	51	474.10	30.61	49	6.57	1.56
	計	1,653	361	(21.8)	37	(2.2)	97	14.39	1.30	127	43.37	3.28	228	500.28	40.75	86	6.38	1.49
茨城町	男	126	12	(9.5)	1	(0.8)	2	14.33	0.98	4	42.76	2.89	7	500.93	38.22	3	6.17	1.38
	女	135	22	(16.3)	7	(5.2)	9	13.58	1.04	4	41.03	2.76	6	464.52	31.66	10	6.67	1.72
	計	261	34	(13.0)	8	(3.1)	11	13.94	1.08	8	41.86	2.94	13	482.10	39.38	13	6.43	1.58

（高等学校）　　単位:人(%)

		受検者	総異常値者		貧血傾向者		血色素量			血球容積			赤血球数			白血球数		
							異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差	異常値者	平均値	標準偏差
私立高校	女	319	53	(16.6)	31	(9.7)	31	13.18	1.02	10	40.45	2.49	10	453.97	29.51	16	6.73	1.40

※　総異常値者数は、Hb･Ht･RBC･WBCのいずれかの項目が低値又は高値であった人の合計。貧血傾向者数は、Hb･Ht･RBCのいずれかの項目で低値を示した人の合計。（Hb：血色素量、Ht：血球容積、ＲＢＣ：赤血球数、WBC：白血球数）

表5-3-4 ヘリコバクター・ピロリ菌検査実績

（中学校）　　単位:人(%)

		受検者	陽性者	
城里町	男	59	3	(5.1)
	女	64	1	(1.6)
	計	123	4	(3.3)

５－４ 小児生活習慣病予防健診

5-4-1 概要

内臓脂肪症候群（メタボリックシンドローム　※以下、メタボ）という疾患概念が確立され、心筋梗塞や脳梗塞など重篤な疾患の原因となることが指摘されており、生活習慣を改善することで、そのリスクが減少することが明らかになってきた。

一方、成人だけでなく児童・生徒の中にもメタボ予備群が増加しており、その原因として食生活の欧米化や生活環境の変化による、過食（カロリー過剰摂取）、運動不足等が挙げられている。

この健診は、特定の疾患を発見して医療や医学的管理を受けさせることを目的とするのではなく、子ども達の身体の状況を把握・認識し、将来発症する危険性のある疾患を生活指導によって予防することを目的としており、成人してからのメタボ予防に大きく関与しているものである。

5-4-2 実施状況

令和3年度は、14市町村で7,372人実施し、結果説明会対象者は1,832人（24.9%）で、総合判定Ⅰ、Ⅱ、Ⅲのいずれかとなった。

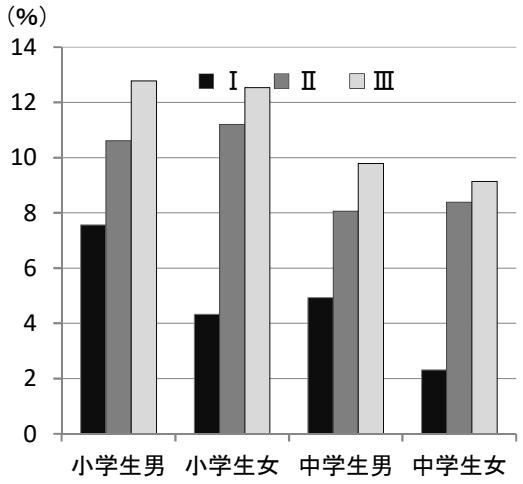


図5-4-1　小児生活習慣病予防健診区分別総合判定有所見者の割合

Ⅰ　医学的管理が必要
Ⅱ　定期的経過観察が必要
Ⅲ　食事運動を中心とした生活指導が必要

5-4-3　検査方法

事前指導		健診		判定		結果説明会（保護者対象）
①健診のお知らせ配付 ②健康づくりのポイント配付 ③調査票の配付	⇒	①調査票回収 ②身体測定値から肥満度算出 ③血圧測定 ④血液検査	⇒	①各検査項目別判定 ②総合判定 ③指導区分の決定	⇒	①結果票の見方 ②生活習慣病改善の意識改革

表 5-4-1 総合判定と指導区分等

総合判定	判定基準	指導区分	指導内容
Ⅰ（要医学的管理）	Ⅰ－１　糖尿病判定が（ａ）	Ⅰ－１	引き続いて専門医による管理を行ってください。
	Ⅰ－２　各項目のうち１項目でも（ａ） ※Ⅰ－１を除く	Ⅰ－２	専門医への受診をお勧めします。
	Ⅰ－３　どの項目にも（ａ）はないが 「脂質」「血圧」が共に（ｂ）	Ⅰ－３	専門医の管理が望ましいです。
Ⅱ（要経過観察）	どの項目にも（ａ）がなく、いずれか１項目でも（ｂ）	Ⅱ	医師、学校、家庭などが連携して生活指導を行い、数ヶ月から１年後に経過観察のため再検査を受けてください。
Ⅲ（要生活指導）	どの項目にも（ａ）（ｂ）がなく、いずれか１項目でも（ｃ）	Ⅲ	学校、家庭などの連携のもとに生活指導を行うことが望ましいです。
Ⅳ（管理不要）	「脂質」「血圧」「家族歴」が共に（ｄ）、または「脂質」「血圧」「家族歴」いずれかが（ｄ）で他の項目は全て（ｎ） （２項目が（ｄ）の場合も含む）	Ⅳ	所見はありますが、管理は不要です。ただし、次回の健診時に検査項目値の変動に留意します。
N（正常）	全ての項目が（ｎ）	N	今回の健診では異常所見が認められない。

表 5-4-2 項目別判定基準

①現病歴（糖尿病）

糖尿病有	a
〃　無	n

②家族歴

家族歴有	d
〃　無	n

③肥満度

50%以上	a
30～49.9%	b
20～29.9%	c
－19.9～19.9%	n
－20%以上	y

④－１脂質（HDL-C、TC）

		HDL-コレステロール	
		40mg/dL 以上	40mg/dL 未満
総コレステロール	280mg/dL 以上	a	a
	240～279mg/dL	b	a
	220～239mg/dL	c	b
	190～219mg/dL	d	c
	190mg/dL 未満	n	d

④－２脂質（LDL-C）

190mg/dL 以上	a
160～189mg/dL	b
140～159mg/dL	c
110～139mg/dL	d
110mg/dL 未満	n

⑤－１血圧（小学校・男女、中学校・女子）

収縮期圧（mmHg）	拡張期圧（mmHg）				
		70 未満	70～79	80～89	90 以上
145 以上					a
144～135				b	
134～120			d		
120 未満		n			

⑤－２血圧（中学校・男子）

収縮期圧（mmHg）	拡張期圧（mmHg）				
		70 未満	70～84	85～94	95 以上
150 以上					a
149～140				b	
139～120			d		
120 未満		n			

⑥肝機能（ＡＬＴ）

40 U/L 以上	a
40 U/L 未満	n

表 5-4-3 判定評価内容

判定	判　定　概　念
a	同年齢の基準からかなり大きくかけ離れている状態で病的状態である可能性があるもの
b	同年齢の基準から明らかに乖離しているもので、放置されてその状態が進行すると病的状態に至る危険性があるもの
c	同年齢の基準を超えているものではあるが異常の程度は比較的軽く、指導によって正常化する可能性が高いもの
d	同年齢の基準をやや超えているものの正常範囲とも考えられるもの
n	同年齢の基準域内にあるもの

表5-4-4 年度別健診実績

単位:人(％)

年度		受診者	結果説明会対象者		総合判定内訳				
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	N
平成	23	14,305	2,697	(18.9)	538	865	1,294	7,299	4,309
	24	13,936	2,666	(19.1)	539	908	1,219	7,151	4,119
	25	12,949	2,463	(19.0)	482	878	1,103	6,790	3,696
	26	12,764	2,391	(18.7)	429	825	1,137	6,632	3,741
	27	11,941	2,301	(19.3)	412	791	1,098	6,227	3,413
	28	11,689	2,276	(19.5)	410	762	1,104	5,871	3,542
	29	11,228	2,320	(20.7)	406	796	1,118	5,699	3,209
	30	9,531	2,049	(21.5)	404	672	973	4,817	2,665
令和	元	9,659	2,129	(22.0)	438	783	908	4,855	2,675
	2	8,845	2,273	(25.7)	490	884	899	4,460	2,112
	3	7,372	1,832	(24.9)	345	689	798	3,606	1,934

※総合判定内容

Ⅰ:医学的管理が必要　Ⅱ:定期的経過観察が必要　Ⅲ:食事運動を中心とした生活指導が必要　Ⅳ:管理不要　N:正常

表5-4-5 健診実績（総合判定別）

単位:人(％)

区分	性別	受診者	結果説明会対象者		総合判定内訳 Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	N
合計	男	3,881	1,016	(26.2)	234	354	428	1,781	1,084
	女	3,491	816	(23.4)	111	335	370	1,825	850
	計	7,372	1,832	(24.9)	345	689	798	3,606	1,934
小学校	男	1,612	499	(31.0)	122	171	206	712	401
	女	1,500	421	(28.1)	65	168	188	724	355
	計	3,112	920	(29.6)	187	339	394	1,436	756
中学校	男	2,269	517	(22.8)	112	183	222	1,069	683
	女	1,991	395	(19.8)	46	167	182	1,101	495
	計	4,260	912	(21.4)	158	350	404	2,170	1,178

※ 総合判定内容

Ⅰ:医学的管理が必要　Ⅱ:定期的経過観察が必要　Ⅲ:食事運動を中心とした生活指導が必要　Ⅳ:管理不要　N:正常

表5-4-6 健診実績（検査項目別）

単位:人(％)

	性別	受診者	有所見者	項目別有所見内訳 家族歴	肥満度	脂質(HDL-C・TC)	脂質(LDL-C)	血圧	肝機能(ALT)
合計	男	3,881	2,797	1,832	898	848	749	751	150
			(72.1)	(47.2)	(23.1)	(21.9)	(19.3)	(19.4)	(3.9)
	女	3,491	2,640	1,655	592	949	889	867	27
			(75.6)	(47.4)	(17.0)	(27.2)	(25.5)	(24.8)	(0.8)
	計	7,372	5,437	3,487	1,490	1,797	1,638	1,618	177
			(73.8)	(47.3)	(20.2)	(24.4)	(22.2)	(21.9)	(2.4)
小学校	男	1,612	1,211	778	418	484	402	292	84
			(75.1)	(48.3)	(25.9)	(30.0)	(24.9)	(18.1)	(5.2)
	女	1,500	1,145	696	297	431	389	368	19
			(76.3)	(46.4)	(19.8)	(28.7)	(25.9)	(24.5)	(1.3)
	計	3,112	2,356	1,474	715	915	791	660	103
			(75.7)	(47.4)	(23.0)	(29.4)	(25.4)	(21.2)	(3.3)
中学校	男	2,269	1,586	1,054	480	364	347	459	66
			(69.9)	(46.5)	(21.2)	(16.0)	(15.3)	(20.2)	(2.9)
	女	1,991	1,495	959	295	518	500	499	8
			(75.1)	(48.2)	(14.8)	(26.0)	(25.1)	(25.1)	(0.4)
	計	4,260	3,081	2,013	775	882	847	958	74
			(72.3)	(47.3)	(18.2)	(20.7)	(19.9)	(22.5)	(1.7)

表5-4-7 市町村別実績（総合判定内訳）

（小学校）　　単位:人(％)

市町村名	学年	性別	受診者	結果説明会対象者	総合判定内訳 I	II	III	IV	N
合計		**男**	**1,612**	**499 (31.0)**	**122**	**171**	**206**	**712**	**401**
		女	**1,500**	**421 (28.1)**	**65**	**168**	**188**	**724**	**355**
		計	**3,112**	**920 (29.6)**	**187**	**339**	**394**	**1,436**	**756**
水戸市	4	男	136	104 (76.5)	27	38	39	28	4
		女	98	79 (80.6)	11	28	40	17	2
＊受診者は対象者のみ		計	234	183 (78.2)	38	66	79	45	6
城里町	4	男	55	22 (40.0)	7	3	12	25	8
		女	48	12 (25.0)	2	7	3	28	8
		計	103	34 (33.0)	9	10	15	53	16
	5	男	－	－ －	－	－	－	－	－
		女	1	－ (0.0)	－	－	－	1	－
		計	1	－ (0.0)	－	－	－	1	－
ひたちなか市	4	男	72	34 (47.2)	10	16	8	28	10
		女	63	21 (33.3)	3	8	10	25	17
＊受診者は対象者のみ		計	135	55 (40.7)	13	24	18	53	27
常陸大宮市	4	男	124	23 (18.5)	6	6	11	60	41
		女	128	22 (17.2)	3	13	6	69	37
		計	252	45 (17.9)	9	19	17	129	78
	5	男	112	27 (24.1)	2	9	16	60	25
		女	117	25 (21.4)	3	12	10	66	26
		計	229	52 (22.7)	5	21	26	126	51
筑西市	4	男	395	86 (21.8)	14	27	45	179	130
		女	375	81 (21.6)	8	27	46	200	94
		計	770	167 (21.7)	22	54	91	379	224
桜川市	4	男	155	34 (21.9)	5	10	19	81	40
		女	126	21 (16.7)	5	9	7	74	31
		計	281	55 (19.6)	10	19	26	155	71
常総市	4	男	216	56 (25.9)	17	21	18	101	59
		女	224	56 (25.0)	10	26	20	97	71
		計	440	112 (25.5)	27	47	38	198	130

単位:人(％)

市町村名	学年	性別	受診者	結果説明会対象者	総合判定内訳				
					Ⅰ	Ⅱ	Ⅲ	Ⅳ	N
下妻市	4	男	152	49 (32.2)	10	17	22	69	34
		女	130	35 (26.9)	6	14	15	67	28
		計	282	84 (29.8)	16	31	37	136	62
八千代町	4	男	78	24 (30.8)	7	8	9	28	26
		女	83	25 (30.1)	4	7	14	34	24
		計	161	49 (30.4)	11	15	23	62	50
	5	男	10	6 (60.0)	6	－	－	2	2
		女	10	6 (60.0)	－	3	3	4	－
		計	20	12 (60.0)	6	3	3	6	2
	6	男	4	4 (100.0)	2	1	1	－	－
		女	3	3 (100.0)	1	2	－	－	－
		計	7	7 (100.0)	3	3	1	－	－
境町	4	男	103	30 (29.1)	9	15	6	51	22
		女	94	35 (37.2)	9	12	14	42	17
		計	197	65 (33.0)	18	27	20	93	39

表5-4-8 市町村別実績（総合判定内訳）

（中学校）　　単位：人（％）

市町村名	学年	性別	受診者	結果説明会対象者	総合判定内訳 I	II	III	IV	N
合計		**男**	**2,269**	**517 (22.8)**	**112**	**183**	**222**	**1,069**	**683**
		女	**1,991**	**395 (19.8)**	**46**	**167**	**182**	**1,101**	**495**
		計	**4,260**	**912 (21.4)**	**158**	**350**	**404**	**2,170**	**1,178**
水戸市	1	男	91	72 (79.1)	19	29	24	18	1
		女	68	38 (55.9)	5	12	21	25	5
＊受診者は対象者のみ		計	159	110 (69.2)	24	41	45	43	6
笠間市	1	男	254	48 (18.9)	6	17	25	134	72
		女	227	47 (20.7)	4	24	19	131	49
		計	481	95 (19.8)	10	41	44	265	121
城里町	1	男	60	16 (26.7)	6	4	6	31	13
		女	64	22 (34.4)	2	9	11	37	5
		計	124	38 (30.6)	8	13	17	68	18
ひたちなか市	1	男	46	10 (21.7)	－	2	8	26	10
		女	53	11 (20.8)	1	5	5	29	13
＊受診者は対象者のみ		計	99	21 (21.2)	1	7	13	55	23
東海村	1	男	164	26 (15.9)	3	13	10	84	54
		女	93	15 (16.1)	1	6	8	56	22
		計	257	41 (16.0)	4	19	18	140	76
常陸大宮市	1	男	143	30 (21.0)	7	11	12	68	45
		女	125	28 (22.4)	3	11	14	68	29
		計	268	58 (21.6)	10	22	26	136	74
	2	男	162	29 (17.9)	3	15	11	93	40
		女	119	20 (16.8)	4	9	7	68	31
		計	281	49 (17.4)	7	24	18	161	71
大子町	1	男	46	13 (28.3)	5	3	5	20	13
		女	24	4 (16.7)	－	1	3	9	11
		計	70	17 (24.3)	5	4	8	29	24
筑西市	1	男	395	83 (21.0)	15	24	44	154	158
		女	342	56 (16.4)	5	22	29	171	115
		計	737	139 (18.9)	20	46	73	325	273
桜川市	1	男	143	31 (21.7)	6	13	12	74	38
		女	136	21 (15.4)	2	14	5	83	32
		計	279	52 (18.6)	8	27	17	157	70

単位:人(％)

市町村名	学年	性別	受診者	結果説明会対象者	総合判定内訳 I	II	III	IV	N
常総市	1	男	229	50 (21.8)	16	14	20	105	74
		女	240	44 (18.3)	6	20	18	129	67
		計	469	94 (20.0)	22	34	38	234	141
下妻市	1	男	170	31 (18.2)	8	10	13	93	46
		女	142	25 (17.6)	1	10	14	85	32
		計	312	56 (17.9)	9	20	27	178	78
坂東市	1	男	183	33 (18.0)	8	11	14	89	61
		女	171	27 (15.8)	2	10	15	100	44
		計	354	60 (16.9)	10	21	29	189	105
八千代町	1	男	86	14 (16.3)	7	2	5	35	37
		女	73	12 (16.4)	3	4	5	45	16
		計	159	26 (16.4)	10	6	10	80	53
	2	男	5	4 (80.0)	1	3	−	1	−
		女	8	4 (50.0)	−	2	2	4	−
		計	13	8 (61.5)	1	5	2	5	−
	3	男	2	2 (100.0)	−	2	−	−	−
		女	2	2 (100.0)	1	1	−	−	−
		計	4	4 (100.0)	1	3	−	−	−
境町	1	男	90	25 (27.8)	2	10	13	44	21
		女	104	19 (18.3)	6	7	6	61	24
		計	194	44 (22.7)	8	17	19	105	45

表5-4-9 市町村別実績（項目別有所見者内訳）

（小学校）　　単位:人(％)

市町村名	学年	性別	受診者	有所見者	項目別有所見内訳					
					家族歴	肥満度	脂質 (HDL-C・TC)	脂質 (LDL-C)	血圧	肝機能 (ALT)
合計		**男**	**1,612**	**1,211 (75.1)**	**778**	**418**	**484**	**402**	**292**	**84**
		女	**1,500**	**1,145 (76.3)**	**696**	**297**	**431**	**389**	**368**	**19**
		計	**3,112**	**2,356 (75.7)**	**1,474**	**715**	**915**	**791**	**660**	**103**
水戸市	4	男	136	132 (97.1)	80	100	65	63	12	24
		女	98	96 (98.0)	63	73	47	51	18	6
＊受診者は対象者のみ		計	234	228 (97.4)	143	173	112	114	30	30
城里町	4	男	55	47 (85.5)	30	18	20	18	11	5
		女	48	40 (83.3)	24	4	17	17	22	2
		計	103	87 (84.5)	54	22	37	35	33	7
	5	男	－	－ －	－	－	－	－	－	－
		女	1	1 (100.0)	－	－	－	1	－	－
		計	1	1 (100.0)	－	－	－	1	－	－
ひたちなか市	4	男	72	62 (86.1)	45	28	29	30	13	5
		女	63	46 (73.0)	32	16	17	14	19	－
＊受診者は対象者のみ		計	135	108 (80.0)	77	44	46	44	32	5
常陸大宮市	4	男	124	83 (66.9)	54	17	31	21	24	2
		女	128	91 (71.1)	58	16	39	25	35	－
		計	252	174 (69.0)	112	33	70	46	59	2
	5	男	112	87 (77.7)	61	23	38	23	23	1
		女	117	91 (77.8)	58	15	33	22	35	－
		計	229	178 (77.7)	119	38	71	45	58	1
筑西市	4	男	395	265 (67.1)	172	65	110	91	50	7
		女	375	281 (74.9)	168	54	118	98	66	3
		計	770	546 (70.9)	340	119	228	189	116	10
桜川市	4	男	155	115 (74.2)	70	29	46	39	29	5
		女	126	95 (75.4)	47	15	33	31	35	1
		計	281	210 (74.7)	117	44	79	70	64	6
常総市	4	男	216	157 (72.7)	113	44	53	42	37	11
		女	224	153 (68.3)	106	31	43	47	42	1
		計	440	310 (70.5)	219	75	96	89	79	12

単位:人(％)

市町村名	学年	性別	受診者	有所見者	項目別有所見内訳					
					家族歴	肥満度	脂質 (HDL-C・TC)	脂質 (LDL-C)	血圧	肝機能 (ALT)
下妻市	4	男	152	118 (77.6)	68	41	46	41	41	6
		女	130	102 (78.5)	55	25	38	39	40	2
		計	282	220 (78.0)	123	66	84	80	81	8
八千代町	4	男	78	52 (66.7)	26	18	21	14	11	6
		女	83	59 (71.1)	36	20	16	14	9	2
		計	161	111 (68.9)	62	38	37	28	20	8
	5	男	10	8 (80.0)	6	5	2	3	3	4
		女	10	10 (100.0)	6	6	3	5	5	−
		計	20	18 (90.0)	12	11	5	8	8	4
	6	男	4	4 (100.0)	4	4	−	1	2	1
		女	3	3 (100.0)	1	3	1	1	1	1
		計	7	7 (100.0)	5	7	1	2	3	2
境町	4	男	103	81 (78.6)	49	26	23	16	36	7
		女	94	77 (81.9)	42	19	26	24	41	1
		計	197	158 (80.2)	91	45	49	40	77	8

表5-4-10 市町村別実績（項目別有所見者内訳）

（中学校）　　単位:人(％)

市町村名	学年	性別	受診者	有所見者	項目別有所見内訳					
					家族歴	肥満度	脂質 (HDL-C・TC)	脂質 (LDL-C)	血圧	肝機能 (ALT)
合計		男	2,269	1,586	1,054	480	364	347	459	66
		女	1,991	1,495	959	295	518	500	499	8
		計	4,260	3,081	2,013	775	882	847	958	74
水戸市	1	男	91	90	53	71	26	26	18	15
		女	68	63	45	38	10	19	15	1
＊受診者は対象者のみ		計	159	153	98	109	36	45	33	16
笠間市	1	男	254	182	129	45	41	39	63	2
		女	227	177	113	21	64	60	80	－
		計	481	359	242	66	105	99	143	2
城里町	1	男	60	47	28	10	13	18	27	2
		女	64	59	32	11	26	29	35	－
		計	124	106	60	21	39	47	62	2
ひたちなか市	1	男	46	36	30	9	3	5	6	－
		女	53	40	31	9	15	16	4	－
＊受診者は対象者のみ		計	99	76	61	18	18	21	10	－
東海村	1	男	164	110	78	22	20	20	27	2
		女	93	71	48	10	24	25	29	－
		計	257	181	126	32	44	45	56	2
常陸大宮市	1	男	143	98	70	30	22	21	24	4
		女	125	96	60	22	32	26	31	1
		計	268	194	130	52	54	47	55	5
	2	男	162	122	81	28	24	17	44	－
		女	119	88	61	12	27	18	39	－
		計	281	210	142	40	51	35	83	－
大子町	1	男	46	33	21	11	7	7	11	3
		女	24	13	8	3	4	4	4	－
		計	70	46	29	14	11	11	15	3
筑西市	1	男	395	237	159	83	57	48	46	11
		女	342	227	131	41	80	78	54	3
		計	737	464	290	124	137	126	100	14

単位:人(％)

市町村名	学年	性別	受診者	有所見者	項目別有所見内訳					
					家族歴	肥満度	脂質(HDL-C・TC)	脂質(LDL-C)	血圧	肝機能(ALT)
桜川市	1	男	143	105	71	29	27	25	39	5
		女	136	104	74	18	37	33	36	−
		計	279	209	145	47	64	58	75	5
常総市	1	男	229	155	107	46	33	37	31	9
		女	240	173	114	39	68	69	40	1
		計	469	328	221	85	101	106	71	10
下妻市	1	男	170	124	85	29	27	23	48	4
		女	142	110	61	15	40	34	51	1
		計	312	234	146	44	67	57	99	5
坂東市	1	男	183	122	80	28	27	30	29	3
		女	171	127	78	22	41	53	30	−
		計	354	249	158	50	68	83	59	3
八千代町	1	男	86	49	21	14	13	11	13	4
		女	73	57	45	11	13	14	10	−
		計	159	106	66	25	26	25	23	4
	2	男	5	5	2	3	2	1	5	1
		女	8	8	6	4	1	2	3	−
		計	13	13	8	7	3	3	8	1
	3	男	2	2	−	2	−	1	−	−
		女	2	2	1	2	1	1	2	−
		計	4	4	1	4	1	2	2	−
境町	1	男	90	69	39	20	22	18	28	1
		女	104	80	51	17	35	19	36	1
		計	194	149	90	37	57	37	64	2

表5-4-11 市町村別実績（項目別平均値）

（小学校）

市町村名	学年	性別	受診者	身長	体重	肥満度	血圧	脂質			肝機能
								TC	HDL-C	LDL-C	ALT
合計	**4**	**男**	**1,486**	**135.95**	**34.73**	**8.24**	**108.23 / 62.60**	**176.63**	**66.06**	**95.80**	**19.09**
		女	**1,369**	**136.79**	**34.03**	**5.91**	**109.31 / 64.61**	**175.68**	**64.85**	**97.23**	**14.00**
		計	**2,855**	**136.35**	**34.40**	**7.12**	**108.75 / 63.56**	**176.18**	**65.48**	**96.49**	**16.65**
水戸市	4	男	136	136.61	41.11	26.46	103.40 / 61.46	186.94	57.24	108.66	29.68
		女	98	136.51	39.92	25.06	106.26 / 63.87	184.12	55.72	110.98	20.10
＊受診者は対象者のみ		計	234	136.57	40.61	25.87	104.59 / 62.47	185.76	56.60	109.63	25.67
城里町	4	男	55	137.05	35.63	9.73	111.84 / 64.11	185.64	65.96	103.73	23.02
		女	48	138.52	34.91	5.03	114.50 / 68.38	181.48	66.92	100.94	15.08
		計	103	137.74	35.30	7.54	113.08 / 66.10	183.70	66.41	102.43	19.32
ひたちなか市	4	男	72	136.37	36.41	13.60	108.18 / 64.13	180.26	65.10	103.58	20.31
		女	63	137.04	35.63	10.29	109.05 / 65.14	171.38	61.89	98.51	13.25
＊受診者は対象者のみ		計	135	136.68	36.04	12.05	108.59 / 64.60	176.12	63.60	101.21	17.01
常陸大宮市	4	男	124	134.18	32.09	4.23	109.23 / 62.78	173.77	66.14	90.23	15.03
		女	128	133.48	30.87	3.20	108.52 / 65.04	178.09	66.91	95.20	12.77
		計	252	133.83	31.47	3.70	108.87 / 63.93	175.97	66.53	92.76	13.88
筑西市	4	男	395	132.83	31.33	4.81	105.66 / 60.56	177.15	66.21	95.76	15.77
		女	375	133.77	31.21	3.42	107.25 / 62.92	176.94	64.88	97.49	13.21
		計	770	133.29	31.27	4.13	106.43 / 61.71	177.04	65.56	96.60	14.52
桜川市	4	男	155	137.89	34.53	3.47	109.15 / 63.28	176.80	68.95	94.02	19.24
		女	126	139.50	34.78	2.90	110.97 / 65.01	175.81	67.98	94.48	13.60
		計	281	138.61	34.64	3.21	109.96 / 64.06	176.36	68.52	94.23	16.71
常総市	4	男	216	137.28	35.39	7.01	110.04 / 62.97	170.63	65.26	92.22	18.46
		女	224	138.82	34.70	3.81	110.79 / 64.44	169.48	64.12	93.54	12.52
		計	440	138.06	35.04	5.38	110.42 / 63.72	170.05	64.68	92.90	15.43
下妻市	4	男	152	138.46	36.95	8.92	111.10 / 64.56	175.71	69.79	93.36	18.53
		女	130	139.45	35.57	5.06	111.03 / 65.79	175.61	68.00	95.71	16.03
		計	282	138.92	36.31	7.14	111.07 / 65.13	175.66	68.96	94.44	17.38
八千代町	4	男	78	137.76	36.39	8.22	108.24 / 62.31	173.91	67.68	94.35	19.13
		女	83	137.41	35.04	8.00	108.14 / 63.83	170.84	63.70	95.17	14.30
		計	161	137.58	35.70	8.11	108.19 / 63.09	172.33	65.63	94.77	16.64
境町	4	男	103	137.45	35.27	6.39	112.01 / 65.40	172.92	68.34	90.96	21.71
		女	94	139.98	36.28	5.47	112.21 / 68.14	177.48	66.54	98.28	13.47
		計	197	138.66	35.75	5.95	112.11 / 66.71	175.10	67.48	94.45	17.78

表5-4-12 市町村別実績（項目別平均値）
（中学校）

市町村名	学年	性別	受診者	身長	体重	肥満度	血圧	脂質			肝機能
								TC	HDL-C	LDL-C	ALT
合計	**1**	**男**	**2,100**	**155.90**	**48.51**	**5.18**	**111.51 / 61.88**	**164.08**	**63.38**	**88.41**	**17.00**
		女	**1,862**	**152.86**	**46.33**	**2.13**	**109.27 / 64.91**	**173.77**	**65.67**	**95.81**	**11.88**
		計	**3,962**	**154.47**	**47.49**	**3.74**	**110.46 / 63.30**	**168.64**	**64.46**	**91.88**	**14.59**
水戸市	1	男	91	155.99	59.40	28.33	112.33 / 61.18	165.57	53.41	97.12	26.42
		女	68	153.13	54.97	20.86	109.46 / 64.22	163.50	54.37	96.65	12.35
＊受診者は対象者のみ		計	159	154.77	57.51	25.14	111.10 / 62.48	164.69	53.82	96.92	20.40
笠間市	1	男	254	157.01	48.11	2.47	111.58 / 63.71	166.33	65.89	87.99	15.53
		女	227	153.22	46.34	1.13	109.48 / 66.82	173.76	66.07	95.40	11.75
		計	481	155.22	47.28	1.84	110.59 / 65.18	169.84	65.98	91.49	13.75
城里町	1	男	60	156.60	48.12	3.52	120.70 / 64.10	174.05	64.90	95.48	18.53
		女	64	152.67	47.48	4.64	117.84 / 68.41	182.72	66.02	104.91	11.77
		計	124	154.57	47.79	4.10	119.23 / 66.32	178.52	65.48	100.35	15.04
ひたちなか市	1	男	46	157.34	48.67	3.14	108.57 / 59.61	157.91	61.17	87.00	15.04
		女	53	152.76	46.27	1.81	103.30 / 60.58	174.83	62.79	103.15	10.81
＊受診者は対象者のみ		計	99	154.88	47.39	2.43	105.75 / 60.13	166.97	62.04	95.65	12.78
東海村	1	男	164	156.58	47.19	1.37	110.58 / 62.77	159.51	63.08	85.01	16.02
		女	93	154.19	44.39	-4.65	108.66 / 66.40	172.11	65.60	94.86	12.34
		計	257	155.72	46.17	-0.81	109.88 / 64.08	164.07	63.99	88.57	14.69
常陸大宮市	1	男	143	152.02	45.99	6.09	108.99 / 61.72	161.03	60.79	84.30	15.42
		女	125	151.08	44.13	1.76	107.99 / 64.88	175.64	66.25	92.22	11.94
		計	268	151.58	45.12	4.07	108.52 / 63.19	167.85	63.34	87.99	13.79
大子町	1	男	46	154.64	49.77	9.01	113.26 / 61.85	164.00	59.22	90.22	17.65
		女	24	149.74	42.30	-0.22	109.08 / 63.00	171.46	64.17	93.29	11.08
		計	70	152.96	47.21	5.84	111.83 / 62.24	166.56	60.91	91.27	15.40
筑西市	1	男	395	152.80	46.07	4.73	108.32 / 60.24	162.52	62.42	87.47	16.27
		女	342	151.98	45.50	2.86	107.06 / 63.07	171.04	64.40	94.11	11.34
		計	737	152.42	45.81	3.86	107.73 / 61.55	166.47	63.34	90.55	13.98
桜川市	1	男	143	159.25	50.24	3.54	113.65 / 63.77	166.00	64.97	88.61	16.53
		女	136	154.37	46.50	-0.53	110.47 / 66.69	177.68	68.61	96.26	12.09
		計	279	156.87	48.41	1.56	112.10 / 65.19	171.70	66.74	92.34	14.37
常総市	1	男	229	157.22	49.27	4.55	112.29 / 60.65	164.62	64.21	90.16	17.28
		女	240	152.91	46.18	1.36	110.80 / 64.46	174.43	64.86	98.94	11.92
		計	469	155.01	47.69	2.92	111.53 / 62.60	169.64	64.54	94.65	14.54
下妻市	1	男	170	156.94	48.09	2.84	114.67 / 62.72	164.40	65.98	86.52	16.26
		女	142	152.77	45.62	0.23	111.91 / 66.39	177.50	71.06	94.20	12.58
		計	312	155.04	46.97	1.65	113.41 / 64.39	170.36	68.29	90.02	14.59
坂東市	1	男	183	156.98	48.90	4.19	111.01 / 61.73	164.27	63.75	89.58	16.49
		女	171	153.23	47.09	2.61	107.77 / 63.99	173.33	66.47	96.40	12.02
		計	354	155.17	48.03	3.42	109.44 / 62.82	168.65	65.06	92.88	14.33

市 町 村 名	学年	性別	受診者	身長	体重	肥満度	血圧	脂質			肝機能
								ＴＣ	ＨＤＬ-Ｃ	ＬＤＬ-Ｃ	ＡＬＴ
八 千 代 町	1	男	86	156.76	49.16	5.49	110.83 / 60.01	162.98	63.47	87.67	22.19
		女	73	154.04	48.15	3.61	106.75 / 61.64	171.45	64.07	94.53	12.04
		計	159	155.51	48.70	4.62	108.96 / 60.76	166.87	63.74	90.82	17.53
境 町	1	男	90	157.06	50.08	7.34	114.90 / 63.58	168.48	67.01	89.80	16.26
		女	104	153.29	46.55	1.35	111.39 / 66.92	173.88	67.88	92.40	12.24
		計	194	155.04	48.19	4.13	113.02 / 65.37	171.37	67.48	91.20	14.10

５－５ 寄生虫卵検査

5-5-1 概要

寄生虫卵検査は、保卵者を早期に発見して寄生虫の駆除や集団感染を防止するため、学校保健安全法に基づいて幼児・児童を対象に実施していた。近年は医療技術の進歩や、保健医療の状況変化に伴い、寄生虫卵保卵者の割合は大きく低下している。そのような時代背景を受け、学校保健安全法施行規則の一部改正が施行され、平成28年4月1日から健康診断の必須項目から寄生虫卵検査が廃止された。

5-5-2 実施状況

平成28年4月1日から健康診断の必須項目から寄生虫卵検査が廃止されたことに伴い、当協会の検査実施数も大幅に減少した。平成29年から令和2年における実績はなかったが、令和３年度から幼稚園児を対象に628名を再開した。

5-5-3 検査方法

当協会の寄生虫卵検査は、 蟯虫卵検査のみ実施している。検査法はセロハンテープ2回法による検鏡検査を実施している。

表5-5-1 年度別検査実績

年度		蟯虫卵検査		
		受検者	保卵者	
平成	23	78,168	18	(0.02)
	24	76,630	12	(0.02)
	25	75,846	22	(0.03)
	26	77,169	8	(0.01)
	27	74,873	11	(0.01)
	28	6,230	－	(0.00)
	29	－	－	－
	30	－	－	－
令和	元	－	－	－
	2	－	－	－
	3	628	－	(0.00)

表5-5-2 検査実績(学校区分別)

単位:人(%)

区分	蟯虫卵検査		
	受検者	保卵者	
合　　計	**628**	**－**	**(0.00)**
保育所・幼稚園	628	－	(0.00)

表5-5-3 市町村別実績

単位:人(%)

市町村名		蟯虫卵検査		
		受検者	保卵者	
合　計	**幼**	**628**	**－**	**(0.00)**
	計	**628**	**－**	**(0.00)**
つくば市	幼	628	－	(0.00)
	計	628	－	(0.00)

６　母 子 保 健

６－１　先天性代謝異常等検査

6-1-1 概要

先天性代謝異常等検査は、放置すると知的障害など重篤な障害をきたす疾患を、乾燥ろ紙血によるスクリーニング検査を行い、異常を早期発見し治療することにより、障害の発現を予防することを目的として実施している。

当協会では、茨城県からの受託事業として「茨城県先天性代謝異常等検査事業実施要領」に基づき、県内の医療機関で生まれた新生児を対象に検査を実施している。

また、平成25年度から導入したタンデムマス法では、平成30年度に脂肪酸代謝異常症1疾患を加え、治療可能な20疾患を対象に検査を実施している。

6-1-2 実施状況

令和3年度の検査実績における初回検査者は、17,318人で、前年度より586人減少した。要精密検査者は23人(0.13%)で、精密検査結果は、治療不要6人、要治療11人、異常なし7人であった。

対象疾患確定患児の内訳は、アミノ酸代謝異常症1人、糖代謝異常症3人、先天性副腎過形成症2人、先天性甲状腺機能低下症2人であった。

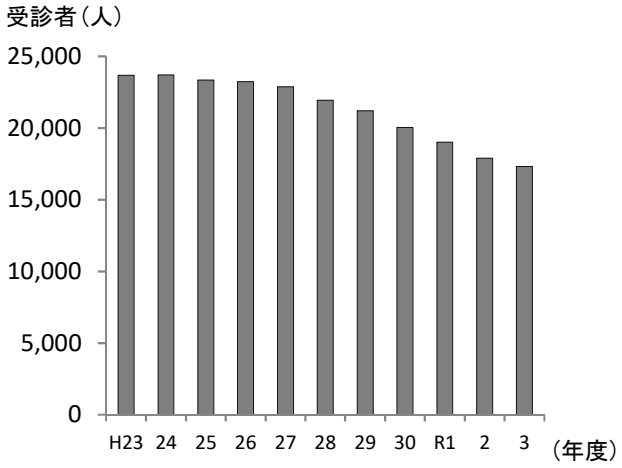


図6-1-1　先天性代謝異常等検査
初回受付実績の年度推移

6-1-3 検査方法

申込みのあった新生児の踵（かかと）から日齢４～６に血液を採取し、20疾患（表6-1-1）について検査を実施する。

先天性代謝異常等検査フローチャート

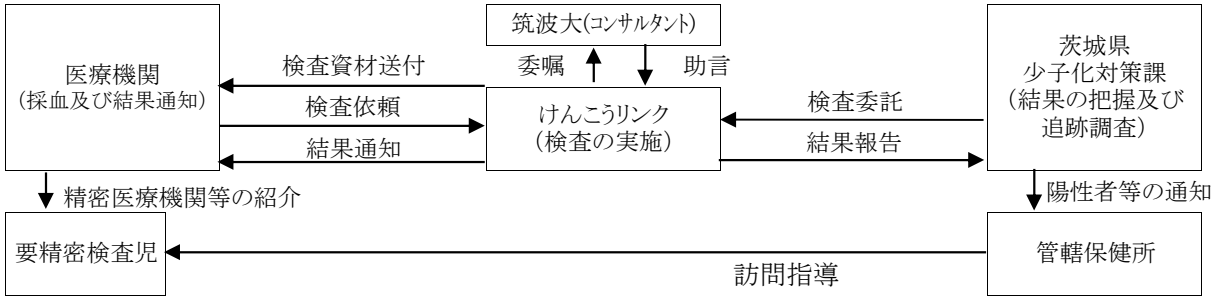


表6-1-1　先天性代謝異常等検査項目一覧

疾患名	指標	測定方法
アミノ酸代謝異常症（5疾患）		タンデムマス法
フェニルケトン尿症	Phe	
メープルシロップ尿症（楓糖尿症）	Leu+Ile、 Val	
ホモシスチン尿症	Met	
シトルリン血症Ⅰ型	Cit	
アルギニノコハク酸尿症	Cit	
有機酸代謝異常症（7疾患）		
メチルマロン酸血症	C3、 C3/C2	
プロピオン酸血症	C3、 C3/C2	
イソ吉草酸血症	C5	
メチルクロトニルグリシン尿症	C5-OH	
ヒドロキシメチルグルタル酸（HMG）血症	C5-OH	
複合カルボキシラーゼ欠損症	C5-OH	
グルタル酸血症Ⅰ型	C5-DC	
脂肪酸代謝異常症（5疾患）		
MCAD欠損症	C8、 C8/C10	
VLCAD欠損症	C14:1、 C14:1/C2	
TFP/LCHAD欠損症	C16-OH、 C18:1-OH	
CPT1欠損症	C0/（C16+C18）	
CPT2欠損症	（C16+C18:1）/C2、C14/C3	
糖代謝異常症		酵素法
ガラクトース血症	Gal、Gal-1-P	
内分泌疾患（2疾患）		ELISA法 （酵素免疫測定法）
先天性甲状腺機能低下症	TSH	
先天性副腎過形成症	17-OHP	

表6-1-2 年度別検査実績

単位:件

年度		初回受付件数	要精密検査者	確定患児	疾患内訳						
					アミノ酸代謝異常症	有機酸代謝異常症	脂肪酸代謝異常症	糖代謝異常症	先天性副腎過形成症	先天性甲状腺機能低下症	その他
平成	23	23,685	16	10	−	−	−	−	1	9	−
	24	23,703	10	4	−	−	−	−	−	4	−
	25	23,345	33	15	−	−	−	−	−	15	−
	26	23,239	32	23	3	1	1	2	3	12	1
	27	22,878	24	12	−	1	−	−	−	11	−
	28	21,937	25	4	1	−	−	−	1	2	−
	29	21,202	19	11	−	−	−	1	−	9	1
	30	20,041	15	9	−	−	−	1	2	5	1
令和	元	19,023	12	4	−	1	1	−	2	−	−
	2	17,904	24	13	2	−	−	2	−	9	−
	3	17,318	23	8	1	−	−	3	2	2	−

※　平成25年度からタンデムマス法導入により、アミノ酸代謝異常症2疾患、有機酸代謝異常症7疾患、脂肪酸代謝異常症4疾患が加わり、平成30年度には脂肪酸代謝異常症1疾患が加わった。

※　疾患内訳については、令和5年3月末日現在で集計。

表6-1-3 検査実績（検査項目別）

単位:件

区分	タンデムマス法先天性代謝異常検査											
疾患名等	アミノ酸代謝異常											
	ﾌｪﾆﾙｹﾄﾝ尿症			ﾒｰﾌﾟﾙｼﾛｯﾌﾟ尿症（楓糖尿症）			ﾎﾓｼｽﾁﾝ尿症			ｼﾄﾙﾘﾝ血症1型/ｱﾙｷﾞﾆﾉｺﾊｸ酸尿症		
判定	正常	要再検査	要精密検査	正常	要再検査	要精密検査	正常	要再検査	要精密検査	正常	要再検査	要精密検査
合計	**17,371**	**2**	**1**	**17,369**	**5**	**－**	**17,373**	**－**	**1**	**17,370**	**3**	**－**
初回受付	16,965	2	－	16,962	5	－	16,966	－	1	16,964	3	－
＊再検受付	406	－	1	407	－	－	407	－	－	406	－	－

区分	タンデムマス法先天性代謝異常検査											
疾患名等	有機酸代謝異常											
	ﾒﾁﾙﾏﾛﾝ酸血症/ﾌﾟﾛﾋﾟｵﾝ酸血症			ｲｿ吉草酸血症			ﾒﾁﾙｸﾛﾄﾆﾙｸﾞﾘｼﾝ尿症/ﾋﾄﾞﾛｷｼﾒﾁﾙｸﾞﾙﾀﾙ酸血症/複合ｶﾙﾎﾞｷｼﾗｰｾﾞ欠損症			ｸﾞﾙﾀﾙ酸血症1型		
判定	正常	要再検査	要精密検査	正常	要再検査	要精密検査	正常	要再検査	要精密検査	正常	要再検査	要精密検査
合計	**17,369**	**5**	**－**	**17,365**	**9**	**1**	**17,370**	**1**	**1**	**17,342**	**32**	**－**
初回受付	16,962	5	－	16,959	9	1	16,966	1	－	16,936	32	－
＊再検受付	407	－	－	406	－	－	404	－	1	406	－	－

区分	タンデムマス法先天性代謝異常検査											
疾患名等	脂肪酸代謝異常											
	MCAD欠損症			VLCAD欠損症			TFP/LCHAD欠損症			CPT1欠損症		
判定	正常	要再検査	要精密検査	正常	要再検査	要精密検査	正常	要再検査	要精密検査	正常	要再検査	要精密検査
合計	**17,371**	**2**	**－**	**17,370**	**4**	**－**	**17,374**	**－**	**－**	**17,374**	**－**	**－**
初回受付	16,965	2	－	16,963	4	－	16,967	－	－	16,967	－	－
＊再検受付	406	－	－	407	－	－	407	－	－	407	－	－

区分	タンデムマス法先天性代謝異常検査			
疾患名等	脂肪酸代謝異常			低体重検体・不備検体
	CPT2欠損症			
判定	正常	要再検査	要精密検査	
合計	**17,372**	**2**	**1**	**346**
初回受付	16,966	2	1	346
*再検受付	406	-	-	-

区分	先天性代謝異常検査						
疾患名等	糖代謝異常症			内分泌疾患			低体重検体・不備検体
	ガラクトース血症			先天性副腎過形成症			
判定	正常	要再検査	要精密検査	正常	要再検査	要精密検査	
合計	**17,308**	**125**	**3**	**17,303**	**209**	**6**	**258**
初回受付	16,844	125	1	16,845	209	4	258
*再検受付	464	-	2	458	-	2	-

区分	先天性甲状腺機能低下症			
疾患名等	内分泌疾患			低体重検体・不備検体
	先天性甲状腺機能低下症			
判定	正常	要再検査	要精密検査	
合計	**17,298**	**154**	**10**	**346**
初回受付	16,814	154	4	346
*再検受付	484	-	6	-

＊　再検受付は、疾患の疑いによる再検査数と、低体重・不備による再検査数の合計
（初回受付が前年度の検体を含む）

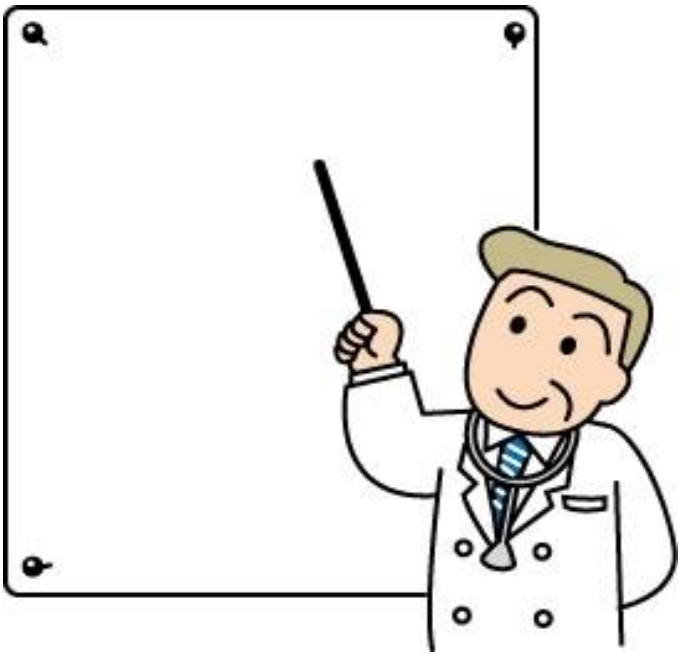
表6-1-4 精密検査結果

単位:件

マス・スクリーニング結果	要精密検査者	精密検査結果内訳				追跡中
		治療不要	要治療	要観察	異常なし	
合計	**23**	**6**	**11**	**－**	**7**	**－**
アミノ酸代謝異常症の疑い	2 ※	2	－	－	－	－
有機酸代謝異常症の疑い	2	1	－	－	1	－
脂肪酸代謝異常症の疑い	1	－	－	－	1	－
糖代謝異常症の疑い	3 ※	－	2	－	1	－
内分泌疾患の疑い	16	3	9	－	4	－

精密検査結果内訳については、令和5年3月末日現在で集計。
※ 1件糖代謝異常症の疑いと重複

７　研究会･学会への発表



７－１　研究会・学会への発表

主題	発表課	学会等	発表日
新型コロナウイルス感染症防止対策と予約健診について	健診二課	第55回 予防医学 技術研究会議 （オンライン開催）	R4.2.17
第3期特定健康診査における眼底検査に関する検討	健診二課		
乳房構成別に見たマンモグラフィ検診成績の検討	放射線課		
腸内細菌検査におけるPCR法導入前後の腸管出血性大腸菌の検出状況について	検査一課		
情報機器作業健康診断における健診結果と自覚症状の関連性について	健康管理課		

新型コロナウイルス感染防止対策と予約健診について

（公財）茨城県総合健診協会　○菅　　祥子　岩島　明子　菊池 有梨夏　山口　晴代
田所 美和子　根本 ひろみ　小川　　守

はじめに

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、健診にも多大な影響を及ぼしている。当支部では2020年（4月より運用開始）に、健診全体と検査項目ごとに定めた「新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル」（表1）を作成した（現在、第5版）。

また、密を回避するため、時間帯ごとに受付人数を制限した予約健診を実施している。

しかし、受診者の受診控え等の影響で予約数が少ない場合もあり、予約数に応じた適切なスタッフ数で、効率的な健診を実施することとした。

今回、当支部の感染防止対策と、予約健診を円滑に実施するための工夫について報告する。

表1　感染防止対策マニュアル第5版の主な内容

アルコール消毒 ・受診者の触れた部分（検査機器、肌に触れる資材）は、受診者ごとにアルコールで消毒を行う。
飛沫感染対策 ・受診者と対面する検査場所には、アクリル板を設置する。 ・アクリル板が設置困難な場合、フェイスシールドを使用する。
抗菌加工 ・受診者が使用するボールペンやバインダー等は、抗菌加工を行う（ボールペンは消毒済・使用済で分別する）。
受診者間の感染対策 ・採血（採血枕）や心電図（心電図用枕、臥床時）では、紙タオルやロールシーツを、受診者ごとに交換して使用する。
診察室での工夫 ・医師と受診者の間に、ビニールでシールドを設置する。 ・フェイスシールドやアルコール綿、使い捨て手袋を設置する。 ・組立のスクリーンを使用する場合は、カーテンの裾を上げて換気に配慮する。
健診会場での工夫 ・会場換気、イスの間隔を十分に確保する。 ・手指消毒や感染対策の看板を掲示する。

予約健診について

1　予約健診の体制

2019年までは特定健康診査（以下、「特定健診」）の1日あたりの実施目標人数を240名/4時間とし、大腸がん検体回収（以下、「大腸回収」）・尿検査・血圧・腹囲・会計各1名、眼底・採血・心電図各2名、問診3名の合計14名のスタッフ編成を基準とし、前年度の受診者数や、受診勧奨の状況を勘案してスタッフを配置していた。

しかし、予約健診を導入したことで、予約数を事前に把握することができ、予約数に応じたスタッフ数を配置することが可能となった。

現在の当支部の特定健診は、受付を8～9段階（各30分）に分けて呼出している。健診の流れは以下のとおりである。

①受付→②大腸回収→③質問票確認→④尿検査・身体計測→⑤血圧→⑥問診→⑦眼底→⑧採血→⑨腹囲→⑩診察→⑪心電図（男）→⑫心電図（女）→⑬会計→⑭胸部レントゲン

2　予約健診の工夫

⑴　特定健診の予約数に応じたスタッフ編成表を作成した（表2）。

⑵　予約数が少なく、スタッフ数を減らして健診を行う場合には、以下のような工夫をした。

①問診担当者が血圧を兼務する
（スクリーンで囲んだ問診スペースで、血圧も測定をする）。
②腹囲測定に看護師を配置し、他の業務を支援する
（血圧や問診、採血業務等）。
③質問票確認・大腸回収を問診担当者が兼務する。
④心電図を性別で分けて先行実施する。

受診者へのアンケート

2021年4月～10月までの受診者を対象に、予約健診についてのアンケートを実施し、3,746件の回答を得た（図1）。

表 2 スタッフ編成表（特定健診）

（単位：人）

循環器健診総数	呼出数/30 分	大腸回収	質問票確認*f	尿検査	血圧	問診	眼底	採血	腹囲	心電図	会計	合計
～60	7.5	0	0	1	1	1*a	1	1	1(Nrs)	1*c	1	8
～80	10	0	0	1	1	2*a	1	2*e	1(Nrs)	1*c	1	10
～100	12.5	1	0	1	1	2*b	1	2	1(Nrs)	2	1	12
～120	15	1	0	1	1	2*b	1	2	1	2	1	12
～140	17.5	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1	13
～160	20	1	1	1	1	2	1	2	1	2	1	13
～180	22.5	1(Nrs)	1	1	1	3	1	2	1	2	1	14
～200	25	1(Nrs)	1	1	1	3	1	2	1	2	1	14
201～240	30	1(Nrs)	1	1	1	3	2*d	2	1	2	1	15

*a:大腸がん回収・質問票確認兼務／*b:質問票確認兼務／*c:男女入れ替え／*d:内 1 名は介助
*e:心電図介助兼務／*f:2021 年から新規で開始

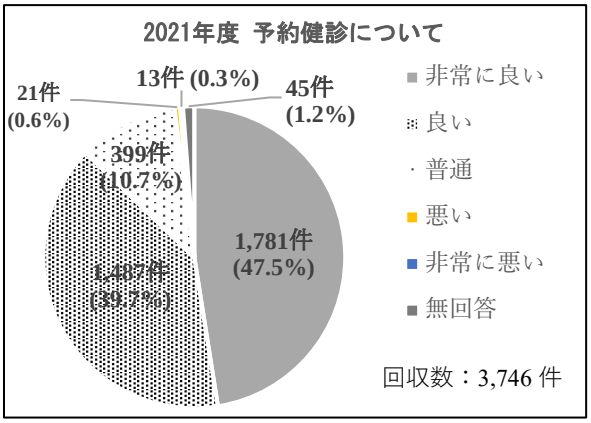


図 1　受診者へのアンケート結果

結果

1　感染防止対策

現在までに健診会場での新型コロナウイルスの感染は確認されていない。

2　予約健診の体制・工夫

スタッフ編成表を作成したことにより、予約人数に応じたスタッフ配置を容易に行うことが出来るようになった。

スタッフ数を少なくするため、問診担当者が血圧を測定する場合では、受診者が血圧測定をしている際に、質問票確認や大腸回収を行い、効率的に実施をすることができた。しかし、受付開始直後に受診者が集中する場合などでは、健診会場が混雑し、対応に苦慮することもあった。

腹囲測定に看護師を配置することは、腹囲測定の前検査が採血であるため、止血時間を利用して、他検査を支援することが可能となり、円滑に健診が流れる要因となった。

心電図の男女入れ替えでは、性別を分けて先行実施することで、健診の流れが滞らず受診者も分散でき、密を防ぐことに繋がった。

3　受診者へのアンケート結果

予約健診についてのアンケートは非常に良い：47.5%、良い：39.7%、普通：10.7%、悪い：0.6%、非常に悪い：0.3%、無回答：1.2%で、87.2%が非常に良い・良いという評価であった。受診者からの意見としては、「予約制なので、とてもスムーズで良かった」、「感染対策が十分にされていたのに早く終わった」などの意見があった。

非常に悪い・悪いという意見では、時間帯により予約数の偏りが見られ、「待ち時間が長い」、「人との距離が短い」という意見もあった。

まとめ

感染防止対策マニュアルについては、随時内容の改正を行っており、今後も状況に応じて見直しを行い、感染対策を行う必要がある。

予約健診の導入は、受診者から高い評価を得られた。それは、健診がスムーズに流れるようスタッフ一人ひとりが健診状況を把握し、他業務との兼務や支援する等、健診の流れを円滑にするよう努めた結果であると考える。引き続き、感染防止の徹底と円滑な健診が実施できる環境を整備し、受診者に安心で満足できる健診を提供できるよう努めていきたい。

第3期特定健康診査における眼底検査に関する検討

(公財)茨城県総合健診協会　○佐藤　朋子　小泉　友季　宮川　孝康　大山　結花
大内　圭介　根本 ひろみ　小川　守

はじめに

平成 30 年度から第 3 期の特定健康診査(以下「特定健診」)が開始され、詳細な健診項目(以下「詳細」)の該当基準が変更された。

当支部では、「詳細」に該当しない場合でも、実施主体と個別契約して実施する場合(以下「付加」)と、受診者が希望(検査料金は受診者自己負担)して実施する場合(以下「自己」)がある。

また、第 2 期まで片眼撮影で眼底検査を行っていたが、第 3 期から両眼撮影に変更となった(「循環器病予防ハンドブック(第 7 版)」で推奨されている)。

今回、特定健診における眼底検査の KW 判定内訳と、眼科的所見の有所見数及び要精検率について検討したので報告する。

対象

令和元年度に地域健診を受診した 209,470 人のうち特定健診を受診した市町村国保被保険者 119,705 人と社会保険被扶養者 20,827 人の計 140,532 人を対象とした。

方法

厚生労働省で定められた眼底検査の「詳細」の該当基準は表 1 のとおりである。これに基づいて、当支部では当該年度の血圧の基準に該当するものを「詳細(圧)」、前年度の血糖検査の基準に該当するものを「詳細(糖)」、両方に該当するものを「詳細(糖・圧)」に分けて眼底検査を実施している。

今回、令和元年度の眼底検査実施者を「詳細(圧)」・「詳細(糖)」・「詳細(糖・圧)」と、「付加」・「自己」の KW 判定内訳を比較検討した。

また、撮影した両眼を右眼のみ・左眼のみと仮定した条件で、眼科的所見の有所見数及び要精検率を比較検討した。

表 1　眼底検査の「詳細」該当基準

血圧	収縮期 140mmHg 以上　又は 拡張期 90mmHg 以上
血糖	空腹時血糖値が 126mg/dl 以上、 HbA1c(NGSP 値)6.5%以上　又は 随時血糖値 126mg/dl 以上

※当該年度の特定健診の結果等において、上記の基準のいずれかに該当した者、ただし、当該年度の特定健診の結果等において、血圧の基準に該当せず、かつ血糖検査の結果の確認が出来ない場合は、前年度の血糖検査の結果が基準に該当した者を含む。

実績

【眼底検査実施者数】

特定健診受診者 140,532 人のうち、眼底検査を実施したのは 130,739 人(93.0%)であった。

【「詳細」の該当者数】

「詳細」の該当者数は 36,907 人であり、特定健診受診者の 26.3%であった。

「詳細」実施理由別の内訳は、詳細(圧)の該当者が 26,418 人(18.8%)、詳細(糖)の該当者が 7,707 人(5.5%)、詳細(糖・圧)の該当者が 2,782 人(2.0%)であった。

【「付加」・「自己」の該当者数】

「付加」・「自己」の該当者数は 93,832 人であり、特定健診受診者の 66.8%であった。

表 2　実施理由別 KW 判定内訳　　単位：人(%)

	KW-0	KW-Ⅰ	異常認めず	KW-Ⅱa 要指導	KW-Ⅱb	KW-Ⅲ	KW-Ⅳ	要精密検査	KW-不能	合計
詳細	20,836 (56.5)	14,079 (38.1)	34,915 (94.6)	1,548 (4.2)	406 (1.1)	4 (0.0)	1 (0.0)	411 (1.1)	33 (0.1)	36,907 (100)
付加 自己	75,555 (80.5)	16,208 (17.3)	91,763 (97.8)	1,486 (1.6)	526 (0.6)	0 (0.0)	0 (0.0)	526 (0.6)	57 (0.1)	93,832 (100)
合計	96,391 (73.7)	30,287 (23.2)	126,678 (96.9)	3,034 (2.3)	932 (0.7)	4 (0.0)	1 (0.0)	937 (0.7)	90 (0.1)	130,739 (100)

(　)内は実施理由別該当者数に対する割合

表 3　「詳細」該当者 KW 判定内訳　　単位：人(%)

	KW-0	KW-Ⅰ	異常認めず	KW-Ⅱa 要指導	KW-Ⅱb	KW-Ⅲ	KW-Ⅳ	要精密検査	KW-不能	合計
詳細 (圧)	14,823 (56.1)	10,190 (38.6)	25,013 (94.7)	1,075 (4.1)	304 (1.2)	3 (0.0)	0 (0.0)	307 (1.2)	23 (0.1)	26,418 (100)
詳細 (糖)	4,810 (62.4)	2,518 (32.7)	7,328 (95.1)	304 (3.9)	66 (0.9)	1 (0.0)	1 (0.0)	68 (0.9)	7 (0.1)	7,707 (100)
詳細 (糖･圧)	1,203 (43.2)	1,371 (49.3)	2,574 (92.5)	169 (6.1)	36 (1.3)	0 (0.0)	0 (0.0)	36 (1.3)	3 (0.1)	2,782 (100)
合計	20,836 (56.5)	14,079 (38.1)	34,915 (94.6)	1,548 (4.2)	406 (1.1)	4 (0.0)	1 (0.0)	411 (1.1)	33 (0.1)	36,907 (100)

(　)内は「詳細」基準別該当者数に対する割合

表 4　撮影条件別 眼科的所見の有所見数　　単位：人(%)

	眼底検査　実施数	有所見数	要精密検査数
両眼	130,739 (100)	29,461 (22.5)※	28,455 (21.8)
右眼のみ	129,664 (100)	19,641 (15.1)	18,990 (14.6)
左眼のみ	129,612 (100)	20,053 (15.5)	19,387 (15.0)

※　右眼及び左眼のどちらか一方、又は両眼に所見を有する者

(　)内は眼底検査実施数に対する割合

結果

【実施理由別 KW 判定内訳】表 2 参照

眼底検査実施者(130,739 人)のうち、異常認めず(KW-0、I)は 126,678 人(96.9%)、要指導(KW-IIa)は 3,034 人(2.3%)、要精密検査(KW-IIb、III、IV)は 937 人(0.7%)であった。

【「付加」･「自己」該当者 KW 判定内訳】表 2 参照

要精密検査は 526 人(0.6%)であった。

なお、「付加」･「自己」の要精密検査は 526 人で、高血圧、糖尿病の治療又は既往のある者は 331 人(0.4%)、治療又は既往のない者は 195 人(0.2%)であった。

【「詳細」該当者 KW 判定内訳】表 3 参照

要精密検査は 411 人(1.1%)であり、その内訳は、詳細(圧)307 人(1.2%)、詳細(糖)68 人(0.9%)、詳細(糖･圧)36 人(1.3%)であった。

【撮影条件別 眼科的所見の有所見数】表 4 参照

眼科的所見は、両眼の有所見数が 29,461 人(22.5%)、要精検率が 21.8%、右眼の有所見数が 19,641 人(15.1%)、要精検率が 14.6%、左眼の有所見数が 20,053 人(15.5%)、要精検率が 15.0%であり、両眼撮影と片眼撮影では要精検率で約 7%(右眼 7.2%、左眼 6.8%)の差が認められた。

まとめ

要精検率は「詳細」該当者が非該当者より高いことから、第 3 期特定健診の「詳細」該当基準は、動脈硬化の発見に有効であることが確認できた。

また、「付加」･「自己」で眼底検査を実施することは、治療又は既往のない有所見者の発見につながることも確認できた。

眼科的所見については、両眼撮影と片眼撮影で要精検率に隔たり(約 7%)があることから、第 2 期までは見過ごされていた可能性のある所見が、両眼撮影により発見できたと考える。

乳房構成別に見たマンモグラフィ検診成績の検討

（公財）茨城県総合健診協会　○塙　浩実　水越 直美　阿部 亜希子　稲垣 和華子
綿引　雅子　平塚　南　緑川　江美　川島　沙也佳
堂川　祐喜　嶋田 和広　根本 ひろみ　小川　守

はじめに

マンモグラフィにおいて、乳房構成は、脂肪性、乳腺散在、不均一高濃度、極めて高濃度の 4 つに分類され、それぞれ病変の検出感度が異なると言われている。乳房構成別にマンモグラフィ検診の成績を検討したので、報告する。

対象と方法

平成 27 年度から令和元年度の 5 年分の乳がん検診受診者 166,463 名（表 1）を、ND 群（Non-Dense:脂肪性と乳腺散在）、D 群（Dense:不均一高濃度と極めて高濃度）に分け、検診成績について検討した。

結果

受診者数の乳房構成割合（H27～R1）は ND 群が 56.7%、D 群が 43.3%だった（図 1）。デンスブレスト対応ワーキンググループ「対策型乳がん検診における「高濃度乳房」問題の対応に関する報告書」[1] とほぼ同じ結果であった。

要精検者数の乳房構成割合（H27～R1）は、ND 群が 3,198 名（54.7%）、D 群が 2,650 名（45.3%）だった。要精検率は、ND 群が 3.39%、D 群が 3.68%、がん発見率は、ND 群が 0.30%、D 群が 0.21%、陽性反応適中度は、ND 群が 8.8%、D 群が 5.7%であった。D 群は ND 群に比べて、要精検率が高く、がん発見率、陽性反応適中度が共に低い傾向であった（表 2）。

表1　マンモグラフィ検診実績（H27～R1）

年度	受診者数	要精検者数	要精検率(%)	精検受診者数	精検受診率(%)	がん発見数	がん発見率(%)	0期･I期がん数	0期･I期がん率(%)	陽性反応適中度(%)
H27	33,657	1,402	4.2	1,312	93.6	80	0.24	63	78.8	5.71
H28	33,451	1,193	3.4	1,101	92.3	80	0.24	59	73.8	6.71
H29	33,074	1,135	3.4	1,078	95.0	86	0.26	67	77.9	7.58
H30	33,095	1,165	3.5	1,101	94.5	86	0.26	63	73.3	7.38
R1	33,186	953	2.9	892	93.5	99	0.30	72	72.7	10.39
合計	166,463	5,848	3.5	5,484	93.8	431	0.26	324	75.2	7.37

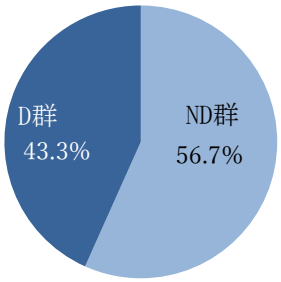


図1　受診者数の乳房構成割合（H27～R1）

表 2　要精検者数の検診成績（H27～R1）

	要精検者数	要精検率（%）	がん発見率（%）	陽性反応適中度（%）
ND 群	3,198（54.7%）	3.39	0.30	8.8
D 群	2,650（45.3%）	3.68	0.21	5.7

年齢階級別要精検者数は、ND 群では 60 代、D 群では 40 代が最も多く、発見がん数も同様に、ND 群では 60 代、D 群では 40 代が最も多かった（表 3）。

乳房構成別発見がん割合は、ND 群の発見がん数は 281 名（65.2%）、うち早期がん数は 214 名（76.2%）を占めていた。また、D 群の発見がん数は150名（34.8%）、うち早期がん数は110名（73.3%）を占めており、ND 群と D 群に差異は認められなかった（表 4）。

考察

D 群は ND 群に比べ、要精検率は高いが、がん発見率及び陽性反応適中度がそれぞれ低かったため、検出感度が低いといえる。乳腺量が多いため、乳腺の伸展に注意してポジショニングを行い、偽陽性率を下げなければならない。さらに、D 群の感度及びがん発見率が優れていると言われている乳房超音波検診を併用できれば良いが、対策型検診は市町村によって受診項目が異なるという課題もある。

ND 群と D 群とでは検出感度が異なったが、早期がんの発見率はほぼ同じ結果であったため、同等の精度で検診が実施できていると言える。

まとめ

乳腺がしっかりと広げられた画像を撮影することで、高濃度乳房でも検出感度を上げる事ができれば、マンモグラフィ検診の精度向上につながると考えられる。

今後も一例でも多く早期がんの発見につながる画像の撮影に努め、診断能力の高いマンモグラフィ検診を続けていきたい。

表3　年齢階級別要精検者数の検診成績（H27～R1）

年齢	ND群				D群			
	要精検者数	がん発見数	がん発見率(%)	陽性反応適中度(%)	要精検者数	がん発見数	がん発見率(%)	陽性反応適中度(%)
～39	2	－	－	－	2	－	－	－
40～49	820	32	0.16	3.90	1,372	53	0.17	3.86
50～59	682	52	0.25	7.62	581	33	0.20	5.68
60～69	1,088	116	0.34	10.66	510	45	0.26	8.82
70～79	560	75	0.40	13.39	174	19	0.28	10.92
80～	46	6	0.01	13.04	11	－	－	－
計	3,198	281	0.30	8.79	2,650	150	0.21	5.66

表 4　乳房構成別発見がん割合（H27～R1）

	発見がん数(%)	0 期・Ⅰ期(%)	Ⅱ期以上(%)
ND 群	281 (65.2)	214 (76.2)	67 (23.8)
D 群	150 (34.8)	110 (73.3)	40 (26.7)
合計	431	324	107

参考文献

・1）平成 29 年 3 月 21 日　デンスブレスト対応ワーキンググループ　対策型乳がん検診における「高濃度乳房」問題の対応に関する報告書

腸内細菌検査における PCR 法導入前後の腸管出血性大腸菌の検出状況について

（公財）茨城県総合健診協会　○浜名　洋雅　松本　了子　澤田　博美
加瀬　香　檜山　浩一　芥川　悦子

はじめに

当支部においては 2010 年 4 月から、飲食物取り扱い者・水道事業従事者・社会福祉関係者等を対象に、腸管出血性大腸菌（以下「EHEC」という）の検出を目的とした腸内細菌検査を実施している。

検査開始から暫くは O157・O26・O111 の 3 種を主とした検査態勢（分離培養法）で実施してきたが、近年 3 種以外のベロ毒素（VT）産生株に対する需要が高まってきたことから、これに対応すべく、2020 年 4 月から VT 産生遺伝子を標的とした PCR 法を導入した。

今回、分離培養法と PCR 法の EHEC 検出状況について比較検討したので報告する。

対象と方法

⑴ 分離培養法

① 対象

2010 年 4 月から 2020 年 3 月までの 10 年間の 1,100,933 検体

② 検査手順

	工程	使用培地・試薬等
	糞便検体	キャリーブレアー培地
1 日目	分離培養 ↓ 37℃18 時間	CT-SMAC 培地*1 CT-RMAC 培地*2 CT-SBMAC 培地*3
2 日目	確認培養 ↓ 37℃18 時間	TSI 培地/LIM 培地/CLIG 培地
3 日目	血清型別試験 毒素検出試験 簡易同定キット ↓ 37℃18 時間	病原性大腸菌免疫血清「生研」 デュオパス・ベロトキシン ID テスト EB-20「ニッスイ」
4 日目	簡易同定キット判定	
	毒素検出試験	RPLA 法
5 日目	結果確定・報告	

*1：セフィキシム添加ソルビトールマッコンキー寒天培地
*2：セフィキシム添加ラムノースマッコンキー寒天培地
*3：セフィキシム添加ソルボースマッコンキー寒天培地

⑵ PCR 法

① 対象

2020 年 4 月から 2021 年 9 月までの 1 年半の 55,764 検体

② 検査手順

	工程	使用培地・試薬等
	糞便検体	キャリーブレアー培地
1 日目	懸濁液作成 ↓ 熱処理	
2 日目	PCR 検査 ↓ 80 分 ↓ 陽性　陰性 ↓ 分離培養 ↓ 37℃18 時間	CFX96 Deep Well 腸管系病原菌遺伝子検出試薬キット Ver.4 CT-SMAC 培地 SMAC 培地*4
3 日目	確認培養 増菌培養 毒素検出試験 血清型別試験 簡易同定キット ↓ 37℃18 時間	TSI 培地/LIM 培地/CLIG 培地 BHI 培地*5 デュオパス・ベロトキシン 病原性大腸菌免疫血清「生研」 ID テスト EB-20「ニッスイ」
4 日目	簡易同定キット判定	
	毒素検出試験	RPLA 法
5 日目	結果確定・報告	

*4：ソルビトールマッコンキー寒天培地
*5：ブレインハートインフュージョン寒天培地

結果

分離培養法では、検出された血清型は O157 のみの 10 株であり、検出率は 0.0009%であった。PCR 法では、6 株の EHEC を検出し、検出率は 0.0108%であった。検出された 6 株はすべて VT 産生株で、血清型の内訳は、O91 が 1 株、O103 が 1 株、O121 が 1 株、O157 が 1 株、病原大腸菌免疫血清に凝集しない O 型別不明のものが 2 株であった（表 1）。なお、このうち O91 および O 型別不明のうちの 1

株は、CT-SMAC 培地には発育せず、SMAC 培地上にのみコロニーの発育がみられた（表 2）。

表 1　検出された EHEC

対象	血清型	VT	検出率
2010 年 4 月～2020 年 3 月 1,100,933 検体	O157	VT1,2	0.0009%
	O157	VT1,2	
	O157	VT1	
	O157	VT1	
	O157	VT2	
	O157	VT2	
	O157	VT2	
	O157	VT2	
	O157	VT1,2	
	O157	VT2	
2020 年 4 月～2021 年 9 月 55,764 検体	O91	VT1	0.0108%
	O103	VT1	
	O121	VT2	
	O157	VT1,2	
	O 型別不明	VT1	
	O 型別不明	VT1,2	

表 2　PCR 法導入後の分離培地上での
血清型別の発育状況

血清型	CT-SMAC 培地 コロニー発育状況	SMAC 培地 コロニー発育状況
O91	非発育	発育
O103	発育	発育
O121	発育	発育
O157	発育	発育
O 型別不明	発育	発育
O 型別不明	非発育	発育

考察

⑴ PCR 法のメリット

PCR 法では、VT 産生遺伝子を標的としているため、血清型に左右されずに EHEC を検出することが可能であり、今回 PCR 法を導入した 1 年半の期間だけでも既に複数の血清型が検出されている。PCR 法導入後に検出された菌は、そのほとんどが CT-SMAC 培地にもコロニーの発育が見られたが、O91 のように、セフィキシムを添加した培地には発育しない菌の存在も確認できた。セフィキシムが添加された培地は、大腸菌以外の腸内細菌の発育を抑制するため、EHEC の検出に便利であるが、O91 のように抑制を受けてしまい、検出が困難となる場合もある。抑制を受ける血清型はセフィキシムが添加されていない SMAC 培地に発育させることで、性状の異なる多様な EHEC を検出することができた。

分離培養法では 6~7 名態勢で 3~4 時間かけて培地に塗抹し、培養後 2 名で判定に 2 時間を要した。PCR 法導入後は 1 名で PCR 検査を実施し、開始から判定まで 2 時間半で終えており、作業時間や必要人員を抑えることができている。

また、PCR 法にかかる材料費、消耗品費等の諸経費は、分離培養法と比較すると 1/7 程度まで削減することができている。

更に、PCR 法の導入により陰性検体の結果確定が 1 日短縮できた。

⑵ PCR 法のデメリット

PCR 法導入後は、陽性検体が出た場合、分離培養を 2 日目に行うため、導入前と比べて結果報告までの所要日数が 1 日延びてしまう。そのため、BHI 培地で増菌培養をする工程を新たに追加した。

BHI 培地に増菌培養する工程が増えたが、EHEC の検出率の増加や、前項で述べたように経済的・人的コストを削減できるなど、メリットが上回っている。以上のことから、PCR 法は有効な検査であると考える。

まとめ

当支部では PCR 法導入に伴い、検出可能な血清型が増加し、EHEC の検出率の増加につながった。PCR 法は分離培養法と比較して、陽性検体の確認検査に要する日数が 1 日延びるデメリットもある。その解消のため、増菌培養で検査日数を短縮するなどの工夫をしながら検査を実施している。

今後も、精度管理の向上に努め、受検者に正確な検査結果を迅速に提供できるように努めたい。

情報機器作業健康診断における健診結果と自覚症状の関連性について

（公財）茨城県総合健診協会　○高野　佳奈子　綿引　弘子　市ノ澤　幸子
平根　隆志　船橋　紀子　金敷　真紀

はじめに

2019 年 7 月に「情報機器作業健康診断における労働衛生のためのガイドライン」が施行され、対象者が拘束性のある作業（1 日に 4 時間以上）を行う者と、拘束性がなく自覚症状を有する者に変更された。ガイドラインに沿って対象者が絞られてきているが、まだ、十分でない事業所もみうけられる。

今回、健診結果と自覚症状の関連性について検討したので報告する。

対象

2018 年度～2020 年度までの 3 年間に、情報機器作業健康診断を受診した23,816名を対象とした。

方法

・健診結果ごとに有症状率を比較
・経年結果を比較し、自覚症状の変化を調査する
・自覚症状の内容について特徴を調査

自覚症状については 3 つのグループに分類した（表 1 参照）。

結果

1　グループごとの有症状者数及び有症状率

表 1　自覚症状の有症状率（3 年間）

分類	自覚症状の内容	有症状者数（%）
A	視器に関する症状	11,782（49.5）
B	筋骨格系の症状	8,280（34.8）
C	ストレスに関する症状	4,424（18.6）
実人数（有愁訴者数）		15,166（63.7）

自覚症状のグループ分類及び有症状者数、有症状率を表 1 に示す。視器に関する有症状者が最も多く 3 年間で 11,782 名、受診者の 49.5%を占めた。また、実人数は 15,166 名で受診者の 63.7%であった。

2　健診結果ごとの有症状率

健診結果及び健診結果ごとの有症状率を表 2 に示す。

⑴　健診結果ごとの有症状率

近見視力低下者（片眼でも「0.4 以下」）は 1,129 名（受診者の 4.7%）であり、「0.4 以下」の者は「0.5 以上」と比較し若干高い有症状率を示した。

作業環境では「問題あり」の者は 9,326 名（受診者の 39.2%）であった。「問題あり」の者は「問題なし」の者と比較し B，C の症状について 2 倍以上の有症状率であり、A の症状は全てのグループで有症状率が最も高値であった。また、全ての年度において「適当な休憩場所がない」の回答が最も多く、3 年間の平均で 18.4%と高値を示した。

作業条件（時間）では作業時間が 8 時間以上の者は 4,551 名（受診者の 19.1%）であり、作業時間が長くなるほど有症状率が高く、特に 8 時間以上の作業者が高い有症状率を示している。

⑵　自覚症状を有しない者の健診結果

近見視力低下者が 388 名（近見視力低下者の 34.4%）、作業環境で問題ありの者が 1,442 名（作業環境で問題ありの者の 15.5%）、作業時間が 8 時間以上の長時間の者が 1,301 名（8 時間以上作業者の 28.6%）認められた。

⑶　自覚症状の特徴

自覚症状のグループごとの有症状率は全ての健診項目で A＞B＞C であった。

表２　健診結果ごとの有症状者の内訳（3 年間）

健診結果			自覚症状数				自覚症状なし
項目	結果	人数	A	B	C	実人数	
近見視力	0.4 以下	1,129 (4.7)	627 (55.5)	378 (33.5)	221 (19.6)	741 (65.6)	388 (34.4)
	0.5 以上	22,687 (95.3)	11,150 (49.1)	7,898 (34.8)	4,177 (18.4)	14,422 (63.6)	8,265 (36.4)
作業環境	問題あり	9,326 (39.2)	6,638 (71.2)	4,882 (52.3)	2,917 (31.3)	7,884 (84.5)	1,442 (15.5)
	問題なし	14,490 (60.8)	5,499 (38.0)	3,394 (23.4)	1,310 (9.0)	7,282 (50.3)	7,208 (49.7)
作業条件（時間）	8ｈ以上	4,551 (19.1)	2,531 (55.6)	1,968 (43.2)	1,134 (24.9)	3,250 (71.4)	1,301 (28.6)
	4～8ｈ	14,932 (62.7)	7,639 (51.2)	5,260 (35.2)	2,686 (18.0)	9,750 (65.3)	5,182 (34.7)
	4ｈ未満	4,333 (18.2)	1,624 (37.5)	1,063 (24.5)	607 (14.0)	2,166 (50.0)	2,167 (50.0)

表３　経年結果（1 年後の結果）

健診項目		健診項目改善あり		健診項目改善なし	
		n （%）	自覚症状あり（%）	n （%）	自覚症状あり（%）
近見視力低下（n=540）		276 (51.1)	175 (63.4)	264 (48.9)	181 (68.6)
	自覚症状あり（n=353）	178 (50.4)	144 (80.9)	175 (49.6)	150 (85.7)
	自覚症状なし（n=187）	98 (52.4)	31 (31.6)	89 (47.6)	31 (34.8)
作業環境に問題あり（n=4,774）		1,468 (30.7)	942 (64.2)	3,306 (69.3)	2,281 (69.0)
	自覚症状あり（n=3,995）	1,122 (28.1)	827 (73.7)	2,873 (72.0)	2,059 (71.7)
	自覚症状なし（n=779）	346 (44.4)	115 (33.2)	433 (55.6)	222 (51.3)
作業条件（時間）に問題あり（n=2,255）		901 (40.0)	608 (67.5)	1,354 (60.0)	1,005 (74.2)
	自覚症状あり（n=1,611）	619 (38.4)	512 (82.7)	992 (61.6)	878 (88.5)
	自覚症状なし（n=644）	282 (43.8)	96 (34.0)	362 (56.2)	127 (35.1)

３　経年結果

近見視力低下者、作業環境・作業条件（時間）に問題がある者について、経年比較が可能な者の１年後（2018 年度～2019 年度または 2019 年度～2020 年度）の結果を表 3 に示す。

近見視力低下者の内 276 名（51.1%）、作業環境に問題がある者の内 1,468 名（30.7%）、作業条件（時間）に問題がある者の内 901 名（40.0%）が、1 年後の健診で改善が認められた。また、有症状率は若干減少し、改善が認められない者に比較し低値を示した。作業環境や作業条件（時間）など個人での改善が難しい項目については改善率が低値であった。

自覚症状を有しない者の経年結果は、近見視力低下者の内 98 名（52.4%）、作業環境に問題がある者の内 346 名（44.4%）、作業条件（時間）に問題がある者の内 282 名（43.8%）が 1 年後の健診で改善が認められた。また、改善が認められなかった者の有症状率は、改善が認められた者に比較し高値を示した。

考察

近見視力低下者、作業環境・作業条件（時間）に問題がある者は、そうでない者より有症状率が高値であった。健診で自覚症状及びその要因を把握し指導を受けることで、改善に繋がる契機になると考えられる。また、慎重な問診聴取で自覚症状をもれなく聴取する事も重要であると考える。

自覚症状を有しない者については、近見視力低下者や作業環境・作業条件（時間）に問題がある場合は、健診時に自覚症状がなくても経年で自覚症状に発展することが考えられる。特に作業環境の問題を放置した場合、1 年後には半数以上に自覚症状がみられた。作業姿勢や業務外の情報端末使用の削減など個人の努力だけではなく、照度・採光の調整・負担の少ない端末の整備など、職場としての取り組みも重要と考えられる。

情報機器作業健康診断は、情報機器作業者の健康を維持するために、問題を早期に把握し対応することが可能であり、積極的に健診を推奨していきたい。

８　普及啓発事業

８－１　普及啓発活動

予防医学運動の一環として各関係機関の協力のもと、結核、がん、循環器の疾病予防に対する正しい知識の普及啓発や広報活動を次のとおり実施した。

１　健康づくり推進事業功労者の表彰

本県の健康づくり事業の推進に功労のあった個人、団体を表彰する「県民健康づくり表彰式」を県と共催し、特に当協会の事業推進に貢献のあった個人及び団体を表彰（協会長賞）した。

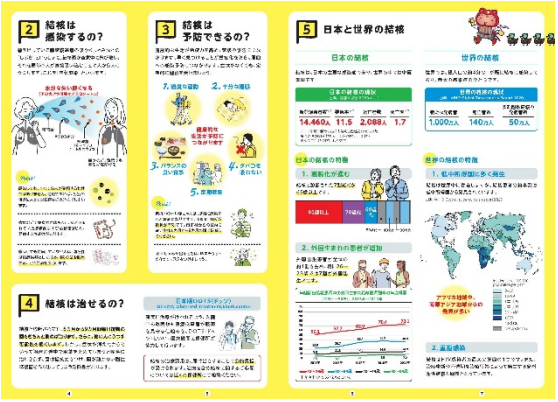
（表彰者）　個人８名、１団体

２　結核予防の推進

⑴　結核予防週間（毎年９月 24 日～30 日）の取組み

結核に関する正しい知識の普及と予防意識の啓発を図るため、結核予防週間ポスター及びパンフレットを県内全域に配付するとともに、スーパーマーケット（カスミ）の県内全店舗にリーフレットを設置した。併せて、当協会のホームページ、県及び市町村のホームページや SNS を通じて結核予防週間を周知した。

ポスター「結核予防週間」



パンフレット「結核の常識 2021」

⑵　複十字シール運動

結核予防会本部が行う、結核や肺がんなどの胸部疾患撲滅に向けた募金活動に支部として参加した。多くの個人や団体から募金を受け、結核・肺がん等の調査研究、開発途上国への結核対策支援、胸部検診車等の整備に役立てることができた。

複十字シール

3　がん征圧月間（毎年９月）の取り組み

県医師会と共催して、県内全域及びスーパーマーケット（カスミ）の県内全店舗にがん征圧月間ポスターを掲示するとともに、事務所がある水戸本部及び各センター並びに水戸駅南口、土浦駅西口のペデストリアンデッキに横断幕を掲げた。併せて、新聞広告やホームページ、茨城県公式ツイッター（現エックス）等を活用し、がん征圧月間を広く周知したほか、地域情報誌を通じて乳・子宮頸がん検診無料クーポン券を配布した。

水戸駅南口ペデストリアンデッキへの横断幕掲示

土浦駅西口ペデストリアンデッキへの横断幕掲示

がん征圧月間ポスター

4　広報・健康教育活動

⑴　上部団体機関誌「複十字」、「対がん協会報」、「予防医学ジャーナル」、「健康の輪」を県、保健所、市町村等へ配布した。

⑵　がん予防や生活習慣病予防に関する、パネル、症例モデル等視聴覚教材の無料貸出を行った。

⑶　世界禁煙デー（毎年 5/31）にあわせ、禁煙ポスターを県内全域（保健所、市町村保健センター等）へ配布し、禁煙啓発活動を行った。

⑷　児童・生徒を対象とした小児生活習慣病予防健診の要精密検査者及び希望者に対し、保護者を交えて、結果の見方並びに生活習慣病改善に向けた動画を上映するとともに、オンラインによる小児科専門医師の個別相談を行った。

禁煙ポスター

９ 協 会 案 内

けんこうリンク

公益財団法人 茨城県総合健診協会

９－1 各種研究委員会

9-1-1　令和3年度研究委員会開催事項

皆様に信頼される健診結果をお届けするため、各種検診・検査ごとに研究委員会を設け、判定技術の向上に努めています。研究委員会は、筑波大学等公的医療機関の専門医を代表世話人に、県内外の優れた医師により組織しており、主に前年度の症例検討、専門医師等講演会を開催し、判定基準の策定、診断結果のフィードバック、医療・検査・健診情報の提供、実績報告などを行っています。

研究委員会	開催内容	開催日 代表世話人 参加人数
細胞検査診断委員会（子宮がん） （オンライン）	・令和2年度子宮がん検診細胞検査実績報告 ・令和2年度細胞診断・組織診断不一致例及び要追跡例における県産婦人科医会二次追跡結果について ・「エストロゲン投与後、細胞診の再検査」コメントの追加について	令和4年2月17日 沖　明典 参加者22名
消化器検診研究委員会 （オンライン）	・令和2年度消化器検診実績報告 ・症例検討	令和4年2月18日 鈴木　英雄 参加者15名
肺がん検診研究委員会 （オンライン）	・令和2年度肺がん検診実績報告 ・症例検討	令和4年3月2日 鏑木　孝之 鬼塚　正孝 金敷　真紀 参加者39名
眼底検査研究委員会 （オンライン）	・令和元年度及び2年度の眼底検査実績報告 ・症例検討	令和4年3月3日 勝又　俊二 参加者 8名
乳がん検診研究委員会(乳房超音波) （オンライン）	・令和2年度乳がん検診実績報告 ・症例検討	令和4年3月4日 植野　映 参加者 7名
前立腺がん検診研究委員会 （オンライン）	・令和2年度前立腺がん検診実績報告 ・意見交換	令和4年3月14日 西山　博之 参加者 4名
心電図検査研究委員会 （オンライン）	・令和元年度及び2年度の心電図検査実績報告 ・緊急処理心電図について ・症例検討	令和4年3月15日 山口　巖 田口　修一 参加者 8名
腹部超音波検診研究委員会 （オンライン）	・令和2年度腹部超音波検診実績報告 ・症例検討	令和4年3月16日 田中　直見 参加者 6名

9-1-2　研究委員会委員名簿

令和5年4月1日現在　委員氏名五十音順

肺がん検診研究委員会

	青木弘道	あおき内科クリニック
○	赤荻栄一	古河市古河福祉の森診療所
	阿野哲士	国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
○	雨宮隆太	雪谷大塚クリニック
	飯島弘晃	筑波メディカルセンター病院
	飯田英次	飯田英次事務所
	飯塚尚志	志村大宮病院
	石井幸雄	国立病院機構 茨城東病院
	石川成美	あい太田クリニック
	石川博一	筑波メディカルセンター病院
	石川昌英	さくら内科・呼吸器内科クリニック
	石橋敦	水戸協同病院
	稲垣雅春	土浦協同病院
	稲毛芳永	国立病院機構 水戸医療センター
	井上雅樹	みなのクリニック内科呼吸器科
	内海啓子	安房地域医療センター
	遠藤健夫	国立病院機構 水戸医療センター
	大瀬寛高	神立病院
	大塚眞人	きぬ医師会病院
	大塚盛男	筑波記念病院
	小川功	茨城西南医療センター病院
	奥村敏之	茨城県立中央病院
◎	鬼塚正孝	平間病院
	籠橋克紀	牛久神谷内科クリニック
◎	金敷真紀	茨城県総合健診協会
	金本幸司	牛久愛和総合病院
◎	鏑木孝之	茨城県立中央病院
	蒲原一之	国立スポーツ科学センター
	菊池教大	国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
	清嶋護之	茨城県立中央病院
	笹谷悠惟果	
○	佐藤浩昭	筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター
	佐藤幸夫	筑波大学
	塩山靖和	獨協医科大学病院
	芝田佳三	芝田クリニック
	司馬清輝	むすび葉クリニック渋谷
	島田梨紗	ホームオンクリニックつくば
	鈴木久史	日立製作所 日立総合病院
	角昌晃	みなのクリニック内科呼吸器科
	陶山時彦	みなのクリニック内科呼吸器科
	冨岡真一郎	水戸赤十字病院
	内藤隆志	つくば総合健診センター
	中島禎一	多摩健康管理センター
○	西村嘉裕	いばらき診療所みと

	橋本幾太	茨城県立中央病院
	橋本俊夫	水府病院
	濱田雅史	いちはら病院
	原口典博	つくばセントラル病院
	檜澤伸之	筑波大学
	福田潔	県南病院
	舩山康則	筑波学園病院
	古川欣也	東京医科大学茨城医療センター
	湊孝治	
	望月美恵	
	柳生久永	みなのクリニック内科呼吸器科
	山口昭三郎	茨城県立中央病院
	吉田進	筑波記念病院
	和田光功	茨城西南医療センター病院
	渡邉治	水府病院
	渡部厚一	筑波大学

＊◎は代表世話人、○は世話人

消化器検診研究委員会

	石川演美	シニア健康センターしおさい
○	生方英幸	霞ヶ浦成人病研究事業団
	海老原次男	龍ヶ崎済生会病院
	太田代安律	おおたしろクリニック
	影山隆久	宗仁会病院
	樫村博正	樫村内科消化器科クリニック
	金原章郎	日鉱記念病院
	川西宣裕	筑波学園病院
	黒羽昭夫	黒羽内科医院
	齋藤洋子	茨城県メディカルセンター
	柴原健	柴原医院
	菅野千秋	日立製作所 ひたちなか総合病院
	鈴木考治	愛友会 勝田病院
	田澤潤一	土浦協同病院
○	対馬健祐	きぬ医師会病院
◎	土屋輝一郎	筑波大学
○	富田慎二	坂本内科医院
	中島禎一	多摩健康管理センター
	中原朗	筑波記念病院
	中村光男	水戸済生会総合病院
	西川貴之	らいおんクリニック押切
	仁平武	水戸済生会総合病院
○	平井信二	日立製作所 日立総合病院
○	藤枝邦昭	石本病院
顧	細井董三	東京都がん検診センター
	松本尚志	松本クリニック
	三代寧	三代内科クリニック

	山　口　高　史	国立病院機構 水戸医療センター
	和　田　光　功	茨城西南医療センター病院

＊顧は顧問、◎は代表世話人、○は世話人

細胞検査診断(喀痰細胞診)研究委員会

◎	赤　荻　榮　一	古河市古河福祉の森診療所
	飯　嶋　達　生	茨城県立中央病院
	稲　毛　芳　永	国立病院機構 水戸医療センター
	稲　留　征　典	国立病院機構 水戸医療センター
	小　川　　功	茨城西南医療センター病院
◎	金　敷　真　紀	茨城県総合健診協会
	後　藤　行　延	筑波大学
	鈴　木　恵　子	
	髙屋敷　典　生	筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター
	古　川　欣　也	東京医科大学茨城医療センター
	南　　優　子	国立病院機構 茨城東病院
	森　下　由紀雄	東京医科大学茨城医療センター
	淀　縄　　聡	淀縄医院

＊◎は代表世話人

細胞検査診断（子宮細胞診）研究委員会

	青　木　雅　弘	青木医院
	秋　山　　梓	筑波大学
	新　井　ゆう子	国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
	飯　嶋　達　生	茨城県立中央病院
	石　渡　　勇	石渡産婦人科病院
	石　渡　　巌	石渡産婦人科病院
	稲　留　征　典	国立病院機構 水戸医療センター
	岡　田　智　志	国際医療福祉大学成田病院
◎	沖　　明　典	筑波大学 地域臨床教育センター
	越　智　寛　幸	茨城県立中央病院
	小　貫　麻美子	昭和大学病院
	河　野　圭　子	
	櫻　井　　学	ファミール産院いちかわ
	佐　藤　豊　実	筑波大学
	佐　藤　有　希	筑波記念病院
	椎　名　美　博	椎名産婦人科
	鈴　木　恵　子	
	鈴　村　博　一	
	高　野　克　己	日立製作所 日立総合病院
	髙屋敷　典　生	筑波大学附属病院 水戸地域医療教育センター
	角　田　　肇	日立製作所 日立総合病院
	手　島　研　作	ひたちなか母と子の病院
	中　尾　砂　理	筑波大学
	中　村　優　子	筑波大学

	西　田　正　人	国立病院機構 霞ヶ浦医療センター
	西　出　　健	筑波メディカルセンター病院
	野　末　彰　子	筑波メディカルセンター病院
	藤　村　正　樹	東京医科大学茨城医療センター
	堀　　眞佐男	水戸赤十字病院
	松　本　光　司	昭和大学病院
	森　下　由紀雄	東京医科大学茨城医療センター

＊◎は代表世話人

乳がん検診（乳房Ｘ線）研究委員会

	井　口　研　子	筑波大学
	池　田　達　彦	帝京大学医学部附属病院
	市　岡　恵美香	茨城西南医療センター病院
	伊　藤　吾　子	日立製作所 日立総合病院
◎	植　木　浜　一	茨城県メディカルセンター
	梅　本　　剛	医療法人慶友会 守谷慶友病院
	太田代　紀　子	おおたしろクリニック
	大　槻　紀　子	白十字総合病院
	岡　﨑　　舞	筑波大学
	加　藤　修　志	茨城西南医療センター病院
	清　松　裕　子	筑波大学
	鯨　岡　結　賀	筑波記念病院
	栗　原　俊　明	水戸赤十字病院
	越　川　佳代子	つくば総合健診センター
	佐　藤　宏　喜	水戸赤十字病院
	島　　正太郎	筑波メディカルセンター病院
	田　枝　督　教	水府病院
	東　野　英利子	つくば国際ブレストクリニック
	橋　本　幸　枝	筑波大学
	畠　　雅　弘	水府病院
	坂　東　裕　子	筑波大学
	平　野　　稔	国保旭中央病院
	福　田　禎　治	水戸ブレストクリニック
	森　　千　子	国立病院機構 水戸医療センター
	森　島　　勇	筑波メディカルセンター病院

＊◎は代表世話人

乳がん検診（超音波）研究委員会

	朝　田　理　央	つくば国際ブレストクリニック
	井　口　研　子	筑波大学
	伊　藤　吾　子	日立製作所 日立総合病院
◎	植　野　　映	つくば国際ブレストクリニック
	梅　本　　剛	医療法人慶友会 守谷慶友病院
	太田代　紀　子	おおたしろクリニック
	東　野　英利子	つくば国際ブレストクリニック
	坂　東　裕　子	筑波大学
	平　野　　稔	国保旭中央病院
	福　田　禎　治	水戸ブレストクリニック
	森　島　　勇	筑波メディカルセンター病院

＊◎は代表世話人

眼底検査研究委員会

○	糸　賀　ひでみ	水戸赤十字病院
	大　房　隆　行	水戸赤十字病院
◎	勝　又　俊　二	勝又眼科クリニック
○	木　内　貴　博	松本眼科
	佐　藤　正　樹	サトウ眼科
	品　川　樹　美	日立製作所 ひたちなか総合病院
	坪　井　一　穂	日立製作所 土浦診療健診センター
	寺　内　将　人	
	長　澤　徳　子	長沢眼科医院
○	野々山　智　仁	ののやま眼科
	長　谷　紫　織	はせ眼科
	平　岡　孝　浩	筑波大学
	山　本　享　宏	品川近視クリニック

＊◎は代表世話人、○は世話人

腹部超音波検診研究委員会

	石　田　博　保	国立病院機構 水戸医療センター
	鈴　木　考　治	愛友会 勝田病院
◎	田　中　直　見	小山記念病院
	富　沢　巧　治	茨城県総合健診協会
	富　田　慎　二	坂本内科医院
○	仁　平　　武	水戸済生会総合病院
○	松　本　尚　志	松本クリニック

＊◎は代表世話人、○は世話人

前立腺がん検診研究委員会

	大谷幹伸	茨城県古河保健所
	島居　徹	茨城県立中央病院
	富沢巧治	茨城県総合健診協会
◎	西山博之	筑波大学
	根来宏光	筑波大学

＊◎は代表世話人

先天性代謝異常検査等研究委員会

	泉　維昌	茨城県立こども病院
◎	鴨田知博	つくばキッズクリニック

＊◎は代表世話人

心電図検査研究委員会

	石光敏行	茨城県メディカルセンター
	悦喜　豊	日立製作所 ひたちなか総合病院
	江田一彦	米盛病院
	遠藤優枝	総合守谷第一病院
	瀬口秀孝	聖ヨハネ会 桜町病院
◎	田口修一	鉾田病院
○	富沢巧治	茨城県総合健診協会
	新堀耕基	志村大宮病院
◎	山口　巖	茨城県総合健診協会
	山内孝義	日立製作所 ひたちなか総合病院

＊◎は代表世話人、○は世話人

９－２ 令和3年度 各種研修会・講習会・学会参加状況

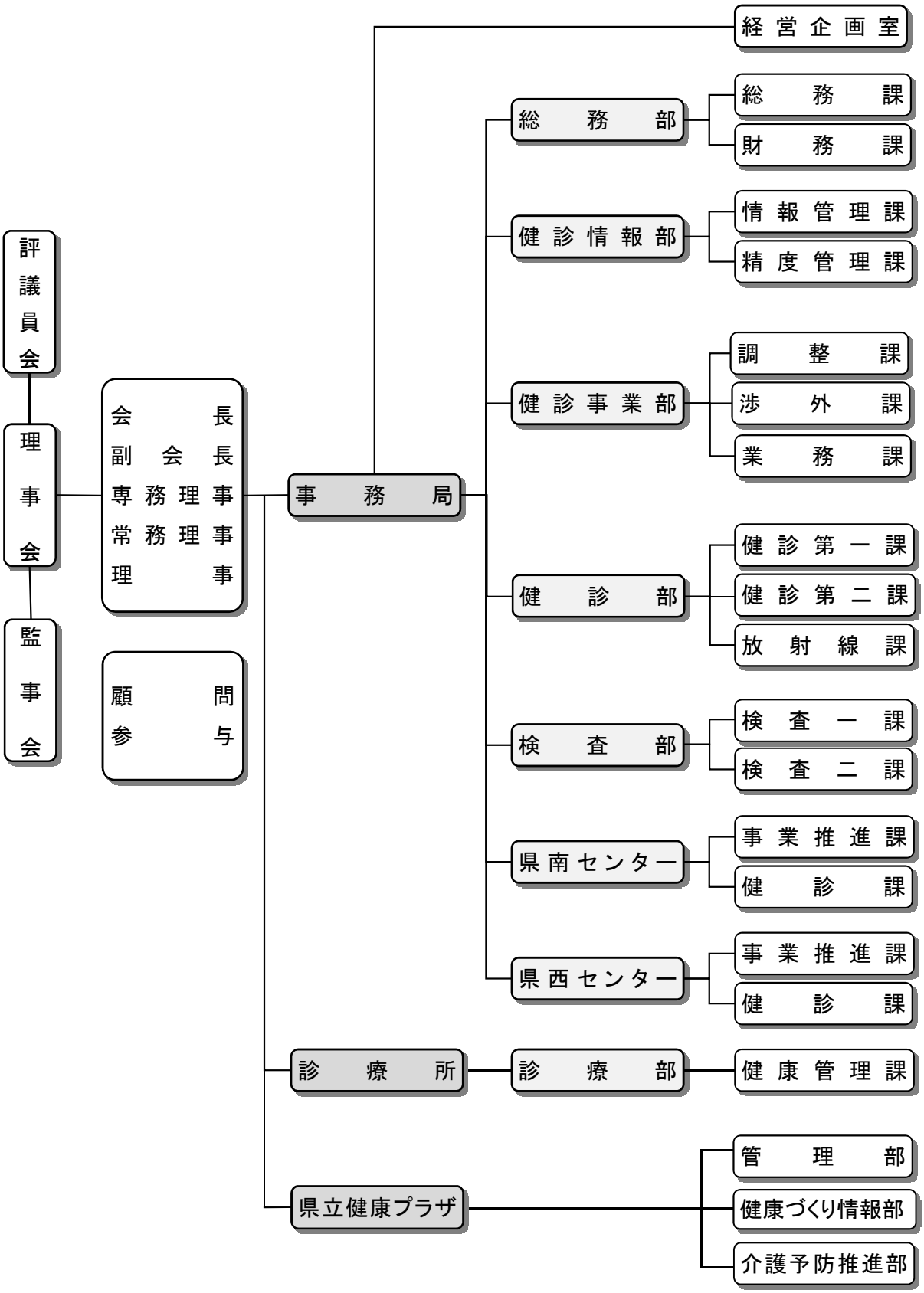
協会職員の技術の取得や、資質の向上を図るため、各種研修会、講習会、学会への参加を積極的に行っている。

■ 各種学会、研修会等	開催日・開催地	主催団体・参加人数
日本超音波医学会　第94回学術集会	R3.6.14～29 （全6日間） オンライン開催	日本超音波医学会 参加者2名
第62回日本臨床細胞学会総会（春季大会）	R3.6.18～7.11 （全24日間） オンライン開催	日本臨床細胞学会 参加者7名
令和3年度放射線業務従事者の健康影響に関する疫学研究リサーチコーディネーター会議	R3.7.7 オンライン開催	労働者健康安全機構労働安全衛生総合研究所 参加者2名
全国情報統計研修会	R3.8.27 オンライン開催	予防医学事業中央会 参加者2名
心電図判読塾	R3.9.15～16 オンライン開催	アスリード株式会社 参加者2名
第47回日本乳腺甲状腺超音波医学会学術集会	R3.10.9～10 オンライン開催	日本乳腺甲状腺超音波医学会 参加者2名
第31回日本乳癌検診学会学術総会	R3.12.10～24 （全15日間）	日本乳癌検診学会 参加者3名
情報機器作業検査ONLINE研修会	R4.2.2 オンライン開催	全国労働衛生団体連合会 参加者1名
日本マススクリーニング学会研修会	R4.2.2～3.9 （全5日間） オンライン開催	日本マススクリーニング学会 参加者2名
腹部エコーマスター講座　アドバンスドセミナー	R4.2.24 オンライン開催	アスリード株式会社 参加者1名
予防医学事業中央会令和3年度保健指導研修会	R4.3.4 オンライン開催	予防医学事業中央会 参加者1名
令和3年度診療放射線技師研修会	R4.3.16～17 オンライン開催	結核予防会 参加者1名

■ 上部団体等主催の大会・会議等	開催日・開催地	主催団体・参加人数
予防医学事業中央会　第1回常任企画委員会	R3.5.11 オンライン開催	予防医学事業中央会 参加者1名
予防医学事業中央会　第2回常任企画委員会	R3.6.21 オンライン開催	予防医学事業中央会 参加者1名
予防医学事業中央会　第1回全国運営会議	R3.7.7 オンライン開催	予防医学事業中央会 参加者4名
全国事務局長会議	R3.7.8 オンライン開催	日本対がん協会 参加者3名
予防医学事業中央会　第3回常任企画委員会	R3.7.27 オンライン開催	予防医学事業中央会 参加者1名
がん征圧全国大会	R3.9.8 オンライン開催	日本対がん協会 宮崎県健康づくり協会 参加者5名

予防医学事業中央会　第4回常任企画委員会	R3.9.9 オンライン開催	予防医学事業中央会	参加者1名
複十字シール運動担当者会議	R3.9.13 オンライン開催	結核予防会	参加者1名
結核予防会診療放射線技師協議会　近県幹事会	R3.10.22 オンライン開催	結核予防会	参加者1名
予防医学事業中央会　第5回常任企画委員会	R3.10.22 オンライン開催	予防医学事業中央会	参加者1名
第66回予防医学事業推進全国大会	R3.11.5 Ｌｉｖｅ配信	予防医学事業中央会	参加者6名
結核予防会関東甲信越支部ブロック会議	R3.11.12 オンライン開催	結核予防会 埼玉県健康づくり事業団	参加者4名
JATA災害支援協力者研修	R3.11.17 オンライン開催	結核予防会	参加者3名
予防医学事業推進関東甲信越地区会議	R3.11.19 オンライン開催	新潟県保健衛生センター	参加者6名
日本対がん協会関東甲信越支部連絡協議会	R3.12.10 オンライン開催	日本対がん協会 山梨県健康管理事業団	参加者4名
第55回全国予防医学技術研究会	R4.2.17～28 （全12日間） オンライン開催	予防医学事業中央会 ふくおか公衆衛生推進機構	参加者6名
予防医学事業中央会　第6回常任企画委員会	R4.3.2 オンライン開催	予防医学事業中央会	参加者1名
第73回結核予防全国大会	R4.3.8 オンライン開催	結核予防会	参加者4名

９－３ 組織図


評議員会
理事会
監事会
会長
副会長
専務理事
常務理事
理事
顧問
参与
経営企画室
事務局
総務部
総務課
財務課
健診情報部
情報管理課
精度管理課
健診事業部
調整課
渉外課
業務課
健診部
健診第一課
健診第二課
放射線課
検査部
検査一課
検査二課
県南センター
事業推進課
健診課
県西センター
事業推進課
健診課
診療所
診療部
健康管理課
県立健康プラザ
管理部
健康づくり情報部
介護予防推進部

９－４　案内図

〈所在地〉

協会本部は、県都水戸市の医療ゾーンにあります。ここ医療ゾーンには、茨城県中央保健所、衛生研究所、水戸市保健所などの公的機関や茨城県医師会などがあります。

また、茨城県内の各市町村との連携強化及び地域の皆様への利便性を図るため、県内2箇所に地区センターを設置していますとともに、県民の健康づくりの中核施設として、茨城県立健康プラザを茨城県の委託を受けて運営しています。

■ 本部

〒310-8501　茨城県水戸市笠原町489-5

TEL:029-241-0011(代)　FAX:029-241-0332

調　整　課	TEL:029-241-0044	(検体(腸内細菌・尿・血液等)回収)
渉　外　課	TEL:029-241-0542	(巡回健診・検査のお申込み)
精度管理課	TEL:029-241-0267	(がん検診要精密検査者追跡調査事業)
情報管理課	TEL:029-241-0569	(健診・検査の結果)
検 査 一 課	TEL:029-241-0547	(血液、腸内細菌、先天性代謝異常等検査)
健康管理課	TEL:029-241-0053	(職場・個人の健康診断、人間ドック等)

○交通のご案内

●バスをご利用の場合

水戸駅北口8番のりばから、関東鉄道バスまたは茨城交通バスで「本郷経由笠原行き」または「払沢経由笠原行き」で約15分、メディカルセンター前下車 、徒歩約3分

（所要時間:約18分 ）

●タクシーをご利用の場合

JR水戸駅北口または南口タクシーのりばから

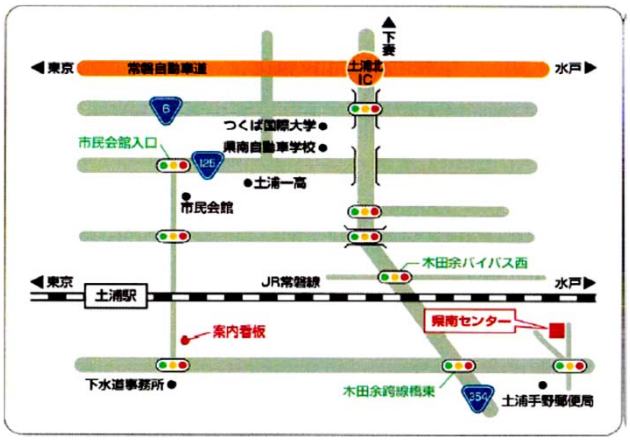
(所要時間:約10分)

■ 茨城県立健康プラザ

〒310-0852　茨城県水戸市笠原町993-2　いばらき予防医学プラザ内

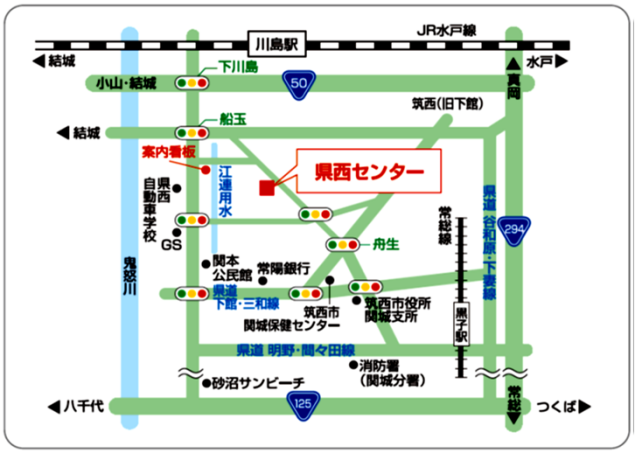
TEL:029-243-4171 FAX:029-243-9785

■ 県南センター



〒300-0025　茨城県土浦市手野町1-1
TEL:029-830-3355　FAX:029-828-0985

■ 県西センター



〒308-0125　茨城県筑西市関本分中37-1
TEL:0296-20-3480　FAX:0296-20-3482

事　業　年　報　令和３年度

発　行　日	令和５年12月
発　行　所	公益財団法人　茨城県総合健診協会
	〒310-8501　水戸市笠原町489-5
Ｔ　Ｅ　Ｌ	(029) 241-0011(代)
編集発行人	事務局長　金澤　秀房

けんこうリンク

（公財）茨城県総合健診協会

水戸市笠原町489-5
TEL　029(241)0011
URL　http://www.ibasouken.org/